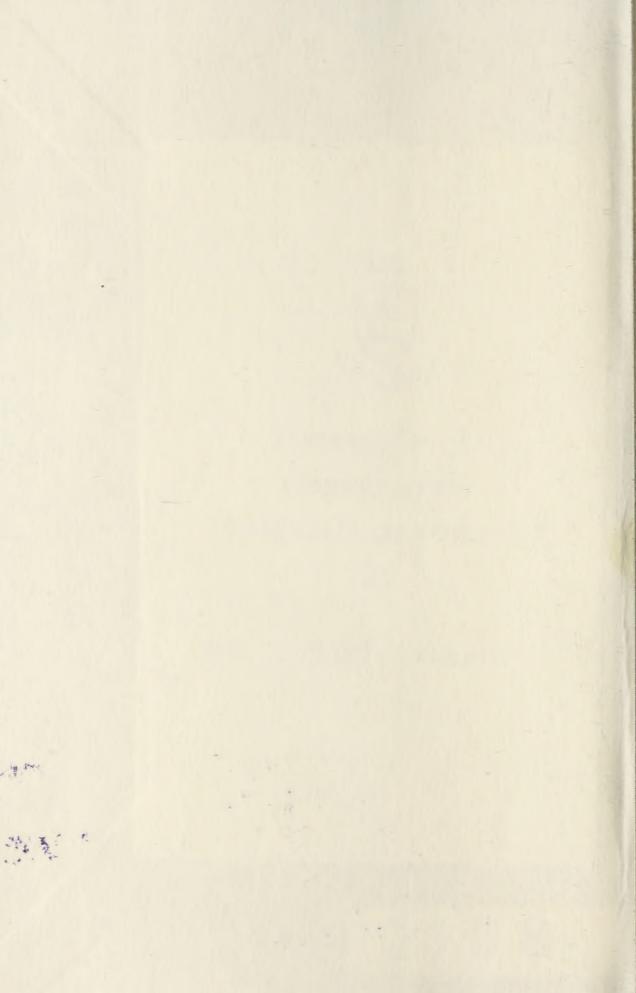
TESTICIES STELL

CHENG YU TUNG
EAST ASIAN LIBRARY
UNIVERSITY OF TORONTO LIBRARY
130 St. George Street
EAS8th FLOOR

TORONTO, CANADA M5S 1A5

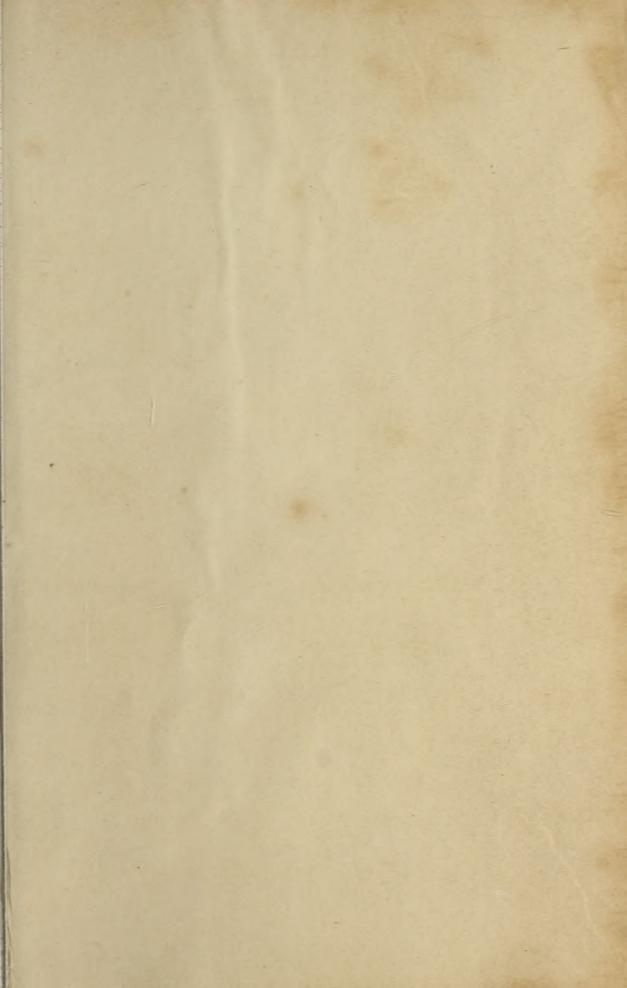




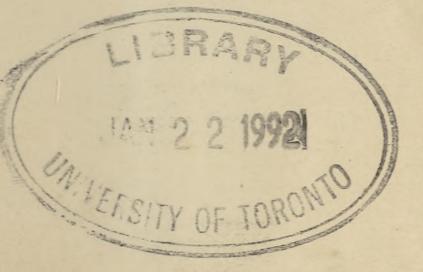


Presented to the
LIBRARY of the
UNIVERSITY OF TORONTO
by

Mr. Yoriki Iwasaki



文 新 真 宗 里 典



から 大き は から こうしょう

11 次	〇帖外九首和讃二四	〇自然法爾法語二二	〇回向文	〇善光寺和讃10元	〇悲歎述懷和讃10四	〇正像末和讃	〇高僧和讃四	〇淨土和讃一五	〇正信念佛偈 一	新眞宗聖典目次
	〇御文一帖目十五道二至	〇往生禮讃偈一豐	〇三誓偈四	〇歎佛偈一ラ	〇十四行偈一壹	〇願生偈三	〇文類正信偈一三回	〇伽陀三三	○御代々命日二元	〇改悔文二六

〇善知識御書ニニー	〇御傳鈔上下四二	〇嘆德文四七	〇報恩講私記四三	〇御俗姓御文四世	〇夏の御文 四通・・・・・・・四三一	〇御文五帖目廿二通三公	〇御文四帖目十五通 … 三三五	〇御文三帖目十三通三公	〇御文二帖目十五通二0年	
O阿爾陀經·····一造	〇觀无量壽經一三七	〇同 下 六九	〇大无量壽經上	〇横川法話	〇一枚起請文五元	〇與御書五三五	〇離山ノ御文三三	〇往還廻向文類至之	〇御裁斷御書至三	

正信念佛偈

度; 五" 唯? 如言 必; 成; 至" 本。 言。 濁; 說; 來? 至。 等; 心; 願? 心; 惡。 願。 所。 滅; 覺; 信。 名; 水? 時" 陀" 以, 度" 證; 樂; 號; 如; 群? 本。 與。 願。 大。 願。 正; 實; 生。 原。 出。 成; 涅。 爰。 言。 海? 海? 世。 就。 梁。 因。 業;

明清顯之中,即北難北信之邪作願。如言大道夏"度"中,樂"見之陀。如言大道夏"度"中,樂"見之陀。來之聖,日,西,之之受之憍,佛子本。與"明"之之,其"持"慢。本。其"世"之。之,无"甚"惡,願。

信シ顯な證う宣さ悉を龍り為#釋を 樂等示。歡說說說,能分樹立衆立迦如 易# 難言喜# 大洋 摧"大汽告节如章 行,行,地严乘。破"士"命,來不 水》 陸界生产无一有。出产南产楞萨 道。路。安了上,无,於,天。伽如 樂》苦》樂》法等見》世》色》山字 光。依如歸非天之應,唯和自知隱然 闡於修文命改觀的報於能分然於念式 横》多》无" 菩" 大》常。即" 繭" 超,羅,导,薩其悲。稱,時,陀,四 大《顯》光》造"弘"如言人;佛子 誓 真》如言論。誓,來 必言本意 顧望實達來認為思想。號等定義願望

信 佛 傷

入;遊"即》得,必许歸非為#廣 正生,煩意證,至。獲,入,度,由 死。腦,真,蓮,入,功,群,本 薗* 林! 如言華《大常德》生。願 示。現為法等職等會一大常彰等力 應,神之性,世。寒之寶,一,廻 化道通为身产界型数型海岸心上向

正学往。報告天艺校生三艺常业本 定意還是土作親門燒水藏門同門師 之。廻。因《害"仙》流"鸞》量 因之向为果为薩力經,支之處主營 唯計由 顯計論 歸非授工 菩然梁 信之他多誓言註音樂声淨透薩,天 心力,願?解,那,教,禮子子

夏子萬了唯子道《諸》必是證言恶。 荫。善明,綽,有,至》知,染: 憲》自"淨,决章 衆主 无·生,凡" 滤"力华士"聖学生"量"死"夫" 動力 貶了可力道等皆力光力即为信息 專:動道通,難,普明,程,心之 稱這修立人言證如化企士下樂的發素 開作光系為善至一步像步三生 入声明。哀《摹》安》生,末泽不" 本生名,定于獨广養生造。法生三生 願了號等散步明等界為惡多滅爭信之本 大作顯的與事佛於證如值,同於論然 智,因《道》正文妙。弘》悲略 海沒緣是惡,意作果分誓沒引之數是

佛 偈

平 上 下 上 下 出 架 專 编 源 即 與 慶 行 化氧雜节歸非信之證章章 章* 耆* 者 二一執》安严廣。法*提《一*正 土 心之養,開,性,等。念之受 正学期诊劑的一类之》獲其相等金 辨泛溪之一类代名常节三世應,剛 立,深心切为教,樂》恐声後"心

選步 真沙 憐少 本步 大利 煩悲 我"極 擇於宗之愍之師之悲。惱为亦为重 本*教育善*源于无*障;在*恶 願了證,惡了空,倦如眼的彼此人 弘》與引凡证明言常,雖行攝於唯 惡,片;夫,佛,照,不,取主稱 世世州ラ人ラ教を我が見を中を佛 正信念佛偈

花司 南 南 南 南 南 无 淨 佛力 士 无 无 无 无 阿 无 和 讚 阳 SI 明 印 म् 彌 藏 ノカダハ ヘタマヘリ 彌 彌 陀 쨻 廬 陀 陀 陀 陀 陀 佛 佛 佛 佛 佛 佛

南

无

阿

쨻

陀

佛

南

无

阳

彌

陀

佛

南

无

阿

彌

陀

佛

冥ナテ

ラ

ス

ナ

IJ

11

毛

ナ

力

明ハカリナシ 印 彌 陀

南

无

印

彌

陀

佛

南

佛

阿重 彌 陀 佛 有ウ 光 ナハナルトノベタマフ

南

无

光曉カフラヌモノハナ 真 有ウ 量ノ諸 南 南 南 明 无 无 无 相党 问 阳 河 歸着 풻 藏 풻 命やカ 陀 陀 陀 世 佛 佛 佛 三

南

无

SFI

爾

陀

佛

南

无

別

뺿

陀

佛

南

无

河

癲

陀

佛

南

无

阿

癫

陀

佛

光觸カフルモノ 一角 光 阿

ハ

=

ナ

解,

10

浄土和霞

ノ有导ニサ

ハリナシ

平方 南 南 南 南 南 等, 无 无 題か 无 无 虚 加 阿 阳 阳 阳 記が 空, 藏 癲 彌 쨻 命力 陀 陀 陀 陀 七 佛 佛 佛 佛 三

難な

思》

議*

請#

七

光学

澤力

カフ

ラヌモノゾナ

丰

南重 南 南 南 南 南 无 无 无 无 无 河 河河 阿 河 彌 वि 阳 陀 풻 彌 彌 彌 陀 陀 陀 陀 陀 佛 佛 佛 佛 佛 佛

皇

南 南 光ウワウ 无 无 ナラ 河 间 阿 計が ビナ 풻 풻 풻 ナ 陀 陀 陀 佛 佛 佛 X

南

阿

陀

佛

南

无

阿

癫

陀

佛

南

无

阿

뺿

阼

佛

南

阿

쨻

陀

佛

佛光照曜最第一

1]

ij

南

无

印

癲

陀

佛

爾 信が 信》 願 心マコトニウルヒ 念子 想き ノ名號 生 發 等 以 心ツチニ トナヘツト 安 善 施 此 ル オモヒアリ 功 德 切 或 心 テ 南, ムナシクスクトゾトキタマフ 思議ナウタガセテ 阿罗 奉り程と讃さ名 ノゲニイハ 11 佛子 傍 養一

淨

土

和

讚

三

五 照う法が壽江成党 光。方。已 言です。 光、光、光、 輪!将:來為 平" 眞= 故"漏》无,歷 竟 思 等 實 界。量 依一議一覺一明、禮主 斷 力海等光光慰, 大艺无声 應 一光一光一光一供 淨土和讀

功量 真"不" 住毘 德 无 稱 聚 草 堂 佛 三個 清雪 清問 道 婆共 光 已上 場 極 淨 淨 伽 略 鈔也 樹 婆 草 勳 樂

南无阿爾陀佛

思力

禿り

親シ

意ラ

作力

○爾陀成佛ノコノカタハ

世ノ盲冥ナテラスナリ

智慧ノ光明ハカリナシ

近度明二歸命セヨ

思議

0

歸#

命

三

解脱ノ光輪キハモナシケックワウリン

下等 き ニ 請 命 セ ヨ 作が 第 色 ニ 請 命 セ ヨ

1]

光雲无导如虚空

光澤カフラヌモノゾナキー切り有导ニサハリナシ

光明ナラビナシ

佛光照曜最第一 遇が光力 干竟依ナ 業繁 ダイ井テ ユヘナレ 歸# ノツコリヌ 命立 j III

光炎王佛ト 八黒闇ヒラクナリ ナッケタリ

命七ヨ

淨土和讚

光明朝超

ヒトダビ光照カフル 絶セリ 解, ウス チウ ナリ

慈光ハルカニカフラシメ

法宮ナウトゾノベタマフ ヒカリノイダルトコゴニ

安慰,歸

山

光明テラシテタへサレバ 无: 明; 7 きき光佛、 モニ ノ闇き破スルユへ 斷行 光力力 光ウッカ 諸ショ 嘆多 佛系 と タマヘリ ナッケメリ ナッケタリ 乘 がユンバュ 神光 爾 諸ショ 川里ナン 光成 陀》 佛子 ノ嘆ズルトコロナリ 光クワウ 光力力 相节 功徳ナ 佛子 ナトカザレバ 生 ノヒ ナッケタリ ナッケ 嘆き カリナバ ジッツ

76

女

リ

勝過

迦, グワチ ジテナナツキズ トナヅケタリ

彌: 陀》 等力 ノ聖衆ユ 命中 三

浄土。ラチガハンヒトハミナ ノオヨブュトゾナキ

ナ 請が 命さるヨ

淨

土

和

讃

處 ニイダルナリ

方衆生ノタメニトテ 如言 國ニカナラズ化スルナレ 徳ニ 歸シテコソ アツメテゾ

ナの 一歸セシムル 也 三

願が

観音勢至モロトモニ 安了 樂浄七三イタルヒト 慈 利" 休力 迦牟尼佛ノゴトクニテ シルクワウ 潤30 息アルコトナカリケリック 衆生ハキハモナシ ナ度シテシバラクモ 悪世ニカヘリテハ 界和

安"

楽覧

国語で陸歌

慧"

ホガラカニ

一向神力 不思議 測等 自在ナルコトハ 量スペキュトゾナキ 上ゥッ ノ徳ナアツメタリ 計が 命やウセ。

0

他 方二順ジテ名ナツラヌ 上版ミナオナジ

相步

主ジウ

質? 端政タグヒナシ

精ウ 无一 微 妙力 見回り 歸が 非 命中也 極了 品曲タイ 天艺 三

正定家 ニュソ住スナン クニ・ナシ

安了

樂國ナチガフヒト

淨 土 和 讃 タマヘリ

方譜

オポキニ 實力 信 聞き 御名ラキ タリ

一不生者ノケカヒユへ 慶寺やウ コトニトキイタリ 喜 スルヒ 7

生カナラズサダマリヌ

依工 11

大学天艺 法* ジャウ 藏", 心之 願? 天デ 力当 下ニタグにナントニタグにナン 請か 命やウ

ノ主撮影 ナ 三

无

量ヤウ

不可かか

ナリ

佛子

IJ

丰

ダ

ル

數這一士

安了

樂ラク

迦力

ノミコトニテ

河グ 爾 歌 陀义 害 佛子 御 名サキャ 七 シムレ

111

上ナリ

トクトモッキジトノベタマフ

功力

徳の

无一

稱的

ナ

歸が

命サ

七。

三

念子

今当か

己

フノ往生ハ

上ノ衆生ノミナラズ

タトに大千世界二

神力先極ノ阿爾陀ハ

先生 方恒沙ノ佛國ョリ 一大 製ノ 菩薩ユキタマフ

きナヒト婆伽婆ラ語のセヨ 恭敬テイタシ歌嘆ス ななすイタシ歌嘆ス

淨

土和

讃

妙力 七声 寶力 土廣大 1.7 置す 消費 來 生 限が 一般ライ 浄土ナリ

ナ

願? 主やウ 嚴。 17 ~" オ コ 11

清かり

浄サウ

擂节

介·大省

稽

首立

七

3/

ムベシ

量ウ

七

E

ナ

願っ

神ジ 計が 印力 本がアン 3 H 命 モコトバモダへダレ 議" 及等 方力 満っ 足少 命中中

3 11

四

们与

满了

殿立

の寶

哀不 婉ご 雅亮スグレタ ノ伎樂ニテ IJ

七步 質樹林クニ、ミツ 歸# 七

三

光学 技シ ひ葉マタオナジ ガヒニカ、ヤケリ

功德聚チ端 命セヨ

淨

土和

讃

ナフクトキハ

商う 淨水 利力 シテ自 イダシット ナリ

ノハナノナカヨリハ 億か

光明テラシテォガラカニ

イダラヌトコロハサラニナシ

三五

井チ井チ 相节 衆生き佛 佛子 好ゴトニ百干ノ ツ子ニ ヒカリナ十方ニハナチテソ ーノハナノナカヨリハ 相如 身モヒカリモヒトシクテ 好党 六月の日本でクラ 山ノゴトクナリ 道ニイラシムル トキュロン 億な シチャウ コノユへ安 无'漏" ノ寳池イサギョク 德。 Mノ佐ュ 徳ヶ 東ゥ・水ギ ナガクトヂ 樂ラク 不思議 ミケミテ トナッケタリ 請が 請が 命中中 命也ヨ 三 1)

十方三世ノ旡量慧

信心

一心チモケテ一佛チンスナハチ諸佛ニ婦スルチリ

水

淨

土

和

讃

ムルハ先导

人ヲホムルナリ

佛慧功徳チボメシメテ 頭面ニ禮シタテマツレ

議

光力

信心スデニエンヒトハーガンク有縁ニキカシメン

佛思報スベシ

ツチニ

三

提着 順 河グ 加力 藏 旦上 婆 娑ャ 陀 遵" 羅ラ 如言 如言 者や 干力 來 來清 月營韋 守雨阿 阿大富 大觀 難日樓那會 親愚 大世大大夫 鸞作禿 者臣王臣臣人 者連者

如來ノ光端希有ニシテ

大寂定ニイリタマヒ

恵義トホメタマフ

ヒサシ

キ佛トミへタマフ

塵デ

遠太

却ヨリモ

切トトキタレド

如來與世ノエノカタハ 本願 真 電 見 トトキタマル 瀬 値 難 見 トトキタマル 電 に ラキテン

-

淨

南先不可思議光佛 南先不可思議光佛 神子がかられる。 一方海とできない。 一方のできない。 一方のでは、 一方のできない。 一方のでで、 一方のでは、 一方ので、 一方ので、 一方ので、 一方ので、 一方ので、 一方ので、 一方のでで、 一方ので、 一方ので、 一方のでで、 一方の

清かり

軟で

光ウ

德》

ニシテ

チ

セッリ

カナラズ波

度ニイタラシ

4

三〇

풻 悲フカケレバ

蹈

ニヨリ

女言 成党 人言 小思議ナアラハシテ チ 願が 力 T タリ タテ

願がアン ヒラキテゾ ジケル

() 諸ッ

定党,

ナス・メケリ

クワン

經中

ニアラハシテ

心之 願?

トナラヌハナカリケリ

三

淨

土

和

讃

名中中 廻ュ 死ラウ ノ願ニヨリテコソ 號が 遂る 真》 ナス・メケル アラハシ 願ジケル ヒラキテゾ 德力

定散 安了 樂淨上ナチカセツト 真 果力 邊? 他 落る シヘサレトモ自 如言 力" 不思議サウタガ ノナカヒニニニシテュソ 稱名が ナエヌ七ト 轉力 入ラスル ヒデ

解慢ニトマルナリ

如言 ノ興世ニアヒガタク

一代諸教

ノ信ヨリ

七

願?

ナナカタシ

善 計画 知識ニアフコトモ 佛力 刧; ニモマレラナリ 法キクコト 道キ・ガタシ

難な

難な

トキタマヒ

オシフルコトモ マタ カタシ クキクコトモ 力 タケレ

> 過少 斯シ

> > トノベタマフ

念佛成佛コレ真宗 行中

諸当 浄土テエグシラ 假步 ナワカズシテ 假ケ

淨 土 和 讃 信》

ズルコトモ

ナナカタシ

自

ヌ

三

意。

九

化力

衆生ウ 諸ョ 悲 己上大經意 願り ヒサシクト、マリテ 命セヨ 12

宿因ソ 光力力 **造**# 臺水 提為 現為 ワウ 刺刺 ナマタズシ ナエラバシ ノソノナカニ 刺すっ シテップ

4

首

七重ノムロニトザラレキ

科サ

ノムクヒニ

の阿闍世王ハ瞋怒シテ

光道ニ母ラニャンテンテンガルデザーを対している。 だいま と 賊トシメシテゾ

是旃陀羅トハヂシメニ音婆月光子ンゴロニ

香婆大臣オサヘテツ 書婆大臣オサヘテツ 割子が、一般セシメット 電子が、一般セシメット なっぱいで、 なった。 なった。 なった。 なった。 なった。 なった。 なった。 なった。 なった。 なった。

着婆月光行雨等

淨

土和

讀

程や 聖オノ 逆, 风水 万寸 津が提供 恶, 引 ラサ 人言 口 ツミビトナ 十五二 بر 願り ケリ

藏

悪アク

ゼ

4

雨ウ

行党

設とヨウ

7

ス

五. 首 通ヴ 如言 セント子ガフベシ

11

ガヘシ

念がず ノ衆生チョソナハシ

十方恒沙

恒克 阿罗 爾陀トナヅケタテマツル シテステザレ

名でウ 善キラヒツ 議ノ信心ナ

悲

願?

成ッカウ

就当

ノユヘナレバ

念日

ナ,

諸当 極了 誠ヤウ 獨力 護" 念證誠 念セシメタリ

ノタメニトテ

ノリ

ナ

心 報等 スベシ

ヒトシクヒトヘニス・メシム

淨

土

和

猎

三七

1

」上願陀經章

土濁悪時悪世界

恒沙ノ諸佛ス・メタル瀬陀ノ名號アタヘテン

信心マコトニウルとトハ

佛思報が表す

ズルオモヒア

IJ

態力

念ノ心ツチニシテ

彌

先明ノ大夜ナアハレミテ 鹿門禾言

育經ノコ ロニ

ヨリテ

九首

實成阿爾陀

聖易往トトキタマフ

浄土サウタガフ衆生チバジャラド

トソナヅケタル

迦力 釋迦牟尼佛トシメシテグ 濁ノ凡愚 サアハレミテ 城ニハ應 現スル

百千俱胝ノ切サヘテ 俱胝 ノシタナイダシ

爾陀チボメンニナチッキジ シタゴト先量ノコヱナシテ

淨

土和

讃

七上上八眞解 无 トツノベタマフ

脱ニイダリテゾ

光愛先疑トハアラハル

等心チウルトキチ

平等

・井チ 養ニイタリテサトルベシャウ 子。 ナッケ 性が 夕 ナ IJ

信》

1)

一年 シュジャウ 有 一碗ノサトリニテ

如言

來スナハチ涅槃ナリ

佛智ナウタガへ

ルシング 苦ニシヅムナリ ラ 性中 スナハケ

來

ナリ

養ニイダリテ語ズベシャウ ニシテハサトラレブ 性やウ トナヅケタリ

獎?

安门风水

地产

信心ヨロコブソノヒトナ

トシト

キタマフ

現世利益和讚十五首

讃

淨

土

和

7

キオキタマヘルミノリナリ

四四

○南* 南, **无阿爾** 定中中 林术 コノ世ョ 无で阿別 流心 三 ルヒルツ子ニマモルナリ 業 轉記 王ウ 痼 う利マ 輸出 帝和 佛子 盆 キハモナシ ノツミキヘテ ナトナフレ ノヅュリ コ 師# ト ナフレ 敬寺 ヌ 7111

南,

南, 阿罗 彌 ナトナフレ

三 ヨルヒルッ子ニマモリツ ロヅノ悪鬼ナチカヅケズ 天デン 大洋王ッウモ 口 7 七 =

堅な 牢ラウ 彌 地, 佛力 ナトナ 尊" フレ 敬寺 ス 1/11

ヨルヒル ツ子ニマモルナリ

力

ゲト

カタケノ

ゴ

トクニテ

南无阿彌 南先 難 无" 炎引 ヨルヒルツ子ニマモルナリ 巨 阿爾 ルヒルツ子ニマモルナリ 量サヤク 魔 陀 淨 とノ冥宮ミナトモニー 土 跋が 陀双 陀如 和 音目ウ 佛チトナフレバ 佛チトナフレ 讃 龍門中 等, 一一南モ阿爾 天元 釋迦牟尼佛 念子 们。 マモラントコソ 地派ハコトバーク 佛子 ノノ善神ミナトモニ ノヒトナマモルナリ ナッケダリ ナトナフレバ **ナカヒシカ** 魔

于ウ

豐

四四四

カリニ

11

ノ阿ア

願力 南, ミナコトバ ニミテル 提着 う信い ナリケレ クオソルナリ ナトナフレバ 心で

カゲノゴトクニ身ニソヘリ ハモロトモ 南, ジチョンン ナマモルナリ ナトナフレ

ヨロコ ごマモリ ダマフナリ

シタテマツル ニョリテ大学 八首

佛子 スナハ ケ座ヨリタ·シメテ 渡え 七 シメツィ ロト 毛

> 佛子 量力力力 世尊ニマフサシ ニイデ・ 水アヒツギテ タマヘリキ 4 ケ

リ

四五

グワチ

トマフシケル

ナヅケテゾ

タマヘリ

淨

土

和

讃

现气

前門

治の

カラズ

如言

來

ナ

見ウタガハズ

イマコノ

淡**

ニシテ

染せ ワレモ 念子 コレナ 香ウ たかり 佛デ 生やウ スナハ 柱やウ 恋意 地デ クルション 嚴。 ルガゴトクナリ アリシト チナヅケテゾ ・マフスナリ イリシ モケテコソ ハ カ

54

大

高僧和讃

四七

声目ウ

出世ニイデ、

難力

行党

行すっ

ノミケオシ

流心

轉元

輪!

ノワレラナバ

本師龍樹菩薩ノ

引が

ノフチニノセダマフ

ッテニ爾陀 チ稱ズベシ 本願コ・ロニカケシメテ 本願コ・ロニカケシメテ

ヒトへニ念佛

ス・メケル

歌?

ナ

設ウ

乗う

トヤウ

法类

ナトキ

不退ノクラ井スミヤカニ

智度論ニノタマハク

如言

法皇ナリ

尊"

重スベキハ世尊ナリ

菩薩ハ法臣トシダマヒテ

爾陀弘誓ノフテノミグピサンクシヅメルワレラチバ

ノセテカナラズワタシケル

髙

僧

和

讃

西海 き 話 行子修セシカド 一切 菩薩ノノタマハク

Th

天元

首

同ツ音へ 一愛ハナハダダチガダク 死》 ナハダッキガタ

念子 障やウ 脱さシ

已上龍

安了 釋学 順本 陀《 以カウ 親沙 弘誓ナス・メシ 就到 オホケレ ハ子ンゴロ ワレラニ

廣りウ 唯行 究竟セルコ 與∍ ニシデ 佛子 見力 ナシ

あり

本願力ニアヒヌレバ

○如來淨華ノ聖衆ハ 「加水沙子のかま シャッシャ 「加水沙子のかま シャッシャ 「加水沙子等」を 「カップ)」では 「カップ)」で 「カップ) 「カップ)

天人不動ノ聖衆ハ

僧和讚

部

ミヤカニトク

56.

土ニイタルトノベタマフ

願り

光力

願力 願り 作为 利リ 佛チ 生党 生学 られナ 計# 實力 命スルナコソ ノミコトニハ 心之 トノベタマへ 信》 心ナリ 口 ナ 信》 上ニイタレバスミヤカニ 心スナハケー心ナリ 金是 コレナ スナハチト コノ心スナハケ 上学 削がウ 向トナッケダリ オコスナリ 語ボ

力ナリ

間りかっ

付置文三十四首

苦 經ナガクヤキステト 流支ノナシヘニテ

浄土ニフカクニセシメキ 高 僧 和 讀

四論ノ講説サシオキテ

涅槃ノカドニゾイラシメシ 八九衆ナミケヒキテ 力チトキタマヒ

世。

ナニ・ヨリテカ西ニアル 勃シテ浄土ノユヘテトフ 浄土ナリ

鸞師コダヘテノダマハク 切道俗モロトモニ 歸井 續師 エトリサダンタリ 安了 念子 リカ身ハ智慧アサクシテ イマダ地位ニイラザレバ スベキトコロゾサラニナギ 力ヒトシクオヨバレズ 朝。論。 ノコ・ロザシ の魏ノで 魏ノ主刺シテ弁 縞ジ 神 オハセシトコロノソノ名チバ 汾 大巖寺ニッオハシケル ヤウヤクオハリニノゾミテハ 総ラル 天子ハダフトミテ 州ウ 公司 一般 トッナッケダル トコ ニウツリダマヒニキ 號セシカ

五四

業サカリニス・メツ・

君子ヒトヘニオモクシテ

造ウ **瑟尼**# 立って 忠チュ 山寺ニコソウツリシカ 與引 オハシケル 四シ 年表

六十有七トキイタリ 浄サウ土ド 生トゲタマフ

キ霊浴 道於俗 は一方 敬赏

心立

天元 勝り 親菩薩ノミコトナモ 刺宣クダシテタケマケニ 汾 地二靈廟タテタマフルが一番の一番を

織う 他生 師》 トキノベタマハズハ 廣ウワウ 大学 威# 德

イカデカサトラマシ

高

僧

和

讃

爾

アダ

廻向成就シテ

往中

還で

ダッナリ

逆ずっ 恶力 輝っ 1 信

煩點 スミヤカニトクサトラシム がサウ

〇イツ、ノ不思議ナトクナカニ

法, 不思議ニシクゾナキ トイフコトハ

小弘誓ニナッケダリ

往中 コレラノ廻向ニョリテコソ 行ヴ

モニエシムナレ

向トトクコトハ

トキイタリ

願? 死 スナハチ 信行 エシムレバ 但于 撃ナリ

悲

還相ノ廻向トトクコトハ

論 普 利" スナハケ諸有ニ 賢ケン 他 教学 心トトケルナバ 德 多修スルナリ 果チェシメ 一廻入シテ

量. 悩みか ノ信トノベタマフ ノミコトニハ ノワレラガ

威

力

ナラズ頂の

ノコホリト

○ 先导光ノ利益ョリ 盡力 カナラズ減度ニイタラシム 方ノ先导光ハ 念數喜スルと 德力 ノヤミナテラシット クワウ 信サエテ

五

スナハチ菩提

ノミがトナル

高

僧

和

讚

罪, 軍ヤウ 功德。 ノ船は トナル

コ 二 水 水 ベリオ ホキニ リトミヅノゴトクニテ 273 in 才 水

サハリ オ 水 ク海で 半二 水ギハ 德力 オ 水

屍骸モト・マラズ

徳ノウシホニー味ナリ シヌレバ

功,

盡 方先导光 悲

煩點 悩み ノウシホニー* 一院シュ ニュッメン 海流 111

安了 樂 一生スルハ

無一 シャウ 淨費 ナス・メケリ 道ヴ ナリケレ

天八

高僧和讚

トトキタマフ

トッニテ

五九

三类决定 若ャクット 者信心一ナラズ 続ラ 信 L 70 シテノダマハク トイヘルコト スルユヘニ トノベタマフ アツカラズ 續, ナ の決定ノ

决算

定ノ信ナカリケ

IJ

ノ信ナキュヘニ

信》

アッカラザルユヘニ

行党

コ・ロナ

トマムベシ

念。 念式 ノ信 ロチェザルナリ ザ ザ ナ 1)]

決定ノ信チェザルユヘ

信》 トノベタマフ

オ

ハセシカタニ

ツチニム

信心 ヒトツニサダンタリ

願っ に井チ

サトリハスナハナヒラクナリ ヌレバ

梁中

隆*

尙

六

首

高

僧

和

讃

本 本 但是 通ヴ 道綽 願? 萬 们为 度りウ 行やウ 力学 生力 キミケトトク 業。 ·y-ス・メシム 文 引-ノミツ オ オ キテ 丰 テ

編等ラ 綽やク 聖サウ 師ジ 教力 7 ノナシヘナウケッタへ 主当 IJ 世世 記サ トサダンタリ セシ 1 エジ 口 キタマへ 7 4 7

毛

獨力

暴がり 佛 風。 殿シ コレラオアハレミテ 雨, ニコトナラズ

井チギャッアク メテ浄土ニ歸セシメリ

専精ニコ・ロナカケシメテ 思ナツクレドモ

諸学や 然ニノゾコリヌ セシムレバ

我" 者トチカヒタリ ノタメニトテ

師

益 一十六首

僧 和 讃

高

心海ョリ化シテュソ

世ョ 善 世ョ 末等 17 道力 苦道イデタマと 濁ッ 諸ショ 尚ヤウ 世也 F ノタメニトテ 一證サコフ オハシケレ

注" 功" 徳で 照ウ 藏节 康力 トシメシツ・

諸当

佛了

ノ本意トゲダマフ

ナヒラキテゾ

釋や ハ野門 ヒラキツ

女身ナイカデカ・

轉

ズベキ

イツァノサハリハナレ子バ

正やカ 定节 ヒトへ二専修チストメシム 散步 諸言 機 ナコシラヘテ 行党

百さっ ノ名願ニョラザレバ ミヤウグワ 萬江 刧スグレド

爾

益

助正ナラベテ修スルチバ

スナハケ雑修トナヅケタリ 心チエザルヒトナレバ

佛力 ム子ト修スレドモ 報ズルコ・ロナシ

現為 コレモ 中节 世世 ナイノル行者ナバ 雑ガ 無一トギラハルト 修トナヅケテゾ

〇コ・ロハヒトツニアラ子ドモ 雅, 行中中 雅节

浄ですり土 ノ行ニアラヌチバ 修コレニタリ

ヒトへ二雑行トナッケダリ

師證テコヒ

定数二心チェルガヘシ

貪瞋二河・ 願ノ信心 譬喻 守護セシム

高

僧

和

讀

佛デ 法。 諸3 凡芸 弘が 増ツウ 쨻 如言 願? 來了 邪等 出之 緑で 業ゴ 真シ トキイダリ 繋が 思議* 宗 世也 7 ジテサトルナリ ナッケタリ ニアヒヌレバ 77-本意は ニハ ハラ子 1111 煩點 スナハチ穢 法方 本 願? アプウ 來了 足上信 里やカ い行イタラ子 樂ラク 乗り ミナナガ ステハテ 三乗ズナリ

突

陀ハ慈悲

種当 ワレラガ先上ノ信心ナ 種二善药

眞心徹到スルヒトハシン ジムデチ タウ 發步 起セシメタマヒケリ

金品 ヒトシト宗師ハノタマヘリ 一口ロノ戦や 间川かっ 悔スルヒト

金品 悪世ノワレラコソ

金沙河 ナガク生死ナステハテト 剛ノ信心バカリニテ ノ浄土ニイタルナレ 固ノ信心ノ

サダマルトキナマケエテゾ

ナガク生死ナヘダテケル

副

僧

和

意

利川 一キチシム 一心カケタルと 他 教ウ 信樂 カケヌトオシへ 心エザルチバ 具セズトオモフベシ ウルヒトハ ス シタガへ 7 ルユへ = 17 オングワン 雅, 正念ナウトハサダメタレシャウチム 信 相應もザルユへ 縁る エツッ ナルチ スルチ ダルナリ

ターブ

サ

ラニナシ

正念ウストハノベタマへシャウテム

高僧和讃

道方

俗》

7

モニアヒキラヒ

疑"

誇っ

ノトモガラオボクシテ

修立

スルテミテハアダナナス

正 信い願ヨり生ズレバシンナグワン では、では、 念等 三派ショ 一然ハスナハケ 大学 ノトキイタリ 成さ 樂沙 佛デ ウタガハズ 報土ナリ 然于 ナ IJ

大常

地产

微

初言

ナヘテ

ナガク三途ニシヅムナリ

生力

盲ウ

闘セン

トナッケタリ

塵 提得

毀滅ノトモガラハ

大九

ムナシクコソハスギニケレ

の弘誓ノチカラチカフラズバ

ら書ノイガララカラオモロツト 佛恩フカクオモロツト

娑婆承切り苦サステ・

時ジ

二慈恩子報スペシ

源信和尚ノノタマハクッとテンシンダインツケテシャクモンニ

十首

本土ニカヘルトシメシケリ化線スデニッキヌレバ

ワンコン故佛トアラハレテ

る

已上善導大師

高 僧 和 讀 報ウ

化之

ナオシヘテゾ

雜,

得力

失

サダンタ

ル

萬三

生中中

7

ノベタマフ

源学

信

僧ウ

上下。都沙

ノオシヘニハ

本 蜀事 念 **造いかりジュ** 源信子ンゴロニ 佛 世也 佛ッ 末子 トオハシケル 代的門芸 教かり オシヘケ ソノナカ ラ キテゾ

本等

師シ

尚

懷~

感力

記さ

師ジ

ニヨリ

胎。

経ヤッ

ナ・

と

ラキテッ

11

解力

慢で

界和

ナ

バアラハセ

専ジ 発ザラ 修立 修立 トラボ 失き ヒトナ 7 山 オシヘタリ ルニ キラフニハ 11

也

報ノ淨土ノ往生ハ

化土ニムマル、衆生ナバカテズトゾアラハセル

男女貴賤コトバーク

爾陀ノ名號稱スルニス女貴殿コト人ク

時處諸縁モサハリナシ行性座队モエラバレズ

本願名號信受シテ外銭ノスガダハコトナリト

[[編二リスル・コトナカレ

高僧和讃

二十首

極悪深重ノ衆生ハ

已上源信大師

浄土ニムマルトノベタマフ

本師源空世ニイデ、本師源空世ニイデ、

智慧光ノチカラョリ

選擇ながらからうキット 本師源空アラハレテッドがを 源字を からま やっとう キット

当

七四

完二二五ノヨハヒニテ

常ノコトハリサトリツト

勝導源信ス・ムトモ 本師源空 ピノアヒダニモ 本師源空 ヒロメズバーカデカ眞宗ナナトラマシ

本師源空イマサズバ本師源の生みである生みである生みである。

ミナモロトモニ調セシメテ

コノタビムナシクスギナマシ

金記

剛党

○源空存在セントギニ

年見セシメタマとケリ 一種 定博陸マノアタリ

本師源空ノ本地ラバ

綽和尚ト稱ゼシメ

アルヒハ善導トシメシケリ解和尚ト稱ゼシメシケリ

源空勢至上示現シアルヒハ爾陀上皇群原外

敬意

们劳

顯ケン

承久ノ太上法皇ハ本師源空尹歸敬シ

キトシク眞宗ニ 悟入セリ 釋門 儒林ミナトモニ

七五五

也

75

一光明ハナタシン

ニッチニ

ミセシ

丰

真 涅槃ノカドサバヒラキケル 源。 ノ知識ニアフコトハ 方便トキイタリ 上ゥ ヒジリト 信言 信心オシヘテツ シメシツ

力 タキガナカニナラカタシ 廻"。

流心

博う

ノキハナキ

疑情ノサハリニシクゾナギ

コノダビコトニトゲヤスシ

命終されかジュ **ケカッキテ**

豪かり

貴キ

圖

モヘダテナシ

七

エラバレ

往中 生ヤウ 源さ ミタビニナリヌ ノタマハク ルニ

源空ミヅカラノダマハク

学 同 曾 ニ マ ツ ハ リテンキゥ せい ユ シャゥ モ アリシトキ

栗散片州二誕生シテルカラのサントランラインラインラインラインライルラインライルラインライルラモシ

○念佛宗 ナヒロメシム

コノ土ニダビ (キタラシム) 光生化度ノダメニトテ

本師源空ノオハリニハ

音樂哀婉雅亮ニテ

香ミギリニ映芳ス

異

高

僧

和

置

道が 師源空命終時 頭グ 卿尔 如言 來す トシャウ 面。 人儀ぎ 右ウ 脇力 ナマモ 集为 日章歲 ル ス

已

百

五濁惡世 選 擇やク 深生ウ 願り

遅ず

師が

セシメケリ

德声

ノ身ニミテリ

旬三

第八

开。

七八

已

源

高 僧 和 讃 當一佛滅後一千五百二十一年一也

震ジ 天竺ザク 朝, 日多 源源 善道曇 天龍 導純鸞和師師尚 容聖人七人 親苦薩

ヒトシク衆生ニ廻向セン

光章派

海流

ノゴトクナリ

身ニエタリ

南无阿爾陀佛チトケルニハ

丁敏達天皇 元年

セルカ

康元一歲丁已一月九日夜

寅時夢生日二

◎釋ャ

きにはないシンアット

如來カクレマシ(

如言 遺石 第 ニナリタマフ 悲泣セヨ 丰

定章本 藏 陀文 漏さ 願が 上ッヤッ 取当 本願信ズベシ 覺力 信 治や ルヒトハミナ ノ利" 金ニテ

ナバサトルナリ

正像宋和讃

善龍宮ニイリタマフ

行證 进117 カナハヌトキナシ ノ遺法コトバト

正像末ノ三時ニハ 宮ニイタリタマヒニキ

像为 藏 陀 末法ノコノ世ニハ 本願とロマレリ

名サエタリ

大集經ニトキタマフ コノ世ハ第

製 高 歳 日ヤク ノ有情も 震す 滞? タマヘリ

ヤウヤクオトロヘテ

萬殿ニイタリテハ

0无 初ラデョク デヨク 五二 蜀力 煩點 情ウヤウ 関シゲクシテ 悪アク 惡力 Y キウツルニハ ウ 音目ウ 4 ノゴトクナリ 7)-12 ナリ

念子

佛子

信

者。

勝か

慶平

瞋

毒が

力

リ

ナ

IJ

林

棘。

刺

トクナリ

命濁っ 依~ 中ラクテウ 那,一 報力 テ 城学

數当 僧 岳かっ 違# 順步 ニュトナラズ ルコト 遍 満っ 背ウ 横り ニアダナゾチュシケ 請押

11

塵が

爱了

有,

見微

盛ニテ

正像末和 讃

九, 末至 法等 如言 二 離ソノ期で 來 世ョ 世ナケガス 悲願き信ゼズバ ゴとヤクテン ハナカルベシ 切类

念

佛产

信沙

ズ

ヒトナミテ

ナリ

道中

俗グ

7

モニアラソヒテ

五二

機イタリテハ

| 語提サワマジキヒトハミナ 頓上 專 語が 教 破" 念子 滅台佛子。 滅矣 ニアダナナス 권* ノシルシニハ 力 IJ

大彩海彩 八三 キハモナシ

生力

唯行 宅ノ利益ハ 出シュチョク 三 シテノミゾ クマス 然ナル

八四

ノミモトニ

アリシ

正され 清シャウ 法分 発力 聖道 淨力 機* 愚少 實デ 100 トオモヘドモ ノコ・ロナ カ、゛ 11 身

力

力

ナハデ・

流心

セリ

ナ

コセド

モコトバモオヨバレズ セシムベキ 像かり 釋文 念子 源 五溪 陀兹 佛子 训力 往中 生サカリナリ 教から 願? トナリテ 力 ロマリテ クレシ

ではサウ

轉記

凡出

思》

イカデカ

發步

7

H

正像宋和讀

で学生が表示。 選擇五切思性シテ 大きない。 、 大きない。 大きなな、 大きなな、 大きなな、 大きなな、 大きなな、 大きなな、 大きなな、 大きなな、 大きなな、

力

向ウ

ステハテ

キハモナシ

ナウル

4

7

八五

爾 如言 來 真沙 憶な 陀义 他 等力 煩光 カク 一種並 實力 念公 がなか 普 列型で 心ハタエヌナリ ズル 水イリヌレ 「同カウ 水学 ノナラヒニテ 久 ヒトハミナ ルユへ IJ

> ○五十六 爾 等为 攝力 信》 正党 樂が 取当 順で 信が と 置ニイタルナ トニウルヒト 向カウ 利, 益さっへ 1]

頭 動 菩 薩ハ トシチヘン でコトノ 信心 ウルヒトハ

正像末 和讚

題が

ナ

サトルナリ

實信心ウルユヘニ 等户 スナハチ顔 槃 ニイタ 原ニョリ ナサトルベシ ニオナジクテ ルヒ

像节

法类

ノトキノ智人モ

ナサシオキテ

藏: 憶力 信》 マコトニウルヒト

トナヘツ・

ニッイリタマフ

スナハケ定聚ニイリメレ

剃門

オナジクテ

大七

ルオモヒアリ

五章 電記世 大学 未 選之 智力 得光佛ノミコトニハ 徳に 可稱。 擇ヤク 慧 來 ハ行者ノミニミテリ 原列が 情で 佛サヅケシ 情で IJ 不可思議 セントテ 降き 山 程や 蜀雪 ク

願っ 淨。 信》 信 禰 有情な 陀 佛デ 報的 智慧 ヒトナ 請; ズ ナアハレミテ ニイリテコ 身 擂.7 セシ エシメタル 三 リッ トハナレ 取 メケリ

正像末和讀

罪"

智慧ノ念佛ウルコトハ
智慧ノ念佛ウルコトハ
に対する。
に対

障オモシトナゲカザン 大海ノ船後ナリ 空間 を大海ノ船後ナリ 空間

サ首当

トシタマヒテ

生力

智力

悲心サバ成就セリ

スカ

藏 歸# 凡二 吃多 不, 雷ジャ 大学 爾 智願がアン 信 陀》 入京 1000 カウウ シヌレバスナハケ 稱念キラハル 稱う クワウ 悪力 Po 7 同ウ 海沿 ナッケテッ 名ハ 轉 法类 心之 ナレ 水学 ナ ル 毛 无章 上サウ 思コノムワガル 阿严 刑 末手 ヒマナクウクトゾトキタマフ 誹 世セ 量ピ 誇っ ニア 面兰 放分 地产 が法っ 經学ウラト 逸, ム破スベシ サ | 膏々 力 キタ IJ マフ がアウ

正像末和讀

カナハヌホドハシリヌベシ

ノ大菩提

心之

苦海ノ沈海イカッセンでウアハヌ身トナリニセバ

70

佛智不思議ナ信ブレバ

开"

治シ

博元

ノ苦ナステ・

槃》

チ期ゴ

スルコ

7

モニュッキッカットリケル 一年 定要ニュッ性シケン 上鷺・ハ質素スグレ

如言

向ウ

ル 製土ノ信者ハオホカラズ 製土ノ信者ハオホカラズ

不了

思議 *

智子信ズルテ

報が

因!

7

シタマヘリ

信

心心

正因

ウ

ル

ユト

カタキガナカニナナカタシ

久遠 却ョリ流轉セリ と 力ノ 菩提 カナハチバ を 対 ガ 菩提 カナハチバ

之

正像宋和讚

阿爾陀佛

は、こ

往ウ 往中 廻向ノ大慈ヨリ 向カウ 廻入セリ 利"

漫立 如言 向ナカリセバ 大悲ナウ

イカ・セン

南,

順で ノフチニ

有情チョハフテノセタマフ ノウミニウカミツ

癫 大悲ノ誓願

カク信ゼンヒトハミナ

子テモサメテモへダテナク ナトナフベシ

愍

3/

タマヒ

テ

聖道門 釋さ 迦, 他力不思議ニイリヌレバ ナキナ義トスト信知セリ ノ教法マシマセド 心ナムチトシテ 〇三朝淨土ノ大師

定聚ノクラ井ニイレシメヨ

心ス、メシメ

修スベキ有情ノナキュへニ 教り ウヤマヒオホキニョロコベバ スナハチワ ノ信心ウルにトチ 主世尊ハボメダマフ 親友ゾト

4.

トリウルモノ末法ニ

人モアラジトトキダマフ

師》 主当 ニシテモ 徳に

佛声

一思議ナウタガヒ

ホ子サクダキテモ割

五十八首

罪机 信》 ノシルシニハ 地ニトマルナリ

邊 12 コ・ロナ

北五

佛が 佛子 福 疑* 疑节 "解" 年。 信 質が 城党 惑り 慢到 ゴル行 惑グ ニハナレタテマツ 邊 初引 ノツミノ 出るイ 數当 宮ニト・マン ツミニョ 思議チウ ナフルトトク トマルナリ 11 プカ 1) キュ タカ 11 ドラ 轉 ジ 牢ラウ 皇中 リキ ウタガ 金二 單 ンヨウ 資力 稱 鎖サ 來 治式プ モヤウ 名ノヒトハミナ フツミ ツ ニイルガ 続ニゾイマシムル モチテ ミナウ 本 願が " ゴトクナリ フ 信沙 力 ナギッ 丰 它 ユヘ 子

加きとしてアクラウンス

一続ニゾイリニケル

業

ナウタガへバ

佛产

・思議ナウタガヒテ

本類など、 一大ででは、 一大ででする。 一ででする。 一で

九七

如言

罪节 善. i ゼズナガラ 習スグレ 力 ナホモマタ

智子疑惑スルユヘニ

佛力

胎。 宮ニカナラズムマル・チ ノモノハ智慧モナシ

> 七声 ノ宮殿ニムマレテハ 歲世 盆ハ サラニナシャク・

邊?

モローノビナウクルナリ

ツカラ過

年ウ

獄ニイルトタトへタリ

正像宋和讚

善 疑* フカク信シッ 本願信 化之 上片 人ナルユヘニ ゼチバ ニトマルナ ルヒト

何が

猴子。

イカナレ

7

一十二慈四

尊"

ニマフシ

ダマヒケリ

如言 來慈氏ニノタマハク 矩* 惑り

胎?

生トナヅケタ

惑子帶シテムマレツ・

本修スルチ 心サーモチナガラ

地ニト、マレリ タノミニテ

生さっ

胎 ハナハスナハチ 處スルニ タトへタリ ヒラケ子

ナル

佛智疑惑ノツミユヘニ

カタクイマシメオハシマスカタクイマシメオハシマス

佛智不思議サウタガヒテ

罪福信ズル有情ハ

宮殿ニカナラズムマルレバタデッ

一不思議ノ佛智ラタノマテバ自力ノ心ナッムチトシテッツキッム

治宮ニムマレテ五百歳

の佛智ノ不思議尹疑惑シテ

能生トイフトトキタマフ 修シテ海出サチガフチバ がなった。 巻本 チ 正像宋和讚

仮智ウタガフツミフカシ

コノ心オモヒシルナラバ

佛智ノ不思議ナタノムベシクユルコ・ロナムチトシテ

已上二十三首佛智不思

メガフツミトカナシラセシ議ノ願陀ノ御チカヒナウ

トアラハセルナリ

呈太子聖德奉*

佛智不思議ノ誓願ナ

正定聚二歸入シテシャゥデャゥシュニテンキゥデャゥシューニテン・オウトクワウ

補處ノ爾勒ノゴトクナリ

救の

多 々ノゴトク ステズシテ 皇ウウ

指言順

河 ノゴトクニソヒタマフ

始ヨリコノカタコノ世マデ

无一

多多 **グノゴトクニ ソヒタマヒ** 德力

摩ノゴトクニオハシマス

佛チ 住艺 ス・メイレシメタマヒテゾ ノ信テ、エンヒト

トナレ

十方ニヒトシクヒロムベシ 報力 ゼンタメニトテ 正像宋和讚

聖徳皇

大省 ノゴトクニオハシマス トクニオハシマス 救力 親り

切ヨリコノ世マデ

アハレミマシマスシルシニハ 智不思議ニツケシメテ

美世 ナカリケリ

> 廣力 德門

シタテマツリ タシ

ノ有情チアハレミテ

識サン ムベシ 宣セリ

慶寺やウ

一端スレド

ッヤウ ノリガリニ ハアリガタシ

モサラニナジ

聖徳皇ノオアハレミニシャウトクワウ アハレミカフレルコノ身ナリ 讃が 歸# ヒマナクコノムベシ 命タエズシ

護。

ス・メイレシメオハシマス

已

首

正像宋和讃

虚假ノ行トグナッケタル 巻 モ 雑 毒ナルユヘニッグ ぎゃ サブ ドクナルユヘニ

有情利益ハオモフマジャルを 神楽ノ願船イマサズハ

0%

カナシキカナヤ道

良サウ

時,

エラバシ

K

浦申シ

地产

派*

ナアガメツ

蛇草 濁増 ノシルシニハギョクゾウ 虫母チ 如言 慚无愧ニテハテゾセン 來 ノ廻っ ノコ・ロニテ 善 タノマデハ カナフマジ

コノ世ノ道俗コト 儀* 教か

ノスガタニテ

心之

道ナ歸

敬セリ

イヤシキモノニナヅケタリ

僧が法師ノソノ御名 ツトメト

タフトキュト、キ、シカド 邪神 法ニニテ

外之 道然士尼乾志ニ

一サテサイ 如言 コ・ロハカハラヌモノトシテ ノ法衣ナッチニキテ 加申さ ナアガムメリ

力 ナシキカナヤコノゴロノ

佛が 和四 教力 地グ鬼祭 國了 ブノ道 ノ威儀チモト・シテ 俗ミナトモニ 神ジ テ尊敬ス

五濁

邪惡ノシルシニハ 法为 師トイフ 御

・イヤシキモノトサダメタル 婢生 僕が 使ニ ナヅケテゾ

先戒名字/比丘ナレド

舍》 那日連ニヒトシ 濁世ノ世トナリテ

恭敬ラス・メシム 401

養力

-02

実施をトヨリカタチナシー 大きの だっぱい 倒り ナセルナリー はいマコトノヒトゾナキュノ 世ハマコトノヒトゾナキ

東カク僧達力者法師南都北嶺ノ佛法者ノ

高位チモテナス名トシダリカウサ

ビ上十六首 コレハ愚禿

本山ノイミジキ僧トマフなり、サンタリコノ世ノ本寺

スモ法師トマフスモウキ

コトナリ

釋親鸞書之

善光寺ノ如來ノ

ナニハノウラニ キタリマス

御名サモシラヌ守屋ニテ

火海 アルヒハ コノユヘト 水 海 アルヒハ コノユヘト

守屋ガタクヒハミナトモニ

ヤスクス・メンタメニトテ

ボトケト守屋がマフスユへ

トキノ外道ミナトモニ

如來チホトケトサダンタリ

10元

親鸞八十八歲御筆

獲トイフ得ノ字ハ果位ノトギャク 獲ノ字ハ因位ノトキウルチギャクッ

キニイタリテウルコトテ得ト

キノナナ名トイフ號ノ字ハ イフナリ名シ字ハ因位ノト

果位ノトキノナラ號トイフ 然トイフハ自ハオノヅカ

ラトイフ行者ノハカラヒニア

ラズシカラシムトイフュトバ

ナリ然トイフハ シカラシムト イフコトバ行者ノハカラヒニ

アラズ如來ノケカヒニテアル

ノ御チカヒナルガユヘニシカ ガユヘニ法爾トイフハ如來

ラシムルチ法爾トイフュノ

正像末和讀

義ナキナ義トストシルベキナ 佛ノ御チカセノモトヨリ行 ナモケテコノユヘニ他力ニハ ニスベテ行者ノハカラヒナキ 法爾の御チカヒナリケルユへ 自然トイフハモトヨリシカラッチ シムルトイフコトバナリ爾陀 先上佛ニナラシメント ナカヒ 者ノハカラヒニアラズシテ南 ハヌヲ自然トハマフスゾトキ ラントモ アシカラント モ オモ 七阿爾陀佛トタノマセタマ マヒタルニョリテ行者ノヨカ · テ サフラフ チカヒノヤウハ ヒテムカヘントハカラハセタ

1]

タマヘルナリ先上佛トマフー

スハカダケモナクマシマスカ

タチモマシマサヌユヘニ自然

ストシメストキハ先上涅槃 トハマフスナリカタケマシマ

サヌヤウナシラセントテハジ トハマフサズカタケモマシマ

正像末和讚

メニ爾陀佛トゾキ・ナラに

テサフラフ爾陀佛ハ自然ノ

道理テコ・ロエツルノケニハ ヤウナシラセンレウナリコノ

コノ自然ノコトハッテニサタ

ニ自然チサタセバ義ナキチ スベキニハアラザルナリッ子

アルベシ

義トストイフコトハナナ義ノ

ゴレ 12 ヨシアシノ文字ラモシラヌヒトハミナ ナリ オ マコトノコッロ ハ佛智ノ不思議ニテア ボソラゴトノカタチナリ 思り 字シリ ナリケルナ 力 ホ 是非シラヌ ノミナリ 名やウ 小ウ 此門 意味 事? 利, 滋ジ ハヤウ 相是 九首和讚 ル 除分 悲モナケレドモ 邪正モワカヌコ 動が行 師 和四 者等 讃り ナコノムナリ ナリ ナ 二唱 ル 力* 故二

一回

0四十八願成就シテ

正覧ノ爾にトナリタマフ

往生カナラズサダマリヌタノミナカケシェトハミナ

極樂先為ノ報土ニハ

如來要はチェランデハ

如來安法サエランデハ 一等修 分析費 法サエランデハ

光蔵派却ノ修行ハ光蔵派却ノ修行ハ

五類と性ノラニ付属セリ五類と性ノニ字ニオサマレリの願陀ノニ字ニオサマレリ

阿爾陀如來ノニ業ハ

彼此金剛ノ心ナン

定聚ノクラ井ニサダマリヌ

2,3 開淨戒エラバレズ

タ・ヨク念ズルヒトノミソ 破" 戒? 業キラハレ ズ

戦モ金ト變ジケ 12

瓦グ

別かっ 堅力 一ノ信心ハ

三 IJ オコ ル

イカデカ

金記 佛 相中 續が

他生 力当 力力力 決定しサエン 便ナクシテハ

> 原見がワン 海沿 ノウチニハ

順為 弘》 一〇一〇 誓る ノナミコソナカリケン ノフテニノリヌレバ

超为世 悲 悲願キ・ショリ ノ風ニマカセダリ

ワレラハ生死 凡夫カハ

コ・ロハ浄上ニアソブナリ

ノ穢身ハカハラチド

六八ノ弘誓ノソノナカニ

站 外 和 讀

爾: 第一 接力 吃多 セントチカセシカ ハコトニ女人ナ

陀如來我等力今度ノー大事ノ後生御タスケサフラへト。タノ 候、コノ御コトハリ、聽聞マウンワケサフラフ事御開山聖人御サララフ 思ト。アリガタクゾン沙候、コノウへハ。サダメオカセラル、御オキ テ。一期ナカギリ。マモリマウスベク候 出世ノ御恩。次第相承ノ善知識ノアサカラザル御勸化ノ御シュッセ コランシ ダイサウシャウ デンチンキ トゾンジ。コノウヘノ稱名ハ。御恩報調トゾンジョロコビマウシ ミマフシテサフラフ、タノム一念ノトキ往生一定御タスケ治定 モロ(一)難行雜修自力ノコ、ロチフリステ、一心三阿爾

太子七高僧並御代々御忌日

巧善如 聖 見 善曇龍 源 人人人 尚 師 日享化層六安 + 三月 建 七 化十五元十 推 月 月 唐 六二十年四年 十年七二歳正 弘 古天皇二十 + # 是 二壬 八 华 七 -15 五十歲月 月 日 H H 正 歲月 廿 几 戍 月 九 B 年 廿 九年二月廿二日 五 + 七 五 三 存 綽 覺 一月 日 道 廿八 如如如 H 御 灛 入 H. J. E. 滅 海 師 人人人 九十 日長日明日觀 三月 PU 化祿化德化應 月 月 六元四四八 廿 十年十年十年 ---+ 七 六四四二正 E H B 歲月歲月歲月

廿四

九

明廣本文法湛住寂良淮證蓮 या का LLLLLLLLLLLL 人人人人人人人人人人人人人

入明日明二文日寬日寬化寬化元化享化寬日寬三天日明 日治化治日政化政化政二保六文七保五文化永日文化應 化册七四化九五十八元十元十八十十十二五七化廿八八 五六十年四年十年十年七年七年五年一年十年一三十年十年七八十十六六三十歲六歲八歲七歲九四十十年五三四一歲月九二歲月歲月 月 月 月 月歲一九八歲月 歲月 十歲月 十 廿 八 六 八 七 月歲月 廿 十九十四四日日日日晦十

嚴達乘從眞一常琢宣教顯實

人人人人人人人人人人人人

五明日慶日寬日實化延二元日元四寬日萬日慶四交化大 日治化應化政化層六享日祿化祿日文化治化長日祿六永 化廿八元八四四十十元化十九七化十五元五十化元十五 七七十年十年十年三年五三十年一一十年十九五年八年 +年六十九二二七歲十十年四五十年五七七年十十歲 八一歲一歲月歲月 月三四歲月二四歲月歲十歲一歲月 月 廿 一一歲月 廿歲月 廿 月 月 一日十二十五五廿

伽陀

Ξ

先步三士直丰自。身步不为萬子五章 請。明之入了化之心之但多行资濁言 爾、六多爾、神》毛。本本之。增多 陀《通》陀《通》孔》師》中,時》 入声皆常大常入声皆常金品篇#多多 道,具,會主彼"得,口,急,疑" 場。足》中,會工悟。說是要,誇为

不》憶,見》憶,善十多迅。道。 運力我が佛子本が薩力方が速が俗が 弘" 閻章 莊,娑,聖言諸言無"相等 願? 浮"嚴"婆"衆"佛子過,嫌?三 應,同,無如知者皆為共》淨不不 時。行業數主識主充。傳意士作用書 迎。人。億步恩步滿了證。門世間世

伽陀

断須臾生安樂

命节

二半

三生 墨江遊 得为歸年由 光色天意 藏,鶯。煩。至一人,本。闡。親。 流"大道"大道。演走功,願望横声菩萨 支が師が林り華気徳が力り超が薩が 授"梁、現《藏》大》廻"本》作, 淨清 蕭节 神节世* 實节 向为 弘《論》 教育王引通,界沿海沿故。誓节說字

焚草常了入;即,必养爲,演员依2 燒。同為生意證,獲为度下暢之修之 仙》篇。死》寂了入声具"不"多》 經,方。 菌:滅,大,縛,可,羅,六 歸"菩"示"平"會"彰"思》顯然 樂,薩其應其等,衆主一書議者真的 那分禮? 化公身之數之心之願?實之

文類正信偈

唯计决定依于源空得为入于矜灵善等 定的判心諸論信之難之涅槃哀不遵然 溪:得,經清廣。思。樂》定清獨以 深之失产論。開門議門意散也明言 於於禁禁一葉往沒值新與明佛系 執》專章教育代育生等真》遊步正步 心之雜步行教令人之心之惡及意

報等廻工誠等偏口即以必定光分深等 化之入;是"歸"證章養,明,籍之 二一念艺篇*安了法学於*名学本学 土、佛、濁。養、性。信、號、願。言 正,真,世" 勸,之。喜,示。與詩 辨道實具目表一类常是悟。因是真实 立り門を足り切り樂えるき縁を宗主

册也 道" 我拉 傷 一井 ゴルン 心言 命 書 ブラフ 方分 无"

道。論。速,還是真主源是 俗》說對人方來不完整空, 時。師。寂寞生。教。曉多 衆主釋,靜,死。證言了, 皆,共《為、流》與言語》 悉》同步無#轉步片之聖影 共。心之樂。家如州,典元 唯和拯事必许决定選定機以

説幸 惡了 八京 止ゃ 世ャ 人き

Ξ

导が

光力

如言

來看

寶章柔声先如事正声勝。說如原 華 經 垢 鏡 道 通 願 生 干: 左,光,日之大,三,福,安? 萬三右,炎三月至慈。界常總,樂元 種生旋;熾;輪;悲;道,持。國; 爾。觸》明,備。出於究。與即我物

覆"者"淨"諸"世"竟,佛》依" 池 生 整 珍 善 如 教 修主 流。勝事世也實意根是虚司相等多多 泉、樂。間、性,生。空。應,羅,

微:過分質,具外海,廣空觀之真的 風引迦,性,足,光,大,彼。實,三 動,病动物,则,無"世"功, 華红磷的德,莊文滿文邊。界為德方 葉。陀》草类嚴定足,際常相类相类

傷

死子 正学 医学 除雪雨,羅罗雜罗交变 離り墨が墨が世や華空網が樹門錯さ 身》華之阿罗慶产衣工遍之異十光界 心之化至爾:闇乙莊,虚。光,亂己 悩み生が陀然冥、嚴、空の色、轉列

受主爱行法,然生無、種主實。官》 樂之樂之王立聲之量之種之欄之殿艺 常常佛产善节悟工香的舒力遍了諸学 無公法,住于深》普及。 間の味は持ず遠す薫り響が透す閣が

大道禪其如言微。佛子宣生无道觀 章 乘节三世來,妙节慧工吐,量节十岁 善。除了淨。聞。明,妙。實。方。 根部為#華红十門淨法等交为先生 界。食类深之方。日录音、絡引导的

觀。勝事天意然如相如阿罗衆主等的 佛子妙令人主響的好的關於生光無一 本** 无* 不 聞 光 陀 所 譏* 願 過分動步十岁一学佛子願的嫌气 力量者等深至方。尋到國家樂學名言 遇,天气清,同员色;無一类女言 无一人之海,地产像为量,切个人之 空"文章智,水类超,大学能分及等 過分夫,海外火分群的實力滿了根記 者;绿生生。風引生。王,足为缺氧

十四行偈

願了我が無如雨り一类化多功力 見如願了有如天意念是佛子德等 爾。皆為分學,及書書。大學 十岁陀》在为别产華之一类薩共寶的 m>佛产生产心之衣2時》日产海流 普ァ示ジ何が妙が普ァ如言安思 共,佛子等方香。照方須主樂方 諸》法学世*等5諸章爾:國家 衆主如言界?供,佛子住言清· 生。佛子無一養了會工持于淨之

三

證章正文十岁一类歸作願了佛子道多 使地地一声命文人方法学俗学 未:盡》三类善、盡以爾:復,時》 證章未實了薩士十岁陀罗難之衆之 智意為多多方。果然除了等的

妙多智》時》管》法,歸并共《各为 覺,氣力到引屬,性之依之發生發生 及节亡于满了等,真之合为金是无公 等,未:未:無如。掌意剛然上表 墨が 亡き 満る量が海で 禮を心を心を

正文功》智和正文報,世代横列生文 受工用引行。嚴定化工尊以超克死》 吴 金二先"圓子及其等,我"斷。甚至 剛が功々未、變な諸。一类四、難な 心之用是圓子化作佛子心之流心厭子

1 三七

超声皆沒無"光沒同声廣介十岁 世。悉美與軍寶江 無"隱"等,巍平 倫! 蔽。者: 巍*

發素開力方分 普*淨如何 歎》提《土》沙中 心之門:佛子

正,循一日,威带倡为往,願了六岁 題が 若で 月で神で 大洋聚芝摩亚無山 音生墨,尼·梅莎

生,以一通, 安了此。照为 樂,功,知,知, 國。德,我於

響,如,珠兰如; 流水來和光見是世 十岁容灵酸品酸品酸品 方。實質耀声明智

平中今 等,乘三元 施也二二 一类草 切节教育

嘆 佛 偈

如"魔"原《智"人"宠"三类是"不"我"慧"雄"其"諦"味不知。 一种"作"深》 師"涯"善《智》

三九

智,布,齊才光沒神沒無,諸盜威, 慧立施。聖沒明沒德沒明沒佛沒德沒 爲非調沒法,威非無,欲沒法,無 上沒意。王沒相沒量沒怒。海沒侶。

土"是"數主如言等是量,作"誓言 第為精力利力恒力諸立大多大多得力 一类進步士下沙雪佛产聖安安佛学

其"威*光》諸》不》數是假如普 衆主神》明·佛子如言如言使》行言 奇+難力悉計世水河相前有中此之 妙,量,照,界沿道,沙中佛子願力

道,今源偏了復了堅生供,百岁一学一 場。我が此。不可正常養。干。切れ 超力作が諸当可力不力一类億力恐力 絕其佛子國計學和共初共萬三懼人

我"知"十"是"已"度"國"。
一等我"方,我"到,脱了如言
一等我"方,我"到,脱了如言
一等。心,世"真。我"一类。泥疗,

個"恐声假"智声發"快至十岁而一終至今为慧"願《樂》方分無" 不"身》无"於"安"來》等。 悔尘止"礙"彼"穩"生物雙数

四四

滅炎消炎為#離。名英普·誓表 此。除言諸当欲。聲,濟才不,建艺 香》三生天艺深》超声睹。成为超声 盲引 垢,人引正之十岁 登出正为世世 闇で冥さ師・念ま方で苦が覺が願え

閉で廣流神が淨光究。誓者我が必然 塞,濟力,惠子竟,不亦於,至少 諸章衆主演引修主靡。成章先士先 惡,厄方大剂然所。正为量,上为 道,難:光行行。同意覺,切這道。

通》開內普內志》誓科我亦不不斯》 達,彼 照,求 不 至 為 願。 9 善智,无一無一成,成,大不不 趣。惠工際生上。正文佛工施工满工 門を眼が土が道が電が道が主き足が

禮

讃

虚"等。如言具"常"天意功。 空"此》佛》是"於"光。於" 語"最为无"衆"大"隱。成為 禮"天意勝。"德"、宋章不言,满了 人。尊"智,本意中意現象是《

讚

四三四

遣讃

四五

禮

四

禮讚

मूच अंध

禮

五

禮

讃

吾" 須並觀,性,八年先。念古西花 今" 史" 音》海花 诗》 心》 食》 方》 不" 授" 勢花 如" 凝, 短, 无" 極, 去" 記" 至" 來 和" 神》 納, 生, 樂, 去" 說" 與" 盡" 會" 自" 即, 難花 何" 无" 衣" 是" 一年然。 斷" 思》 時" 無" 被" 師" 枝》 知, 飢* 議"

五三

タノゴトク耳ニト、メナキ候分マウシノブベシ・キコシメサレ候 ラン・ソノ分別き存知セズ候・マタ在々所々二小門徒チモケテ 或人イハクの當流ノコ、ロハ・門徒チバカナラズワガ弟子トコアルド タク候の答テイハク・コノ不審モットモ肝要トコソ存沙候へ・カサフラフョダイ 候ナモ・コノアヒダハ手次ノ坊主ニハアヒカクシナキ候ヤウニ・サフラフ 心中サモケテ候・コレモシカルベクモナキョシ人ノマフサレ候ア ヒダ・オナジクコレモ不審干萬二候・御子ンゴロニウケタマハリ ・ロエナクベク候ヤラン・如來聖人ノ御弟子トマウスベク候やサステクベク候やサステクベク候やラン・サステス

親鸞メヅラシキ法テモヒロメズ・如來ノ教法テワレモ信ジヒトシュラン 故聖人ノオホセニハ。親鸞ハ弟子一人モモタズトコソオホセラ ムルトキハ・ダ、如來ノ御代官チマウシツルバカリナリ・サラニ レ候ヒツレ・ソノユへハ如來ノ教法子・十方衆生ニトキキカシサララ

リーコレニョリテー聖人八御同朋御同行トコソカシヅキテオホ ニモナシヘキカシムルバカリナリ・ソノボカハナニナナシヘテ弟子 イハンゾトオホセラレツルナリ・サレバドモ同行ナルベキモノナ

心ノ次第ナモシラズ・タマーへ第子ノナカニ・信心ノ沙汰ス セラレケリ・サレバチカゴロハ大坊主分ノ人モ・ワレハ一流ノ安

テ・アルヒハナカナタガヒナンドセラン候アヒダ・坊主モシカシカ 候アヒダ・ワレモ信心決定セズ・弟子モ信心決定セズシテ・一サララフ 生ハムナシクスギュクヤウニ候コト・マコトニ自損損他ノトガノシャウ ト信心ノ一理サモ聴聞セズ・マタ弟子チバカヤウニアヒサ、へ ル在所へユキテ・聴聞シ候人ナバ・コトノボカ説練ナクハへ候

ガンガタク候・アサマシー

一帖目

古哥ニイハク・

ウレシサテムカシハソテニツ・ミケリ

コヨイハ身ニモアマリカヌルナ・

行正行ノ分別モナク・念佛ダニモ中セバ・往生スルトバカリオギャウシャウギャウファベチ ウレシサテムカシハソデニツ、ムトイヘルコ、ロハ・ムカシハの雑 モヒツルコ・ロナリ・コヨヒハ身ニモアマルトイヘルハ・正雑ノ分

盡ノタメニ念佛マウスコ、ロハオボキニ各別ナリ·カルガユヘニ 別ラキ、ワケー向一心ニナリテ信心決定ノウヘニ・佛恩報ベデト

身ノナキドコロモナク・オドリアガルホドニオモフアヒダ・ヨロコ ビハ身ニモウレシサガアマリヌルトイヘルコ・ロナリ・アナカシコ

<

文明三年七月十五日

セズ・捨家棄欲ノスガタナ標セズ・タ、一念歸命ノ他力ノ信 心力決立定セシムルトキハ・サラニ男女老少テエラバザルモノナジムノウスチザヤウ 當流親鸞聖人ノ一義ハ・アナガケ二出家發心ノカタケテ本ト

一帖目

リ・サレバコノ信ラエタルクラ井ナ・經二ハの即得往生住不退 一六〇

和讚ニイハク。爾陀ノ報土サチガフヒト外儀ノスガタハコトナワサン ケ不來迎ノ談平生業成ノ義ナリ・ 轉トトキ・釋ニハ一念發起入正定之聚トモイへり・コレスナハ

外儀ノスガタトイフハ・在家出家男子女人チエラバザルコ、 リト・本願名號信受シテの寤寐ニワスル、コトナカレトイへリ・ホングワンミャウガウシンジュ

トイフハ・カタチハイカヤウナリトイフモ・又ツミハ十惡五逆謗 ロナリ・ツギニ本願名號信受シテの寤寐ニワスル、コトナカレ

法闡提ノトモガラナレドモ・廻心懺悔シテ・フカクカ、ルアサマザラはなる

タゴ、ロナク如來ナタノムコ、ロノ・子テモサメテモ憶念ノ心ツ シキ機ナスクヒマシマス・爾陀如來ノ本願ナリト信知シテ・フ

子ニシテワスレザルチ・本願タノム決定心ナエタル信心ノ行人

爾陀如來ノ御恩子報ジャウス念佛ナリトオモフベキナリ・コン トハイフナリ・サテコノウヘニハロダトに行住坐臥二稱名ストモ

ナ眞實信心ナエタル決定往生ノ行者トハマウスナリ・アナカ

シュく

一帖目

アッキ日ニのナカル、アセハナミタカナ・

カキヲクフテノアトンヲカシキ・

文明三年七月十八日

ズ・タ、アキナヒナモシ奉公ナモセヨの猫スナドリナモセヨ・カ、 モロマタ安念安執ノコ、ロノナコルナモcト、メヨトイフニモアラ マツへ當流ノ安心ノオモムキハ・アナガチニワガコ、ロノワルキチ

ルアサマシキ罪業ニノミ・朝夕マドヒヌル我等ゴトキノイタッ

ラモノナータスケントチカヒマシマス・爾陀如來ノ本願ニテマシ

スガリテタスケマシマセトオモフコ、ロノ一念ノ信マコトナレバ・サーチャン・ マスゾトフカク信シテ・一心ニフタゴ・ロナク爾陀一佛ノ悲願ニ

カナラズ如來ノ御タスケニアヅカルモノナリ・コノウヘニハナニ

トコ、ロエテ念佛マウスベキゾナレバ・往生ハイマノ信力ニョ リテ・御タスケアリツルカタジケナキ御恩報謝ノタメニ・ワガイ

ノケアランカキリハ・報謝ノダントオモビテ念佛マウスベキナリ・

コレチ當流ノ安心決定シタル・信心ノ行者トハマウスベキナ

一一一

リアナカシュ(

文明三年十二月十八日

チモ執セラレサフラハヌヨショウケダマハリナヨビサフラフハイカ ガハンベルベキャ・ソノ平生業成トマウスコトモ・不來迎ナンド 河へ親鸞聖人ノ一流ニナイテハ・平生業成ノ儀ニシテ・來迎 ノ儀チモサラニ存知セズ・クワシク聴聞ツカマツリタクサフラフ

答テイハク・マコトニコノ不審モットモモッテ一流ノ肝要トオボ

エサフラフ・オ(ボ)ヨソ治家ニハ・一念發起平生業成ト談シテ・

平生三爾陀如來ノ本願ノ我等ナダスケダマフコトハリナキ、 ヒラクコトハの宿善ノ開發ニョルガユヘナリトコ、ロエテノケハ・

ノ由來ヲ存知スルナリトコ、ロウルガ・スナハケ平生業成ノ儀 ワガチカラニテハナカリケリ・佛智他力ノサッケニョリテ・本願

ナリ・サレバ平生業成トイフハ・イマノコトハリチキ、ヒラキテ・

往生治定トオモヒサダムルクラ井ナ・一念發起住正定聚トモワウジャウ デザヤウ 平生業成トモ前得往生住不退轉トモイフナリ・

一幅用

間テイハク・一念往生發起ノ儀クハシクコ、ロエラレダリ・シカ レドモ不來迎ノ儀イマダ分別セズサフラフ・チンゴロニシメシ

ウケタマハルベクサフラフ・

答テイハク・不來迎ノコトモ・一念發起住正定聚ト沙汰セラ レサフラフトキハ・サラニ來迎き期シサフラフベキュトモナキナ

リ・ソノユへハ來迎き期スルナンドマウスコトハ・諸行ノ機ニト リテノコトナリ・真實信心ノ行者ハ一念發起スルトコロニテ・

ヤガテ攝取不捨ノ光急ニアヅカルトキハ・來迎マデモナキナリ

トシラル、ナリ・サレバ聖人ノガホセニハ・水迎ハ諸行往生ニ アリ・眞實信心ノ行人ハ・攝取不捨ノユヘニ正定聚二住ス・

節終マツコトナシ·來迎タノムコトナシトイへリ·コノ御コトバリンジュウ 正定聚二住スルガユヘニ・カナラズ滅度ニイタル・カルガユヘニシャッシュ

ナモッテコ・ロウベキモノナリ・

間テイハク・正定上減度トハ一盆トコ、ロウベキカ・マター一盆

トコ・ロウベキャ

答テイハク・一念發起ノカダハ正定聚ナリ・コレハ穢土ノ盆ナ 一帖月 一
空

一六八

間テイハク・カクノゴトクコ・ロエサフラフトキハ・往生ハ治定 ナリ・サレバー一盆ナリトオモフベキモノナリ・ リーツギニ減度ハ淨土ニテウベキ盆ニテアルナリトコ、ロウベキ

ト存シテキサフラフニ・ナニトテワヅラハシク信心テ具スベキナ

タマハリタクサフラフ・ ンド沙汰サフラフハ・イカ、コ・ロエハンベルベキヤ・コレモウケサタ

答テイハク・マコトニモッテコノタヅチノム子の肝要ナリ・サレバイ マノゴトクニコ・ロエサフラフスガタコソ・スナハケ信心決定ノ

コ・ロニテサフラフナリ・

間ライハク・信心決定スルスガタ・スナハケ平生業成ト・不來

迎ト・正定聚トノ道理ニテサフラフョシ・分明ニ聴聞ツカマツガウシャウディウジュ

リサフラヒナハリンヌ・シカリトイヘドモ・信心治定シテノノケニハ

自身ノ往生極樂ノタメトコ、ロエテ・念佛マフシサフラフベキ

カ・マタ佛や報謝ノタントコ・ロウベキヤ・イマダッノコ・ロテ

エズサフラフ・

答テイハク・コノ不審マタ肝要トコソオボエサフラへ・ソノユへ

八一念ノ信心發得已後ノ念佛子バ·自身往生ノ業トハナモ

フベカラズ・タ、ヒトへ二佛恩報謝ノタメトコ、ロエラルベキモ

至一念トイフハ・信心決定ノスガタナリ・上盡一形ハの佛恩報 ノナリ・サレバ善導和尚ノ・上盡一形下至一念ト釋セリ・下

盡ノ念佛ナリトキュヘタリ・コレナモッテョクノーコ、ロエラル ベキモノナリ・アナカシュ(

文明四年十一月廿七日

タルガユヘナリ・シカレドモ此一流ノウケニナイテ・シカノートソ 中ノトナリイカガト心元ナク候・ソノユへハロマッ當流ノナモム 男女群集サナシテ・此吉崎ノ山中二参詣セラル・面々ノ心ナルニョブンシア リ・幸二五里十里ノ遠路チシノギ・コノ雪ノ中ニ参詣ノコ・ロサイバイゴリップリニシロ カデカ報上ノ往生テタヤスクトグベキャ・一大事トイフハコレチ ノ信心ノスガタチモエタル人コレナシ・カクノゴトクノヤカラハロイシン キハ・コノタビ極樂三往生スベキコトハリハ・他力ノ信心チエ 河台當年ョリ事外。加州能登越中兩二箇國ノ間ヨリ。道俗

ザシハ・イカャウニコ、ロエラレダル心中ゾヤ・干萬心元ナキ次 第ナリの所詮己前ハイカヤウノ心中ニテアリトイフトモ・コレヨ リノケハ心中ニコ、日エナカルベキ次第テンクハシク中スベシ・

恩報謝ノダメニハ・行住坐臥ニ念佛ラ申サルベキバカリナリ・サン オウシャ 心トイフ事チ・シカト心中ニタクハヘラレ候テ・ソノウヘニハ佛 ヨクノーミ、ナソバダテ、の聴聞アルベシ・ソノユへハ他力ノ信

レシサノアマリニハ師匠坊主ノ在所へモアユミナハコビョコ・

コノコ・ロエニテアルナラバ・コノタビノ往生ハ一定ナリ・コノウ

ロザシナモイタスベキモノナリ・コレスナハケ管流ノ儀ナョクコ ロエタル・信心ノ人トハ申ベキモノナリ・アナカシコ人

文明五年二月八日

生ノ死期モチカックカトオボエ候・マコトニモッテアシキナク名 残オシクコソサフラへ・サリナガラ今日マデモ・往生ノ期モイマ 河崎笛年ノ夏コノゴロハナニトヤラン・コトノホカ睡眠ニオカサ レテチムタクサフラフハ・イカント案ジサフラへバ・不審モナク往

一帖目

ノ在所ニナイテ・ビ後マデモ信心決定スルヒトノ・退轉ナキャヤキタラント・油斷ナクソノカマヘハサフラフ・ソレニツケテモコ ウニモサフラヘカシト・念願ノミ書夜不斷ニオモフバカリナリ・ ラフベキニ・ソレニツケテモ面々ノ心中モ・コトノボカ由斷ドモ コノ分ニテハ往生ツカマツリサフラフトモ・イマハ子細ナクサフ ジサフラへ。明日モシラヌイノケニテコソ候ニ・ナニゴトナマウス ニテアルベク候・ヨロヅニツケテミナーへノ心中コソ不足ニ存 ニテュソハサフラへ・命ノアランカギリハ・ワレラハイマノゴトク

ウナニ不審モトクノーハレラレサフラハデハ・サダメテ後悔ノ モイノケナハリサフラハ、イタヅラゴトニテアルベク候・イノケノ

ミニテサフラハンズルツ・御コ、ロエアルベク候アナカシコ(

覧候へ・ ニー・ニュー ととく アンナタノ人 ケノカタへマイラセサフラフ・ ノチノ年ニトリイタシテ 御シャゥジ

文明五季卯月廿五日書之

サンヌル文明第四ノ唇。爾生中半ノコロカトオボエハンベリ シニ・サモアリヌラントミエツル女性一一人・オトコナンドアヒ

一帖目

能登越後信濃の出羽奥州七箇國ヨリ・カノ門下中・コノ當 山へ、道俗男女参詣ナイタシ・群集セシムルヨシソノキコヘカザム、ガウゾクナムニョサンケイ クレナシ・コレ末代ノ不思議ナリ・タ、コトトモオボエハンベラ ズ・サリナガラカノ門徒ノ面々ニハ・サテモ念佛法門チバナニト モシロキ在所カナトマウシサフラフ・ナカニモコトニ加賀越中 具シタルヒトバー・コノ山ノコトナ沙汰シマウシケルハ・ソモノグ コノゴロ吉崎ノ山上ニー字ノ坊舎ナダテラレテ・言語道斷オ ス、メラレサフラフヤラン・トリワケ信心トイフコトナム子トナシ

一心六

ニテ候ヤラン・クハシクキ、マイラセテ・ワレラモコノ罪業深重 ヘラレサフラフョシ・ヒトハーマウシ候チルハイカヤウナルコト

ノヒトニタヅチマウシサフラヘバ・シメシタマヘルチモムキハーナニ ンナキ、ワケマイラセテ・往生チ子ガヒタク候ヨシチ・カノ山中 ノ・アサマシキ女人ノ身チモチテサフラフへバ・ソノ信心トヤラ

モノゾトオモヒテ・フカク阿爾陀如來ハ・カトル機チダスケマシ ノヤウモナク・ダ、ワガ身ハ十惡五逆、五障二從ノアサマシキ

マス御スガタナリトコ、ロエマイラセテ・フタゴ、ロナク爾陀ナ

タマフトイヘルハコノコトナリ・攝取不捨トイフハ・オサントリテ チ攝取シタマフナリ・コレチ爾陀如來ノ念佛ノ行者チ攝取シ ステタマハズトイフコ、ロナリ・コノコ、ロナ信心サエダル人ト タノミタテマツリテ・タスケタマへトオモフコ、ロノ一念サコルト キ・カタジケナクモ如來ハ八萬四千ノ光明チハナケテ・ソノ身

光阿爾陀佛トマウス念佛ハ・爾陀ニハヤタスケラレマイラセ ツルカタジケナサノ・爾陀ノ御恩ナ南天阿爾陀佛トトナヘテ・ ハマウスナリ・サテコノウヘニハチテモサメテモタ、テモ井テモ・南

報ジマウス念佛チリトコ、ロウベキナリトテンゴロニカタリタマ ヒシカバ・コノ女人タケソノボカノヒトダケマウサレケルハ・マコ

候チモ・イマ・デ信シマイラセサフラハヌコトノアサマシサ・マウサララ トニワレラガ根機ニカナヒダル・爾陀如來ノ本願ニテマシー

ラセテ・フタゴ・ロナク一念ニワガ往生ハ・如來ノカタョリ御タ スハカリモサフラハズ・イマョリノケハ一向ニ彌陀ナタノミマイ

スケアリケリト信ジタテマツリテ・ソノノケノ念佛ハ・佛恩報調

ノ稱名ナリトコ、日工候ベキナリ・カ、ル不思議ノ宿縁ニアヒシャウ・・キウ

トサ・ナカーーマウスハカリモナクオボエハンベルナリ・イマハハヤ ナカシコ(文明第三初夏上旬ノコロヨリ・江州志賀郡・大津三井寺・ イトママウスナリトテ・ナミダナウカメテミナー、カヘリニケリ・ア マイラセテ・殊勝ノ法チキ、マイラセ候コトノ・アリガダサダウ 文明五年八月十二日

100

南別所邊ョリ・ナニトナク不圖シノビイデ、越前加賀諸所チャイッショイン

經過セシメチハリヌ・ヨッテ當國細呂宜鄉丙・古崎トイフコケイクワイ

ノ在所・スグレテオモシロキアヒダ・年來虎狼ノスミナレシ・コサイショ ノ山中テヒキタイラゲテ七月廿七日ヨリカタノゴトク・一字テサンチュチウ

建立シテ・昨日今日トスギュクホドニ・ハヤニ年ノ春秋ハチクラック

リケリ・サルボドニ道俗男女群集セシムトイへドモ・サラニナニ ヘントモナキ體ナルアヒダー當年ヨリ諸人ノ出入ナト、ムルコ

·ロハ·コノ在所二居住セシムル根元ハナニゴトゾナレバ·ソモ

(人界)生サウケテ・アヒガタキ佛法ニスデニアヘル身が・

一站目

コトニハアラブヤ・シカルアヒダ念佛ノ信心子決定シテ・極樂 イタツラニムナシク禁落ニシヅマンハ・マコトニモッテアサマシキ

ノ往生サトゲントオモハザラン人々ハ・ナニシニコノ在所へ來

集センコト・カナフベカラザルヨシノ成敗ナクハヘテハリメ・コ

レヒトへ二名聞利養き本トセズ・ダ、後生菩提チコト、スルガ

ユヘナリシカレバ・見聞ノ諸人偏執チナスコトナカレ・アナカシ

文明五年九月 日

カニナイテ・アルヒハ他門他宗二對シテハ、カリナク・我家ノ 河高當宗子皆ョリッ人コゾリテナカシクキタナキ宗トマウスナリッキータウシラ ムカン コレマコトニ道理ノサストコロナリ・ソノユへハ當流人數ノナ

義ナ中シアラハセルイハレナリ・コレオボキナルアヤマリナリ・ギ シカト内心ニタクハヘテ・外相ニソノイロナアラハサヌナ・ヨクモ と當流ノオキテナマモルトイフハ・我流ニツタフルトコロノ義ナ

他門他宗ニムカヒテソノ斟酌モナク・聊爾ニ沙汰スルニョリタサカシエ ノニコ・ロエタル人トハイフナリ・シカルニ當世ハ我宗ノコトナ

一帖

月

リトコ・ロウベシ・ツギニ物にトイフコトハ・我流ニハ佛法ニツ ムベキコト勿論ナリ・又ヨソノ人ノ物イムトイでテソシルコトア テ當流チ人ノアサマニオモフナリ・カヤウニコ・ロエノワロキヒ ラニモッテコレハ他人ワロキニアラズ。自流ノ人ワロキニョルナ トノアルニョリテ・當流ナキタナクイマハシキ宗ト人オモヘリ・サ ルベカラズ・シカリトイヘドモ佛法子修行センヒトハ・念佛者ニ ハ・ナドカ物ナイマザランヤ・他宗他門ニムカヒテハ・モトヨリイ イテモノイマハヌトイヘルコトナリ・他宗ニモ・公方ニモ對シテ

カギラブ・物サノミイムベカラズト・アキラカニ諸經ノ文ニモア

吉日良辰トイヘリ・コノ文ノコ、ロハ・如來ノ法ノナカニ吉日 マタミエタリ・マツ涅槃經ニノタマハク・如來法中先有選擇

良辰ナヱラブコトナシトナリ・又般舟經ニノダマハク・リャウシン

優婆夷聞是一一味一飲學者。至自歸一命佛。歸一命法一歸一命 比丘僧一不得事餘道不得拜於天不得而鬼神不

得、視言良日によイヘリ・コノ文ノコ、ロハ・優婆夷コノ三味

ナキ・テ・マナバント欲センモノハ・ミヅカラ佛二歸命シ・法ニ

帖

ドモ此分ナイダスナリ・コトニ念佛行者ハカレラニッカフベカ ラザルヤウニミへタリ・ヨクノーコ、ロウベシ・アナカシコノー チ拜スルコトナヱザレ・鬼神ナマツルコトナエザレ・吉良日、ナ 歸命セヨ比丘僧ニ歸命セヨ·餘道ニッカフルコトチエザレ·大 ミルコトチエザレトイへリ・カクノゴトク經文ドモコレアリトイへ 文明五年九月 日

河台吉崎ノ當山ニナイテ・多屋ノ坊主達ノ内方トナランセト

リ・ソレモ後生ナー大事トオモヒ・信心モ決定シタラン身ニト ハ・マコトニ先世ノ宿縁アサカラヌユヘトオモヒハンベルベキナ

リテノウへノコトナリ・シカレバ内方トナランヒトビトハ・アヒカマ へテ信心チョク (トラルベシ・ソレマッ當流ノ安心トマウスシンシン

スグレダルイハンアルガユへ三他力ノ大信心トマウスナリッサン コトハ・オ(ボ)ヨソ淨土一家ノウケニナイテ・アヒカハッリテコトニ

バコノ信心ナエタルヒトハ・十人ハ十人ナガラ百人八百人ナ

ガラ・今度ノ往生ハ一定ナリトコ、ロウベキモノナリ・ソノ安心

一帖目

トマウスハイカヤウニュ・ロウベキュトヤラン・クハシクモシリハ

ンベラザルナリ・

流ノ信心チトルベキチモムキハ・マグワガ身ハ女人ナレバ・ツミ フカキ五障二後トテアサマシキ身ニテ・スデニ十方ノ如來モ・ コタヘテイハク・マコトニコノ不審肝要ノコトナリ・オ(ボ)ヨソ當

爾陀如來にトリ・カ、ル機テスクハントチカヒタマヒテ・スデニ 二世ノ諸佛ニモステラレタル女人ナリケルナ・カタジケナクモサムセンコブチ

四十八願ナナコシダマヘリ・ソノウケ第十八ノ願ニナイテ・一

切り悪人女人ナダスケダマヘルウヘニ・ナナ女人ハッミフカクオーアランニョラッ

ウタガヒノコ、ロフカキニョリテ・マタカサチテ第卅五ノ願ニ・

陀如來ノ御苦勞アリツル・御恩ノカタジケナサヨトフカクオモ ナナ女人ナダスケントイへル願ナナコシダマヘルナリ・カ、ル爾

フベキナリ・

間テイハク·サテカヤウニ爾陀如來ノワレラゴトキノモノナスク ハント・タビー、願ナナコシタマヘルコトノ・アリガタサチコ・ロ

エマイラセサフライヌルニツイテ・ナニトヤウニ機チモケテ・彌陀

帖目

サタノミマイラセサフラハンズルヤラン・クハシク シメシタマフベ

キナリ

ツ人間ハタドユメマボロシノアヒダノコトナリの後生コソンマコト コタヘテイハク・信心ナトリ爾陀テタノマントオモヒタマハ、・マ

二水生ノ樂果ナリトオモヒトリテ・人間ハ五十年百年ノウチ

行サコノムコ、ロサステ・アルヒハマタモノ、イマハシクオモフコ ノダノシミナリ・後生コソー大事ナリトオモヒテ・モロへノ雑

・ロナモステ・一心一向三願陀ナタノミタテマツリテ・ソノホカ

餘ノ佛菩薩・諸神等ニモコ・ロナカケズシテ・タ、ヒトスギニョ

爾陀ニ歸シテ・コノタビノ往生ハ治定ナルベシトオモハバ・ソノ

ケタマフの御恩子報ジタテマツルベキナリ・コレナ信心チェタルン アリガタサノアマリ・念佛ナマウシテ・爾陀如來ノワレラナダス 多屋ノ坊主達ノ、内方ノスガタトハマウスベキモノナリ・アナカタャ

シュ(

文明五年九月十一日

帖目

ダノタノシミゾカシ・タトとマタ楽華楽耀ニフケリテのオモフサ ソレヘオモンミレバ・人間ハタ、電光朝露ノユメマボロシノアと マノコトナリトイフトモ・ソレハタ、五十年乃至百年ノウチノ

ル病苦ニアヒテカロムナシクナリナンヤ・マコトニ死セントキハ・ビャウク コトナリ・モシタ、イマモ、無常ノカゼキタリテサソヒナバ・イカナ

カチテタノミナキツル妻子モ財質モ・ワガ身ニハヒトツモアヒソ フコトアルベカラズ・サレバ死出ノ山路ノスエ・二流ノ大河ナ

バタ、ヒトリコソユキナンズレ・コレニョリテタ、フカクチガフベ

テマイルベキハの安養ノ淨土ナリトオモフベキナリ・コレニッイ キハ後生ナリ・マタタノムベキハ・爾陀如來ナリ・信心決定シ テナカゴロハコノ方ノ念佛者ノ坊主達佛法ノ次第モッテノ ホカ相違ス·ソノユへハ門徒ノカタョリモノナトルナョキ弟子

ナハズトモ・坊主ノケカラニテタスカルベキャウニオモヘリ・コレ トイと・コレナ信心ノヒト、イヘリ・コレオボキナルアヤマリナリ・ モアヤマリナリ・カクノゴトク坊主ト門徒ノアヒダニオイテ・サラ マタ第子ハ坊主ニモノナダニモオホクマイラセバ・ワガチカラカ

一帖目

ヤ師弟子トモニ・極樂ニハ往生セズシテ・ムナシク地獄ニオチ 二當流ノ信心ノコ、ロエノ分ハヒトツモナシ・マコトニアサマシ ンコトハウタガヒナシ・ナゲキテモナナアマリアリ・カナシミテモナ

サフカクカナシムベシ·シカレバ今日ヨリノチハ他力ノ大信心 ノ次第チョク存知シタランヒトニアヒタヅチテに信心決定シテンタイ

大事ノ往生ナヨクノトクベキモノナリアナカシコく ソノ信心ノナモムキナ弟子ニモナシへテ・モロトモニ今度ノー

文明 五年九月中旬

違セリ・ソノイハレハマが座衆トテコレアリ・イカニモソノ座上 河山年來超勝寺ノ門徒ニサイテ・佛法ノ次第モッテノホカ相 ニアガッリテ・サカヅキナンドマデモヒトヨリサキニノミ・座中ノヒ

トニモ・マタソノホカタレバーニモ・イミジクオモハレンズルガ・マ コトニ佛法ノ肝要タルヤウニ・心中ニコ・ロエナキダリ・コレサ

ラニ往生極樂ノダメニアラズ・ダ、世間ノ名聞ニニダリ・シカ

家先智ノ身チモッティダッラニクラシィダッラニアカシテ・一期 ルニ當流ニナイテ。毎月ノ會合ノ由來ハナニノ用ゾナレバ。在

九五

リ・アナカシコノー

今己後ハウカタク會合ノ座中ニナイテ。信心ノ沙汰サスベキュイゴ 會合ナルナーケカゴロハソノ信心トイフコトハッカッテ是非ノ沙 ハヒトノ信心ハイカガアルラントイフ。信心沙汰テスベキ用ノナ モノナリ・コン眞實ノ往生極樂ナトクベキイハンナルガユヘナ モ・セメテ念佛修行ノ人数バカリ道場ニアツマリテ・ワガ信心 ハムナシクスギテツイニ三途ニシヅマン身が一月二一度ナリト

71

からかガゴロハコノ方念佛者ノナカニナイテ・不思議ノ名言ナッドしてカゴロハコノ方念佛者ノナカニナイテ・不思議ノ名言ナッド

常流ノ信心ナーヨクシリガホノ照二心中ニコーロエナキタリー ツカヒテ・コレコソ信心チエタルスガタヨトイヒテ・シカモワレハ

ソノコトバニイハク・十刧正覺ノハジメヨリッワレラガ往生チサ

ザメタマヘルっ爾陀ノ御恩チワスレヌカ信心ゾトイヘリ・コレオ

ホキナルアヤマリナリ・ソモ爾陀如來ノ正覺ナナリタマヘルイ

巨

リーソノ信心トイフハー大經ニハニ信トトキ・觀經ニハニ心ト イフイハレナシラズハ・イダヅラゴトナリ・シカレバ向後ニサイテ ハレナシリタリトイフトモ・ワレラが往生スベキ他力ノ信心ト リタリトイへドモ・ソノコ、ロハタ、他力ノ一心ナアラハセルコ イセ・阿爾陀經ニハー心トアラハセリ・二經トモニソノ名カハワアがダキャウ #チシム ハ・マツ當流ノ真實信心トイフコトナ・ヨク(存知スベキナ · ロナリ・サレバ信心トイヘルソノスガタハ・イカヤウナルスガタ 一九八

ソトイへバ・マヅモロ(~ノ雑行 ナサシナキテ・一向二願陀如

ナカケズ・一心ニモッパラ爾陀ニ歸命セバ・如來ハ光明チモッテ ソノ身き攝取シテステタマフベカラズ。コレスナハチワレラガー

念ノ信心決定シタルスガタナリ・カクノゴトクコ、ロエテノノチ チ報シタテマツル念佛ナリトコ、ロウベシ·コレチモッテ 信心決 定シタル・念佛ノ行者トハマウスベキモノナリ・アナカシコイデャウ ハ・爾陀如來ノ他力ノ信心ナ・ワレラニアタへタマヘル・御恩

一帖目

文明第五九月下旬比書之云々

河山當流念佛者ノナカニティテ。諸法子誹謗スベカラズ。マグ

正法トコソ・コレナイマシメラレタリョコレニョリテ念佛者ハ・コシャゥボラ 平泉寺豊原寺等ナリ・サレバ經ニハ・スデニ唯除五遊誹謗 越中加賀ナラバ立山白山。ソノホカ諸山寺ナリ。越前ナラバスチチウカガ

トニ諸宗子膀ズベカラザルモノナリ・マタ聖道諸宗ノ學者達

モ・アナガケニ念佛者ナバ膀ズベカラズトミエタリ・ソノイハレ 經釋トモニソノ文コレオホシトイへドモ・マヅ八宗ノ祖師・

樹菩薩ノ智論ニフカクコレナイマシメラレタリ・ソノ文ニイ

イへり。カクノコトク論的分明ナルトキハ・イヅレモ佛説ナリ ハクの自法愛染故毁呰他人法雖持戒行人不免地微苦ト

リ・アヒカマヘテ(~・一所ノ坊主分タルヒトハ・コノ成敗チカ テ・ナニノ分別モナキモノ・他宗ナソシルコト勿體ナキ次第ナ アヤマリテ語ズルコトナカレ・ソレミナ一宗々々ノコトナレバ・ワ ガタノマヌバカリニテコソアルベケン・コトサラ當流ノナカニナイ

タクイタスベキモノナリ・アナカシコー

文明五年九月下旬

帖

目

念先量壽佛トトキタマフユヘニ・一向二先量壽佛ナ念ゼョトチムムリャウンユブチトチム ミナ人ノマウシナスユヘナリ・シカリトイへドモ經文二・一向專 師モサタメラレズオ(ボ)ヨソ阿爾陀佛ナ一向ニタノムニョリテン 答テイハク・アナガチニ我流井一向宗トナノルコトハ・別シテ祖コライ 間テイハクの當流ナミナ世間二流布シテ・一向宗トナヅケ候ハ イカヤウナル子細ニテ候ヤラン・不審ニオボエ候

ナガラ開山ハコノ宗ナバ浄土眞宗トコソサダメタマへり。サレ イヘルコ、ロナルトキハ・一向宗トマウシダルモ子細ナシ・サリ

雑行チエラビタマフ・コノユヘニ眞實報土ノ往生チトグルナリザフギャウ サレバ自熊ノ浄土宗ハモロノーノ雑行チュルス・ワガ聖人ハ バー向宗トイフ名言ハサラニ本宗ョリマウサヌナリトシルベシ

コノイハレアルガユヘニ・別シテ眞ノ字サイレダマフナリ・

分明ニキコへヌ・シカルニコノ宗體ニテ。在家ノツミフカキ悪 又ノタマハク・當宗ナスデニ淨土眞宗トナヅケラレ候コトハ・

逆ノ機ナリトイフトモ・爾陀ノ願力ニスガリテ。タヤスク極樂ギャのキャ 二往生スベキャウ・クハシクウケタマハリハンベラントオモフ

一帖月

チリョ

ウナルコトゾトイへバ・ナニノワヅラとモナク。爾陀如來ナー心 實報上ノ往生ナトグベキナリ・サレバソノ信心トイフハイカヤッチャウド 答テイハクの皆流ノナモムキハの信心決定シヌレバのカナラブ真 ニタノミタテマツリテ・ソノ飲ノ佛菩薩等ニモュ、ロチカケズシ

信心決定トハ甲モノナリの信心トイヘル一字ナバマコトノコト テー向ニフダゴ・ロナク爾陀テ信ズルバカリナリ・コレチモテ

ロトヨメルナリ・マコトノコ・ロトイフハ・行者ノワロキ自力ノ

コ・ロニテハタスカラズ。如來ノ他力ノヨキコ・ロニテタスカル

ガユヘニ・マコトノコ・ロトハマウスナリ・又名號テモテナニノコ ・ロエモナクシテ。タベトナヘテハタスカラザルナリ。サレバ經ニ

南无阿爾陀佛ノ六字ノ名號子先名先實ニキクニアラズ・善 ハ間其名號信心歡喜トトケリ・ソノ名號チキクトイヘルハ・

理ナリ・コレチ經ニ信心數喜トトカレタリ・コレニョリテ南先 ナ・南先トタノメバ・カナラズ阿爾陀佛ノタスケタマフトイフ道 知識ニアヒテソノナシヘナウケテ・コノ南先阿爾陀佛ノ名號

帖

月

阿爾陀佛ノ體ハ・ワレラナタスケタマヘルスガタゾトコ・ロウベ

キナリッカヤウニコ、ロエテノナハ行住坐断ニロニトナフル稱

名サバタ、爾陀如來ノタスケマシマス御恩子報ジタテマツル 念佛ゾトコ・ロウベシ・コレナモテ信心決定シテ極樂二往生

スル他力ノ念佛ノ行者トハマウスベキモノナリ・アナカシコタリキャイアチャイアド

之 ジャラハリヌ 文明第五九月下旬第二日至二于日尅一加州山中湯治之內書二集でシメイダイゴ クグワチケジュンタイニ ニチイタリテモノコクニ カ シウヤマナカタウチ ノ ウチニカキ アツ

抑今今度一七个日。報恩講ノアヒダニナイテ。多屋內方モッ

ク本望コレニスグベカラズ・サリナガラソノマ・ウチステ候へバ・サファウ ノボカノ人モ・大略信心ヲ決定シ給ヘルヨシキコエタリメデタ

信心モウセ候ベシ細々二信心ノミゾナサラヘテ・彌陀ノ法水シンジム

サナガセトイヘル事アリゲニ候・ソレニツイテ女人ノ身ハ十方 二世ノ諸佛ニモステラレタル身ニテ候ナの阿爾陀如來ナレバサンゼーショブチ

コソ・カタジケナクモタスケマシーへ候へ・ソノユへハ女人ノ身

ハ・イカニ眞實心ニナリダリトイフトモ・ウタガヒノ心ハフカクシ 二帖目

テ・又物ナンドノイマハシクオモフ心ハサラニウセガタクオホエ 候・コトニ在家ノ身ハ世路ニツケ・又子孫ナンドノ事ニョソへ 難ニシヅマン事チバ・ツユケリホドモ心ニカケズシテ・イタヅラニ テモ・タ、今生ニノミフケリテ・コレボドニハヤメニミエテ・アダナ カナリ・コレニョリテ・一心一向二爾陀一佛ノ悲願三歸シテフ カクタノミタテマツリテ・モロ(ノ雑行子修スル心チステ・又 アカシクラスハコレツ子ノ人ノナラヒナリ。アサマシトイフモチロ ル人間界ノ老少不定ノサカヒトシリナガラ・ダ、イマ三途八

二〇八

リチュサシムルモノナリトオモフベシ・カヤウニュ・ロウルナ・スナ ツベシ・サテコノ信ズル心モ念ズル心モ爾陀如來ノ御方便ョ ハチ他力ノ信心チェダル人トハイフナリ・又コノクラ井チ・アル ヒハ正定聚二性ストモ減度ニイタルトモ等正覺ニイタルト イダヅラモノナリトオモヒツメテ・フカク如來ニ婦人スル心チモ ト申ハのカ、ル我ラゴトキノアサマシキ女人ノダメニチコシ給へ 諸神諸佛ニ追從マウス心チモミナウチステ・サテ爾陀如來 ル本願ナレバ・マコトニ佛智ノ不思議ト信ジテ・我身ハワロキ 三0九

110

リタル人トモ申スナリ・カクノゴトク心エテノウヘノ稱名念佛 モ・瀬勒ニヒトシトモ申ナリ・又コレチ一念發起ノ往生サダマ シサノ御恩ナ報シタテマツル念佛ナリトコ、ロウベキモノナリ ハ彌陀如來ノ我ラガ往生チャスクサダメ給へル・ソノ御ウレ

アナカシュー

人二對シテソノフルマヒラミセスシテ又信心ノヤウラモカタルへカラス一切ノ諸ニン タイ コレニツイテマッ常流ノオキテヲヨクー~マモラセ給フへシソノイハレハアヒカマ ヘテイマノコトク信心ノトホリラ心工給ハ、身中ニフカクオサメラキデ他宗他

神ナントラモワガ信セヌマテナリヲロカニスへカラスカクノコトク信心ノカタモソ

ノフルマヒモヨキ人ヲハ聖人モヨク心エタル信心ノ行者ナリトオホセラレタリターフルマヒモヨキ人ヲハ聖人モヨク心エタル信心ノ行者ナリトオホセラレタリタ

ドフカクコ、ロラバ佛法ニト、ムベキナリアナカシコノー

文明第五十二月八日コレヲカキテ當山ノ多屋內方へマイラセ候コノホカブンメイガイゴノジフニグワチャワカノと

ナラーへ不審、事候ハドカサチテトハセタマフベク候

所送寒暑

五十八歲御判

ノチノ代ノシルシノタメニカキヲキシ

二帖月

ノリノコトノ葉カタミトモナレ

=

抑の開山聖人ノ御一流ニハ・ソン信心トイフコトラモテ先トセ Transition of the second of th

ラレタリーソノ信心トイフハナニノ用ットイフニー先善造惡ノ ナンズルダメノ出立ナリ・コノ信心ナ獲得セズバ・極樂ニハ往 我等が様ナルアサマシキ凡夫ガタヤスク爾陀ノ淨土ヘマイリ

生セズシテの無間地獄二墮在スベキモノナリのコレニョリテソノジャウ 信心ナトランズルヤウハイカントイフニッソレ爾陀如來一佛ナ

フカクタノミタテマツリテの自餘ノ諸善萬行ニコ、ロテカケズ・

陀ナーッ心一ッ向ニ信樂シテ・一ゴ、ロナキ人ナ・爾陀ハカナラ ブ遍照ノ光明ナモッテ・ソノ人ナ攝取シテステタマハザルモノナ 當流ノ信心ナヨクトリタル正義トハイフベキモノナリ・コノホ 佛ナリトコ、ロウベシ・カヤウニコ、ロエタル人チコソ・マコトニアチ リーカヤウニ信ナトルウヘニハーチテモオキテモツチニマウス念佛 シナヒ・又ワロキ自力ナンドイフヒガオモヒナモナゲステト・願 カニナナ信心トイフコトノアリトイフ人コレアラバ・オホキナル ハ・カノ爾陀ノワレラナダスケダマフ御恩チ報ジダテマツル念 二帖目 11111

アヤマリナリ・スベテ承引スベカラザルモノナリアナカシューへ

イマコノ文ニシルストコロノヲモムキハ當流ノ親鸞聖人ス、メタマベル信心ノ 正義ナリコノ分ヲヨクノーコ、ロエタラン人々ハアヒカマヘテ他宗他人二對シャウギ

シテコノ信心ノヤウラ沙汰スベカラズ又自餘ノ一切ノ佛菩薩ナラビニ諸神ションシュ

一佛ノ功徳ノウチニミア一切ノ諸神ハコモレリトオモフベキナリ總ジア一切#チブチクドク 等ラモワガ信ゼヌバカリナリアナガチニコレヲカロシムベカラズコレマコドニ隣に

ナヅクベシサレバ聖人ノイハクタトと牛ヌス人トハイハルトモモシハ後世者モシャックベシサレバ聖人ノイハクタトと牛ヌス人トハイハルトモモシハ後世者モシャ ノ諸法ニヲイテンシリヲナスベカラズコレヲモテ常流ノヲキテヲョクマモレル人トショホフ

ハ善人モシハ佛法者トミユルヤウニフルマフベカラズトコンオホセラレタリコノムゼンニン

文明第五十二月十二日夜書之

當山多屋坊主己下ソノホカ一卷ノ聖教ナヨマン人で又來 集ノ面々で各々二當門下ニソノ名テカケントモガラマデモ・コップスシー テ・ミナ鬱化ナイタスニソノ不同コレアルアヒダ・所詮向後ハ 夫。當流開川聖人ノヒロメダマフトコロノ・一流ノナカニ サイソレ クウリウ カマ サムシャウニン ノニケ條ノ篇目チモッテコレチ存知セシメテ。自今已後ソノサムがはウヘンモッ

二帖目

成敗ナイタスペキモノナリ・

一諸法諸宗トモニュレチ誹謗スベカラズ・

一諸神諸佛菩薩ナカロシムベカラズ・

一信心ナトラシメテ・報土往生ナトグベキ事・

テ本トセザラン人々ニナイテハ・コノ當山へ出入ナ停止スベキ 右期ニケ條ノ自ナマモリテ・フカク心成ニタクハヘテコレナモッ

洛ナイデ、オナジキ年七月下旬ノ候・スデニコノ當山ノ風波 モノナリ・ソモノーサンヌル文明第二ノ暦・仲夏ノ此ヨリ花

根元ハ・別ノ子組ニアラズ・コノニケ條ノスガタナモテ・カノ北ラングエンナベチンサイ アラキ在所二草港ナシメテ・此四ヶ年ノアヒダ・居住セシムル

安心ニナサンガタメノユヘニ・今日今時マデ堪窓セシムルトコアンジム 國中ニナイテ。當流ノ信心未決定ノヒトナ。オナジク一味ノアルギウ

年月ノ在國ノ本意タルベキモノナリ・ ロナリ・ヨッテコノナモムキナモッテコレナ信用セバマコトニコノ

一神明ト申ハ・ソレ佛法ニナイテ信モナキ衆生ノ・ムナシク地 獄ニオケンコトナカシミオボシメシテ・コレナナニトシテモスクハ

二帖目

ンガタメニ・カリニ神トアラハレテ・イサ、カナル縁ナモッテ・ソレ 二元

身トナリナバ・一切ノ神明ハカヘリテ・ワガ本寝トオボシメシテ 陀サタノミ·信心決定シテ念佛サマウン極樂二往生スベキッ サタョリトシテ・ツ井二佛法ニス、メイレシメンタメノ方便二・ 神トアラハレダマフナリ・シカレバイマノトキノ衆生ニナイテ爾

ワキ神チアガメ子トモ・タ、爾陀一佛チタノムウチニミナコモレ ルガユヘニ・別シテタノマザンドモ・信ズルイハレノアルガユヘナ

ヨロコビタマヒテ・念佛ノ行者サ守護シタマフベキアヒダ・トリ

一當流ノナカニナイテ。諸法諸宗子誹謗スルコトシカルヘカラ ズ・イヅレモ釋迦一代ノ説教ナレバ・如説二修行セバソノ益ア

道諸宗ノ教ニナヨバチバ・ソレナワガタノマズ信ゼヌバカリナリ ルベショサリナガラ末代ノワレラゴトキノ在家止住ノ身ハ聖

一諸佛菩薩ト甲コトハ・ソレ爾陀如來ノ分身ナレバ・十方 諸佛ノダンニハ・本師本佛ナルガユヘニ・阿爾陀一佛二歸ショッド

タテマツレバスナハ午諸佛菩薩ニ歸スルイハレアルガユヘニ・

二九

帖

目

河ア 爾陀一體ノウナニ・諸佛菩薩ハ・ミナコトバークコモレルナ

向一心ニ爾陀ニ歸命スルテモテ。本願テ信樂スル體トス・サカウ サチシム 力真實信心トイフハ・モロモロノ雑行ナステ・事修專念一 開山(親鸞)聖人ノス、メマシでストコロノ。爾陀如來ノ他ッカイサムシンランシャウニン

信

思議ナリトコ・ロエテ・一念チモッテハ往生治定ノ時刻トサダ

心ナバ・イクタビモ他力ョリサヅケラル・トコロノ

レバ先達ヨリウケタマハリツタヘシガゴトク。爾陀如來ノ眞實

0

念ノ稱名トナラフトコロナリ・シカレバ祖師聖人御相傳一流 メテ・ソノトキノ命ノブレバ自然ト多念ニナョブ道理ナリ・コレ テ他門トションナシレルナモッテ真宗ノシルシトス・ソノボカカタ ニョリテ平生ノトキ・一念往生治定プリウヘノ・佛点報盡ノ多 ノ肝要ハ・タ、コノ信心ヒトツニカギレリ・コンテシラザルチモッカン・エウ テアラハスベカラズ・コレチモッテ眞宗ノ信心チェタル・行者ノ ナラズシモ外相ニナイテ。當流念佛者ノスガタナ他人二對シ フルマヒノ正本トナックベキトコロ・如外件

二帖

目

文明六年年正月十一日書之

陀ナ信シテ·カノ淨土へハ往生スベキャラン·更ニソノ分別ナッ 夫命願陀如來ノ超世ノ本願上申八・末代獨世ノ造惡不善 ルガユヘナリ・然者コレナ何トヤウニ心チモモナ・何トヤウニ爾 ノーワレラゴトキノ凡夫ノタメニチコシタマヘル無上ノ誓願ナ

答テイハク・末代今時ノ衆生ハ・タ、一スデニ爾陀如來チタ

シークハシクコレナナシへタマフベシー

慈大悲チモッテ・スクハントチカヒタマヒテ・大光明チハナチテ・ 爾陀一佛ニ歸命スル衆生チバ・イカニツミフカクトモ・佛ノ大 ノミ奉デ・餘ノ佛菩薩等サモナラベテ信セチドモ・一心一向ニタテマッリョッチボサチトウ

ソノ光明ノウチニオサントリマシマスユヘニ・コノコ・ロチ經ニ サレバ五道六道トイヘル悪趣ニ・スデニオモムクベキミチナ・爾 八・光明遍照十方世界。念佛衆生攝取不捨トトキ給へり・

陀如來ノ願力ノ不思議トシテ・コレナフサギ給ナリ・コノイハ レナマタ經ニハ・横截五惡趣恶趣自然間トトカレタリ・故ニ

二帖

目

喜いの如來大悲ノ御恩子。雨山ニカフ、リタルワレラナレバ。タボーニョライダイと 中ベキバカリナリ・コレスナハケ真實信心テエタルスガタトイへ ·ロニッチニ稱名ナトナヘテ·カノ佛恩子報謝ノタメニ念佛ナ ラセタラン身ハ・ワガハカラヒニテ地獄へモオチヅシテ・極樂ニ チントオモフトモ·爾陀如來ノ攝取ノ光明ニオサントラレマイ 如來ノ誓願ナ信ジテ・一念ノ疑心ナキ時ハ・イカニ地獄へオニョライセリックシャン マイルベキ身ナルガユヘナリのカヤウノ道理ナルトキハの書後朝

ルハコレナリ・アナカシュノ

文明六二月十五日夜

大聖世尊入滅う昔フオモヒイテ、於二燈下

拭二老眼染り 筆里

滿六十御判

抑心以三四年ノアヒダニナイテ。當山ノ。念佛者ノ風情ナミナ ニコソセラレタリ・聖人マッタク珠數チステ、佛チオガントオボ ユヘハ珠數ノ一連ナモモツヒトナシ・サルホドニ佛チバ手ヅカミ ヨブニ・マコトニモッテ他力ノ安心決定セシメタル分ナシ・ソノ

二帖目

二三五

セラレタルコトナシ・サリナガラ珠數ナモタズトモ・往生浄土ノ 三灵

ブロニモイダシ・又色ニモソノスガタハミユルナリ・シカレバ當 タメニハ・タ、他力ノ信心にトツバカリナリ・ソレニハサハリアル ベカラズ・マッ大坊主分タル人ハ・袈裟チモカケ珠數チモケテ モ子細ナシ・コレニョリテ眞實信心ナ獲得シダル人ハ・カナラ

トオボユルナリ・ソレハイカンゾナレバ・爾陀如來ノ本願ノ我等 時ハサラニ眞實信心ナウツクシクエタル人・イタリテマレナリ

ガタメニ相應シタル・タフトサノボドモ身ニハオボエザルガユへ

ニゴトチ聽聞スルニモ・ソノコト、バカリオモヒテ・耳へモシカ ニ・イツモ信心ノヒトトポリテバワレコ、ロエガホノヨシニテ・ナ

カクノゴトキノ心中ニテハ・今度ノ報土往生不可ナリ・アラ 此分ニテハ自身ノ往生極樂モ・イマハイカ、トアヤブクオボユ (トモイラブ・タ、人で子バカリノ體タラクナリトミエタリ ルナリ・イハンや門徒同朋子勸化ノ儀モ中々コレアルベカラズ

1、勝事ヤタ、フカクコ、ロナシヅメラ思案アルベシ・マコト ニモテ人間ハイヅルイキハイルナマタヌナラヒナリ・アヒカマヘテ

二帖目

三元

由斷ナク佛法チュ、ロニイレテ・信心決定スペキモノナリ・アュッシンシュ クエチデャウ

ナカシコ(

文明六年二月十六日早朝二俄二染、筆墨而己

他宗他人三對シテ沙汰スベカラズ・マタ路次大道ワレく 抑心皆流ノ他力信心ノナモムキナヨク聽聞シテの決定セシム ルヒトコレアラバ・ソノ信心ノトナリナモテ・心底ニオサンナキテ

ノ在所ナンドニテモ・アラハニ人ナモハ、カラズ・コレチ讃嘆ス

ベカラズ・ツギニハ中護地頭方ニムキテモ・ワレハ信心チェタリ

諸佛菩薩ナモナロソカニスベカラズ・コレミナ南無阿爾陀佛 トイヒテ欧路ノ儀ナク・イヨノへ公事チマダグスベシ・又諸神

ノ大字ノウケニュモレルガユヘナリシュトニホカニハ王法ナモテ

オモテトシの内心ニハ他力ノ信心ナフカクタクハヘテ・世間ノ 仁義ナモッテ本トスベショコレスナハケ當流ニサダムルトコロノ

オキテノテモムキナリト・コ・ロウベキモノナリアナカシコ

文明六年二月十七日 書之

二帖目

戒ナタモテル防力ニョリテナリ・コレオホキニマレナルコトゾカ 育二オモンミレバッソレ人間界ノ生ナウクルコトハ·マコトニ王 シ・タ、シ人界ノ生ハ・ワヅカニ一旦ノ浮生ナリ・後生ハ水生

盛者必夏會者定能ノナラヒナレバ·ヒサンクタモツベキニアラ ズダ、五十年百年ノアにダノコトナリ・ソレモ老少不定トキク ノ樂果ナリータトヒマタ紫花ニホコリー紫耀ニアマルトイフトモラククク

衆生ハ他力ノ信心チェテ・海上ノ往生チトゲントオモフベキシュッキュ トキハ・マコトニモッテタノミスクナジ・コレニョリッティマノトキノ

意トス・ソノ正行ニ歸スルトイフハナニノヤウモナク・爾陀如 抑ソノ信心ナトランズルニハ・サラニ智慧モイラズ才覺モイラ ズ。富貴モ賀第モイラズ。善人モ惡人モイラズ。男子モ女人モファクラナ 來ナー心一向ニタノミタテマツル理リバカリナリ・カョウニ信ズ イラズ・ダ、モロノーノ雑行ナステ、正行三歸スルナモッテ本 期ノ命ツキヌレバカ・ナラズ海上ニナクリタマフナリ・コノー念 ル衆生ナッアマチク光明ノナカニ播取シテステタマハズシテ・一

リテ大經ニハ易往而先人トコレチトカレダリ・コノ文ノコトロッパイキャウ アラコ、ロエヤスノ安心ヤの又アラユキヤスノ浄土ヤのコレニョ リヤスノ安心ヤッサレバ安心トイフ一字チバ・ヤスキュ・ロトョ メルハコノコ・ロナリッサラニナニノ造作モナク・一ッ心一ッ向ニ レドモ信心チトルヒトマレナレバ・海土へハユキヤスクシテ人ナ 如來ナタノミマイラスル信心とトツニテ。極樂二往生スベシ ハ安心ナトリテ爾陀ナー向ニタノメバッ浄土へハマイリヤスケ ノ安心にトツニテ淨土ニ往生スルコトノ・アラヤウモイラヌトアンジム

ヘニハ・晝夜朝暮ニトナフルトコロノ名號ハ大悲弘誓ノ御恩 シトイヘルハのコノ經文ノコ、ロナリのカクノゴトクコ、ロウルウ

ナ報ジ奉ルベキバカリナリのカヘスが、佛法ニコ・ロナト、メ

テートリヤスキ信心ノナモムキナ存知シテ・カナラズ今度ノ一大 事ノ報土ノ往生ナトグベキモノナリッアナカシコノ

文明六年三月三日 清書之

二帖 目

夫二十惡五逆ノ罪人モ・五障三從ノ女人モムナシクミナ十

先上ノ誓願ナチコシテ·スデニ阿爾陀佛トナリマシノトケリ・ 佛ノ本師本佛ナレバ・久遠實成ノ古佛トシテ・イマノゴトキ 方二世ノ諸佛ノ悲願ニモレテ・ステハテラレタル我等ゴトキパウサイセンショブケ コノ如來サヒトスザニタノミタテマツラズハ。末代ノ凡夫。極 ノ諸佛ニステラレダル・末代不善ノル夫五障三從ノ女人ナ コシテ・ワレラーツ切衆生子平等ニスクハントチカヒタマヒテ・ ノ凡夫ナリシカレバコ、二爾陀如來上申八二世十方ノ諸 バの爾陀ニカギリテワレヒトリダスケントイフ超世ノ大願ナチ

樂二往生スルミチフタツモミツモアルベカラザルモノナリ・コレ ニョリテ親鸞聖人ノス・メマシマストコロノの他力ノ信心トイ

フコトナヨク存知セシメンヒトハ・カナラズ十人ハ十人ナガラ・ ミナカノ浄土三往生スベシ・サンバコノ信心チトリテ・カノ爾

陀ノ報土ニマイラントオモフニツイテ・ナニトヤウニコ、ロナモダ

モナテナニトヤウニソノ信心トヤランチコ、ロウベキヤ・テムゴロ

ニコレナキカントオモフナリ・

コタヘテイハグ・ソン管流親鸞聖人ノナシヘタマヘルトコロノ・他

二帖目

名いっ願陀如來ノワレラガ往生チャスクサダメダマヘル大悲ノ ズ遍照ノ光明ノナカニオサントラレマイラズルナリ・コレマコト テマツリテモロノーノ雑行テステ、事修專念ナレバッカナラ 力信心ノナモムキトイフハ・ナニノヤウモナク・我身ハアサマシリキシシュ ベキャウハ・一ッ心一ッ向ニ爾陀ニ歸命スル一念ノ信心ニョリテ 二我等が往生ノ決定スルスがタナリ・コノウへニナチュ、ロウワンラ キ罪フカキ身がトオモヒテの爾陀如來チーッ心一ッ向ニタノミタ ハヤ往生治定ノウヘニハ行住坐臥ニロニマウサントコロノ稱

御恩子報盡ノ念佛テリトコ、ロウベキナリ・コレスナハナ當流 ノ信心ナ決定シダル人トイフベキナリ・アナカシコ(

文明六年三月中旬

行ナバ・スデニ雑行トナヅケテキラヘルソノコ、ロハイカンジナギャゥ 抑命阿爾陀如來 チタノミタテマツルニツイテ。自餘ノ萬善萬 レバ・ソレ爾陀佛ノチカヒマシマスヤウハーッ心一ッ向ニワレチタ

二帖月

ノマン衆生ナバ・イカナルツミフカキ機ナリトモ・スクヒタマハン

トイヘル大願ナリ・シカレハーッ心一ッ向トイフハ・阿爾陀佛ニ 三天

サイテー一佛ナナラベザルコ・ロナリ・コノユへ二人間ニナイテモ バニイハク・忠臣ハ一君ニツカへび。真女ハ一夫サナラベズト マヅキチバヒトリナラデハタノマヌ道理ナリ・サレバ外典ノコト

ソノ師匠ノ佛ナタノマンニハ・イカデカ弟子ノ諸佛ノコレチョ イヘリ・阿爾陀如來ハ・二世諸佛ノタメニハ本師師匠ナレバ

サテ南先阿爾陀佛トイヘル行體ニハ・一切ノ諸神諸佛菩薩 ロコビタマハザルベキヤ·コノイハレナモ、テョクノーコ・ロウベシ

ナク・タ、我身の極悪深重ノアサシキモノナレバ・地獄ナラデナニト信シテ・カノ極樂往生チトグヘキゾナレバ・ナニノヤウモタノモシキナリ・コレニョリテソノ阿彌陀如來チバナニトタノミ ヒトリダスケントイフ誓願チサコシダマヘリト・フカク信シテ・ 阿爾陀佛トイヘル名號ハ・萬善萬行ノ總體ナレバ・イヨイ ノ不足アリテカ諸行諸善ニコ・ロチト、ムベキャ・スデニ南先 ハオモムクヘキカタモナキシナルナ・カタジケナクモ爾陀如來・ モソノボカ萬善萬行モ・コトバークミナコモレルガユヘニ・ナニ 二三九

一念歸命ノ信心チナコセバ・マコトニ宿養ノ開發ニモョホササチャムの井ですのシングノ

心トヒトツニナルトコロナサシテ。信心獲得ノ行者トハイフナシム レテ・佛智ョリ他力ノ信心チアダへタマフガユへニ佛心ト凡

大悲弘誓ノ御はチ・フカク報謝スへキバカリナリト・コ・ロウ リーコノウヘニハタ、子テモオキテモへダテナク念佛チトナヘテー

ヘキモノナリ・アナカシコ(

文明六歲三月十七日書之

タイカヤウニ機チモケテ・カノ極樂ノ往生ナバトグベキャラン・ リ・サレハソノ他力ノ信心ノスガタチ存知シテ・眞實報土ノ 信心トイフコトサクハシクシラズハ今度ノ一大事ノ往生極樂 夫へ當流親鸞聖人ノス、メマシマストコロノの一義ノコ、ロト 往生ナトゲントオモフニツイテモ・イカヤウニコ・ロチモモチ・マ イフハ・マツ他力ノ信心チモッテ肝要トセラレタリ・コノ他力ノ ソノム子サクハシクシリハンベラス®子ンコロニナシへタマフベシ® ハ・マコトニモッテカナフへカラズト・經釋トモニアキラカニミエタ

二帖目

四四

一

陀如來子一ッ心一ッ向ニタノミタテマツリテカ、ル十惡五遊ノ 誓願力ゾドフカク信ジテ・サラニー念モ本願サウタガフコ、ロセイグワンリキ ソレチ聴聞シティョー、堅固ノ信心チトラントオモフナリ・ ナケレハカタジケナクモソノ心ヲ如來ノヨクシロシメシテ・スデ 罪人モ五障三從ノ女人マデモ・ミナタスケタマヘル不思議ノザイン ゴシャキサムショウ ニョニシ コタヘテイハクムソモノ一當流ノ他力信心ノチモムキト申ス ハアナガケニ我身ノツミノフカキニモコ、ロナカケズ・タ、阿爾

二行者ノワロキコ、ロナ・如來ノヨキ御コ、ロトオナジモノニナギャウジャ

ヘルハコノコ、ロナリ・コレニョリテ爾陀如來ノ遍照ノ光明ノ シタマフナリョノイハレナモ、テ佛心ト凡心ト一體ニナルトイ

ナカニオサントランマイラセテ・一期ノアヒダハコノ光明ノウチ ニスム身ナリトオモフベシ・サテ命モツキヌレハ・スミヤカニ真實

爾陀大悲ノ御恩ナバイカ、シテ報ズベキゾナレバ・晝夜朝暮 ノ報土へテクリタマフナリンシカレバコノアリガタサタフトサノ

ジタテマツルベキモノナリ・コノコ・ロスナハケ皆流ニタツルトコ ハタ、稱名念佛バカリチトナヘテ・カノ爾陀如來ノ御恩チ報

二帖目

三豐

サレバカヤウニ願陀ナー心ニタノミタテマツルモ・ナニノ功労モ 生スルコトモナナヤスシ・アラタフトノ彌陀ノ本願ヤ・アラタフシャウ イラズ・マタ信心チトルトイフモヤスケレバ・佛ニナリ極樂三往 ロノー念發起平生業成トイヘル儀コレナリトコトロウベシー

トノ他力ノ信心ヤサラニ往生ニナイテソノウタカヒナシ・シカ ルニコノウヘニナイテ・ナナ身ノフルマヒニッイテ・コノム子ナヨ

クコ・ロウベキミナアリ・

夫一切ノ神モ佛ト申モ・イマコノウルトコロノ他力ノ信心と

トケトアラハレダマフィハレナレバナリ・シカレバー切ノ佛菩薩 トツチトラシメンガダメノ方便ニュモロ(ハノ神・モロノハノホ テロカニオモフベカラザルモノナリ·又コノホカニナナコ、ロウベ キムチアリッソン國ニアラバ守護方のトコロニアラバ地頭方ニナ 阿爾陀佛ット。請命シタテマツルウチニミナコモレルガユヘニのアがメット。請命シタテマツルウチニミナコモレルガユヘニの モモトヨリ爾陀如來ノ分身ナレバ・ミナコトノーク一念南无 儀ユメノーアルベカラズ・イヨー な事ナモッパラニスベキモノ イテ・ワレハ佛法ラアガン信心チエタル身ナリトイセテ・疎略ノ

二帖目

二四城

二型

生きがフ念佛行者ノフルマヒノ本トゾイフベショコレスナハシャウ ナリ・カクノゴトクコ、ロエタル人ナサシテ・信心發得シテ後

今佛法王法ナムチトマモレル人トナックベキモノナリッアナカシ

文明六年五月十三日 書之

々不同ナリョコレオボキニアサマシキ次第ナリッソノユへハ・マッ 夫山當流親鸞聖人ノ勸化ノ サモムキ・近年諸國ニナイテ種

當流ニハ他力ノ信心チモッテ、凡夫ノ往生ナサキトセラレタル トコロニ・ソノ信心ノカタチバチシノケテ沙汰セズシテ・ソノス

爾陀如來ノサダメマシノータマヘルコトサワスレヌガ・スナハ ・ムルコトバニイハク・十ヵ切正題ノハジメヨリ我等が往生チロ

力ノ信心チェタル分ハナシサレバイカニ十ッ切正覺ノハジメョ ケ信心 ノスガタナリトイヘリンコレサラニ 爾陀ニ婦命シテ·他

リョワレラが往生チサダメタマヘルコトチシリタリトイフトモ・ワ レラガ往生スベキ他力ノ信心ノイハレナヨクシラズバ・極樂ニ

二帖目

一四七

信心五二八名號・コノ五重ノ義成就セズバ往生ハカナフベシンジュイツ・マヤウがウ ナタテタリューニハ宿養二二二ハ善知識二二二ハ光明。四二ハ ツルベシトヒトナストムベキバカリナリッコレニョリテ五重ノ義 1一善知識ノ能トイフハ・一ッ心一,向二願陀ニ歸命シタテマ 爾陀ニ歸命ストイフトモの善知識ナクバイタヅラゴトナリーコノ レモウツクシク當流ノ信心チエザル人ナリトキコエタリッソモ ユヘニワレラニナイテハの著知識バカリナダノムベシトの云云のコ ハ往生スベカラザルナリッグアルヒトノコトバニイハク・ダトヒワウシャウ

カラズトミエタリッサレバ善知識トイフハの阿爾陀佛二歸命セ

ハカナフベカラザルナリッシカレドモニスルトコロノ願陀ナステ ヨトイヘルツカヒナリの信義開發シテ善知識ニアハズバ往生

・・タ、善知識バカリナ本トスベキコト・オポキナルアヤマリナ コ・ロウベキモノナリアナカシコ()

文明六年五月廿日

夫人間ノ五十年ナカンガへミルニ。四王天トイヘル天ノ一日 二帖 目 一四九

月日ナナクリテ・サラニワガ身ノ一心ナモ決定スル分モシカッキに 苦サウケンコトナバナニトモオモハズ・マタ海上へマイリテ先上 /\トモナク·マター卷ノ聖教ナマナコニアテ、ミルコトモナク 一夜ニアヒアタレリンマタコノ四王天ノ五十年ナモテ・等活地サティ ノ樂ナウケンコトナモ分別セズシテ・イタヅラニアカシムナシクラク 獄ノ一日一夜トスルナリシコレニョリテミナヒトノ地獄ニオナテゴク サチニチサチャ

一句ノ法門ナイヒテ門徒子鸛化スル義モナシータ、朝夕ハヒサテクはアナイン

マナチラヒテ・マクラナトモトシテチフィリフセランコト・マコトニ

モテアサマシキ次第二アラズヤ・シヅカニ思案ナメグラスベキモ

(人ハ・イヨ (信心尹決定シテ・眞實報上ノ往生ナトゲ ノナリ・コノユヘニ今日今時ョリシテ・不法懈怠ニアランヒト

ントオモハンヒトコソ・マコトニソノ身ノ徳トモナルベショコレマ

タ自行化他ノ道理ニカナヘリト・オモフベキモノナリアナカシ

1 /

于い時文明第六六月中ノ二日アマリノ炎天ノアッサニコレラ筆ニマカセニ トキブンメイダイロクロクグワチナカ フツカノヒ

テカキシルシヲハリヌ

第ナリッサラニ聖人ノサダメマシノトタル御意ニフカクアヒソ スガタチアラハシテョコレチモッテ我宗ノ名望ノヤウニオモヒテ・ コトニ他宗ナコナシオトシメントオモヘリ・コレ言語道斷ノ次 夫会當流ニサダムルトコロノオキテチョクマモルトイフハの他宗 rハ當流念佛者ノナカニナイテッフザト人目ニミエテ·一流ノタウリウ チムブチシャ ミエヌヤウニフルマヘルチモッテの本意トスルナリッシカルニケカゴ ニモ世間ニモ對シテハックガー宗ノスガタナッアラハニ人ノ目ニ

ムケリッソノユへハスデニ牛ナヌスミタル人トハイハルトモの當流

ノスがタナミユベカラズトコソオホセラレタリ・コノ御コトバナモッ

テョク(ヘコトロウベシ・ツギニ皆流ノ安心ノチモムキチクハ シクシラントオモハンヒトハ・アナガケニ智慧才覺モイラズ・男 女貴賤モイラズのダ、我身ハツミフカギアサマシキモノナリトオニョクサセン

來バカリナリトシリテ・ナニノヤウモナクヒトスデニコノ阿爾陀 モヒトリテ・カ・ル機マデモタスケタマヘルホトケハ・阿爾陀如

タスケタマへトタノミマウセバのコノ阿爾陀如來ハフカクヨロコ ホトケノの御袖ニヒシトスガリマイラスルオモヒナナシテー後生ナ

二帖月

ヒマシートテ・ソノ御身ヨリ八萬四千ノオボキナル光明ナハ

サレバコノコ・ロテ經ニハ・マサニ光明遍照十方世界念佛衆 ナケテ・ソノ光明ノナカニソノヒトナオサンイレテナキタマフベシ

生攝取不拾トハトカレダリトコ、ロウベシ・サテハ我身ノボトシャウセフシュフシャ ケニナランズルコトハナニノワヅラヒモナシ・アラ殊勝ノ超世ノ

本願ヤ・アリガタノ爾陀如來ノ光明ヤ・コノ光明ノ緣ニアヒボングワンニャ

タテマツラズハ・先始ョリコノカタノ先明業障ノ・オソロシキ病

ノナホルトイフコトハ・サラニモッテアルベカラザルモノナリ・シカ

心トイフコトナバイマスデニエタリュンシカシナガラ爾陀如來 ルニコノ光明ノ縁ニモヨホサレテ・宿善ノ機アリテ・他力ノ信

タリ・カルガユへ二行者ノナコストコロノ信心ニアラズ。爾陀如 ノ御方ョリッサヅケマシー~タル信心トハ・ヤガテアラハニシラレオンカタ

來ノ他力ノ大信心トイフコトハ イマコソアキラカニシラレタリライ タリキ ダイシンジム コレニョリテカタジケナクモ・ヒトタビ他力ノ信心ナエタラン人

カリテ・佛恩報謝ノダメニハ・ツ子二稱名念佛尹申シダテマツッ ハミナ爾陀如來ノ御恩ノアリガタキホドチョク(トラモヒハ

二帖目

三五五五

サンモノニハ・アヒカマヘテノ~随逐スベカラブ・イソギソノ秘 ラニ佛法ニテハナシ・アサマシキ外道ノ法ナリ・コレナ信ズルモ 夫は越前ノ倒ニヒロマルトコロノ。秘事法門トイヘルコトハ・サ ノ秘事ナナナモ執心シテ・簡要トオモヒテ・ヒトナヘッラヒタラ ノハナガク先間地獄ニシヅムベキ業ニテ・イタヅラコトナリ・コ ルベキモノナリッアナカシコノ 文明六年七月三日 書之

二五六

事サイハン人ノ手サハナレテ・ハヤクサックルトコロノ秘事チ・

當流動化ノナモムキナ・クハシクシリテ・極樂二往生セントオ モハンヒトハ・マヅ他力ノ信心トイフコトナ存知スベキナリ・ソ アリノマ、二懺悔シテ・ヒトニカダリアラハスベキモノナリ・抑 レ他力ノ信心トイフハナニノ要ゾトイへバ・カ、ルアサマシキ我

ヤウモナクタ、ヒトスザニ阿爾陀如來子一ッ心一ッ向ニタノミタ 等ゴトキノ凡夫ノ身ガタヤスク淨土へマイルベキ用意ナリン ノ他力ノ信心ノスガタトイフハイカナルコトゾトイへバ・ナニノタッキーシック

テマツリテタスケタマヘトオモフコ、ロノ一念オコルト 二五八

キ・カナラズ爾陀如來ノ攝取ノ光明テハナケテ・ソノ身ノ娑 婆ニアランホドハ・コノ光明ノナカニオサメチキマシマスナリ・コ 阿爾陀佛トマウス體ハックレラが他力ノ信心チエタルスがダナ レスナハチワレラが往生ノサダマリタルスガタナリ・サレバ南先

リ・コノ信心トイフハ・コノ南先河爾陀佛ノイハレチアラハセ ルスガタナリトコ、ロウベキナリョサレバワレラガイマノ他力ノ

言しヒトツチトルニョリテ張楽ニャスク性生スベキコトノサラシンジュ

ニナニノウダガヒモナシ・アラ殊勝ノ爾陀如來ノ他力ノ本願

ベキゾナレバロタ、チテモオキテモ南无阿爾陀佛(~ットトナ ヤ・コノアリガタサノ爾陀ノ御恩ナバイカ、シテ報ジタテマツル

陀佛トトナフルコ・ロハイカンゾナレバの爾陀如來ノ御タス ヘテ・カノ爾陀如來ノ御恩テ報ズベキナリ・サレバ南无阿爾

ケアリツルコトノッアリガタサダフトサヨトオモヒテッソレナヨロコ

ピマウスコ・ロナリト・オモフベキモノナリアナカシコ()

交明六年七月五日

二帖

目

樂寺トテ。其外アマタニワカレダリ。コレスナハケ法然聖人ノラクッ 湖山日本ニナイテの海上宗ノ家々ナタテ、西山鎮西九品長 ラ誹謗スル事アルヘカラズ·肝喪ハタ、我一宗ノ安心チョクタ ナイマダステヤラズシテッカヘリテソレチ海上宗ニヒキイレント ニテアリシ人々ノの聖人へマイリテ海土ノ法門子聽聞シ給フ ス、メ給フトコロノ義ハ一途ナリトイへドで・アルヒハ聖道門 セシニョリテ。其不同コレアリ・シカリトイへドモアナガチニコレ ニ・ウツクシク其理耳ニト、マラザルニョリテ我本宗ノコ、ロ

二一從ノイダヅラモノナリトフカクオモヒツメテッソノウヘニオモフザショウ 信心ラー念トランズル事ハ・サラニナニノヤウモイラズ・アラコト ベキヤウハのカトルアサマシキの機チ本トタスケ給へルの調陀如來 ノ安心ノスガタハイカンゾナレバ・マヅ我身ハ十惡五逆・五障 クハヘテ・自身モ決定シ人チモ勸化スベキバカリナリ夫當流 力眞實ノ信心テエタルスがダトハイフベキナリョカクノゴトキノリキシンジャ ノ不思議ノ本願力ナリトフカク信ジ奉テュスコシモ疑心ナケ レバ・カナラズ爾陀ハ攝取シ給ベシ・コノコ、ロコソスナハケ他

二六

先阿爾陀佛トイフハイカナルコ、ロゾトイへバ·南先トイフニ 字ナコ・ロエワケタルがのスナハチ他力信心ノ體ナリのマタ南 信心ナトルトイフモ別ノ事ニハアラズの南先阿爾陀佛ノ六ノ ロエヤスノ他力ノ信心ヤアラ行シャスノ名號ヤシカレバコノ

奉ル衆生ナアハレミマシ(~テ・七始曠刧ヨリコノカタノオタデマッシュジャウ 字ハ・スナハチ極樂へ往生セント子ガセテ欄陀ナフカクタノミッ ツロシキツミトガノ身ナレドモ爾陀如來ノ光明ノ緣ニアフニ 奉ルコ・ロナリ・サテ阿爾陀佛トイフハカクノゴトクタノミ

スルニョリテスデニ正定聚ノカズニ住ス・カルガユヘニ凡身ナ ヨリテ・コトんーク先明業障ノフカキツミトガダケマケニ消滅

ステ、佛身き證スルトイヘルコ、ロサスナハケ阿爾陀如來ト ハ申ナリッサレバ阿爾陀トイフ二字ナバ・オサンタスケスクフ

トヨメルイハレアルガユヘナリ・カヤウニ信心決定シテノウヘニ

名念佛子中サバ・ソレコソマコトニ彌陀如來ノ佛恩子報ジ奉 ハタ、爾陀如來ノ佛恩ノカタジケナキ事サッチニオモヒテ。稱 ルコトハリニカナフへキモノナリ・アナカシコ(

二帖目

空

徒タラン人モ・安心ノトホリナヨクコ、ロエズハ・アヒカマヘテ 抑心當流ニナイテ其名バカリナカケントモガラモ・又モトヨリ門 タノミ奉ルバカリナリシシカレドモコノ阿爾陀佛ト申ハ・イカヤ タヅテテの報土往生き決定セシムベキナリの夫一流ノ安心チト 今日ヨリシテ・他力ノ大信心ノナモムキナテンゴロニ人ニアヒ ウナルボトケゾ・又イカヤウナル機ノ衆生ナスクにタマフゾトイ ルトイフモ何ノヤウモナク・タ、一スヂニ阿爾陀如來チ・フカク フニ・二世の諸佛ニステラレダルアサマシキ我等凡夫女人チ

三帖目

二六五

トイフニ・ソン我身ノツミノフカキ事ナバウケチキテ・タ、カノ ナバナニトタノミ・ナニトコ、ロナモモナテカ・タスケ給フベキグ ツミニナイテハ・イカナル十悪五逆謗法闡提ノトモガラナリト イフトモウスクハントチカヒマシノトテ・スデニ諸佛ノ悲願ニコ アヒダコレチ思惟ショ水切がアヒダコレチ修行シテソレ衆生ノ ワレヒトリスクハントイフ大願チオコシタマヒテ・五切が エスグレタマヒテ・ソノ願成就シテ・阿爾陀如來トハナラセタ マヘルチョスナハチ阿爾陀佛トハロナリョコレニョリテコノ佛

タマフナリ・マヅ此光明ニ宿善ノ機ノアリテテラサレヌレバ・ツ デニ攝取ト光明トイフーノコトハリラモッテの衆生ラバ濟度シ 心ナクバカナラズタスケタマフベシ・シカルニ爾陀如來ニハ・ス 阿爾陀佛子一ゴ・ロナク・一川ニタノミマイラセテ・一念モ疑ファルメイティック ク消滅スルニョリテ・ヤガテ衆生き此光明ノウチニオサメチカ ナルコ・ログトイへハ・此光明ノ縁ニアと奉レバ・罪障コトハ モルトコロノ業障ノッミュミナキエヌルナリ・サテ播取トイフハイカ ル、ニョリテ・攝取トハマウスナリ・コノユへニ阿爾陀佛ニハ攝 当帖目 二六七

二六八

カレバ南先阿爾陀佛トイヘル行體ハ・スナハケ我等が淨土ニ リトイマコソヨクハシラレテ・イヨーーアリガタクタフトクオボエ 往生スベキコトハリナ・此六字ニアラハシタマヘル御スガタナ バー念歸命ノ信心ノサダマルトイフモ・コノ攝取ノ光明ニア ヒタテマツル時刻チサシテ。信心ノサダマルトハマウスナリッシ

恩子。雨山ニカウフリダル事ナノミヨロコビオモに奉テ・ソノ報

ハンベレ・サテコノ信心決定ノウヘニハ・タ、阿爾陀如來ノ御

謝ノタメニハ・チテモサメテモ念佛チ中ベキバカリナリ・ソレコ ソ誠ニ佛恩報盡ノットメナルベキモノナリアナカシコ(

文明六年七月十四日 書之

夫命諸宗ノコ、ロマケノーシテンイツレモ釋迦一代ノ説教ナ ンヒトハ・成佛得道スベキコトサラニウタガヒナシ・シカルニ末 レバ・マコトニコレ殊勝ノ法ナリ・モットモ如説ニコレナ修行セ

三帖目

三天九

代コノゴロノ衆生ハ・機根最劣ニシテ・如説ニ修行セン人マ

レナル時節ナリ・コ、二爾陀如來ノ他力本願トイフハ・今ノ 二位〇

五切がアヒダコレナ思惟シー水切カアヒダコレナ修行シテ・造 世ニナイテ・カトル時ノ衆生ナムチトタスケスクハンガタメニ・

ナタテマシー~テッソノ願スデニ成就シテ・阿爾陀トナラセタ 惡不善ノ衆生ナホトケニナサズハの我モ正覺ナラジトチカゴトアクフセン

マヘルボトケナリの末代イマノトキノ衆生ニナイテハのコノボト

佛スルトイフ事アルベカラザルナリ ケノ本願ニスガリテ爾陀ナフカクタノミダテマツラズンバ・成

クシリタランヒトハ・タトへが十人ハ十人ナガラミナモッテ極樂 トヤウニ機チモチテカタスカルベキゾナレバ・ソノ爾陀チ信シタテ 河阿爾陀如來ノ他力本願チハ・ナニトヤウニ信ジ・マタナニ マツルトイフハ・ナニノヤウモナク・他力ノ信心トイフイハレチョ

ゾトイへバ・タ、南无阿爾陀佛ナリ・コノ南先阿爾陀佛ノ六 二往生スベショサテソノ他力ノ信心トイフハョイカヤウナルコト

タナリ・サレバ南无阿爾陀佛トイフ六字ノ體ナ・ヨクくコ ノ字ノコ・ロチョクハシクシリタルガロスナハケ他力信心ノスガ

三帖目

給テ・サテ一期ノイノケツキヌレバ・カノ極樂淨土へチクリタマ 明チハナケテ・テラシマシートテ・ソノヒカリノウケニオサメチキ · ロウベシ・マツ南先トイフニ字ハ・イカナルコ・ロゾトイへバ・ ウタガヒノコ、ロノナキ衆生チバ・カナラズ爾陀ノ御身ョリ・光 先トハマウスナリ・ツギニ阿爾陀佛トイフ四字ハ・イカナルコ・ ケタマヘトフタゴ・ロナク信ジマイラスルコ・ロナ・スナハナ南 ヤウモナク爾陀ナーッ心一ッ向ニタノミタテマツリテを後生タス ロゾトイへバ・イマノゴトクニ爾陀ナーッ心ニタノミマイラセテ・

ヘルコ・ロナースナハチ阿爾陀佛トハマウシタテマツルナリーサ 樂往生ナトクベシ・カクノコトクコ・ロエタランヒト・名號ナトラクワウジャウ リナリ。宿縁ノアランヒトハコレナキ、テ・スミャカニ今度ノ極 南先阿爾陀佛トトナフレバ・タスカルヤウニミナ人ノオモヘリナモアア 山ノス、メタマヘルトコロノ、一流ノ安心ノトホリテマウスバカサム ヤウニ沙汰スルカタモアリ・是非スベカラズコレハ我一宗ノ・開 ソレハオボツカナキコトナリ・サリナガラ浄土一ッ家ニナイテ・サ レバ世間ニ沙汰スルトコロノ念佛ットイフハ・タ、クケニダニモ 三帖 门出河

二之四

ナヘテの爾陀如來ノワレラチャスクタスケダマヘル御恩子一雨 山ニカウフリタルソノ佛思報盡ノタメニハ・稱名念佛、スベキャマ

モノナリアナカシュ(

文明六年八月五日 書之

ドモ・イマ管流一義ノコ・ロサクハシク沙汰スベシ・ナノー・耳 此方河尻性光門徒ノ面々ニオイテ。佛法ノ信心ノコ、ロエ ハイカヤウナルラン・マコトニモッテコ、ロモトナシ・シカリトイへ

ナソバダテ、コレナキ、テ・コノナモムキナモ、テ本トオモヒテ・今

度ノ極樂ノ往生子治定スベキモノナリッ

夫爾陀如來ノ念佛往生ノ本願ト申ハ・イカヤウナルコトゾト

イフニ・在家先智ノモノモ・又十惡五遊ノヤカラニィタルマデ

モ・ナニノヤウモナク他力ノ信心トイフ事ナとトツ決定スレバ・

ミナコトバーク極樂二往生スルナリッサレバソノ信心テトルト イフハイカヤウナルムツカシキコトゾトイフニュナニノワヅラヒモ

ナクロダダヒトスデニ阿爾陀如來テフダゴ・ロナクダノミダテマ

三站耳

二七六

十人ナガラミナホトケニナルベシ・コノコ、ロヒトツナダモタンハジュラ ツリテ・餘ヘコ・ロナケラサザランヒトハ・タトヘバ十人アラバ ナモオガマヌモノハ イタヅラモノナリトオモフベシ·コレニョリテ サヨク信ズルコ·ロダニモヒトツニサダマレバ·ヤスク淨土へハ クシリタル人コソホトケニハナルベケレ・ナニノヤウモナク・爾陀 オポヤウナリ・ソレハ極樂ニハ往生セズ・コノ念佛ノイハレチョ ヤスキコトナリ・タ、コヱニイダシテ念佛バカリナトナフルヒトハ マイルベキナリ・コノボカニハワヅラハシキ秘事トイヒテ・ボトケ

阿爾陀如來ノ他力本願トマウスハ・スデニ末代イマノトキノアがダニュライタリキャングワン ツミフカキ機ナ本トシテスクヒタマフガユへニ。在家止住ノワ タノ爾陀如來ノ誓願ヤ・アラアリガタノ釋迦如來ノ金言ヤ スがタナルベシッサテコノウヘニハ一期ノアヒダマウス念佛ノコ 人々ハ・コレマコトニ當流ノ信心ナ決定シタル・念佛行者ノ レラゴトキノタメニハ相應シタル・他力ノ本願ナリ・アラアリガ アフグベシ信ズベショシカレバイフトコロノゴトクコ、ロエタラン ・ロハ・爾陀如來ノワレラナダスケダマヘルトコロノ・雨山ノ御 帖 二七七七

二七八

恩子報シタテマツランガタメノ念佛ナリトオモフベキモノナリ

アナカシュノ

文明六年八月六日 書之

夫。情人間ノアダナル體子案ズルニ・生アルモノハカナラズ死 いイタヅラニアカショイタヅラニクラシテョ年月ナチクルバカリナ 二婦シャサカンナルモノハツ井ニオトロフルナラヒナリッサレバタ

リョコレマコトニナゲキテモナナカナシムベショコノユへニ上ハ大

聖世尊ヨリハジメテ・下ハ惡逆ノ提婆ニイタルマデ・ノガレガシャ 力修行ノ門ハ末代ナレバイマノトキハの出離生死ノミチハカリキシュギアウ サンナマチダイ キハ佛法ナリッタマ(佛法ニアフコトナエタリトイフトモ・自 タキハ光常ナリ・シカレバマレニモウケガタキハ人身・アヒガタ ナヒガタキアヒタの爾陀如來ノ本願ニアヒタテマツラズハのイタ サエタリョコノユヘニタ、子ガフベキハ極樂淨上タ、タノムベキ ヅラゴトナリッシカルニイマスデニワレラ。弘願ノ一法ニアフコト ハ爾陀如來コレニョリテ信心決定シテ念佛甲ベキナリョシカ 二七九

爾陀如來チハ・イカ・シテ信シマイラセテ・後生ノ一大事チハ クシロシメシテ・スクヒタマヘル御スカタチ・コノ南先阿爾陀佛 ノナ学ニシアラハシタマフナリトオモフベキナリョシカレハコノ阿 トイフニ阿爾陀如來ナーッ向ニタノメハ・ホトケソノ衆生ナョ サレバ南先阿爾陀佛トマウス六字ノ體ハ・イカナルコ・ログ ニイタシテ南先阿爾陀佛トバカリトナフレバ・極樂二往生ス ベキヤウニオモヒハンベリンソレハオホキニオボツカナキコトナリ・ レバ世ノ中ニヒトノアマチクコ、ロエチキタルトボリハ・タ、コエョナカ

タスカルベキゾナレハのナニノワヅラヒモナクのモロノーノ雑行

雑善チナゲステ・一ッ心一ッ向ニ爾陀如來チタノミマイラセテザフザン フタゴ、ロナク信ジタテマツレハ・ソノタノム衆生チ光明チハナ

爾陀如來ノ攝取ノ光益ニアヅカルトハマウスナリンマダハ不 ケテ·ソノヒカリノナカニオサンイレナキダマフナリ·コレスナハチ

光明ノウケニオサメナカレマイラセテノウヘニハ・一期ノイノケクワウエマウ 拾ノ誓為トモコレナナックルナリ·カクノゴトク阿爾陀如來ノシャ

ツキナバのダバケニ眞實ノ報土二往生スベキコトソノウダガヒ

三帖目

三

三

根ナ修シテモナニ、カハセン。アラタフトヤアラアリガタノ河 アルヘカラブ・コノボカニハ別ノ佛ナモダノミ・マダ飲ノ功德善

爾陀如來ヤルカヤウノ雨山ノ御恩チハイカ、シテ報シタテマツ 徳ナフカク報盡年ハカリナリト・コ、ロウヘキモノナリ·アナカ ルヘキゾヤタ、南先阿爾陀佛のハトコエニトナヘテ・ソノ恩

シュー

文明六年八月十八日

河路佛ノ悲願ニの爾陀ノ本願ノスグレマシノトタルのソノイ スナリ・サテ爾陀如來ノ超世ノ大願ハ・イカナル機ノ衆生チ ツミフカキ衆生ト五億一一從ノ女人ナハッタスケタマハサルナリ ハレナクハシクタヅヌルニョスデニ十方ノ諸佛ト申ハ・イタリテ 女人二イタルマデモ・ミナコトバークモラサズタスケタマヘル大 スクヒマシマスゾトマウセハ・十惡五遊ノ罪人モ・五障三從ノ 願ナリッサンハーッ心一ッ向ニワレナタノマン紫生ナハ・カナラブ コノユへ二諸佛ノ願ニの阿爾陀佛ノ本願ハスグレタリトマウ

三帖目

一

大誓願力ナリ・コレニョッテカノ阿爾陀佛ノ本願ナハ・ワレラ 十人アラハ十人ナガラ・極樂へ引接セントノダマヘル他力ノ ナモ信ジ·極樂ナモ子ガヒ·念佛ナモマウスへキナリ·コタヘティ ナモケテ・カノ爾陀ナハタノミマイラスへキゾヤ・ソノイハレナク ゴトキノアサマシキ凡夫ハ・ナニトヤウニタノミ・ナニトヤウニ機 ハシクシメシタマフへシソノナシへノゴトク信心ナトリテの爾陀 ハクロマツ世間ニイマ流布シテムチトストムルトコロノ念佛ト

マウスハ・ダ、ナニノ分別モナク・南先阿爾陀佛トハカリトナ

ナキコトナリニ京田舎ノアヒタニナ井テ海上宗ノ流義マケ人 フレハ・ミナタスカルヘキヤウニオモヘリ・ソレハオホキニオボツカ

ニワカレタリッシカレドモソレチ是非スルニハアラズ・タッワガ。開 山ノ一流相傳ノナモムキナマウシヒラクヘシ・ソレ解脱ノ耳チサム サチャウ サウデン

スマシテ・褐仰ノカウヘナウナタンテ・コレナチンゴロニキ・テ・信 心歌喜ノオモヒチナスヘシ・ソレ在家止住ノヤカラ・一ッ生造

惡ノモノモタ、我身ノツミノフカキニハ目チカケズシテッソレ爾 陀如來ノ本願ト申ハ·カ・ルアサマシキ機チ本トスクヒマシマ

三帖目

ス・不思議ノ願力ゾトフカク信シテ・瀬陀ナーッ心一ッ向ニタノフシャックリンリキ

阿爾陀佛ノハ字ノ名號ノ體ハ。阿爾陀佛ノワレラナタスケッアはメッチ 他力ノ信心トイフ體ハ・イカナルコ、ロゾトイフニ・コノ南先 ミタテマツリテの他力ノ信心トイフコトナーコ・ロウヘシ・サテ

タマヘルイハレナ・コノ南光阿爾陀佛ノ名號ニアラハシマシ ノ信心サエタル人トハイフナリョコノ南光トイフ一字ハの衆生 ノータル。御スガタゾトクハシクコ、ロエワケタルナモッテい他力 ノ阿爾陀佛ナーッ心一ッ向ニタノミタテマツリテタスケダマへト

八大

佛トイフ四ノ字ハ・南无トタノム衆生手阿爾陀佛ノモラサズ オモヒテ・餘念ナキュ、ロチ歸命トハイフナリッツギニ阿爾陀

ウスナリの輝取不捨トイフハの念佛ノ行者ナの爾陀如來ノ光 スクヒタマフコ・ロナリ・コノコ・ロナスナハチ攝取不捨トハマ 明ノナカニオサントリテステタマハズトイヘルコトロナリッサレハ

コノ南无阿爾陀佛ノ體ハルワレラナ阿爾陀佛ノタスケタマへ

タマヘルナリトキュエタリッカクノゴトクコトロエワケヌレバーワレ ル支證ノタメニの御名サコノ南光阿爾陀佛ノ六字ニアラハシンショウ

三帖目

二八八

佛ナバ・佛恩報謝ノ稱名トモイヒ・マタ信ノウヘノ稱名トモマ ラガ極樂ノ往生ハ治定ナリ・アラアリガタヤダフトヤトオモヒ テ・コノウヘニハハヤヒトタビ爾陀如來ニタスケラレマイラセッル ノナナレバの御タスケアリツル御ウレシサノ念佛ナレバ・コノ念

文明六年九月六日 書之

ウシハンベルベキモノナリ・アナカシュー

夫南先阿爾陀佛ト申ハ・イカナルコ・ロゾナレバ・マヅ南無ト

ナゲステ・事修專念二願陀如來テタノミタテマツリテ・タス 阿爾陀佛ノ四ノ字ノコ・ロナリ・又發願廻向ノコ・ロナリ・ワアドグアナ 光明ナハナケテ。行者チ攝取シタマフナリ・コノコトロスナハケクワウミャウ 往生スベキ他力信心ノイハレチアラハシタマヘル御名ナリトワウシャウ ケタマへトオモフ請命ノ一念チュルトキのカタジケナクモ遍照ノ トイフハ願ナリ阿爾陀佛トイフハ行ナリーサレバ雑行雑善ナ イフ一字ハ・歸命ト發願廻向トフタツノコ・ロナリシマタ南先 コレニョリテ・南无阿爾陀佛トイフ六字ハ・ヒトヘニ ワレラガ 三帖目 元光

サダマリヌレバ・浄土ノ往生ハ・ウタガヒナクオモフテ・ヨロコブ 善知識ニアヒテ・南先阿爾陀佛ノ六ノ字ノイハレチョクキ・ビンチンギ トカレタリ・コノ交ノコ、ロハソノ名號ナキ、テ信心數喜スト イヘリ・ソノ名號チキクトイフハ・タ、オホヤウニキクニアラズ・ ·ロエラレダリ·カルガユへ二信心歡喜トイフハ·スナハチ信心 ヒラキヌレバ・報土二往生スベキ他力ノ信心ノ道理ナリトコ ミエタリ・コノユへ三願成就ノ文ニハ・聞其名號信心歡喜ト

コ・ロナリ・コノユへニ爾陀如來ノ・五刧光載永刧ノ御苦勞

ナ案ブルニモ・ワレラナヤスクタスケタマフュトノアリガタサータ

廻向ノ利益ニハ・還相廻向ニ廻入セリトイヘルハコノコ、ロッカウリットク フトサチオモヘバナカノーマウスモチロカナリッサレバ和證ニイ ハク、南先阿爾陀佛ノ廻向ノ·恩德廣大不思議ニテ・往相

誓点トアレバ・イヨ〈行住坐臥時處諸緣チキラハズ・佛恩 報盡ノタメニ・タ、稱名念佛スベキモノナリ・アナカシコ(ト ナリ・マタ正信偈ニハスデニ唯能常稱如來號。應報大悲以

文明六年十月廿日 書之

三帖目

抑の親鸞聖人ノス、メタマフトコロノ一義ノコ、ロハ・ヒトへニ カリテモッテ本トナシへダでヘリ・シカレバソレ阿爾陀如來ハ スデニ十惡五逆ノ思人。五障二從ノ女人ニイタルマデ・コト ヒモナクルスミヤカニトク海上二往生スベキ他力信心ノ一途バ コレ末代濁世ノ○在家先智ノトモガラニナイテ・ナニノワヅラマチダイデョクセ () クスクヒマシマストイヘル事ナバ・イカナル人モヨクシリハ

信ジ・ナニトヤウニタノミマイラセテ・カノ極樂世界へい往生ス ンベリヌ・シカルニイマワレラ凡夫ハ・阿爾陀佛チハイカヤウニ

ソノ餘ハナニゴトモウケステ・一ッ向ニ臟陀ニ語シーッ心ニ本 ベキゾトイフニッダ、ヒトスデニ爾陀如來子信ジダテマツリテ・

極樂二往生スベシの此道理ナモッテスナハケ他力信心ナエタ 願き信ジテ。阿爾陀如來ニチイテ。フタゴ、ロナクバ・カナラズ ルスガタトハイフナリッソモ(信心トイフハ阿爾陀佛ノ本

願ノイハレチョク分別シテーツ心ニ爾陀ニ歸命スルカダチモッ テ・他力ノ安心テ決定ストハマウスナリ・サレバ南先阿爾陀

佛ノ六字ノイハレナ・ヨクコ、ロエワケダルナモッテ信心決定ノ

三站月

生ッヤウ 陀 陀佛トイヘルハコノコ・ロナリョコレニョリテ衆生ノ二業ト頭 業不相捨離ト釋シタマヘルモコノコ、ロナリョサレバ一念歸 ナリッ次三阿爾陀佛トイフ四ノ字ノイハレハ。爾陀如來ノ衆 キコト・サラニモッテソノウタガヒアルベカラズ・アヒカマヘテ・自 信心決定セシンタラン人ハ・カナラズミナ報土二往生スベシンシムクエチデャウ ーテタスケタマヘル法ナリ・コノユヘニ機法一體ノ南无阿爾 トス・シカレバ南先ノニ字ハ衆生ノ阿爾陀佛子信ズル機 ノ二業ト・一ツ體ニナルトコロナサシテ・善道和尚ハ彼此二 二、四四

力執心ノワロキ機ノカタチバフリステ、タ、不思議ノ願力リキシラシム ゾトフカク信シテ瀬陀ナー心ニタノマンヒトハタトへバ・十人

タスラ爾陀如來ノの御恩ノフカキコトナノミオモヒタテマツリ ハ十人ナガラミナ真實報上ノ往生チトグベショコノウヘニハヒナッララン

テキツ子二報謝ノ念佛子甲ベキモノナリアナカシコく

文明七年二月廿三日

三帖目

河山北當國他國ノ間三於テ。當流安心ノチモムキ事外相 二九五

ナサダンタマヘル事ナ・イマニワスレズウタガハザルガ・スナハケ イハク・夫爾陀如來ハ・スデニ十刧正覺ノ初ヨリ我等が往生 ランニュトナランモノ飲・コノユヘニ其信心ノ相違シタル詞ニ 往生き決定セズハの誠二質ノ山二人デ・手サムナシクシテカへワウシャウクエンギャウマコトタカラヤマーイリテ 違シテ・ミナ人ゴトニ我ハヨク心得タリト思テ・更ニ法義ニソ 心子改悔懺悔シテの當流眞實ノ信心三住シテの今度ノ報士 ントオモフ人スクナショコレ誠ニアサマシキ執心ナリの速ニコノ ムクトボリナモアナガケニ人ニアヒタヅチテの真實ノ信心ナトラ 二九六

信心ナリトバカリコ・ロエテ・瀬陀ニ歸シテ・信心決定セシン

タル分ナクバの報上往生スベカラズ・サレバソハサマナルワロキ コ・ロナリョコレニョリテ當流安心ノソノスガタナアラハサバ・ス

ナエタルトハイフナリッサレバ南无阿爾陀佛ノ六字子:善導 ナハチ南先阿爾陀佛ノ體ナヨクコ・ロウルナモッテ・他力信心

釋シテイハクの南先トイフハ歸命・マタコレ發願廻向ノ義ナリシャク

等凡夫ノ往生ノ行ナサダメ給フトキ凡夫ノナス所ノ廻向ハラボムアロウランドウギアウ トイヘリ。其意イカンゾナレバの阿爾陀如來ノ因中二於テ。我

三帖目

自力ナルガユヘニ・成就シガタキニョリテ。阿爾陀如來ノ凡ジッキ 二九八

向ウ 我? 向成就シ給ヒテ・一念南先上歸命スルトコロニテ・此廻向チカウンナウシュ ノタメニ御身勞アリテ・此廻向尹我等ニアタヘンガタメニ廻 ナルガユヘニ・コレナモッテ如來ノ廻向ナバ行者ノカタョリハ 等凡夫ニアダヘマシマスナリ・故二凡夫ノ方ヨリナサヌ廻

命ノコ・ロナリ・又發願廻向ノコ・ロナリ・此イハレナルガユへ 三南先上歸命スル衆生ナラナラズ攝取シテステ給ハザルガナモ、カナモ、カナッカンテステ治ハザルガ 廻向トハ中スナリの此イハレアルガユへニ南先ノ二字ハ歸

力信心ナ獲得スル平生業成ノ念佛行者トイヘルハ・此事ナリキシンジムノギャクトク ユヘニ南先阿爾陀佛トハ申ナリ・コレスナハケー念歸命ノ他

念佛スベシ・コレスナハケ憶念爾陀佛本願・白然即時入必ずなファ 如來ノ御恩德ノ深遠ナル事子信知シテ・行住坐臥三稱名 定。唯能常稱如來號。應報大悲弘誓恩トイヘル文ノコ、日子中のユイノウシャウショウニョライがウォウホウダイヒグゼイサン リトシルベショカクノコトクコトロエタラン人々ハ・イヨ(一爾陀

ナリ・アナカシコー

文明七二月廿五日

抑今日ハ鸞聖人ノ御明日トシテ・カナラズ報恩謝徳ノコ、

心子獲得セザラン未安心ノトモガラハ・今日ニカギリテ・アナジュノギャクトク ニティテのアヒコトロウベキチモムキハ・モシ本願他力ノ眞實信 ロザシチハコバザル人コレスクナショシカレドモカノ諸人ノウへ

ガチニ出仕サイダシ・コノ講中ノ座敷サフサグナモッテ・眞宗ノ

肝要トバカリオモハン人ハ・イカデカワガー聖人ノ御意ニハアヒカンエウ

カナヒガタシ・シカリトイへドモワガ在所ニアリテ。報謝ノイト ナミナモハコバザランヒトハ・不調ニモ出仕ナイダシテモョロシ

カルベキ歟・サレハ毎月廿八日ゴトニカナラズ出仕ナイダサン

トオモハントモガラニナイテハ・アヒカマヘテ日ゴロノ信心ノト ナリ決定セザラン未安心ノヒトモ・スミヤカニ本願眞實ノ他 力信心ナトリテ・ワガ身ノ今度ノ報土往生ナ決定セシメンリキシンシノッ 自身ノ極樂往生ノ一途を治定シナハリヌベキ道理ナリ・コッシンガクラクワウジャウ サチッ 具成報佛とトイフ。釋文ノコ·ロニモ附合セルモノナリ。夫のシンジャウ オウ ブチラン コソ・マコトニ聖人報恩謝德ノ懇志ニアヒカナフベケレ・マタ レスナハケマコトニ・自信教人信難中轉更難大悲傳管化

真實ノ信心子獲得セシムル人ナクバッマコトニ宿養ノモョホシンシャ シンジムノ ギャクトク タへセザルモノナリのコレニョリティマコノ時節ニイタリテの本願 アキラカニエノソコニノコシテ・一流ノ他力真實ノ信心イマニ 常ノカゼニへダットイへドモ・マノアタリ實語き相承血脈シテッキウ 聖人御入滅ハスデニ一百餘歲升經トイへドモ・カダジケナクシャウランドラスチタ モ目前ニナイテ眞影子拜シタテマツル・又徳音ハハルカニ先 シニアヅカラヌ身トオモフベシのモシ宿善開發ノ機ニテモワレラ

ナクバームナシク今度ノ往生ハ不定ナルベキュト・ナゲキテモナ

サカナシムベキハタ、コノ一事ナリ・シカルニイマ本願ノ一道ニ

アヒガタクシテ・マレニ先上ノ本願ニアフコトチェタリ・マコト シ信ズベシ・コレニョリテ年月日ゴロ・ワガコ・ロノワロキ迷心 ニョロコビノナカノョロコビナニゴトカコレニシカン・タフトムベ

ナヒルガヘシテロタチマチニ本願一實ノ他力信心ニモトヅカン

今日聖人ノ報点謝徳ノの御コ、ロザシニモアにソナハリッベ ヒトハの真實三聖人ノ御意ニアヒカナフベシ・コレシカシナガラ

三帖目

キモノナリ・アナカシコー

文明七年五月廿八日書之

ザト一流ノスガタナン他宗二對シテコレナアラハスコト・モッテノ 知シテの佛法子内心ニフカク信ジテの外相ニソノイロナミセヌ 御心當流門徒中ニナイテ・コノナケ條ノ篇目ノムチナョク存っているかりかせいたが ヤウニフルマフベシ・シカレバコノゴロ當流念佛者ニナイテ・ワ

法ナバ修行スベシ・モシコノム子ナソムカントモガラハ・ナガク門

ホカノアヤマリナリの所詮向後コノ題目ノ次第チマモリテ佛

徒中ノーッ列タルベカラザルモノナリ

一つ神社チカロシムルコトアルベカラズ

一つ諸佛諸菩薩ナラビニ諸堂ナカロシムベカラズのヒトツショブチショボサチ

一の諸宗諸法尹誹謗スベカラズ・

ヒトツシユ ゴ デ トウ ソ リヤク

一ッ守護地頭ヲ疎略ニスベカラズ

一ツ國ノ佛法ノ次第非義タルアヒダ正義ニオモムクベキ事

一の當流ニタツルトコロノ他力信心サバの内心ニフカク決定ス

三

帖

月

三〇五

1ニハ一切ノ神明トマウスハ・本地ハ佛菩薩ノ變化ニテマシ 三〇六

ク・オモフアヒダ神明ノ方便ニュカリニ神トアラハレテ・衆生ニ 縁ナムスビテ·ソノケカラナモッテタヨリトシテ·ツ井二佛法ニスシノ マセドモ・コノ界ノ衆生チョルニ・佛菩薩ニハスコシチカヅキニ

八相成道ハ利物ノナハリトイヘルハコノコ、ロナリ・サレハイ ・メイレンガタメナリ・コレスナハチ和光同塵ハ結緣ノハジメ・ マノ世ノ衆生佛法子信ジ念佛チモマウサン人チバの神明ハア

ナガケニワガ本意トオボシメスベシ・コノユへニ爾陀一佛ノ悲

願ニ歸スレバルトリワケ神明サアガメズ信ゼチドモシソノウケニ

オナジク信ズルコ・ロハコモレルユヘナリッ

衆生八·阿爾陀如來子信沙念佛マウセバ·一切ノ諸佛菩薩 一二ハ諸佛菩薩トマウスハ・神明ノ本地ナレバイマノトキノフタッ ハワガ本師阿爾陀如來子信ズルニ。ソノイハレアルニョリテ

ワガ本懐トオボシメスガユヘニ別シテ諸佛ナトリワキ信ゼチドモ・ 阿爾陀佛一佛子信シタテマツルウチニ・一切ノ諸佛モ菩薩モアススステサチャンシ

ミナコトバークコモレルガユへニ・ダ、阿爾陀如來サーッ心一ッ

三帖月

向三歸命スンバ・一切ノ諸佛ノ智慧モ功徳モ・爾陀一以明三

歸セズトイフコトナキイハレナレバナリトシルベシ

ニニバ諸宗諸法尹誹謗スルコト・オホキナルアヤマリナリ・ソノ

佛者ナバアナガケニ誹謗スベカラズ・自宗他宗トモニ・ソノト イハレスデニ淨土ノ二部經ニミエタリ・マタ諸宗ノ學者モ・念

ガノガレガタキコト道理必然セリ

四二ハ守護地頭ニナイテハ・カギリアル年貢所當ナチンゴロッ ニ沙太シ・ソノボカ仁義チモッテ本トスベシ・

五二八國ノ佛法ノ次第。當流ノ正義ニアラザルアヒダカッハ 那見ニミエタリ・所詮自今已後ニナイテハの當流眞實ノ正

義ナキ・テ・日ゴロノ窓心ナセルガヘシテ善心ニナモムタベキ

ハニハ皆流具質ノ念佛者トイフハの開山ノサダメチキタマヘ グルチモッテ宗ノ本意トスベシ・夫一流ノ安心ノ正義ノチモム ル正義ナヨク存知シテ造悪不善ノ身ナガラ極樂ノ往生ナト

キトイフハルナニノヤウモナクの阿爾陀如來チョーッルーッ向ニタ

訓帖目

十人八十人ナガラ・ミナコトバーク報上二往生スベシ・コノコッフラナジュラ ウヘニナナコ、ロウベキヤウハ・マコトニアリガタキ阿爾陀如來 トロスナハナ他力ノ信心子決定シタルヒトナリトイフベシ・コノ ソノ身チ攝取シタマフナリ・カヤウニ信心決定シタランヒトハ・ トラ不可思議ニオモヒタテマツリテ・一念モ疑心ナクオモフコト ノミタテマツリテ・ワレハアサマシキ悪業煩悩ノ身ナレドモ・カ ロダニモ堅固ナレバ·カナラズ爾陀ハ无导ノ光明ナハナケテ· いルイタヅラモノナ本トタスケタマへルの爾陀願力ノ强縁ナリ

ノ・廣大ノ御恩ナリトオモヒテ・ソノ佛恩報謝ノタメニハ・チテクワッダイ

モオキテモダ、南先阿爾陀佛トバカリトナフベキナリッサレパ コノホカニハマダ後生ノダメトテハナニノ不足アリテカ・相傳

モナキシラヌヱセ法門ナイヒテヒトナモマドハシアマッサへ法流

ナモケガサンコトシマコトニアサマシキ次第ニアラズヤ・ヨク人

オモヒハカラフベキモノナリッアナカシュ()

文明七年七月十五日

三帖目

聖人御正思ノ報恩講ニアヒタテマツル條・マコトニモテ不可 思議ノ宿線のヨロコビテモナナヨロコブベキモノ歌・シカレバ自 石ニコトナランモノ戦。コレニツイテ愚老コノ四五ヶ年ノアヒヤキ ダハ・ナニトナクル陸ノ山海ノカタホトリニ居住ストイヘドモ・ ハカラザルニイマニ存命セシメ・コノ皆國ニコエ・ハジメテ今年 ル卑劣ノトモガラマデモリノ御恩ナシラザルモノハ・マコトニ大 ノ知点報徳ノ御佛事ニナイテハ・アラユル國郡ソノボカイカナ 抑今月廿八日八明山聖人御正思トシテの年不關ニカ

トシ・内心ニハフカク本願他力ノ信心テ本トスベキョシナ・子 國他國ョリ水集ノ諸人ニナイテ・マッ開山聖人ノサダメチカ 法シリガホノ體タラクナミナヨブニ・外相二ハ佛法ナ信ズルヨ ベカラズ・マタホカニハ仁義禮智信ナマモリテ・王法ナモテサキ と牛盗人トハヨバルトモ・佛法者後世者トミユルヤウニ振舞 レシー御掟ノム子ナヨク存知スベシーソノ御コトバニイハクータト ンゴロニオホセサダメナカレシトコロニ・近代コノゴロノ人ノ・佛 シナヒトニミエテ、内心ニハサラニモ、テ當流安心ノ一途テ決

三帖目

定セシメタル分ナクシテ・アマッサへ相傳モセザル聖教チ・ワガデ 身ノ字チカラナモッテコレナヨミテ・シラヌヱも法門ナイヒテ・自

三四

眞實々々のアサマシキ次第ニアラズヤ・コレニョリテ今月廿八シンジャ ト號シテ・人ナタブロカシ物ナトリテ・當流ノ一義ナケガス條・ 他ノ門徒中子經廻シテ・虚言チカマへ・結句本寺ヨリノ成敗

ナ改悔懺悔シテ・ナノ(一正義ニナモムカズハ・タトヒコノと 日ノ御正思。七日ノ報恩講中ニナイテ。ワロキ心中ノトホリ 日ノ報恩講中ニナイテ・足手ナハコビ・人マ子バカリニ報恩調

徳ノタメト號ストモ・サラニモッテナニノ所詮モアルベカラザルモ

ナイテコソ・佛恩報盡トモ・マタ師徳報謝ナンドトモマウスコ ノナリサレバ爾陀願力ノ信心ナ 獲得セシメタラン人ノウヘニ

トハアルベケレ・コノ道理チョクノーコ、ロエテ・足手ナモハコビ

聖人ナモナモンジタテマツラン人コソ・眞實二冥慮ニモアヒカシャウニン

ナセ・マタ別シテハ當月御正思ノ・報恩謝徳ノ懇志ニモフカ

クアとソナハリツベキモノナリ・アナカシコー

文明七年十一月十一日書之

三帖

目

三三五

トニテッタ、自然トキ・トリ法門ノ分齊チモッテ・眞實ニ佛法 オモフヤウハ・ワレハ佛法ノ根源チョクシリガホノ體ニテ・シカ ニソノコ・ロザシハアサクシテ・ワレヨリホカハ佛法ノ次第子存 カズトオボユルナリョソノユヘナイカントイフニ・マヅカノ心中ニ 随分佛法者ト號シテ·法門子讀嘆シ勸化サイタストモガラ モタレニ相傳シタル分モナクシテ・アルヒハ縁ノハシ障子ノソ ノナカニナイテ・サラニ眞實ニワガコ、口當流ノ正義ニモトグ 御ヘイニシへ近年コノゴロノアヒダニ。諸國在々所々ニナイテ・

當流ノ正義ナーカタノゴトク讃嘆セシムルヒトナミテハーアナガ 知シタルモノナキヤウニオモヒハンベリ・コレニョリテタマーモ

ナニコレチ偏執ス·スナハチワレヒトリョクシリガボノ風情ハ· 諸方ノ門徒中子經廻シテ・聖教チョミ・アマッサへワタクシノショハウ・サントザウケイクワイ 第一二憍慢ノコ・ロニアラズヤ・カクノゴトキノ心中チモッテ・

儀ナモッテ・本寺ョリノツカヒト號シテ・人ナヘツラに虚言ナ

カマへ・モノナトルバカリナリ・コンラノヒトナバナニトシテョキ佛 法者・マタ聖教ュミトハイフベキチャ・アサマシノへ・ナゲキテポラシャ

三帖目

義ナタテ・ヒトナ

割化セントオモハントモガラニナイテハ・ソノ モナナナゲクベキハダ、コノ一事ナリ・コレニョリテマツ皆流ノ

離化ノ次第ナヨク存知スベキモノナリ·

ツ宿善兄宿善ノ機チ沙汰スベショサレバイカニムカショリ。當 夫當流ノ他力信心ノヒトトポリナス、メントオモハンニハ・マックラック タッキシェッム

トリガタシ・マコトニ宿善開發ノ機ハナノヅカラ信子決定スベ 門徒ニソノ名チカケタルヒトナリトモ・先宿善ノ機ハ信心ナ

シ・サレバ先宿善ノ機ノマヘニナイテハ・正雑一行ノ沙汰ナス

善ノ道理ナ分別,セズシテ手ビロニ世間ノヒトナモハ、カラズジ ルトキハルカヘリテ誹謗ノモトヒトナルベキナリ・コノ宿善先宿

勤化ナイタスコト・モッテノボカノ當流ノオキテニ アヒソムケリ・ 信樂受持。難中之難无過斯難トモイヘリンマタ善導ハの過シアがサッユデナンチウシュナンムクワシナン サレバ大經云若人无善本不得聞此經上モイと。若聞此經

經釋ニョルトモ・スデニ宿善ニカギレリトミエタリ・シカレバ宿 去己曾修習此法。今得重聞即生歡喜トモ釋セリイヅレノ

善ノ機チャモリテ暗流ノ法チバアタフベシトキコエタリッコノチャンキ

三帖目

モムキチクハシク存知シテヒトチバ勸化スベシ・コトニマヅ王 法ナモテ本トシー仁義ナサキトシテ世間通途ノ儀ニ順シテー

當流安心ラバ内心ニフカクタクハヘテ・外相二法流ノスガタ

流真實ノ正義ナーヨク存知セシメタルヒトトハナヅクベキモノ 他宗他家ニミエヌヤウニフルマフベショコノコ・ロナモッテ當

ナリ・アナカシュー

文明八年正月廿七日

諸佛菩薩ナカロシメズ・マタ諸宗諸法子勝セズ・國トコロニアショナチャサテト テ自餘ノ難行雜善ニコ、ロナバト、メズシテ・一念を疑心ナク タメニハ・内心三阿爾陀如來ナー心一向ニタノミタテマツリナイシム ブサニ沙汰ナイタショソノホカ仁義ナモ、テ本トショマタ後生ノ 夫。當流門徒中ニナイテキスデニ安心決定セシメタラン人ノ ラバ守護地頭ニムキテハ疎略ナク・カギリアル年貢所當チッ 身ノウヘニモ・マタ未決定ノ人ノ・安心チトラントオモハン人 モ・コ・ロウベキ次第ハ・マヅホカニハ王法ナモ、テ本トシ諸神

三帖月

信ジャイラセバ・カナラズ眞實ノ極樂淨土二往生スベシ・コノシンシャガラランジャカンシャガラランジャカ 心ナトリテノウヘニナナオモフベキヤウハ・サテモカトルワレラゴ コ・ロエノトチリチモッテ・スナハチ爾陀如來ノ他力ノ信心チ エタル・念佛行者ノスガタトイフベシ・カクノゴトク念佛ノ信

念語命ノ信心チナコセバ佛ノ願力ニョリテ・タヤスクタスケタ トキノアサマシキ・一、生造悪ノツミフカキ身ナガラ・ヒトタビー マヘル爾陀如來ノ不思議ニマシマス。超世ノ强緣ノアリカ

子テモサメテモタ、念佛バカリナトナヘテ・カノ爾陀如來ノ佛

ナニナシリテモ所用ナキトコロニ・チカゴロモッテノボカ・ミナ人 恩子報シタテマツルベキバカリナリ・コノウヘニハ後生ノタメニティ **

ノナニノ不足アリテカ相傳モナキシラヌクセ法門ナイヒテ・人

テモマドハシeマタ先上ノ法流 テモケガサンコトマコトニモッテ

アサマシキ次第ナリ・ヨクヨクオモヒハカラフベキモノナリ・アナ

カシュー

文明八年七月十八日

三帖目

Tell left



-

2

· ·

Karan,

-. -

· resett r

3

ナキ次第コレオホショシカルアヒダ大概ソノナモムキチアラハシ 夫。真宗念佛行者ノナカニティテ・法義ニツィテソノコ、ロエ 本トスベショコレニツイテフタツノコ、ロアリョーニハ自身ノ往 ナハリヌ・所詮自今日後ハ同心ノ行者ハ・コノコトバナモッテ 生スベキ安心ナマヅ治定スベショーニハヒトナ鬱化センニ・宿 善先宿善ノフタッナ分別シテ鬱化ナイタスベショノ道理ナビンムシュクゼン 心中二決定シテタモツベショシカレバワガ往生ノ一覧ニナイテシムチウクスナディウ ハ内心ニフカクー念發起ノ信心ナダクハヘテョシカモ他力佛

时时

三五

タナ・他宗他門ノヒトニミセザルナモッテ當流聖人ノオキテナ 賤セズ・タ、世間通途ノ儀ニ順ジテ・外相二當流法義ノスガセン 想ノ稱名サタシナミ・ソノウヘニハナチ上法ナサキトシ·仁義ナ ナモッテ本トスル時分タルアヒダカタクソノ用捨アルベキモノナ アナガチニ偏執スベキエナソバダテ。誇難ノクチビルナングラス 本トスペショマタ諸佛菩薩等子疎略ニセズ。諸法諸宗子輕 マモル真宗念佛ノ行者トイセツベシ・コトニ當時コノゴロハ・シンシュ・チムブチ ギャウジャ

リ・ソモへ、當流ニダツルトコロノ他力ノ二信トイフハ・第十

八ノ願三至心信樂然生我國トイへリコレスナハ十二信トハ トオモフコ、ロノ一念チョルキザミの佛ノ心光力ノ一念歸命ノ 信トモイヒマタコノコ、ロチ願成就ノ文ニハ。即得往生住不 行者チ攝取シタマフソノ時節チサシテ。至心信樂欲生ノニギャウジャセフシュ イヘドモタ、爾陀チタノムトコロノ行者歸命ノ一心ナリッソノ 退轉トトケリ。アルセハコノクラ井ナスナハナ。真實信心ノ行 ユヘハイカントイフニの宿善開發ノ行者一念願陀ニ歸命セン 人トモ宿因深厚ノ行者トモ・平生業成ノ人トモイフベシ・サ 四帖 目 三七

レバ爾陀ニ歸命ストイフモ・信心獲得ストイフモ・宿善ニアラ 三

セラレダリ・コレニョリテ當流ノコトロハ・人子勸化セントオモ ズトイフコトナシ・シカレバ念佛往生ノ根機ハ宿因ノモヨホシ フトモ宿善先宿善ノフタッチ分別セズハ・イタヅラゴトナルベシュクゼンムシュクゼン ノコ、ロナ・聖人ノ御コトバニハ・遇獲信心遠慶宿緣トオホ ニアラズハ・ワレラ今度ノ報土往生ハ不可ナリトミエタリ・コ

スベシシカレバ近代當流ノ佛法者ノ風情ハ是非ノ分別ナク

シ・コノユへ二宿善ノ有先ノ根機チアヒハカリテ・人チハ勸化

當流ノ義子流凉二讃嘆セシムルアにダー真宗ノ正意コノイハ レニョリテ・アヒスタレタリトキコエタリ・カクノゴトキラノ次第

ナ委細ニ・存知シテュ皆流ノ一義ナバの讃嘆スベキモノナリア

ナカシコー

文明九年丁酉正月八日

ナリ・シカルニ當時ニナイテ年五十六マディキノビタラン人ハ・夫人間ノ壽命ナカゾフレバ・イマノトキノ定命ハ五十六歳

三二九

四

帖

目

オモハ・ヤガテ死ナレナン世ニテモアラバナドカ今マデュノ世ニ スミハンベリナンのタ、イソギテモムマレタキハ極樂淨土子ガラ ナレバ・人間ノカナシサハオモフヤウニモナシアハレ死ナバヤト ナリ・コトニモッテ當時ノ體タラクナミナヨブニ・定相ナキ時分 カ・死ノ緣ニノゾマントオボツカナシ・コレサラニハカラザル次第 節六十三歳ニセマレリの勘篇スレバ年ハハヤ七年マディキノレイロクジフサムザイ ビヌ・コレニッケテモ前業ノ所感ナレバ・イカナル病患ナウケテ マコトニモッティカメシキュトナルベシュレニョリテ子スデニ顔

期マデ・佛恩報盡ノタメニ・稱名ナットメンニイタリテハ・アナ 力安心ナ佛智ョリ獲得セシメン身ノウヘニナイテハ・畢命為リキアンシムノブチチャーギャクトク テモチガヒエンモノハ先漏ノ佛體ナリョシカレバ一念歸命ノ他 リ・コノユへ二愚老が身上ニアテ、カクノゴトクオモヘリ・タレ ガケニナニノ不足アリテカ・先生ヨリサダマルトコロノ死期チ ノヒトルーモコノ心中二住スベショコトニモッテコノ世界ノナラ ヒハ・老少不定ニシテ・電光朝露ノアダナル身ナレバ・イマモ イソガンでのカヘリテナロカニマドヒヌルカトモオモヒハンベルナ 四帖目

七常ノカゼキタランコトナバ·シラヌ體ニテスギュキテ·後生ナ バカツテ子ガハズのタ、今生ナバイツマデモイキノビンズルヤウ

今日ヨリの爾陀如來ノ他力本願ナタノミ・一川同三元是壽佛 ニコソオモヒハンベレッアサマシトイフモナナナロカナリッイソギ

二歸命シテ・眞實報上ノ往生ナチガと稱名念佛セシムベキモクサッキャウ

ノナリーアナカシュー

于少時文明九年九月十七日 俄思出之間辰尅已前早々書記

之ララハリス

信證院六十三歲

カキヲクモ フテニマカスル フミナレハ

コトハノスヱゾーヲカシカリケル

夫a當時世上ノ體タラク・イツノコロニカ落居スベキトモオボ 送惑ノオリフシナリ・コレニョリテ・アルヒハ震佛霊社参詣ノ ルマデモタヤスカラザル時分ナレバの佛法世法ニッケテモ干萬 エハンベラザル風情ナリシンカルアヒダ諸國往來ノ通路ニイタ

四帖目

三草兰

諸人モナショコレニッケテモ人間ハ・老少不定トキクトキハ・イ

淨刹二往生セズハ・マコトニモッテタカラノ山ニイリテ手サムナッキャセチ ワウジャウ 可思議ニサカリナリ・サレバコノ廣大ノ悲願ニスガリテ・在家 止住ノトモガラニナイテハ・一念ノ信心ナトリテ法性常樂ノシャニウ コ、二阿爾陀如來ノ他力本願ハ・イマノ時節ハイヨ(一不 フベキコトナリ・シカルニイマノ世モ末法濁風トハイヒナガラ・ ソギイカナル功徳善根チモ修シ・イカナル菩提涅槃チモチガ

レナ案ズベシ・シカレバ諸佛ノ本願ナクハシクタヅヌルニ五障

シクシテカヘランニニタルモノ飲・ヨク~コ、ロナシヅメテコ

リ・コレニッケテモ阿爾陀如來コソ・ヒトリ無上殊勝ノ願ナチ ノ女人五逆ノ惡人ナバ・スクヒタマフコトカナハズトキコエタ コシテ・惡逆ノ凡夫五障ノ女質チバワレタスクベキトイフ大 レニョリテ・ムカシ釋尊霊鷲山ニマシノトテ・一乘法華ノ妙 願テハ・チュシタマヒケリ・アリガタシトイフモナチナロカナリ・コ 華ノ會座チ投シテ王宮二降路シテ・韋提希夫人ノタメニ・ 典ナトカレシトキの提婆阿闍世ノ逆害ナナコシの釋迦韋提ナデノ シテ安養ナ子ガハシメタマヒシニョリテーカタジケナクモ靈山法

四

帖

目

三三五

三三六

五逆ナツクリテ・カ・ル機ナレドモ・不思議ノ本願ニ歸スレバ カナラズ安養ノ往生ナトグルモノナリト・シラセタマヘリトシル ノ往生チチガハシメンガタメノ方便ニ。釋迦韋提調達閣世ノワウジャウ 浄土ノ教チヒロメマシーシニョリテの臓にノ本願コノトキニ アダリテサカンナリョコノユへ二法華ト念佛ト・同時ノ教トイへ ルコトハコノイハレナリョコレスナハチ末代ノ五遊女人二安養

文明九歲九月二十七日記之

ベシ・アナカシュー

夫人秋モサリ春モサリテンに月ナナクルコト。昨日モスギ今日 モスグ・イツノマニカハ年老ノツモルラントモオホエズシラザリキ シカルニソノウケニハサリトモロアルヒハ花鳥風月ノアソビニモ

マジハリツラン・マタ骸樂苦痛ノ悲喜ニモアヒハンベリツランナ レドモ・イマニソレトモっオモヒイタスコトトテハヒトツモナシ・タ

ル身ノアリサマコソカナシケレ・サレドモ今日マデハ先常ノハゲ 、イダヅラニアカシイダヅラニクラシテ·老ノシラガトナリハテヌ

シキ風ニモサソハレズシテ・我身アリガホノ體ナツライ~案ズ

四帖目

三三七

ルニ・ダ、ユメノゴトシャボロシノゴトシ・イマニティテハ生死出 離ノ一道ナラデハ・子ガフベキカタトテハヒトツモナクマタフタッ モナショコレニョリテコ、二未來惡世ノョワレラゴトキノ衆生チ

タヤスクタスケタマフ阿爾陀如來ノ本願ノマシマストキケバ・ マコトニタノモシクアリガタクモオモヒハンベルナリ・コノ本願チ

タ、一念无疑ニ至心歸命シタテマツレバのワヅラヒモナクソノ

トキ路終セバ・往生治定スペシ・モシソノイノケノビナバ一期ノ アヒダハ佛恩報謝ノダメニ念佛シテ・畢命子期トスベショレ

スナハケ平生業成ノコ・ロナルベシトタシカニ聴聞セシムルア

トナシアリガタシトイフモナナナロカナルモノナリ・サレバ爾陀 ヒダソノ決定ノ信心ノトボリイマニエノソコニ退轉セシムルコ

如來他力本願ノタフトサ・アリガタサノアマリ・カクノゴトククニョライタリキホングラン ナニウカムニマカセテ・コノコ、ロチ歌哥ニイハク・

ヒトタビモ・ホトケナタノムコ・ロコソ・マコトノノリニ・カナ

フミチナレー

ツミフカク・如來ナタノム・身ニナンバノリノケカラニ・西へ

四站目

ユソユケ・

法チキクミチニコ、ロノサダマレバ。南先阿爾陀佛ト・ト

ナヘコソスレート

リヌ・コノ二首ノ哥ノコ・ロハ・ハジメハ一念歸命ノ信心決定 我身ナガラモ本願ノ一法ノ殊勝ナルアマリ・カクマウシハンベワガド ノスガタナヨミハンベリッノナノ哥ハ八正定聚ノ益。必至減度

ノコ、ロナヨミハンベリヌ・次ノコ、ロハ慶喜金剛ノ信心ノウ ヘニハ・知点報徳ノコ・ロナヨミハンベリシナリ・サレバ他力ノ

佛恩報盡ノツトメニモヤナリヌベキトモオモヒ・又キクヒトモ宿 信心發得セシムルウヘナレバ・センテハカヤウニクケブサミテモ・

リ・シカルニデスデニと旬ノヨハヒニナヨビコトニ愚聞先ナノ 縁アラバ・ナドヤオナジコ・ロニナラザラントオモヒハンベリシナ

ト・カツハ割酌テモカヘリミズタ、本願ノヒトスザノタフトサバ 身トシテ・片腹イタクモカクノゴトクシラヌヱセ法門ナマウスコ

カリノアマリ東卑劣ノコノコトノ葉子筆ニマカセテカキシルシチ ハリヌ・ノケニミン人ソシリナナサッションマコトニ讃佛派ノ

四站目

縁轉法輪ノ因トモナリハンベリメベシ·アヒカマヘテ偏執チナ

スコトユメーーナカレ・アナカシコー

于、時文明年中丁酉暮冬仲旬之比於二爐邊一暫時書二記之一者也云云

右コノ書ハ當所ハリノ木原邊ヨリ九間在家へ佛照寺所用アリテ出行・ トキ路次ニテコノ書ヲヒロヒテ常坊へモチキタレリ

文明九年十二月二日

夫中古已來。當時ニイタルマデモ。當流ノ勸化ナイタス・ソ

存知セシメテッタトに聖教チョミ・マタ暫時二法門チイハント ノ人數ノナカニナイテ・サラニ宿善ノ有先トイフュトナシラズ テー流真實ノ法義ナ沙汰スベカラザルトコロニ・近代人々ノ キモ・コノコ・ロチ電悟シテ・一流ノ法義チバ讃嘆シ・アルヒハ 割化スル體タラクナミナヨブニコノ

電

に

ハナク・タバイヅレノ機 コノ人数ノナカニナイテ・モン元宿善ノ機ヤアルラントオモヒ シテ・勸化ナナスナリ・所詮自今已後ニナイテハコノイハレナ マタ佛法聴聞ノダメニトテ・人数オポクアツマリタラントキモ・

四帖

三四三

三四四

佛動行ナイタサント擬スル人數コレオポシ・マコトニモッテナガ 毎年ノ儀トシテ郷息ナク開山聖人ノ報点謝徳ノダメニの念 中古コノゴロニイタルマデ・サラニソノコ・ロチエテ・ウツクシクチウコ ゴトクノ勸化ナバイタスベキモノナリッソモノへ今月廿八日ハ ウニオモヒハンヘリキ・コレアヤマリトシルヘシ・カクノゴトキノ次 ナリトモヨク勸化セバ・ナドカ當流ノ安心ニモトヅカザランヤ 第ナチンゴロニ存知シテ當流ノ勸化ナバイタスへキモノナリ

レナクンデ本源ナタヅヌル道理ナ存知セルガユヘナリ・ヒトへニ コン聖人ノ割化ノアマチキガイタストコロナリ・シカルアにダ近

ドハシメテ・アルセハソノトコロノ地頭領主ニモトガメラレ・ワ 年コトノホカ・営流二韻嘆セザルヒガ法門ナタテ、・諸人ナマ

が身も悪見二住シテ當流ノ真實ナル安心ノカタモ・タ、シカ

ラザルヤウニミナヨベリアサマシキ次第ニアラズヤ・カナシムベ

シオソルヘシの所詮今月報恩講七晝夜ノウケニサイテの各々

二改悔ノルナチュシテックが身ノアヤマレルトコロノ心中チル 帖目 三四五

ク日ゴロノ惡心テヒルガヘシテ。善心ニナリカヘル人モアルベシ コレグマコトニ今月聖人ノ御忌ノ本懷ニアヒカナフベシ・コレ アラン人々ハコノ廻心懺悔チキ、テモゲニモトオモヒテオナシ 教人信ノ義ニモ相應スベキモノナリ・シカラバマコトニコ、ロケラニンシ スナハケ膀法闡提廻心皆往ノ御釋ニモアヒカナヒ・マタ自信 底ニノコサズシテ・當寺ノ御影前ニナイテ・廻心懺悔シテ・諸 人ノ耳ニコレチキカシムルヤウニ。毎日毎夜ニカタルベシ・コレ

スナハチ報恩謝徳ノ懇志タルベキモノナリ・アナカシコ(

河台門ノ報恩講ハ・開山聖人ノ御遷化ノ正思トシテ・例 ノ舊儀トス・コレニョリテ遠國近國ノ門徒ノタグと・コノ時

節ニアヒアタリテ・参詣ノコ、ロザシナハコビ・報謝ノマコトナ

念佛勤行ナコラシハゲマス・コレスナハケ眞實信心ノ行者繁 イダサント欲ス・シカルアヒダ・母年七晝夜ノアヒダニナイテ・

昌セシムルユヘナリ・マコトニモッテ念佛得堅固ノ時節到來トジャウ

四帖目

三門八

體ナリトオモフベシ・ソノユへハ南先トイフハ請命ナリ・即是 ク。御影前ニヒザマヅ井テ・廻心懺悔ノコ、ロチオコシテ・本願ノ 前へ出仕ナイタスヤカラコレアルベシ・カノ仁體ニナイテ・ハヤジュチシ 歸命トイフハ・ワレラゴトキノ先善造惡ノ凡夫ノウヘニテイテクサルヤウ 正意ニ歸入シテー念發起ノ眞實信心チャウクベキモノナリシャウイクサニュ ソン南先阿爾陀佛トイフハ・スナハチコン念佛行者ノ安心ノナーサーカアルがガー サイダストモガラノナカニナイテ・マコトニ人マ子バカリニ御影 イヒツへキモノ歟・コノユへニーとか日ノアヒダニナイテ・参詣

阿爾陀佛ナタノミタテマツルコ・ロナリトシルベシ・ソノタノム コ・ロトイフハ・即是阿爾陀佛ノ衆生き、八萬四千ノ大光

先阿爾陀佛ノウチニコモリタルモノナリ·チカゴロハ 人ノ別ノ 明ノナカニ攝取シテ・往還一種ノ廻向ナッ衆生ニアタヘマシ マスコ、ロナリ・サレバ信心トイフモ別ノコ、ロニアラズ・ミナ南

コトノヤウニオモヘリ・コレニツイテ諸國ニナイテ・當流門人ノ

ナカニっオホクの祖師ノサダメナカル、トコロノ・聖教ノ所判ニナ キ・クセ法門チ沙汰シテ・法義チミダス條・モッテノホカノ次第

四帖目

三四九

とか日報恩講ノウチニアリテ・ソノアヤマリテにルガヘシテ・正 ナリッ所詮カクノゴトキノヤカラニナイテハ・アヒカマヘテコノーッ

一、佛法子棟梁シ・カタノゴトク坊主分ナモケタラン人ノ身上 義ニモトヅクベキモノナリ・ ニナイテ・イサ、カモ相承モセザル・シラヌエセ法門チモッテ人ニ

カタリ・ワン物シリトオモハレンタメニトテ・近代在々所々二繁 目ストの云々のコレ言語道斷ノ次第ナリジャウ

一ッ京都本願寺御影へ参詣マウス身ナリトイヒテ・イカナル人

カラズ・佛法ガタノコトナ・人二顯露ニカタルコト・オポキナルア ノ中トモイハズ・大道大路ニテモ・マタ關渡ノ船中ニテモハ、

ヤマリナリ・

タヅヌルコトアリトモ・シカト當流ノ念佛者ナリトコタフベカラ 一、人アリテイハク・我身ハイカナル佛法子信ズル人ゾト・アヒ

ズ・タ、ナニ宗トモナキ・念佛バカリハタフトキコト、存シタル バカリナルモノナリトロコタフベシ・コレスナハチの當流聖人ノナ

シヘマシマストコロノの佛法者トミエザル人ノスガタナルベシ・サ

店

御門徒タルベカラザルモノナリ・アナカシコ(テ萬一相違セシムル子細コレアラバ・ナガキ世の開山聖人ノ クトコロノ義のヒトツトシテ建變アルベカラズのコノ衆中ニナイ テコノ南二年ノアヒダ報点講中ニティテ・衆中トシテサダメチットラウサムデン ミセザルチモッテンに流ノ正義トオモフベキモノナリッコレニツィ レバコレラノナモムキナヨク(存知シテ・外相ニソノイロナ

文明十五年十一月日

情ナラバ・マコトニモッテナゲカシキ次第ナリ・ソノイハレイカンで 念佛ノ本行ナツクス・マコトニコレ専修專念決定往生ノ徳 御今月報恩講ノ事の年ノ舊義トシテ・七日ノ動行テイタ 住スル人マレナルベシトミエタリッソノユへハ眞實ニ佛法ニュ ナリ・コノユへ二諸國参詣ノトモガラニナイテ・一味ノ安心ニ トロザシハナクシテ。タド人マ子バカリ。アルヒハ 仁義マデノ風 タリテ・諸國門葉ノタグヒ・報恩謝徳ノ怨志サハコビ・稱名 ストコロのイマニツノ退轉ナショシカルアにダコノ時節ニアヒア

四帖目

三五三

トイフニ・未安心ノトモガラハ・不審ノ次第ラモ沙汰セザルト 三五四

キハの不信ノイタリトモオボエハンベン・サレバハルバート萬里 ノ遠路チシノギ・又莫太ノ苦勢ナイタシテ・上洛セシムルトコ

ロ·サラニモッテソノ所詮ナシ·カナシムベシー、タ、シ不宿善

ノ機ナラバ先用トイヒツベキモノ飲・

一ッ近年ハ佛法繁昌トモミエタレドモ・マコトニモッテ坊主分とトッキンチンナファボラハンジャウ ノ人ニカギリテ・信心ノスガタ一向先沙汰ナリトキコエタリ・

モッテノボカナゲカシキ次第ナリ・

一、スエバーノ門下ノダグヒハ・他力ノ信心ノトホリ・聴聞ノ

トモガラコレオポキトコロニョコレチ坊主ヨリ腹立セシムルヨシ

キコエハンベリニ言語道斷ノ次第ナリ

一ツ田舎ヨリ参詣ノ面々ノ身上ニナイテョコ、ロウベキョアリンとトツサカカ

ソノユへハ他人ノ中トモイハズマダ大道路次ナンドニテモ闘

屋船中ナモハ、カラズ・佛法方ノ讃嘆ナスルコト勿覧ナキ次やないます

第ナリ・カタク停止スベキナリ・

一ッ皆流ノ念佛者ナ・アルセハ人アリテナニ宗ゾトアヒタヅヌヒトッタウリウチムアチシャ 帕 目

、ナニ宗トモナキ念佛者ナリトコタフベシ®コレスナハケ我®聖 ルコトタトヒアリトモ・シカト當宗念佛者トコタフベカラズ・タ ラクベカラズ・マコトニコン皆流ノ念佛者ノフルマヒノ正義タ 人ノオホセチカル・トコロノの佛法者氣色ミエヌフルマヒナル 一ッ佛法ノ由來ナー障子カキゴシニ聽聞シテ内心ニサゾトタト ベショコノナモムキナヨクノ~存知シテ・外相ニソノイロチハダ ルベキモノナリ と領解ストイフトモ・カサチテ人ニソノナモムキナヨク (アヒリナウザ

カナラズ(~アヤマリナルベシ・チカゴロコレラノ子細當時サ タヅチテの信心ノカタチバ治定スベシのソノマ、我心ニマカセバ

カンナリトの云々・

カノ安心チバ治定スベシー往廳間シテハ・カナラズアヤマリアリキ アンジム・デザヤウ 一ッ信心チェタルトテリチバのイクタビモノ人人ニタヅチテ・他にアランシッ

ルベキナリ・

右此六ヶ條ノナモムキョク(存知スベキモノナリ・近年佛 法ハ人ミナ聽聞ストハイへトモ・一往ノ儀ナキ・テ・眞實二信

三五七

四帖

月

三五八八

心決定ノ人コレナキアにダ安心モウトノーシキガユヘナリ

アナカシュノト

文明十六年十一月廿一日

一一六時中ノ稱名念佛・古今退轉ナシ・コレスナハケ・開山聖 リテ近國遠國ノ門葉。報恩謝德ノ怨志チハコブトコロナリ 物心今月廿八日ノ報思講ハ・皆年ヨリノ流例タリ・コレニュットしコムグワチニシアハチニテ ホウチンカウ ジャクチン 人ノ法流・一天四海ノ潮化・北類ナキガイタストコロナリ・コランクは流・一天四海ノ潮化・北類ナキガイタストコロナリ・コ

テハ・往生淨土ノ信心獲得セシムベキモノナリ・コレシカシナ ヨリの當流ノ安心決定ナギアヒダ・アルヒハ名聞アルヒハモト ノユヘニと晝夜ノ時節ニアヒアタリ・不法不信ノ根機ニナイ ラニナイテハの報点謝徳ノコ、ロザシナキニニタルモノ戦のコレ ガラ今月聖人ノ御正思ノ報恩タルベシ・シカラザラントモガョムグワチシャウニンゴシャウキ ホウチン カラザル次第ナリッソノユへハスデニ萬里ノ遠路ナシノギ莫大 ナミニの報謝ナイタスヨシノ風情コレナリのモッテノホカシカルベ ニョリテコノゴロ真宗ノ念佛者ト號スルナカニ・マコトニ心底

四

山占

三玉九

一、諸國参詣ノトモガラノナカニナイテ。在所ナキラハズ・イカ ナル大道大路の又關屋渡ノ船中ニテモ・サラニソノハ、カリナダイダウオボディタセキャワタリ 心中二住スルコト・口惜次第ニアラズヤ・スコブル不足ノ所 バ・イカデカ聖人ノ御本意ニ達セザランモノチャ 存トイセツベシタ、シ・先宿善ノ機ニイタリテハチカラナヨバズ シカリトイへドモ先一ノ懺悔テイタシ・一心ノ正念ニオモムカ ノ半労ナイタシテ上洛ノトモガラ・イタヅラニ名聞にトナミノシンラウ

ク・佛法方ノ次第チの顯露二人ニカタルコトシカルベカラザル

事。

門子讃嘆シーオナジク宗義ニナキーオモシロキ名目ナンドチツカ 一つ在々所々ニナイテ・當流ニサラニ沙汰セザル・メヅラシキ法

フ人コレオホシ・モテノホカノ僻案ナリ・自今已後カタク停止

スベキモノナリ・

一ツコノとケ日・報恩講中ニナイテハ・一人モノコラズ・信心未 定ノトモガラハ・心中サハ、カラズ政悔懺悔ノ心ナナコシテ・ザナウ

四帖目

真實信心子獲得スベキモノナリ・シンジャシンシュ ギャクトク

一つモトヨリ我安心ノナモムギ・イマダ決定セシムル分モナキア 三公二

ヒダ・ソノ不審ナイタスベキトコロニ・心中ニットミテアリノマ · ニカタラザルタグヒアルベシ·コレナセメアヒタヅヌルトコロニ·

ミナリ・勿體ナキ次第ナリ・心中ナノコラズカタリテ・眞實信 アリノマ・二心中テカタラズシテ・當場ナイヒヌケントスル人ノ

心ニモトヅクベキモノナリ・

テ。結句門徒同朋ハ信心ハ決定スルアとダ・坊主ノ信心不 一の近年佛法ノ棟梁タル坊主達。我信心ハキハメテ不足ニ

次第ナリ已後ニナイテハ師弟トモニ・一味ノ安心ニ住スベキ 足ノヨシナマウセバ・モッテノホカ腹立セシムル條・言語道斷ノ

事

り言語道斷シカルベカラザル次第ナリ・アナガケニ酒ナノム 一坊主分ノ人・ケカゴロハコトノボカ重杯ノョシソノキコエア ナレバカナラズヤ、モスレバの醉狂ノミ出來セシムルアヒダシカ 人ナ・停止セョトイフニハアラズ・佛法ニッケ門徒ニッケ・重杯

四帖目

ルベカラズ・サアラントキハ坊主分ハ停止セラレテモ・マコトニ

サト、マラザルモ道理カ・フカク思案アルベキモノナリ・ 歟·コレモ佛法ニコ、ロザシノウスキニョリテノコトナレバ·コレ 興隆佛法トモイヒツベキ戦・シカラズハ一蓋ニテモシカルベキョウリウアチポラ

一の當流ノ信心決定ストイフ體ハ・スナハケ南先阿爾陀佛ノヒトツタウリウシンシムクエチデャウ 一ツ信心決定ノヒトモ・細々二同行二會合ノトキハ・アヒタガ ヒニ信心ノ沙汰アラバ・コレスナハチ眞宗繁昌ノ根元ナリ・

南先者即是歸命的亦是發願廻向之義。言阿彌陀佛者即 六字ノスガタトコ、ロウベキナリ・スデニ 善道釋シテイハク言

佛ノソノ衆生ナヨクシロシメシテ、萬善萬行恒沙ノ功德ナサ ヅケタマフナリョコノコ、ロスナハチ阿爾陀佛即是其行トイフ 是其行トイヘリ。南先ト衆生力彌陀ニ歸命スレバ。阿彌陀 法藏比丘タリシトキの衆生佛ニナラズバワレモ正覺ナラシト 阿爾陀佛トハマウスナリ・カルガユへニ。阿爾陀佛ノのムカシのアがダブテ ケマシマス法トガー體ナルトコロナサシテ・機法一體ノ南先 コ、ロナリ・コノユへ三南先上歸命スル機上の爾陀佛ノタス チカヒマシマストキ・ソノ下覺スデニ成ジタマヒシスガタコソ·イ

四

站目

三六五

三六大

立い・スデニ九ヶ年ニナヨベリ毎年ノ報恩講中ニナイテ面々 各々二。隨分信心決定ノヨシの領納アリトイへドモ昨日今日 往生ノサダマルリタル證據ナリ・サレバ他力ノ信心獲得ストワウジャウ ノーコノスケ條ノナモムキカクノゴトシ・シカルアヒダ當寺建 マデモ・ソノ信心ノナモムキ不同ナルアヒダ所設ナキモノ飲・シ イフモ・ダ、コノ六字ノコ、ロナリトの落居スベキモノナリ・ソモ マノ南先阿爾陀佛ナリトコ・ロウベシ・コレスナハチワレラガ

カリトイへ下モ當年ノ報恩譜中ニカギリテ・不信心ノトモガ

々子經トイフトモ·同篇タルベキヤウニミエタリ・シカルアヒダ。 ラ・今月報恩講ノウナニ・早速二眞實信心子獲得ナクバ・年

タキ身ナルアヒダ・各々二眞實二決定信チエシメン人アラバ・ 思老が年齢スデニと旬ニアマリテ・水年ノ報恩講チモ期シガグラウ チンレイ 一ツハ聖人今月ノ報謝ノダメ・一ツハ愚老ガコノ七八ヶ年ノア ヒダノ本懐トモオモヒハンベルベキモノナリのアナカシコー

文明十七年十一月廿三日

站目

四

三六七

三六八

陀如來ノオホセラレケルヤウハ・末代ノ凡夫罪業ノワレラタ 當時コノゴロ・コトノホカニ疫癘トテヒト死去ス・コレサラニ疫 ウニミナヒトオモヘリ・コレマコトニ道理ゾカシ・コノユへニ阿爾 寫ニョリテ·ハジメテ死スルニハアラズ·生レハジメショリシテo サダマレル定業ナリ・サノミフカクオドロクマジキコトナリ・シカ レドモイマノ時分ニアタリテ死去スルトキハ・サモアリヌベキャ

生ナバ・カナラズスクフベシトオホセラレダリ・カ、ル時ハイヨ

ランモノ・ツミハイカホドフカクトモ・ワレナー、心ニタノマン衆

(一阿爾陀佛ナフカクタノミマイラセテ極樂二往生スペシ

トオモヒトリテの一ッ向一ッ心二願陀 ナタフトキュト、ウタガフコ · ロツユケリホドモモツマジキコトナリ "カクノゴトク コ · ロヱノ

ウニヤスクダスケマシマス・御アリガダサ御ウレシサチマウス・御 ウヘニハのチテモサンテモ南无阿爾陀佛(トマウスハ・カヤ

禮ノコ、ロナリッコレスナハケ佛恩報謝ノ念佛トハマウスナリ・レイ

アナカシコ(

延德四年六月日

一心三願陀ナタノミ・後生ダスケタマへトフカクタノミ申サンサチシム ラズトオモフベシ・サレバ爾陀サハナニトヤウニタノミ・マタ後 如來チブカクタノミタテマツルベシ・ソノホカニハイヅレノ法チョライ イマノ世ニアラン女人ハ・ミナノトコ、ロナーニシテ・阿彌陀 信ズトイフトモ・後生ノダスカルトイフコト・ユメノーアルベカシ 生ナバナニト子ガフベキゾトイフニ・ナニノワヅラヒモナク・タン

タがヒアルベカラザルモノナリョコノウヘニハハヤシカト御タスケ 人ナバのカナラズ御タスケアランコトハ・サラノーツユボドモウ

アルベキコトノ・アリガタサヨトオモヒテ・佛恩報謝ノタメニ念

佛中スベキバカリナリ・アナカシコ(

八十三歳御判

南无阿爾陀佛ト申ハ・イカナル心ニテ候や・然者何ト爾陀ナサマアルメアテマウス テ爾陀ナバタノムベシ・抑南无阿爾陀佛ノ體ハ・スナハチ我 ウハ・マツ南无阿爾陀佛ノ六字ノスガタチョクへ心得ワケ サタノミテ·報土往生ナバトグベク候哉ランコレナ心得ベキャ

三七一

四

且

等衆生ノ後生タスケタマヘトタノミ甲心ナリ・スナハケタノムラシュシャウコシャウコシャウ 衆生き阿爾陀如來ノヨクシロシメシテのスデニ 先上大利ノシュシャウ 功徳ナアタヘマシマスナリッコレナ衆生ニ廻向シタマヘルトイ ケタマフ法ナルガユヘニ・コレナ機法一體ノ南先阿爾陀佛ト ヘルハコノ心ナリ・サレバ爾陀ナタノム機チ・阿爾陀佛ノタス イヘルハコノコ・ロナリョコレスナハ午我等が往生ノサダマリタ ルの他力ノ信心ナリトハ心得べき者ナリ・アナカシコ(

明應六年五月廿五日書之訖八十三歲

抑命月雨度ノ客合ノ由來ハ・ナニノダメゾトイフニサラニ他 テハカツテモッテコレナシ・コトニ近年ハイヅクニモ客合ノトキハ ノコトニアラブ・自身ノ往生極樂ノ信心獲得ノタメナルガユ タ、酒飯茶ナンドバカリニテミナノへ退散セリッコレハ佛法ノ 本意ニハシカルベカラザル次第ナリ・イカニモ不信ノ面ない。 フュトハ・イヅクニモコレアリトイへドモ・サラニ信心ノ沙汰ト ヘナリ・シカレバ往古ヨリイマニイタルマデモの毎月ノ寄合トイ 一段ノ不審テモタテ、信心ノ有光チ沙汰スベキトコロニ・ナ 三七四

一治四

テハ・不信ノ面々ハアヒタガヒニ信心ノ讃嘆アルベキコト肝要 ニノ所詮モナク退散セシムル條シカルベカラズオボエハンベリ ヨクノト思案チングラスベキコトナリ・所詮自今已後ニナイ

ソン當流ノ安心ノナモムキトイフハ・アナガケニワガ身ノ罪障 三阿爾陀如來三歸命シテ・今度ノ一大事ノ後生タスケタマ ノフカキニョラズ・タ、モローノ雑行ノコ、ロチャンテーッ心

ヘトフカクタノマン衆生チバコトバークタスケタマフベキコト・

サラニウタガヒアルベカラズのカクノゴトクヨクコ、ロエタル人ハ マコト三百即百生ナルベキナリ・コノウヘニハ毎月ノ寄合ナイ

タンテモ・報恩謝徳ノタメトコ、ロエナバ・コレコソ眞實ノ信

心ナ具足セシメタル行者トモナックベキモノナリッアナカシコ

明應七年二月廿五日書之

毎月兩度講衆中へ

八十四歲

耳

四

帖

三七五

ナリヌレバ・子が年齢ツモリテ八十四歳ゾカシ・シカルニ當年 夫公秋サリ春サリ・スデニ當年ハ・明應第七孟夏仲旬ゴロニ ニカギリテ・コトノホカ病氣ニナカサル、アヒダ・耳目手足身

體コ・ロヤスカラザルアヒダ・コレシカシナガラ業病ノイダリナ リーマタハ往生極樂ノ先相ナリトの電悟セシムルトコロナリンコワウントウェクラクセンサウ レニョリテの法然聖人ノ御コトバニイハクの浄土ナテガフ行人

ハ・病患チェテヒトヘニコレナダノシムトコソオボセラレダリ・シャ カレドモアナガケニ病患チョロコブコ・ロサラニモテナコラズ・ア

安心ノ一途。一念發起平生業成ノ宗旨ニナイテハ・イマー定 サマシキ身ナリハグベシカナシムベキモノ歌のサリナガラ子ガ

斷ナシ·コレニツイテ·コ、二思老一ッ身ノ述懐コレアリ·ソノイ ノアヒダル佛恩報盡ノ稱名ハ・行住坐臥ニワスレザルコト間

(ボ)ヨソ心中サミナヨブニ・トリツメテ信心決定ノスガタコレナ ハレハワレラ居住ノ在所々々ノ門下ノトモガラニナイテハ・オ

シトオモヒハンベリ・オボキニナゲキオモフトコロナリッソノユへハ

○思老スデニ八旬ノニングルマデ·存命セシムルシルシニハ·信 站 目

三七八

心決定ノ行者繁昌アリテコソ・イノケナガキシルシトモオモヒッケッスチャナウギャラシャハンジャウッ テカ死センヤカ・ル世ノナカノ風情ナレバ・イカニモ一日モ片 時モ・イソギテ信心決定シテ・今度ノ往生極樂子一定シテ・ソ ノの老少不定ノコトサオモフニッケテモ・イカナルヤマヒサウケ トミナノーコ・ロウベシ・コノチモムキチ心中ニオモヒイレテ・ ノノケ人間ノアリサマニマカセテ・世テスゴスベキコト肝要ナリ シトミナヨベリ・ソノイハレナイカントイフニ・ソモ(人間界 ハンベルベキニョサラニシカノへトモ決定セシムルスガタコレナ

一念三爾陀ナタノムコ、ロナ・フカクナコスへキモノナリ・アナカ

シュく

明應七年初夏仲旬第一日

八十四歲老衲書之

南无阿彌陀佛トタノメミナヒトナモリアにダッチ

爾陀ノ名ヲキ・ウルコトノアルナラバ

一流安心ノ體トイフ事

南先阿爾陀佛ノ六字ノスガタナリトシルへショノ六字チナサモッアがダッチョクシ 四 帖 目 三七九

善

導大師釋シテイハク・言南先者即是歸命。亦是發願廻向 之義・言阿爾陀佛者即是其行以斯義故必得往生トイへ

リーマヅ南先トイフ一字ハ・スナハチ歸命トイフコ、ロナリ・歸 命トイフハ・衆生ノ阿爾陀佛後生タスケタマへト・タノミタテ

チ攝取シテスクヒタマフコ·ロナリ·コレスナハチャガテ阿爾陀 マツルコ・ロナリ・マタ發願廻向トイフハ・タノムトコロノ衆生

佛ノ四字ノコ、ロナリ・サレバワレラゴトキノ愚癡闇鈍ノ衆 生ハ・ナニトコ、ロナモチシマタ爾陀ナバナニトタノムベキゾトイジャウ

フニ・モロノノ雑行チステ・一ッ向一ッ心二後生タスケタマ

タガヒアルベカラズ・コノユヘニ南先ノ一字ハ衆生ノ爾陀ナタ へト爾陀ナタノメハ・決定極樂二往生スベキコトサラニソノウ

ノム機ノカダナリ・マダ阿爾陀佛ノ四字ハダノム衆生ナダス ケタマフカタノ法ナルガユヘニ・コレスナハケ機法一ッ體ノ南先

阿爾陀佛トマウスコ、ロナリョノ道理アルガユヘニ・ワレラー 切衆生ノ往生ノ體ハー南光阿爾陀佛トキコエタリ・アナカシサイシュシャウワウジャウスで南大阿爾陀佛トキコエタリ・アナカシ

7

四帖目

明應七年四月日

タノゴトク一字ノ坊舎子建立セシメの當年ハハヤスデニ一年 旬ノコロヨリ·カリソメナガラコノ在所ナミソメショリ·スデニカ 抑心當國攝州東成郡生玉ノ庄內大坂トイフ在所八。往古 ヨリイカナル約束ノアリケルニャ・サンヌル明應第五ノ秋下

縁ナリトオボエハンベリヌ・ソレニツイテコノ在所ニ居住セシム ノ星霜チへダリキ・コレスナハナ往昔ノ宿縁・アサカラザル因

サコノミ・マダ花鳥風月ニモコ、ロチョセズ·アハレ 先上菩提 ル根元ハ・アナガケニー、生涯ナコ、ロヤスクスゴン・柴花樂耀

トモガラモ・出來セシムルヤウニモアレガシトオモフ。一念ノコ、 ノタメニハ・信心決定ノ行者を繁昌セシメ・念佛チモマウサン

ロザシテハコブバカリナリ・マタイサ、カモ世間ノ人ナンドモ・

偏執ノヤカラモアリ・ムツカシキ題日ナンドモ出來アラントキ ハ・スミヤカニコノ在所ニナイテ。執心ノコ、ロナヤメテ退出ス

ベキモノナリ・コレニョリティョ(一貴賤道俗チエラハズ・金

四站目

願ニアヒカナヒの別シテハ聖人ノ御本意ニタリヌベキモノ飲 本望ノイタリコレニスグベカラザルモノ歟のシカレバの愚老當年 條不思議ナリシマコトニ當流法義ニモアヒカナフ歟ノアヒダ・ ソレニツイテ・思老スデニ當年ハ八十四歲マデ・存命セシムル 剛堅固ノ信心ナ決定セシゾンコトマコトニの爾陀如來ノ本がかかか

ツ井ニハ皆年寒中ニハ・カナラズ往生ノ本懐ナトクベキ條・一 ノ夏ゴロヨリ違例セシメテ・イマニサイテ本復ノスガタコレナシ

定トオモヒハンベリ・アハレ(下存命ノウナニ・ミナ(信心

決定アレガシト朝夕オモヒハンヘリ・マコトニ宿養マカセトハ

三年ノ居住サフル・ソノ甲斐トモオモフへシアヒカマヘテノ イヒナガラ述懐ノコ・ロシバラクモヤムコトナシ・マタコノ在所ニ

コノーとケ日報恩講ノウケニナイテ。信心決定アリテ。我人 一同二・往生極樂ノ本意チトゲタマフへキモノナリ・アナカシコ

明應七年十一月十一日ョリハシメテコレヲヨミテ人々ニ信ヲトラスベメイオウシチチンジフ井チグワチニシワイチニチ

キモノナリ

四帖月

.

末代先智ノ在家止住ノ男女タラントモガラハ・コ、ロナヒトツ

コ・ロサフラズ・一心一向二佛タスケタマへトマウサン衆生ナバ ニシテの阿爾陀佛ナフカクタノミマイラセテ・サラニ餘ノカタへ

タトと罪業ハ深重ナリトモ・カナラズ爾陀如來ハスクヒマシマ

カクノゴトク決定シテノウヘニハ・子テモサンテモイノケノアラン スヘシ・コレスナハケ第十八ノ念佛往生ノ誓願ノコ・ロナリ・

カギリハ・稱名念佛スへキモノナリ・アナカシコノ

トス・タトに一文不知ノ尼入道ナリトイフトモ・後世チシルチ 智者トストイヘリョシカレバ當流ノコ・ロハ・アナガチニモロー ノ聖教ナヨミ・モノナシリタリトイフトモ・一念ノ信心ノイハレシャウゲウ

テシラザル人ハイダヅラ事ナリトシルへシ・サレバ聖人ノ御コト バニモ・一切ノ男女タラン身ハ・繭陀ノ本願子信ゼズシテハ・

ニイカナル女人ナリトイフトモ・モロへノ難行ナステ・一念 フットタスカルトイフ事アルへカラズトオホセラレタリ・コノユへ

人ハ十人で百人モミナトモニの爾陀ノ報士ニ往生スへキ事サ 二爾陀如來今度ノ後生ダスケタマへトラフカクタノミ申サン ラくウタガヒアルヘカラザルモノナリッアナカシコく

夫命在家ノ尼女房タラン身ハ・ナニノヤウモナクーッ心一ッ向ニッルがですからいたのではまから 阿爾陀佛ナフカクタノミマイラセテ・後生タスケダマへトマウアがダイデ サンヒトナバ・ミナーへ御タスケアルへシトオモヒトリテ・サラニ ウタガセノゴ・ロユンノーアルヘカラズ・コレスナハチ爾陀如

五帖月

阿爾陀佛ノし、トットナフベキモノナリ・アナカシュノ 生ノタスカランコトノ・ウレシサアリガタサチオモハバ・タ、南先 來ノ街チカにノの他力本願トハマウスナリのコノウへニハナチ後

抑の男子モ女人モ罪ノフカ、ラントモガラハ・諸佛ノ悲願ラタッサーナムショッテンツ ハ中々カナハザル時ナリョコレニョリテ阿爾陀如來下申奉ル ノミテモイマノ・時分ハ末代惡世ナレバ・諸佛ノ御チカラニテ

ハ・諸佛ニスグレテー悪五逆ノ罪人ナ・我タスケントイフ大

願ナチュシマシノーテ。阿爾陀佛トナリ給ヘリ・コノ佛チフカ 正覺ナラジトチカヒマシマス爾陀ナレバ・我等が極樂二往生シャウガウ クタノミテー一念御タスケ候へト申サン衆生ナ・我タスケズハ セン事ハ更ニウタガヒナシ・コノユヘニーッ心一ッ向ニ・阿爾陀 如來タスケ給ヘトフカク心ニウタガヒナク信ジテ・我身ノ罪ノ フカキ事チバウケステ・佛ニマカセマイラセテ・一念ノ信心サダ 二往生スベキ事。サラニウタガヒナシュノウヘニハナチ(~。タ マラン電ハ・十人ハ十人ナガラ百人ハ百人ナガラ・ミナ浄土

时时

三九

サスナハチの佛恩報謝ノ念佛ト申ナリ・アナカシコ人 佛。(ト・時ナモイハズトコロナモキラハズ念佛中ベシ・コレ フトクオモヒタテマツランコ・ロノナコラン時ハ・南先阿爾陀

ルベシ・コレスナハケ爾陀如來ノ・凡夫三廻向シマシマスコ、 信心獲得ストイフハ・第十八ノ願チコ、ロウルナリ・コノ願ナ コノユへ二南先上歸命スル一念ノ處二。發願廻向ノコ、ロア コ、ロウルトイフハ・南无阿爾陀佛ノスガタチコ、ロウルナリ・

先始已來ックリトックル惡業煩惱 テノコルトコロモナク·願 ロナリ・コレナ大經ニハ令諸衆生功德成就トトケリ・サレバ

ウトイヘルハコノコ、ロナリ・此義ハ當流一途ノ所談ナルモノ ナリー他流ノ人二對シテカクノゴトク沙汰アルベカラザル所ナ 力不思議チモッテ・消滅スルイハレアルガユへニ・正定聚不退 ノクラ井二住ストナリッコレニョリテ煩悩ラ斷ゼズシテ・涅槃チ

り。能々コ、ロウベキモノナリッアナカシコ()

三九四

惡世ノ衆生トイフハー切我等女人惡人ノ事ナリ・サレバカアクセンコッキウ 五濁惡世ノ有情ノ。選擇本願信スレバ不可稱不可說不 可思議ノの功徳ハ行者ノ身ニミテリのコノ和讃ノ心ハ・五濁カンギ ナアダへタマフコ、ロチが和讀二聖人ノイハク 一念三願陀ナタノミタテマツル行者ニハ先上大利ノ功徳

向ニタノミマイラセテ・後生タスケ給へトマウサンモノナバ・カカウ ナラズスクヒマシマスベキコトサラニ疑ベカラズ・カヤウニ爾陀

・ルアサマシキ一生造惡ノ凡夫ナンドモ爾陀如來ナーッ心一ッ

念二爾陀ナタノミマウス我等衆生ニ・廻向シマシマスユヘニ・ ナタノミマウスモノニハ不可稱不可說不可思議ノ・大功德 クラ井・マタ等正題ノクラ井ナンドニサダマルモノナリ・コノコ・ 過去未來現在ノニ一世ノ業障一時ニツミキエテ・正定聚ノ ナアタヘマシマスナリ・不可稱不可說不可思議ノ功徳トイフ コトハルカズカギリモナキ大功徳ノコトナリッコノ大功徳ナー ロナマタ和讃ニイハクの瀬陀ノ本願信ズベシの本願信ズルヒト ハミナ・攝取不捨ノ利益ユー等正覺ニイダルナリトイへり。攝

帖目

三九六

取不治トイフハ・コレモ一念二爾陀ナタノミタテマツル衆生チュアンド タマハズトイフコ・ロナリ・コノホカニイロ(~ノ法門ドモアリ 光明ノナカニオサメトリテ信ズルコ、ロダニモカハラ子バ・ステクラウェキウ トイヘドモタ、一念三願陀ナタノム衆生ハ・ミナコトノーク 報土二往生スベキコト・ユメ()ウタガフコ、ロアルベカラザ

夫公女人ノ身ハ五衛二一從トテ・オトコニマサリテカ、ルフカキッショラ

ルモノナリ・アナカシコー

諸佛モ・ワガチカラニテハ女人チバホトケニナシタマフコトサラショフテ ツミノアルナリッコノユヘニーが切ノ女人ナバー十方ニマシマス トイフ・大願ナナコシテスクヒタマフナリ・コノボトケナタノマズ ニナシ・シカルニ阿爾陀如來コソ女人ナバワレヒトリダスケン ミマイラセテ・ホトケニナルベキヅナレバナニノヤウモイラズダ、 フタゴ・ロナクローが向三阿爾陀佛バカリナ タノミ マイラセテ・ ニョリテナニトコ、ロナモモナ・マタナニト阿爾陀ホトケナタノ ハ・女人ノ身ノボトケニナルトイフコトアルベカラザルナリ・コレ

五帖月

三九七

後生ダスケダマヘトオモフコトロヒトツニテッヤスクボトケニナルコンドウ

ノウヘニコ・ロウベキャウハートキハト念佛チマウシテ・カ、ルア (極樂へマイリテ・ウツクシキホトケトハナルベキナリ・サテコ ベキナリ・コノコ、ロノツユケリホドモウタガヒナケレバ・カナラズ

サマシキワレラチャスクタスケマシマスの阿爾陀如來ノの御恩ノ

御ウレシサアリガタサチ報ゼンタバニ念佛マウスベキバカリナリ ト・コ・ロウベキモノナリ・アナカシコノ

阿爾陀如來御身勞アリテ。南无阿爾陀佛トイフ本願チタア、東京東京 ソレ。五切思惟ノ本願トイフモ。光載永切ノ修行トイフモタ ラセテ・モロノノ雑行ナステ・一ッ向一ッ心ニ願陀ナタノマ テマシートテ・マヨヒノ衆生ノ・一念二阿爾陀佛チタノミマイ 、我等一、切衆生き・アナガチニタスケ給ハンガタメノ方便ニ・ 生スベキイハレナリトシルベシ・サレバ南先阿爾陀佛ノ六字 阿爾陀佛トナリマシマス・コレスナハケ我等ガヤスク極樂二往 ン衆生ナッタスケズンバワレ正題ナラジトナカに給ヒテ・南先シュットウ

五

帖

目

された

图00

陀州ノ四字ノコ、ロニテアリケリトオモフベキモノナリ・コレニ ウニ彌陀ナタノム人ナモラサズのスクヒタマフコ、ロコソ・阿爾 コ・ロナリョコノユヘニ南先ノ二字ハ・衆生ノ爾陀如來ニムカ ヨリデイカナル十悪五逆・五障二從ノ女人ナリトモ・モロー ヒタテマツリテ。後生タスケタマヘトマウスコ、ロナルベシ・カヤ 三南先上歸命スレバヤガテ阿爾陀佛ノ我等ナタスケタマヘル ノゴ、ロハ・一切衆生ノ報土二往生スベキスガタナリョコノユへ

ノ雑行ナステ・・ヒタスラ後生タスケタマへトマフサン人 サバ・ザフキャウ

タトへが十人モアン百人モアン・ミナコトバークモラサズタス ケタマフベシ・コノナモムキナウタガヒナク信ゼン電ハ・真實ノ

爾陀ノ浄土ニ・往生スベキモノナリ・アナカシコノ

當流ノ安心ノ一義トイフハ・ダ、南先阿爾陀佛ノ六字ノコ ケタマヘルコ、ロナルガユヘニを南先ノ二字ハ歸命ノコ、ロナ ・ロナリッタトへが南先上歸命スレバ・ヤガテ阿爾陀佛ノタス

五帖月

り。歸命トイフハ衆生ノモロ(ノ雑行サステ、の阿爾陀佛

後生タスケダマヘト・一ヶ向ニタノミタテマツルコ・ロナルベシ・ゴシなり コノユヘニ衆生ナモラサズの爾陀如來ノヨクシロシメシテ・タス

に佛ノダスケマシマス道理ナルガユへニ·南先阿爾陀佛ノ六 字ノスガタハ・スナハチワレラーツ切衆生ノ・平等ニタスカリツ ケマシマスコ・ロナリ・コレニョリテ南先トダノム衆生ナー阿爾

ルスカタナリトシラル、ナリ・サレバ他力ノ信心ナウルトイフモ・

ニー切ノ聖教トイフモ・ダ、南先阿爾陀佛ノ六字ナ・信ゼシ コレシカシナガラ南先阿爾陀佛ノ六字ノコ、ロナリュノユへ

7

ソノユへハモロ(トノ雑行サナゲステ、一ッ心ニ願陀ニ歸命 聖人一流ノ御勸化ノオモムキハの信心チモッテ本トセラレ候・シャウニンサチック スレバ・不可思議ノ願力トシテ・佛ノカタョリ往生ハ治定と

五帖目

ウヘノ稱名念佛ハ・如來ワガ往生チサダンタでヒシ・御恩報

シメタマフ・ソノクラ井子・一念發起入正定之聚トモ釋シ・ソノ

四0三

盡ノ念佛トコ・ロウベキナリ・アナカシコ (

河山コノ御正思ノウナニ・参詣ナイタシュ、ロザシナハコビ・報 点謝徳ナナサントオモヒテ。聖人ノ御マヘニマイランヒトノナ カニナイテ・信心ナ獲得セシメタルヒトモアルベショマタ不信心 ノトモガラモアルベシ・モッテノホカノ大事ナリ・ソノユへハ信心

ナ決定セズハ·今度ノ報土ノ往生ハ不定ナリ・サレバ不信ノ ヒトモスミヤカニ決定ノコ、ロナトルベシ・人間ハ不定ノサカ

モ・常住ノ極樂チ子ガフベキモノナリ・サレバ當流ニハ信心ノジャウギュウ ゴクラク ヒナリ・極樂ハ常住ノ國ナリ・サレバ不定ノ人間ニアランヨリ

カタナモッテサキトセラレタル・ソノユヘナヨクシラズハイタヅラゴ

トナリ・イソギテ安心決定シテン浄土ノ往生チチガフベキナリ・ 別モナク・クケニタ、稱名バカリナトナヘタラバ・極樂二往生ス ソレ人間二流布シテ・ミナ人ノコ・ロエタルトホリハ・ナニノ分

ベキャウニオモヘリ・ソレハオホキニオボツカナキ次第ナリ・他力

ノ信心ナトルトイフモ・別ノコトニハアラブ・南先阿爾陀佛ノシッケノ

图0至

南光トイフニ字ノコ、ロハ・モロノノ雑行サステ、・ウタガサモ 歌喜トイヘリの善導ノイハクの南先トイフハ調命のマタコン發 リーソモノト信心ノ體トイフハー經ニイハクの開其名號信心 サテ阿爾陀佛トイフ四ノ字ノコ、ロハ・一ッ心ニ爾陀チ歸命 願廻向ノ義ナリッ阿爾陀佛トイフハスナハケソノ行トイヘリ・グワンエカウギ 六ノ字ノコ、ロラ・ヨクシリタルラモッテ信心決定ストハイフナ スル衆生き。ヤウモナクタスケダマヘルイハレガ・スナハケ阿爾 ヒナクーッ心一ッ向二の阿爾陀佛ナタノミタテマツルコ・ロナリ

陀佛ノ四ノ字ノコ、ロナリ·サレバ南先阿爾陀佛ノ體ナ·カ クノゴトクコ、ロエワケダルチ信心チトルトハイフナリッコレスナ ハケ他力ノ信心ナヨクコトロエタルの念佛ノ行者トハマウスナ

リ・アナカシコ(

當流ノ安心ノナモムキナ・クハシクシラントオモハンヒトハ・ア ナガケニ智慧才覺モイラズ・ダ、ワガ身ハツミフカキアサマシキ モノナリトオモヒトリテ・カトル機マデモタスケタマヘルボトケハ 五 帖 月 四0岁

念佛衆生攝取不捨トハトカレダリトコ、ロウベシ・サテハワガ タマフベシ・サレバコノコ、ロチ經二八、光明遍照十方世界・ フカクヨロコビマシ(~テ・ソノ御身ョリ八萬四千ノオポキナ 阿爾陀如來バカリナリトシリテ・ナニノヤウモナク。ヒトスデニアがダニュライ ル光明チハナデナラ・ソノ光明ノナカニソノ人チオサメイレテチキクワウェキウ シテの後生ナタスケタマヘトタノミマウセバ・コノ阿爾陀如來ハ コノ阿爾陀ホトケノ御袖ニ・ヒシトスガリマイラスルオモヒチナ

身ノホトケニナランズルコトハ・ナニノワヅラヒモナシ・アラ殊勝

ノお世ノ本願や・アリガタノ爾陀如來ノ光明ヤ・コノ光明ノ 縁ニアヒタテマツラズハ·先始ヨリコノカタノ·先明業障ノオソ ロシキヤマヒノナホルトイフコトハ·サラニモッテアルベカラザルモ

他力信心トイフコトサバイマスデニエタリ・コレシカシナガラ爾 ノナリョシカルニコノ光明ノ縁ニモヨホサレテ。宿善ノ機アリテ

陀如來ノ御カタヨリッサヅケマシノへタル信心トハ・ヤガテア ラハニシラレガリ・カルガユへニ行者ノナコストコロノ信心ニア ラズ・爾陀如來他力ノ大信心トイフコトハ・イマコソアキラカ

四0九

四 0

報謝ノダメニ・ツチニ稱名念佛チマウシダテマツルベキモノナサッシャ ナエタラン人ハッミナ爾陀如來ノ御恩ナオモヒハカリテ・佛恩 ニシラレタリュレニョリテカタシケナクモのヒトタビ他力ノ信心

リッアナカシコく

ソレ公南先阿爾陀佛トマウス文字ハ・ソノカズワヅカニ六字ナ ノウナニハ・先上甚深ノ功徳利益ノ廣大ナルコト・サラニソノ レバ・サノミ功能ノアルベキトモオボエザルニ・コノ六字ノ名號

キハマリナキモノナリ・サレバ信心チトルトイフモ・コノ六字ノウ ケニコモレリトシルベシ·サラニ別ニ信心トテ・六字ノホカニハ

アルベカラザルモノナリ

抑コノ南先阿爾陀佛ノ六字子善導釋シテイハク・南先トイ フハ語命ナリシマタコン發願廻向ノ義ナリ・阿爾陀佛トイフ ハソノ行ナリ・コノ義チモッテノユヘニ・カナラズ往生スルコトチャ

ウトイへリ・シカレバコノ釋ノコ・ロナ・ナニトコ・ロウベキゾト イフニ・タトへが我等ゴトキノ・悪業煩悩ノ身ナリトイフトモ・

占

ウスコ、ロナリ・サレバー念ニ爾陀ナダノム衆生ニ・先上大利 一念三阿爾陀佛二歸命セバ・カナラズソノ機チシロシメシテ・#チチム ワアバメブテクサマヤウ タスケダマフベシ・ソレ語命トイフハ・スナハチタスケダマヘトマクサマタ ノ功徳ナアダへダマフナ・發願廻向トハマウスナリ・コノ發願

滅シタマフユヘニ・ワレラが煩惱惡業ハコトへへクミナキエテ・ 廻向ノ大善大功徳ナ・ワレラ衆生ニアタへマシマスユハニ・七 始曠却ョリコノカダックリナキダル惡業煩悩ナバ・一時二消シュクワウゴラ

スデニ正定聚不退轉ナンドイフクラ井二住ストハイフナリ・コシャウギャワジュファスイテン

生スベキスガタチアラハセルナリト・イヨノーシラレタルモノナジャウ ノユヘニ南先阿爾陀佛ノ六字ノスガタハ・ワレラガ極樂二往 り・サレバ安心トイフモ・信心トイフモ・コノ名號ノ六字ノコ、 ハナヅケタリ・カ、ル殊勝ノ道理アルガユへニ・フカク信ジタテ ロナ·ヨクノーコ、ロウルモノナ·他力ノ大信心ナエタルヒト、 マツルベキモノナリ・アナカシコー

ソレーツ切り女人ノ身ハ・人シレズツミノフカキコト・上臈ニモ

三三

ナニトヤウニ爾陀チ信ズベキゾトイフニ・ナニノワヅラヒモナク・ 下土ニモヨラヌアサマシキ身ナリトオモフベシ・ソレニッキテハ 阿爾陀如來チェシトダノミマイラセテ・今度ノ一大事ノ後生

タスケタマヘトマウサン女人ナバ・アヤマタズタスケタマフベシ・ サテワガ身ノツミノフカキコトテバウチステ・っ願陀ニマカセマ

ウサバ・ソノ身チョクシロシメシテ・ダスケタマフベキコトウタガ イラセテ・タ、一ッ心三願陀如來。後生タスケタマへトタノミマ ヒアルベカラズのタトへバ十人アリトモ百人アリトモ・ミナコト

() ク極樂二往生スベキュト・サラニソノウタガフコ・ロツュ

カクノコトクヤスキコトナイマ・デ信ジタテマツラザルコトノ・ア ボドモモツベカラブ・カヤウニ信ゼン女人ハ淨土ニムマルベシ・

サマシサヨトオモヒテ・ナナー、フカク爾陀如來サタノミタテ

マツルベキモノナリンアナカシコ(

夫な爾陀如來ノ本願トマウスハッナニタル機ノ衆生ナタスケッ 給グ・又イカヤウニ願陀ナタノミ・イカヤウニ心ナモナテタスカ

五帖目

三三

爾陀テバナニトヤウニダノムベキヤラン・ソレ信心ナトルトイフ 二從ノ女人ナリトモのサラニソノ罪業ノ深重ニコ、ロナバカクサムシャウニョニン キモノナリ・サレバソノ信心トイフハ・イカヤウニュ、ロチモケテ ベカラズ・タ、他力ノ大信心一ニテ眞實ノ極樂往生チトクベ ルベキヤラン・マツ機チイヘバ十惡五逆ノ罪人ナリトモ・五障

ナキナ眞實信心トハマフスナリ・カクノゴトクーッ心ニタノミーッ 心サフリステ・一ッ心ニフカク爾陀ニ語スルコ、ロノウダガヒコ・ロ ハ・ヤウモナクタ、モローーノ雑行雑修自力ナンドイフワロキ

テ・コノ機チ光明チハナケテ・ヒカリノ中ニオサメチキマシノ 向ニタノム衆生ナ・カタジケナクモ爾陀如來ハヨクシロシメシ

テ・極樂へ往生セシムベキナリ・コレラ念佛衆生子攝取シタマ

フトイフコトナリッコノウヘニハタトヒ一期ノアヒダマウス念佛 ナリトモ・佛恩報謝ノ念佛トコ、ロウベキナリ・コレチ當流ノ

信心チョクコ、ロエタル念佛行者トイフベキモノナリ・アナカシンジュ

五仙月

四

夫△人間ノ浮生ナル相サツラノ(一觀ズルニ・オ(ボ)ヨソハカナジュラグ

イマダ萬歲ノ人身サウケタリトイフ事ナキカズーッ生スギャス キモノハコノ世ノ始中終マボロシノゴトクナル一期ナリ・サレバ

人ヤサキ・ケフトモシラズアストモシラズ・ナクレサキダツ人ハ・モ シ・イマニイタリテタレカ百年ノ形體ナタモツベキヤ・我ヤサキ

リテタニハ白骨トナレル身ナリ・スデニ先常ノ風キタリヌレバ・ トノシヅクスヱノ露ヨリモシゲシトイへリョサレバ朝ニハ紅質ア

スナハチフタツノマナコタチマケニトデッヒトツノイキナガクタエ

キハ・六親眷屬アツマリテ・ナゲキカナシメドモ・更ニソノ甲斐 ヌレバ・紅質ムナシク變ジテ・桃李ノヨソホヒナウシナヒヌルト

夜牛ノケムリトナシハテヌレバ・タ、白骨ノミゾノコレリロアハレ 不定ノサカヒナレバ・ダレノ人モハヤク後生ノ一大事ナ心ニ アルベカラズ・サテモアルベキ事ナラテバトテ・野外ニナクリテ トイフモ中ノーテロカナリ・サレバ人間ノハカナキ事ハ・老少

カケテの阿爾陀佛ナフカクタノミマイラセテ念佛マウスベキモ

五帖目

ノナリアナカシュー

ソレニー切ノ女人ノ身ハ・後生ナ大事ニオモヒ佛法ナダフトク オモフ心アラバ・ナニノヤウモナクの阿爾陀如來サフカクタノミ スケ候へト・ヒシトタノマン女人ハのカナラズ極樂二往生スベキサフラ ガタサ又タフトサヨトフカク信ジテ・子テモサンテモ南先阿爾 事・サラニウタガヒアルベカラズ・カヤウニオモヒトリテノノナハ・ マイラセテョモロ(ノ雑行ナフリステ、一ッ心二後生子御タ ヒタスラ爾陀如來ノヤスク御タスケニアヅカルベキ事ノ・アリ

陀佛(ト中ベキバカリナリ・コレナ信心トリタル念佛者トダイス

當流聖人ノストメマシマス安心トイフハーナニノヤウモナク・マタウリウシャウニン ツ我身ノアサマシキツミノフカキコトナバ·ウチステ··モロー

ダスケタマへトの一念二フカクダノミタテマツランモノナバッタト ノ雑行雑修ノコ・ロチサシチキテ。一川心二阿爾陀如來後生

へが十人ハ十八百人ハ百人ナガラ・ミナモラサズタスケタマフップランナンフランとでクランナルヤクニン

ベショコレサラニウタガフベカラザルモノナリョカヤウニョクコ・ロ 三三

三三

ソレス末代ノ思人女人タラン輩ハ・ミナノー心ナーニシテの阿アナダイアクランニュニントモガラ ノ後生ノタスカラン事ノウレシサナオモヒイダサントキハ・チテ エタル人子の信心ノ行者トイフナリッサテコノウヘニハナチ我身 モサンテモ南先阿爾陀佛・(トトナフベキモノナリ・アナカ

信ズトイフトモ・後生ノダスカルトイフ事ユメノトアルベカラ

爾陀佛ナフカクダノミタテツルベシ・ソノボカニハイヅレノ法チ

ズ・シカレバ阿爾陀如來チバナニトヤウニタノミ・後生チバチガ フベキゾトイフニ・ナニノワズラとモナク・タ、一ッ心二阿爾陀如

來サヒシトタノミ後生タスケタマへトフカクタノミ申サン人ナ バ・カナラブ御タスケアルベキ事・サラノへウタガヒアルベカラザ

ルモノナリ・アナカシコノー

タスケタマへ下中サン女人チバカナラズ御タスケアルベショサル ソレー切り女人タラン身ハ・爾陀如來サセシトダノミ・後生

五帖目

四四四

爾陀ナリ・コノユヘニフカク爾陀ナダノミ・後生ダスケダマへト 申サン女人ハミナー~極樂二往生スへキモノナリッアナカシマウ 願ナナコシテ・女人成佛トイへル・殊勝ノ願ナナコシマシマスクワンノ 五切ガアヒダ思惟シ・水切ガアヒダ修行シテ・世ニコエタル大 ケズンバ・マタイヅレノ佛ノタスケタマハンゾトオボシメシテ・旡 上ノ大願チナコシテ・我諸佛ニスグレテ女人ナタスケントテ・シャウ ダイグワン ホドニ諸佛ノステタマヘル女人子の爾陀如來にトリ我タス

當流ノ安心トイフハナニノヤウモナク・モロノノ雑行雑修 ノコ・ロナステ・ツァが身ハイカナル罪業フカクトモ・ソレナバ佛

タノミマイラセテ御タスケサフラヘトマウサン衆生テバ・十人ハ ニマカセマイラセテ・タ、一ッ心二阿爾陀如來子一念ニフカク 十人百人ハ百人ナガラ・コトバークタスケタマフベシ・コレサジュニンとすっことナビャクニンナビャクニン

安心ナヨク決定セシメタル人トハイフナリョコノコ、ロチコソアンジュ ラニウタガフコ、ロツユボドモアルベカラズ・カヤウニ信ズル機チ

經釋ノ明文ニハ・一念發起住正定聚トモ・平生業成ノ行人

五帖目

四二五

坐臥ニロッチニ念佛チマウスベキモノナリ・アナカシコ(レラナヤスクタスケマシマス御恩ノフカキコトナオモヒテ・行住 トモイフナリ・サレバダ、爾陀佛ナ一念ニフカクタノミタテマツ ルコトの肝要ナリトコ、ロウベシ・コノボカニハ爾陀如來ノ・ワ

ソレ他力ノ信心トイフハナニノ要ゾトイへバ・カ、ルアサマシキ オモハンセトハ・マヅ他力ノ信心トイフコトナ存知スベキナリ 河山當流動化ノチモムキチクハシクシリテ・極樂二往生セント

リッソノ他力ノ信心ノスガタトイフハ・イカナルコトゾトイへバータッキャンシン ワレラゴトキノ凡夫ノ身が・ダヤスク淨土へマイルベキ用意ナ タノミタテマツリテ・タスケタマヘトオモフコ、ロノ一念サコルト ナニノヤウモナクロダ、ヒトスザニ阿爾陀如來ナーツ心一ッ向ニ 陀佛トマウス體ハ・ワレラガ他力ノ信心ナエタルスガタナリ・コダブラ キ・カナラズ爾陀如來ノ攝取ノ光明チハナケテ・ソノ身娑婆ニ アランボドハコノ光明ノナカニオサメチキマシマスナリ・コレスナ ハチワレラが往生ノサダマリタルスガタナリ・サレバ南先阿爾

五帖目

四四七

鬥

リガタサノ爾陀ノ御恩テバ・イカ、シテ報シタテマツルベキゾナ 如來ノ佛思ラ報ズベキナリ・サレバ南无阿爾陀佛トトナフルニョライブテランクは ガタナリトコ、ロウベキナリ・サレバワレラガイマノ他力ノ信心 ナニノウタカヒモナシ・アラ殊勝ノ爾陀如來ノ本願ヤ・コノア コ・ロハイカンゾナレバの阿爾陀如來ノ御タスケアリツル・アリ レバ・タ、チテモオキテモ南先阿爾陀佛トトナヘテ・カノ爾陀 ノ信心トイフハ・コノ南先阿爾陀佛ノ・イハレチアラハセルス ヒトツテトルニョリテ・極樂ニヤスク往生スベキコトノ・サラニ

オモフベキモノナリッアナカシコー

五帖月

四二九

夏之御文

候事の信心ノイハレナヨクノハコ、ロエラレ候のテ今日ヨリサフラフョト サダノミ・今度ノワレラカ後生ダスケダマへト申テコソ・安心テ 夫。安心ト甲八。モロノーノ雑行ナステ、一心三願陀如來 候の御ミ、ナスマシテヨクノーキコシメシ候へショ ノ所用モナキコトニテアルへク候のソノイハレナ以今マウスへクショラ ハ御心ナウカノへト御モケ候ハデ・キ、ワケラレ候ハデハ・ナニ 河。今日ノ聖教子聽聞ノタメニトテ。ミナノへコレへ御ョリッティ

夏之御文

慧ニイリテコソ佛恩報スル身トハナレトオホセラレタリ・コノコ 決定シタル行者トハマフシ候ナン・コノイハレナシリテノウヘノ カ往生ハ成就シニケリ・十方衆生往生成就セズハ・正覺トラワロジャウジャウジュ 佛恩報謝ノ念佛トハ申コトニテ候ナリ・サレハ聖人ノ和讚ニアナオンホウシア・チムブチャマウス ジトチカヒタマヒショ法藏菩薩ノ正覺ノ果名ナルカユヘニトオ モ・智慧ノ念佛ウルコトハ法藏願力ノナセルナリ・信心ノ智 マヅ念佛ノ行者。南先阿爾陀佛ノ名號ナキカハ・アハハヤワ 、ロナモテコ、ロエラレ候ハンコト肝要ニテ候・ソレニツイテハ

セシスカタナ・南先阿爾陀佛トハイヒケルトイフ信心ナコリヌ トオモハンハ・カナシカルへキ事ナリ・ヒシトワレラカ往生成就 トオモヒテ・名號ニ功テイレナハ・ナトカ往生ナトケサランナン フヘシ・マダ本願き信シ名號チトナフトモ・ヨソナル佛ノ功徳 レハ・佛體スナハケワレラカ往生ノ行ナルカユヘニ・一覧ノトコッチを シトナカヒタマヒシ・法蔵比丘ノ成就シタマヘル極樂ヨトオモ ベキトコロラ成就シタマヒニケリ・衆生往生セスハ・正覺トラ モフヘシトイヘリ・マタ極樂トイフ名チキカハ・アハワカ往生ス

夏之御玄

事トモニテハンヘルナリト・コトロエラルヘキコトナリト・オモフへ ロニ往生子決定スルナリ・コノコ、ロハ。安心ナトリテノウへノ

キモノナリ・アナカシコ/

明應七年五月下旬

聞ノタメニテソ御イリ候ラン・サレハイツレノ所ニテモ・聖教ナ 河。今日御影前へ御マイリ候面々い。聖教子ョミ候子御聽

聽聞セラレサフラフトキモ・ソノ義理チキ、ワケラル、分モ更ニ

カノ信心ナトラシメンカタメニュソヨミ候コトニテ候ニ・サラニ ナニノ篇目モナキャウニオホへ候のソン聖教ナヨミ候コトモ・他 トコソ・佛法ノ本意ニテハアルへキニ・毎日二聖教力アルトテ ソノイハレテキ、ワケ候テのカ信ノアサキチモナナサレ候ハンコ 候ハテッグ・人目ハカリノヤウニミナノトアツマラレ候コトハッ 信心ノワロキコトナモ・人ニタツ子ラン候テ・ナナサン候ハテハ ハ・シルモシラヌモヨラレ候コトハの所詮モナキコトニテ候。今日 ヨリシテハアとカマヘテ。ソノイハレチキ。ワケラレ候デ。モトノ

夏之御文

カナフへカラス候・ソノ分ナヨクノーコ・ロエラレ候テ・聴聞候 サステ・一心二願陀如來ナタノミ・今度ノワレラカ後生タス 夫・安心トマウスハ・イカナル罪ノフカキ人モ・モロ()発行 ナリ・コノイハレチョク決定シテノウヘノ・佛恩報謝ノタントイ ケダマヘトでウステコソ・安心テ決定シダル念佛ノ行者トハ中 ハ・自行化他ノダメシカルへキコトニテ候・ソノトナリナアラ マシタ、イママウシハンヘルヘク候御ミ、ナスマシテ御キ、候へ

ヘルコトニテハ候ナン・サレハ聖人ノ和讃ニモコノコ・ロラ智

慧ノ念佛ウルコトハ注藏願力ノナセルナリ。信心ノ智慧ナカ テ候の何ト御コ、ロへ候ヤラン・此分チョクへ御コ、ロへ候 リセハイカデカ涅槃チサトラマシトオホセラレダリ・此信心チョ テ・ミナーへ御カヘリ候ハハ・ヤカテャト(トニテモ・信心ノト ク人決定候ハテハ・佛恩報盡ト申コトハアルマジキコトニ サリナアヒタカヒニ沙汰セラレ候デ・信心決定候ハ・・今度ノ 往生極樂ハ・一定ニテアルへ半事ニテ候・アナカシコ人

明應七年五月下旬

體ニテ更ニソノイロモミエマシマサストオホエ候の所詮ソレナイ 教ノヌキカキナントナーエラビイタシアラくーヨミ中スヤウニ候 リコノアヒタニイタルマテー毎日ニカタノコトクロミトカナル聖 トイへトモ・水臨ノ道俗男女ナ・オョンミナヨビ申候ニ・イツモノ ナハケ今月前住ノ報謝トモナルへク候サンハコノ去夏コロヨ 抑・今月ハ既三前住上人ノ御正思ニテワタラセオハシマスア にタの未安心ノ人々い。信心チョクノートラセダマに候い。ス

カント申候二等日ノ聖教ニナニタル事ナタフトキトモ又殊勝

篇モナキコトニテ候。信心ノトナリナモ・マタヒトスケメナ御キ ナルトモ甲サレ候人々ノ・一人モ御イリ候ハヌトキハ・ナニノ諸

候・タトへハ聖教ナヨミ候ト申モ・他力信心ナトラシメンカタサフラファ (ト御イリサフラフ為體。言語道斷シカルヘカラスオボへ ・ワケ候テコソ・連々ノ聴聞ノーカトニテモ候ハンスルニ・ウカサララフ

日ノコノ御影前子御タケイテ候ハ・・ヤカテ不審ナル事チモ メハカリノ事ニテ候アヒタの初心ノカタくへハのアヒカマヘテ合 申サレテ·ヒト(一二ダツチマウサレ候テ·信心決定セラレ候

四元

夏之御文

陀ナタノミ信心ナ御トリアルへク候・ソノ安心ノスカタナ・タ、 イマンツラシカラス候へトモマウスへク候の御コ、ロナシスメチフ エアルへク候・ソレニッキ候テハナニマテモイリ候マシク候・爾サフラフサフラフサフラフ ハンスルコトコソ肝要タルへク候・ソノ分チョクノー御コ、ロ

リナサマシテ・テンコロニ聴聞候へ・

ヤウモナク・一心ニ爾陀如來チェシトタノミ・後生タスケタマへ 夫・親鸞聖人ノス、メマシー、候他力ノ安心ト申ハ・ナニノッレンションシャウニン

ト申サン人々ハ・十人七百人モノコラス極樂二往生スへキコマウ

ト・サラニソノウタカヒアルへカラス候・コノ分子面々各々二御 コ・ロエ候テ・ミナーへ本々へ。御カヘリアルヘクサフラフ・アナ

カシコ(

明應七年六月中旬

候トコロニー面々聽聞ノ御人數ノカタへ、一一十九、御コ、ロエサフラフ 抑・今月十八日ノ前ニ・安心ノ次第アライ、御モノカタリ中 候や一御コ、ロモトナクオボへ候・イクタに印テモ・タ、オナシ體

夏之御文

四四二

候へトモ・タレニテモ一人トシテ今日ノ聖教ニナニト中タルコサフラ スカタ・タ、人目ハカリノ御心中子御モ今候カダーへ、毎日 甲斐モアルヘカラス・ダ、一スチメノ信心ノトナリ・御コ、ロエカ 二御キ、ナン候テハ・毎日ニオヒテ・随分勘交チョミ印候ソノ アヒタノ事ニテ候・又上來モ毎日聖教ノ勘文チエラビヨミ申 ノ聖教ニハナカノ、聽聞ノ事無益カトオホへ候。ソノイハレシャウケウ ノ分も候ハテハ・夏々所詮ナキ事ニテ候・サレハ未安心ノ御 イカント申候ニ・ハヤ此夏中モナカハ、スキテ・一十四五日ノ

トノダウトイトモ・マダ不審ナルトモオホセラン候人數一人モ 御イリ候ハス候のコノ夏中ト甲サンモ・イマノ事ニテ候アとタ・サフラフサフラファケテウマウ ミナノ人人目ハカリ名聞ノ體タラク・言語道斷アサマシクオ 候へトモ・ツレナク御ワタリ候コト・誠二事ノタトへ二鹿ノ角ナ ボへ候·コレホトニ毎日·耳ケカニ聖教ノナカナヱラビイダシ申 體ナク候・一ハ無道心・一ハ無風隆トモオホへ候・コノ聖教チャララフによっながらいといいかのは、カリウ ハケノサシタルヤウニミナーへオポシメシ候アヒタ干萬々々勿 ヨミ申候ハンモ・イマ二十日ノウケノコトニテ候・イツマテノヤマウシサフラ

夏之御文

テモ・ナニノワッラヒカ御ワタリ候ハンヤ・今日ヨリシテヒシトミ トシカルへク候・サレハトテ・當流ノ安心ナトラレ候ハンニッケ 候・誠ニタカラノ山ニイリテ・手サムナシクシテカヘリタランニとサフラフマコト ウニッレナク御心中モ御ナチリ候ハテハ・眞實々々無道心ニ

極樂テオホシメシサダメラレ候ハ・・マコトニ聖人ノ御素意ニ ナー、オポシメシタチ候テ・信心チ決定候テ・コノタヒノ往生

三百日ノアとダ・カダノコトク安心ノナモムギ申候トイへトモ・ヒャクニチ モ・本意トオホシメシ候へキモノナリ・コノ夏ノハシメヨリ・ステ

スサフラフ・ステニ夏中ト申モ・今日明日ハカリノ事ニテ候・コ 誠二御コ、ロニオモヒイレラレ候スカタモサノミミエタでは候ハ

クオボへ候・ヨクー~安心ノ次第・人ニアヒタツ子ラレ候テ・サフラフ ノ・ナモコノアヒタノ體タラクニテ御イリアルへク候や・アサマシ

決定セラルへク候のハヤ明日マテノ事ニテ候アヒタのカクノコ

トクカタク甲候ナリ・ヨクノー御コ、ロヘアルヘク候ナリ・アナ

カシコ(

明應七年七月中旬

夏之御文

門人ニツラナリ・出家得度シテ・ソノ名子範宴少納言ノ公ト モイヘリ・シカレハスナハ午生年九歳ノハルノコロ・慈鎮和 碩學トナリタマにヌ・ソノ、十二十九歲ニシテ・ハシメテ、源空 見たが レハ。爾陀如來ノ化身下號シ・アルヒハ、臺灣大師ノ再誕下 ・祖師聖人ノ俗姓ナイへハ・藤氏トシテ後長間 末孫·皇太后宮ノ大進有範ノ子ナリ·マタ、本地ナダツヌ ス・ソレヨリコノカタ・楞殿横川 御" 俗》 姓; 御す ノ末流ナツタへ・天台宗ノ ノ丞相、 屋で内ゥチ

御俗姓御文

四四七

四 門 門

年ナイハス、親妹チキラハス・古今ノ行者・コノ御正思チ存知 修專念ノ義ナタテ・スミヤカニ・凡夫追入ノ眞心ナアラハシ・シュセンチン ソノ信心ナ獲得シタラン行者・コノ御正思ナモテ・報謝ノコト 在家止住ノ思人ナオシヘテ・報土往生ナス・メマシートケリザイケシチュ 聖人ノ禪室ニマイリ・上足ノ弟子トナリ・眞宗一流ナクミ・專シャウラン セサルトモカラアルヘカラス・コレニョリテ・當流ニソノ名チカケ 抑・今月二十八日ハ・祖師聖人、遷化ノ御正忌トシテ・每

ロサシチ、ハコハサラン行者ニオヒテハ・マコトニモテ木石ニヒト

シカランモノナリ・シカルアヒタ・カノ御恩徳ノフカキコトハ・迷 虚八萬ノイタ、キ、蒼腹二十ノソコニ コエスキタリ。報セスハ

アルヘカラス、謝セスハアルヘカラサルモノ軟・コノユヘニ、毎年

ノ例時トシテ・一七ヶ日ノアヒタ・カタノコトク・報恩謝徳ノタ メニ・無一ノ動行ナイタストコロナリ・コノー七ヶ日、報点講ノ

ミキリニアタリテ・門葉ノタクヒ・國郡ョリ來集・今ニオヒテソ

カテカ報恩謝徳ノ義、コレアランヤ・シカノコトキノトモカラハ・カテカ報息神にかず ノ退轉ナシ・シカリトイへトモ・未安心ノ行者ニイタリテハ・イ

御俗姓御文

サクルトイへトモの御遺訓マスノーサカンニシテ・教行信證ノ 御往生い。年記トラクへダダリテ・ステニ一百餘歲ノ星霜ナ・ゴロウシャウ 怨志ニアヒ、カナフヘキモノナリッアハレナルカナヤの夫。聖人ノ 聞シテ・マコトノ信心決定スヘクンハ・真實々々。聖人報謝ノ コノミキリニオヒテ・佛法ノ信、不信ナアヒタツチテ・コレナ聴

名義イマニ・眼前ニサヘキリ・人口ニノコレリ・タフトムへシ・信 スヘシ・コレニツイテ・當時眞宗ノ行者ノナカニオヒテ・眞實

信心ノ、獲得セシムル人コレスクナシ・ダ、人目、仁義ハカリニシンジ

名聞ノコ・ロナモテの報謝ト號セハ・イカナルコ・ロサシナイダ

ソノ所詮アルヘカラス・マコトニミヅニステ、アカ、チチストイヘル ストイフトモの一念歸命ノ、眞實ノ信心ラ決定セサラン人々ハ

ダクヒナルへき飲・コレニョリテコノ一七ヶ日、報恩講中ニオヒ

テ・他力本願ノコトワリナ、チンコロニキ、ヒラキテ・専修一向 ノ、念佛行者ニナランニイタリテハ・マコトニ・今月、聖人ノ御

正日ノ素意ニアヒカナフへショコレシカシナカラ。真實々々。報シャウニテッパ 恩謝徳ノ御佛事ト・ナリヌヘキモノナリ・アナカシコノ

御俗姓御文

報恩講私記

先總禮

在後微妙安樂國

無量佛子衆圍繞

唄 次麦白

次三禮

淡

如

來

敬大思教主釋迦如來 來諸大師等スペテハ・佛眼所照微塵刹土現不現前一 八萬十一顯密聖教 一極樂能化爾陀書近 ・観音勢至九四聖衆念佛 傳

報思講私記

四五四

11)寳ニマフシテマウサク・弟子四禪ノイトスデノハシニタマー 位ノ本誓チキク・數喜胸ニミケ渴仰キモニ銘ズシカレバスナハ 佛教ノ査ニアヘリコ、二・祖師聖人ノ化導ニョリテ・法藏因アナキャウウキ、 南浮人身ノハリナツラヌキ・曠海ノナミノウヘニマレニ・西土 安シ・大聖慈尊ノ質冠ニハ・釋迦ノ舍利ナイタ、キタマフタ ケ報シテモ報ブベキハ大悲ノ佛恩·謝シテモ謝スベキハ師長 ノ遺徳ナリカルガユヘニ・観音大士ノ頂上ニハ・本師彌陀ナ

トと・萬切サフトモ一端ナモ報ジガタシシカジ・名願ナ念ジテカ

ノ本懐ニ順ゼンニハイマ・二ノ徳ナアゲテマサニ・四輩チス、メ

ントオモフ

一二・本願相應ノ德チ讃ジーニ・承願相應ノ徳チ讃ジーニ・眞宗興行ノ徳チ讃ジ

三三流後利益ノ徳テ述ス

大進有範ノ息男ナリー幼稚ノイニシへ出年ノムカシ・耶嬢ノ 伏乞二寶哀愍納受シタマへ・第一二・眞宗興行ノ德尹讚ブラシテコラサムボウァイミンナウシュ トイフハの俗姓ハ後ノ長岡ノ丞相 内層 ボッッム サキノクワウタイゴ ゲウ

報恩講私記

四五六

ウナニニ諦一諦ノ沙理ナウカガヒ。草菴ノ月ノ前ニ瑜伽瑜 色塵聲塵猿猴ノコ・ロナナイソガハシフ・愛論見論癡膠ノオシキャン・ヤリギンエン 35 タへ・ヒロク諸宗チコ、ロミテ・甚深ノ義理チキハムシカレドモ 祇ノ觀念ナコラス・トコシナへ二明師ニアツテ大小ノ奥藏ナツ 家ナイデ、台嶺ノ窓ニイリタマツショリコノカタの慈興和尚ナ モテ師範トシテの顯密兩宗ノ教法子習學スの難洞ノカスミノ

位末代ノ機オヨビガタシ仍出離ナ佛陀ニアツラへの知識ナ神

モヒイヨノーカタシの断惑證理愚鈍ノ身成ジガタフ・速成覺

道ニイノルシカルアヒダの宿因多幸ニシテ本朝念佛ノ元祖の

黑谷ノ聖人ニ調シタテマツリテョ出離ノ吸道チ間答ス。サックロダニシャウニュ クルニ浄土ノ一宗ナモテシ・シメスニ念佛ノ一行ナモテス・シカ

歸シ・タケマケニ自力ノ心サアラタメテヒトへ二他力ノ願ニ張 ショリコノカタの聖道難行ノ門ナサシオ井テ淨土易行ノ道ニ

ズ。自行化他道綽ノ遺滅ナマモリ。専修專念善導ノ古風ニ

マカス・見聞ノ道俗随喜サイタシ。遠近ノ緇素ミナ發心ス・コ

こ…… 西北ノ教文テヒロメンガタメニハルカニ。東嗣ノ斗

四五八

歌・テクハタテタマフシバラク・常州筑波山ノキタノボトリニ返 オヨソオシヘナウクル徒衆當國ニアマリ・縁ナムスブ親味諸邦 悔セシメシャカラ稻脈竹掌ニオナジ・ミナ邪見ナセルガヘシテクエ 疑勝ナナストモガラ瓦礫荆棘ノゴトクナリシカドモ・ツ井二改 留シ・貴賤上下ニ對シテ末世相應ノ要法ナシメス・ハジメニ ニミテリ・謗法闡提ノトモガラナリトイへドモ・カノ教化ナキク コトバーク正信サウケトモニ偏執サヤメテカへツテ弟子トナル

モノ電悟ハナアザヤカニ・愚疑放逸ノダグヒナリトイへドモ・ソカラが

サ生ジ・瓦礫ノ針サスリテダマサナスガゴトシ甚深ノ行願不 ノ温東ナウルモノ感障クモハル・タトへバ木石ノ縁ナマツテ火

可思議ナルモノカ・マサニイマへ念佛修行ノ要義マケノーナットカシャ

イヘドモ・他力眞宗ノ興行ハスナハナ・今師ノ知識ョリオコリ

本源ナタヅヌルニヒトヘニコレ・祖師ノ徳ナリ・スベカラク佛號 専修正行ノ繁昌ハマダ・遺弟ノ念力ヨリ成ス・ナガレチクンデャンジュシャッギャウ ハンジャウ

ナ稱ジテ師はチ報ズベシ項目・

若非釋迦勸念佛

報恩講私記

爾陀淨土何由見

心念香華偏供養

何期今日至寶國

爾陀淨土云何人實是娑婆本師力

南无歸命頂禮尊直讚嘆祖師聖靈

第一二。本願相應ノ德尹獎ブトイフパ・念佛修行ノ人コレオ

自性唯心ニシヅンデイタヅラニ・浄土ノ眞證ナオトシメ・アルシャウニィシム オシトイへドモの事修專念ノトモガラハナハダマレナリのアルヒハ

テモッパラ・他力易往ノ要路テシメシ・面調ノ道俗チュシラへ テヒトへニ・善惡凡夫ノ生因チアカス・ソヘニ善導大師ノイハ 不成ノ願海ニ歸シ・憶念稱名イサミアリテトコシナへ三不斷 サミルコト稱計スベカラズシカノミナラズ。來問ノ貴賤二對シ 無邊ノ光益ニアヅカル・身ニソノ證理ナアラハシ・人カノ奇特 ク・今時ノ有縁アヒス、メテ誓テ淨土二生ゼシムルハスナハケ 二祖師聖人。至心信樂 サノレナ ワスレテスミ ヤカニ。無行 ヒハ定散ノ自心ニマドフテアタカモ。金剛ノ眞信ニクラシの一面

報恩購私記

益尹助成ス・アニ本願相應ノ徳ニアラズヤムシロ・佛恩報盡 普化真成報佛恩ト·シカレバ祖師聖人·金剛ノ信心子發起 コレ・諸佛本願ノオンコ、ロニカナフナリトマダイハク・大悲傳 ナヤ斯言・ウタガフモノモカナラズ信ナトリソシルモノモツ井ニ シテ自身ノ生因チ定得シ・本願ノ名號チ流行シテ衆機ノ往 モニ因トナリテオナジフ往生浄土ノ緣子成ズト・マコトナルカ ノツトメニアラズヤ又ツテニ門徒ニカタリテノタマハク・信務ト

情サヒルガへスマコトニコレ・佛意相應ノ化導ソモノハマタ勝

无明果業ノ苦因ナキリカタジケナフ·二佛菩提ノ願船ニ乘 證明。祖師矜良ノ引入タノマズンバアルベカラズ・コレニョリショウェイウッショウァイインニウ ラモシ・聖人ノ勸化テウケタテマツラズ、バイカデカ・先上ノ大 利廣大ノ知識ナリの惡時惡世界ノイマ常没の常流轉ノヤカリカラウズイナンキットの思時惡世界ノイマ常没の常流轉ノヤカリカラウズイ 誓。釋迦慇懃ノ附屬アフガズンバアルベカラズ。諸佛誠實ノゼイシャカオンデンファックオ、 利ナサトランスデニ・一聲稱念ノ利剱テフルヒテタケマケニ・ ジテマサニ・涅槃常樂ノ彼岸ニイタリナントス・爾陀難思ノ本 テオノーへ本願ナタモ午名號ナトナヘティョーへ一尊ノ悲

報恩講私記

(製ニカナヒ・佛恩ナイダ、キ師徳 念サアラハスベシ項目 サニナヒテュトニ・一心ノ懇

世尊説法時將了

五濁増時多疑誘

相嫌不用

念 佛

萬行之中為急要

命頂禮尊重讚 十方諸佛共傳證 師聖靈

歸

九十歳顯宗密教鑽仰セズトイフコトナショソノ行化テトムラクシフサイクンジュミチケウサンカッ 第二三。滅後ノ德チ述ストイフハ。釋尊ノ教網チ三界三大ホ フ。猶末世吉海ノ群類サスクヒ。今師ノ法南ナ四輩ニソ、ク 家ノ四部。群集スルコトサカンナル市ニコトナラズ。大乘小乘 ヘバマタ六十年。自利利他滿足セズトイフコトナシ。在家出 トナク常辺濁亂ノ遺弟ナウルホス・カノ在世ナイへバスナハケジャウモチデョクランコイティ 洛ニカヘリテ草をナシメタマフシカルアヒタ・去ジ弘長第二千 ノ二輩。歸伏スルコト風ニナビク草ノゴトシツ井ニスナハケ・花

報恩購私記

遺骨子拜シテ腸ナタツ・入滅トシハルカナリトイへドモ・往詣 日ナオクリテ諸國ヨリ群詣ス高開堂ニヒザマスイデ展ナノゴヒ 關一里ノ雲チシノイデ·奥州ヨリアユミチハコビ·隴道萬程ノ 助ナ一百餘年ノ南ニシタフ・カノ遺やナオモンズル門葉・ソノ 仕き數十箇回ノ月ニへダッ。遺訓タへテイクバクノボドゾ・舊 生ノ素懐ナトゲタマヒキア・神容カクレティックニカマス・給 成・黄鐘一十八日・前念命終ノ業成チアラハシテ。後念即イヌ ワウショウニップハチニチ ゼンテム ミャウジュ ゴラジャウ 身命サカロンズル後見の毎年テ論ゼズ遼紀ナトナシトセズ・境シンドナウ

トイヘドモシリ影子眼前ニト、メタマフを我哉徳音ハ先常ノ風 コゾリテイマダタへぶ。哀哉恩顔ハ・寂滅ノケフリニ化シタマフ

フトコロノ書籍萬人コンチェラキテオボク。西方ノ眞門ニイリ ニヘダ・ルトイヘドモ・實語ナエノソコニノコス・エラビオキタマ

群崩ナ利ス・凡ソノ一流ノ繁昌ハホトンド在世二超過セリッツ 弘通シタマフトコロノ教行。遺弟コレチス、メテヒロク・片域ノグッウック

ラ(一年生ノ化導き案ジョシヅカニ皆時ノ徳念サオモフニ・

祖師聖人ハタ、ビトニマシマサブ・スナハケコン權化ノ再誕ナッシャウラン

四六七

報恩購利配

リースデニ病陀如水ノ應現ト海シ・マタ를灣和尚ノ後身トモ 號ス・ミナコレユメノウチニッゲチエマボロシノマヘニ端チミシュ 匹大小

灣ノ化現ナリトイフコトナッシカレバスナハケ聖人。修習念佛 ノユへニ・往生極樂ノユへニ・宿命通ナモテ知恩報徳ノコ・ロッカーへは生極樂ノユへニ・宿命通ナモテ知恩報徳ノコ・ロ ヘナリ・イハンヤミヅカラナノリテ親鸞トノタマフ・測り知ヌ島

ザシテカン、ミ・方便力チモテ有緣先緣ノ機チミケビキタマハ ンチガハクハ・師弟芳契ノ宿因ニョリテカナラズ。寅初引接ノ

利益ナタレタマへ・仍各他力ニニシテ・佛號トナへヨ・項日・

身 心毛孔皆得悟

作神通入 會平

念

信本娑婆

知識

佛

三明六通皆具足

八願陀大會中

見佛莊嚴无數

信;

信が

我間浮

同行人人

无歸命頂體尊重讃嘆祖 師 靈

南

南

无歸

命頂禮大慈大悲釋

迦

南 无歸 命頂禮 極樂

彰思詞私記

産業 聖さ 衆 皆元滿

1100 对 報力 はな 講っ

私シ 記*

終

次六種回向 集

南

無自

他法界平等利

急

南

无

歸

命頂禮六方證誠恒沙世

草

南

无歸

命

頂體三國傳

燈諸

師

等

覧内外ニワタリ修練顯密ナカヌ・ハジメニハ俗典ノナラツテランナイグス 夫親鸞聖人ハ・浄教西方ノ先達眞宗末代ノ明師ナリ 嘆き 苦節ナヌキンズルトコロナリッノケニハ圓宗ニタヅサハリテ研精 切瑳スコレハコレ・伯父業吏部ノ學窓ニアリテ・聚盤映雪ノ 講敷ナキクトコロナリ・コレニョリテ・十乘三諦ノ月觀念秋チカウラ オクリー百界千如ノ花薫修トシナカサヌ・コ、ニッラー スコレハコレ・貫首鎭和尚ノ禪房ニハンベリテ・大才諸徳ノ 文き

嘆

四七一

真實ノ知識チモトム・コトニアユミナ六角ノ精合ニハコンデ・ トサクハ技术諸方ノ震崛ニマウデ・解脱ノ徑路ナイノリ・ 慮アキラメガタフ·スナハチチカクバ根本中堂ノ本尊三對シ・ ゲステ・ダ、ケニ出離テチガフベシト・シカレドモ機教相應凡 ボツテ・イタヅラニ假名ノ修學ニツカレン・スベカラク勢利チナ 二一息ツガサレバ干載ニナガクラユク・ナンゾ浮生ノ交衆テムサ チウカ・フテコノ思惟テナサク·定水チコラズトイヘドモ識浪 シキリニウゴキ・心月チ觀ズトイへドモ安生ナチオホフ・シカル

心ニ住シ・タノムトコロハ歡喜踊躍乃至一念ノ流通・コレス 百日ノ懇念ナイタストコロニマノアタリッツゲナ五更ノ孤枕ニ ナハケ先上大利ノ勝徳ナリのり自修ノ去行サモテカ子テ化 禪室ニイタツテハジメテ・爾陀恩王淨土ノ祕局ニイリタマヒゼンシッ コロハ即得往生。住不退轉ノ誠說。アタカモ平生業成ノ安 ヤマツコトナフ・一門ノ教相禀承ヨシアリ・コ・ナモテ・アフグト ショリコノカタ・二經ノ沖微五祖ノ奧酯・一流ノ宗旨相傳ア エテ數行ノ感淚ニムセブアヒダ・サイハヒニ黑谷聖人吉水ノスカウカウルイ

德文

四半三

律論釋ノ簡要チヌキイデ・八卷ノ鈔チ記シテ教行信證ノリッロンジャクカンエウ 素コゾリテ崇重ノ志チヒトシフス・就中一代藏チヒラ井テ・經 利他ノ眞心。安養勝妙ノ樂邦ニ生ゼシムルコトナアラハス・リタ 文類ト號ス・カノ書ニノブルトコロ義理甚深ナリ・イハユル凡 夫有漏ノ諸善願力成就ノ報士ニイラザルコトラ決シ・如來 ノ要術トス・トキニ尊卑オホフ・禮敬ノカウベナカタフケ・緇

コトナリズ・カチテハマタ擇瑛法師ノ釋義ニツ井テ・横堅二

コトニ佛智信疑ノ得失チアカシ・浄土報化ノ往生チ感ズル

解ノ義サノブル記ダリカノ文ニイハク賢者ノ信ナキイテ思禿 師にトリコレナ存ス・マタ愚禿動ト題セル選アリ・オナジフ自 テ・ソノ理飜對ノ意趣ヲ存ス內ニ宏智ノ德チソナフトイへド 頓分別シテ長短ノ修行チ辨ズ・他人イマダコレチ談ゼスワカ 横堅一超ノ差ナタツ・彼此助成シテ權實ノ教旨チ標シ・漸 心ハ内ハ恩ニシテ外ハ覧ナリト云、コノ釋卑謙ノ言解ナカリシムナナイグ ガルナアラハス・賢者ノ信ハ内ハ賢ニシテ外ハ愚ナリ・愚禿が 出ノ名き摸ストイヘドモ・宗家大師ノ祖意チサグリテタクミニシュナ

德

四七五

ズ・ソモノー空聖人。當教中與ノ篇ニョリテ・事ニ坐セシキザ 八對ノ別チアラハス・オホム子兩典ノ巨細ツブサニノブベカラハッパー 望シテ四十一對ノ異ナアカシ・アルセハ一機比较シテ一十 生ノ實機チ表スルモノナヤ・シカノミナラズ・アルヒハ一教相ジャウッチキャ 愚ノ相き現ジテ・身き田夫野叟ノ類ニヒトシフセント欲ス・コグ レスナハチにソカニ・末世凡夫ノ行狀チシメシ・モッパラ下根往 モ・名子碩才道人ノキ、ニテラハンコトナイタミ・ホカニタ、至

ミ鸞聖人・法匠上足ノウチトシテ・同科ノユへニダケマケ・上

九十有回生涯ノオハリチムカヘテ・十萬億西涅槃ノ果チ證 合掌。都鄙ノ化導首尾滿足ス・ツ井ニスナハケ。蓬闕。刺免ノガフショウト やアラタニクハ、リシトキ·化洛歸數ノ運フタ、ビヒラケシノケ シタマヒショリコノカタ星電がモリテイクバクノトシゾ・年に月 下劣ノタグには退き悔テモテ弘誓三託ス・貴賤ノ歸投遐邇 高ノトモガラ・邪見チェルガヘシテモラ上見ニオモムキ。優弱 居諸シキリニ轉沙凉燠シバーアラダマル・ソノトキ憍慢貢 都ノ幽棲ナイデ、ハルカニ・北陸ノ遠境三龍スシカルアヒダ

葵 德 文

里。遠國近國後弟参詣ノ儀ナチサカンナリ・コレシカシナガラリ・遠域のサンゴク ヨウティ サムケイギ 林寶座ノウヘヨリンコノ松筵三影向シタマフランの内證外用リンボウザ 一千言ノ優譽ナクハヘテカサ子テ。百萬端ノ報謝三擬ス・シカサチャング 易タンヌトイヘドモ·一世ノ益物態嘆イマダウマズ·コノユヘニ 聖人ノ弘通冥意ニカナフガイダストコロナリシムシロ衆生ノ開シャウランクッウェキウイ 思本所報恩ノツトメオコ ダルコトナフ·山川へタ・リテ数百 レバスナハ午蓮華藏界ノウチニシティマノ満肆チ照見シ・檀 根熟ノシカラシムルニョルニアラズヤオョソニ一段ノ式文稱 四七八

ナキハメマシマスベシカサ子テ乞・佛閣モトヒカタクシテハルカ サダメテ果地ノ莊嚴チソへ。上水下化ヨロシフ。菩提ノ智斷

嘆き 徳 交き

噗 文 德 交

趣四生ノ群萌ナウルホサン 三梅怛利耶ノニ會ニオヨビ・法水ナカレトナシテアマチフ・六 敬ヤマフテマフス 白。

築花チモヒラクベカリシ人ナレトモ·典法ノ因ウケニ前。 麿。裔子 夫 本願寺聖人親鸞傳繪 子ナリ・シカレバ朝廷二仕テ。霜雪チモイタ、キ・射山二後 利生物

御醇砂上

ノ縁ボカニモヨボシ、ニヨリテ・九歳ノ春ノニコ

範綱順 公下號ス・自文爾以來・シバ人、南岳天台ノ玄風子訪テ・兄中、ガウノ・貴坊へ相具奉テ・竇愛子削除シ給キ・範宴少納歌長す・一十年がカーテングイーがエンフトブラットリー・一十年がカー・一年のシタテマツリ ビンバチ ティデョ タマモ ハンエン セウナ 湛テ・フカク。四教圓融ノ義ニ·アキラカナリ・ ロク。二龍佛派ノ理チ達シ・トコシナへニ。楞嚴横川ノ餘流ナサイグワンプチジョウ リ タケ 一仁第一ノ暦春ノコロの九歳 サイサイン パイサチ レキハル 聖人サインス ノ・貴坊へ相具奉テ・竇愛尹剃除シ給キ・範宴少納言 ・ ノ上皇ノ近臣ナリ・上 八 ノ養父・川 大僧上、法性寺殿御息・月 輪ッチャウックワウキンシン シャウニンノマウァ 川大僧上、ボーシャウン・ノノゴソクツキノファートキニジュシボジャウザキノワカザノカミゴシラカハトキニジュシボジャウザキノワカザノカミゴシラカハ **隠遁ノコ、ロザシニ ヒカレテ・**

源空聖人ノ・吉水ノ禪坊ニ尋マイリ給キ・是則。世クダリ人

ニオモムカントナリを具宗船隆ノ大祖。聖人・コトニュ宗ノ淵源 ツタナクシテ。難行ノ小路マヨヒヤスキニョリテ。易行ノ大道

力攝生ノ旨趣子受得シ・飽マテ。凡夫直入ノ真心子。决定シリサはガシャアラシュン ナツクシの教ノ理致ナキハメテ。コレナノべ給ニ・ダケドコロニ。他

マシノーケリョ

第三段

建仁二年辛酉四月五日夜寅ノ時・上人夢想ノ告マシノーケンニンサムテンカノトノトリシグワチイツカノヒノョトラートキシャウニンムサファブ

キ・カノ記云・六角堂ノ救世菩薩・顔容端殿ノ聖僧ノ形ナ 節傳鈔上

四八三

一不現シテ・白衲ノ袈裟子著服セシメ・廣大ノ白蓮華三端坐 鬥四

薩・善信ニノダでハク・コレハコレワガ誓願ナリ・善信コノ誓願サチゼンシン 女身被犯。一生之間能莊嚴。臨終月道。生極樂文。救世語 シテ・善信二日命シテノタマハク・行者宿報設女犯・我成玉 ノ自趣ナ宣設シテ・一切羣生ニキカシムベシト云云・其時・善

タル岳山アリ・ソノ高山ニ・製下萬億ノ有情。群集でリトミュ ソノトキ告命ノゴトク。此文ノコ、ロナ・カノ山ニアツマレル有

信。夢中ニアリナガラ。御堂ノ正面ニシテ東方チミレバ。眼々シュラウチ

念佛弘興ノ表示也・シカレバ・聖人・後ノトキオホセラレテ云・ 佛教ムカシ西天ヨリ趣ツテ・經論イマ東土三傳ル・是偏二・上 情二對シテの説キカシメ果トオボエテのユメサメ果云云の情のコノ 宮太子ノ廣徳山ヨリモタカク海ヨリモフカシ・我朝、欽明天 經論等。此時二來至スの諸君モシ厚思チャドコシタマハズハの 皇ノ御字ニ・コレナワタサレシニョッテ・スナハケ海上ノ正依 凡愚イカテカ弘誓ニアフュトチエン·救世菩薩ハスナハチ語 銀子披のカノ夢想子案ズルニュヒトへ二眞宗繁目ノ奇端。

傳鈔上

御

恩致ナリッ大師聖人。スナハケ勢至ノ化身・太子又。觀音ノサンチ 願サヒロムルニアリ・眞宗コレニョッテ興ジ・念佛コレニョリ 垂迹ナリ・コノユヘニ・ワレー菩薩ノ引導三順ジテ・如來ノ本スインヤク 君 ムカズンバ・何ニョッテカ邊鄙ノ群類き化セン・是ナチ師教ノ ラレタマハズハ・我又配所ニオモムカンヤ・モシワレ配所ニオモ 答サシメストコロナリッ抑又《大師聖人堂・モシ·流刑二處七 ノ本地ナレバ・垂迹興法ノ願ナアラハサンガタメニ・本地ノ

テ属ナリ・是併ラン聖者ノ教論ニョッテ・サラニ愚昧ノ今案

サカマヘズ。彼二大士ノ重願。タ、一佛名尹專念スルニタレリ イマノ行者。錯テ脇士ニッカフルコトナカレ・ダ、ケニ本佛ナア

フグベシト云云。故二・上人親鸞。傍皇太子子崇タマフ。ケダシ コレ・佛法弘通ノ浩ナル点ナ・謝センガタメナリ・

第四段

建長八年まで、一月九日夜寅時。釋ノ蓮位夢想ノ告云。聖ケンチャウハチョンの「一グラチョンスカノショトラットキシャクレン # ム サウ ッケニイハク シャフ

徳太子。親鸞上人子禮シ奉テ日。

敬禮大慈阿爾陀佛為妙教流通來生者。五獨惡時惡世

御 傳鈔上

四八八

ノ化身ニテマシマストイフコト。アキラカナリ 界中央定即得無上題也・シカレバ祖師上人八願陀如

第五段 ナ紫テの製作チ見寫シの或時八眞等チ降シテの名字子書賜のスカウラリ セイサク ケンシャ アルトキ シンヒチ ウダ 黑谷ノ先徳空・在世ノムカシ、矜哀ノアマリ・アルトキハは許のいると、

光阿爾 クウト 内でイ 同一年。閏七月下旬第九 で上、以った上具筆」、今二書」、と「同日、たてと具記中頂、本回画道」・カウト クウシンヒチラモテ コレテカ・シメタマヒオナジヒ クウシシュイマウシアヅカリ ググワシタテマツル オナジキヒ 同日。以間軍」。今里自名之字里 不生者不取正覺。彼佛今現在成佛 の衆生稱念必得往生之真文。又依事安上一。改論,空字 題行 歳也。選擇本願念佛集 神南无阿 陀佛與の若我成佛 爾陀佛往生之業。念佛為本與一釋掉 者、 十方衆生職我名號下至十些 日声 依当 道の歌館・以っています。今、書店南 本 一禪定博陸 師聖人。今年 當知本誓重願 法名園照常 月輪殿無實 不了

御傳鈔上

歩く年歩い日。蒙山文教論之人·雖二千萬一·二大歌二大」映·獲山 見者易為論。誠是。希有最勝之華文。无上起深之寶典也。 教命。所令に送集。真宗之簡要。念佛之奥義。福一在斯力カウメイニョッテセンジフセシメタマフトコロナーシンシュノカンエウ・テンガチノアフギョレニセフザイセリ

正業之德也。是決定往生之徵也。仍抑悲喜之淚。注由 見高之徒。花以難。爾既書前局製作。圖言真影心。是專念

水線ニステウンウン

第六段

凡源空聖人。在生ノイニシへ・他力往生ノ旨テヒロメ給シニ・オホョッグエンクシャウニンザイシャウ

宮ノ政ナ重ズル砌ニモ・先黄金樹林ノ萼ニコ、ロナカケ・二 ドモ・親ソノ化サウケ・製ソノ論ナマモル族。起マレナリックヅカマノアタリ 近ノ絡徒ソノカズアリッ都二百八十餘人ト云云・シカリトイへ ズトイフコトナシ・貴賤轅ナ・メグラシ・門前市ナナス・常隨昵 槐九棘ノ道チ正スル家ニモ・道二四十八願ノ月チモテアソブ 世アマチクコレニコゾリ・人コトノークコレニニニシキ・紫禁青 三五六輩ニダモタラブ・善信聖人アルトキ中タマハク・子難 シカノミナラズの我外ノ電際民ノ類に・コレナアフギュコレナ貴

傳鈔上

四九二

實二報土得生ノ信心ナ成シタランコト自他オナシクシリガシチャルクシャウシャウシャウシャウ 行道子閣テ。易行道ニウツリ・聖道門子道テ。淨土門ニ人シギャウダウサンテキ # ギャウダウ 出トモシハンベランガタメニの御弟子参集ノ砌ニシテの出言ツカ 因子蓄哉。喜ノ中ノ悦。ナニゴトカコレニシカン。シカルニ同室 タシ・故二・且ハ當來ノ親友タルボドナモシリ・且ハ学生ノ思 ノ好き結デ・トモニー師ノ論チアフグ電・コン多トイへドモ・真 ヨリ以來一方命チカウフルニアラズョリッバの豊出離解脱ノ良

フマツリテ・面々ノ意趣チモ試トオモフ。所望アリト云云・大師

聖人ノタマハク・コノ條モトモシカルベシ・スナハチ明日人 上人灣ノタマハク・今日ハ信不退。行不退ノ御座子。兩方ニシャウニン親 來臨ノトキ・オホセラレイダスベシト一面翌日集會ノトコロニ・ライリン ワカタルベキナリ・何ノ座ニツキタマフベシトモ・各名不給へト 印大和倚位聖覺・并三釋ノ信空上人法蓮。信不退ノ御座 ソノトキニ百餘人ノ門侶・ミナ其意チエザル氣アリ・・ナン時法 二月、着下云云、次二沙爾法力。實入道。遅参シテ甲云。善信 ノ御房ノ御執筆何事哉ト。善信上人ノタマハク。信不退

御

標鈔上

四光三

四九四

空モ・信不退ノ座ニツラナリ侍ルベシト・ソノトキ門葉・アルヒ 名サノセダマフッヤ、暫アリテ・大師聖人オホセラレテニスク・源 サノブル人ナン・コン恐クハ・自力ノ迷心二物テ・金剛ノ真信 ニ唇ガイタストコロ歟・人ミナ先音ノアヒダ・執筆上人意・ 力モルベカラズ・信不退ノ座ニマイルベシト云云・仍コレナカキリキ ノセタマフ・コ、二製百人ノ門徒。群居ストイへドモ・更二一言 行不退ノ座サッケラル、ナリトの法力房中テニーシカラバ法等やウスタイル

ハ屈敬ノ氣ナアラハシ・アルヒハ。鬱悔ノイロナフクメリ

心ト。我信心トロトシト甲ル・コト調ナシ・イカデカセトシカルシュ 静論サシハンベルコトアリキ·ソノユへハ·聖人ノ御信心ト·善 信房。勢觀房。念佛房。以下ノ人々オポカリシトキ・ハカリナキシンパウマイクワンバウ・テンプティウィ 上人類ノダマハク・イニシヘワガ・大師聖人空ノ御マヘニ・聖シャウニン親 中タリシニ・コノ人々トガメティハク·善信房ノ·聖人ノ御信 信が信心ト・イサ、カモカハルトコロアルベカラズ・タ、一也ト ベキト・善信申テ云・ナトカヒトシト申ザルベキャ・其故い。深

原鈔上

四九五

ウケタマハリショリ以來。全クワタクシナシ。然聖人ノ御信心 智博覧ニヒトシカラントモ中バコソ・マコトニオホケナクモアラ クシテカハルトコロナシトの甲也ト・甲侍シトコロニ・大師聖 トリテノ事也・スナハケ智慧各別ナルガユへニ・信又各別也 人。マサシクオボセラレテ一二に信心ノカハルト申ハ・自力ノ信ニ 他力ノ信心ハ・善惡ノ凡夫トモニ。佛ノカダヨリダマハル信心 メ・往生ノ信心ニイタリテハ・ヒトタビ他力信心ノコトハリチョウラマウシャウシンシュ で。他力ヨリ給ラセタマフ・善信が信心を他力也・故二。ヒトシタリキ タマハ

ズ・タ、一ナリの我カシコクテ信ズルニアラズ。信心ノカハリアフ ナレバ・源空が信心で、善信房ノ信心で、サラニカハルベカラ

テオハシマサン人々ハウガマイラン海上へハヨモマイリタマハ ショクノーコ、ロエラルベキ事ナリト云云・コ、二面々舌子卷

ロナ明テーヤミニケリ

第八段

御弟子入西房・上人類ノ眞影ナッウツシ奉トオモフ心ザシアはガデショラガイバウシャウラン製

リテ・日ゴロチフルトコロニ上人ソノ心ザシアルコトチカンガミ 御 博妙上

四九七

四九九八

テオポセラレテニスの定には活動をはいこウツサシムベシトの人では、ボッケウセ、條邊 房監察ノ自チ随喜シテ・スナハケカノ法橋チ召論ス・定職方 夜の奇特ノ震夢ナテナン。感ズルトコロナリッソノ夢ノ中二拜シャ 右ナクマイリヌ・スナハケ尊額二向タテマツリテ申テイハク・去 タテマツルトコロノの聖僧ノ面像のイマムカヒタテマツル容貌ニ

スコシモタガフトコロナシトイヒテータケマケニ隨喜感數ノイロスコシモタガフトコロナシトイヒテータケマケニ隨喜感數ノイロ フカクシテ・ミヅカラソノ夢チカダル・貴僧一人來人ス・一人ノ

僧ノダマハクのコノ化僧ノ眞影ナウツサシメントオモフコ、ロザッウ

コシモタガハズトテ。隨言ノアマリナンダナナガス・シカアレバ夢 イマコノ真切ニマイリテ・ミタテマツル真容・夢中ノ聖僧ニ・スクサバウ テの恭敬尊重テイタスのマタ御クシバカリテウツサレンニ。足ヌベッドナウソンテウ オモフヤフ・サテハ生身ノ關陀加來ニュット・身ノ毛イョダケ リト・コ、二定輝タナゴ、ロチアハセ・ヒザマヅキテ・ユメノ中ニ シト云云のカクノゴトク間答往復シテの夢サメチハリヌ・シカルニ 僧タレヒトツヤを件ノ僧ノ云ク・著光寺ノ本願ノ御房コレナック シアリ・テガハクハ龍下筆ナクダスベシト・定禪問テ云・彼化

宣傳 餘上

四九九

夢想八。仁治二年九月廿日夜ナリッツラノへコノ奇瑞子オ ナハナの弘通シタマフ教行のオソラクハ爾陀ノ直説トイヒッベ モフニ・聖人爾陀如來ノ來現トイフコト炳焉ナリ・シカレハス ニマカスベントテ・イマモ御クシバカリナウツシダテマツリケリ ウルボサンガタメナリト・仰べシ信ズベシ・ ラシ・アマチク甘露ノ法丽チソ・ギテ・ハルカニ枯竭ノ凡惑チ・ シ・アキラカニ先漏ノ慧燈チカ、ゲテ・トナク濁世ノ迷闇ナハ

上卷終

本願寺聖人・親鸞・傳繪下

第一段

淨土宗興行ニョリテ・聖道門廢退ス・コン空師ノ所爲ナリトジャウドシュョウギャウ

浄土ノ具宗ハの認道合感、然語音平釋門母教子一不知道 化身土。文類八二、の窓以の聖道ノ諸教八行窓人麼 テ・タケマケニ罪科セラルベキョシ・南北ノ碩才性中ケリ・題

御 鈔下 學徒、養達太上天皇後鳥羽院一个上北御門院」聖暦承がクトッウクチスグッヤウテンワウ譚尊成・號ニキンジャウ譚為仁・號ニセイレキショウ河がクトッウクチスグッヤウテンワウ譚の成・號ニキンジャウ譚為仁・號ニセイレキショウ河の一方のトンジェリンギャウニマドヒテッシャシャウノダウロチワキマユルコトナション・テモテョウァク

治器 元节 野科 元が 等》 也方 後了 代汇 彦 へていたいながら ツァニアラズックニアラズ ・坐論方邊州。經五年之居緒云云空里人。罪名藤 國" 卯り丁に 配所土佐國婦多 提 因一致。具宗與隆太祖 大ツギー 府フ | 下記の場合 或吸っにはいりによりは、いたりではなりますのテタマハッテオンルニショスヨハッノヒトツ 一年中春上旬之候·主上上上下·背法選、義 此外門徒 ・子月中旬第七日。岡崎中納 《是故》以三元字一篇处 「源空法師・井門徒數遣。不考 言。範光卿ラモ 空師弁弟子 を成りラナン 聖力 井 越

五〇三

テ・勒免。此時聖人。右ノゴトク・元字子書子。奏聞シ給二・陛

カシコニ化テホドコサンガダメニ・ナチシバラク在國シタマにケリ 下叡感ナクダン・侍匠オポキニ褒美ス・刺免アリトイへドモ・カーではかった

第二段

聖人越後國ョリの常陸國三越テ・笠間郡、稻田郷トイフトコ

戸テ閉トイヘドモの宣践衛三盗・佛法弘通ノ本懷コ、三成就 ロニ隠居シタマフ・幽晒チ上トイヘドモ・道俗跡ナタヅチ・蓬 シの衆生利益ノ宿念タケマケニ滿足ス・コノ時聖人のオポセラ

ニイマト符合セリト・ レテノタマハク・救世語産ノ出命サウケシイニシへノユメ・スデ

聖人常陸國ニシテ・専修念佛ノ義ナとロメダマフニ・オホヨソシャウニンとはチックニ

アリテ・動スレバ・佛法二紀ナナシツ・結句害心ナサシハサン 疑謗ノ輩ハスクナク・信順ノ族ハオポシ・而二。一人ノ僧云云

ツテニ往返シダマヒケルニ・彼山ニシテ度々相待トイヘドモ・ デ・聖人子時々ウカガヒタテマツル。聖人板敷山トイフ深山チシャウニン

更ニソノ節チトゲブ・ツラノト解ノ参差チ案ブルニ・煩ル奇特 行テ尋申ニ・上人左右ナクイデアヒタマヒケリ・スナハケ尊質 ノオモヒアリ・仍の聖人三調セントオモフコ、ロッキテ・禪室ニ 述ストイヘドモ・聖人又ナドロケルイロナシ・タケドコロニ弓箭 ノ涙禁ジガタシ・ヤトシバラクアリテ・有ノマ、二日來ノ宿鬱ナ ナキリ・刀杖ナステ・頭巾ナトリ・柿衣ナアラタタメテ・佛教ニ ニムカヒダテマツルニ・害心ダチマケニ消滅シテ・アマサへ後悔 歸シツ·終ニ素懐ナトゲキン不思議ナリシ事ナリッスナハチ明 天 〇 五

御傳鈔下

法房コレナリ・上人。コレナ・ツケタマヒキ・

第四段

戦ナナクリテ・斯人屋ノ幅ニチカックニ·夜モスデニ 曉夏ニナアト 日晩陰ニナヨンデ・箱根ノ陰阻ニカトリツ・ハルカニ行客ノ 聖人東闘ノタティデ、花城ノ路ニチモムキマシノトケリ。或シャウニントウクワンサカイデ、花城ノ路ニチモムキマシノトケリ。或

案内シタマフニ・マコトニ節傾タル獨ノ・正ク装束タルガッイト コト、ナクイデアヒタテマツリテニスヤウ・社廟チカキ所ノナラヒ・ ヨンデ・月モハヤ孤領ニカタフキヌ・ナ・キニシャウニン

五〇六

巫トモノ終夜アソビシ侍ニ・オキナモマジハリツルガ・イマナン。 デ。權現被如介云・タ、今ワン尊敬サイタスベキ客人・コノ路ナ イサ、カヨリ井ハンベルト思ホトニ。夢ニモアラズウツ、ニモアラ 寧ノ饗應ナ儲クベシト云云。一下現イマダサメオハラザルニ。貴 スキタマフベー事アリーカナラズ。慇懃ノ忠節チ抽デ、殊二丁 僧忽爾トシテ影向シダマヘリ・何グダ、人ニマシマサン・神刺 是烟馬ナリの感應モトモ恭敬スベシト一五テの尊軍崛調シタテ マツリテ・サマバーニ飯食き粧・イロノーニ珍味き調ケリ・

御傳鈔下

五〇七

郎ナニガシト一云庶民アリッ聖人ノ訓ナ信ジテ。專貳ナカリキッ 集シタマヒケリ・ソノコロの常陸國。那荷西郡大部郷ニ・平大 面受チトゲシ門徒等・チノノー好チシタヒッ路チタッチテ参 ナリトテョシバラク居ナシメタフフッ今比イニシへの口決チツタへ コロハーニ移住シダマヒキ・五條西洞院ワタリ・コレーノ勝地 トシ・長安洛陽ノ随モ・アトナト、ムルニ嫋トテ・扶風馬翊トナ・長安洛陽ノ随モ・アトナト、ムルニ嫋トテ・扶風馬翊ト 聖人故郷ニ歸テ。往事チオモフニ・年々蔵々夢ノゴトシ幻ノゴシャナウニンコキャウカイリックラン

五〇八

第五段

而二。或時。件ノ平太郎所務二年レテ熊野二詣スベシトテ 事ノヨシテ尋印ガタメニ・聖人へマイリタルニ・被が一大・大・カノヨシテラサンシャウニンシャウニン 聖教萬差ナリ・イヅレモ機ニ相應スレバ巨盒アリ・但末シャウザウマンシャ 今時。聖道門ノ修行ニナヒテハ成ズベカラズ。則・我末法時 中億々衆生。起行修道未有一人得者上人工。惟有淨土一 門。可通入路上云云。此皆經釋ノ明文。如來ノ金言ナリ。而 今唯有淨土ノ真說二就テ。香。彼三國ノ祖師。チノ人コイマニイウッサウド ノ一宗子興行ス・所以・愚禿勸ルトコロ更三私ナシ・シカルニ 御 傳鈔下 五〇九

付属ス・小經ノ一心ッツ井二諸佛コレチ證誠ス・コレニョリテック。親經ノ九四二モ・シバラクニ心ト説テ・コレマタ阿難ニック、ガラのガラクガルト記テ・コレマタ阿難ニック 地。スナハケイマノ教主ナリ・カルガユヘニ・トテモカクテモ・炭 論主一心ト判シの和尚一向ト釋ス・シカレバステハケを何ノ文 ニヨルトモー向事念ノ義チニスベカラザルゾヤ・盗滅殿ノ本 テヤ・大經ノ二輩ニモ。一向上勸テ、流通ニハコレチ爾勒ニ付 經二隱題アリトイヘドモの文トイヒ義トイヒのトモニモテ明ナルデャウナンケン 一向專念ノ義ハ。往生ノ肝腑。自宗ノ胃目ナリ・スナハケニー

生三結緣ノコ、ロザシフカキニョリテ。和光ノ重跡チ留タマフ 垂迹ナト、ムル本意の、結緣ノ群類ナシテの願海三引入セスインナウ ントナリョシカアレバ本地ノ誓願子信シテ・一向二念佛チュト ミッソノ配開ニ詣センコトを更ニ自心ノ發起スルトコロニアラズ 賢善精進ノ威儀子標スベカラブ・タ、本地ノ誓約ニマカスベ ・セン電の務ニモシタガヒの領土ニモ町仕シテチソノ霊地テフトモナラクム シカレバ。垂迹ニナヒテの内蒙虚假ノ身タリナガラ・アナガチニ シ・穴賢穴賢。神威ナカロシムルニアラズ。努力々々冥眺チン

タマフ・ソノ詞ニノタマハク・彼ハ善信が訓ニョッテ・念佛スル セラレテニング何ツ・ワレチ忽緒シテ汗穢不淨ニシテ参詣ス 男・夢出一云・證誠殿ノ犀チ抄キテ・衣冠タ、シキ俗人・オホ 頭浦二師教ナマモルニ・ハタシテ。元為二参着ノ夜。タダンノ ルヤト・ソノトキ・カノ俗人二對座シテ・聖人忽爾トシテマミエ サラニ不淨ナモ刷コトナシの行住坐臥二本願チアフギ・造次 ス・道ノ作法トリワキ整儀ナシ・タ、常没ノ凡情ニシタガツテ グラシタマフベカラズト云云・コレニョリテ・不太郎熊野三参詣

モノナリト云云。发三俗人。筋ナタ、シクシテ・コト二敬屈ノ龍

オポヨソ・奇異ノオモヒチナスコト・イフベカラズ・下向ノ後責 坊ニマイリテ・クハシク此自尹申ニ・聖人ソノコトナリトノダマバウ ナ著ツ・カサチテ流トコロナシトミルボドニュメサメテハンヌ

フ・コレマタ・不思議ノ事ナリカシ・

第六段

聖人弘長二歲人。仲冬下旬ノ候ヨリ・イサ、カ不例ノ気で シマス・自一爾以來・口二世事チマシへズ・タ、佛也ノフカギコ

御鱒魦下

トナノブ。聲二餘言ナアラハサズ・モハラ稱名タユルコトナシ・シ

東山ノ西麓。鳥邊野ノ南ノホトリ・延仁寺ニ葬シタテマツル・ 馮翔ノ邊・里小路東ッナレバ・ハルカニ河東ノ路ナ屋テ·洛陽ファッカー キャリア・アンス・ナン時顔節九旬ニ満タマフ・禪房ハ・長安 カウシテ同第八日時。頭北面西右脇二队給テッサニ念佛

在世ノイニシヘナオモヒ・滅後ノイマナカナシミテ・総募第 畢ヌ・シカルニ終焉ニアフ門弟·勸化ナウケン老若。ナノ() 遺骨チ拾テ・同山ノ麓。鳥邊野ノ北邊・大谷ニュレチオサメ

セズトイフコトナシ・

第七段

文水九年冬ノコロ東山西麓島邊野ノ北大谷ノ墳墓ナア

佛閣ナタテ、影像子安式。此時二當テ。聖人相傳ノ宗義。イヨ ラダメテ・同麓ョリナチ西。吉水ノ北ノ邊二・遺骨チ堀渡テ・

タリ・スベラ門龍の園期二元論シ・大流處々二遍布シテ・幾千 興沙。遺訓マスノへ盛ナルコト。順在世ノムカシニコエ

萬トイフコトナシラズ・其震教子重シテ・彼報謝子抽ルトモガ

御郁鈔下

カシナガラ・コレチ略スルトコロナリ・ 人在生ノ間・奇特コンオポシトイへドモ・羅縷ニ追アラズ・シラ・緇素老少・面々ニアユミチ運デ・年々廟堂ニ記ス・凡・聖ラ・緇素老少・面々ニアユミチ運デ・年々廟堂ニ記ス・凡・聖

眼

アナウザ カウラク

ソモノ一當流安心ノ一義トイフハ・間其名號信心歌喜。乃 善知識御書

至一念テ以テ・他力安心ノ依憑トハスルチリ・コノコトハリチ ヤスクシラションガダメニ・中風上人ハサショセテ・モロノー

等カー大事ノ後生御タスケ候へトダノメトハ教へタマヘリ・ヨ 雑行雑修自力ノコ、ロチフリステ、一心二阿爾陀如來。我等がギャウザアシュシリホ

リテ・爾陀ナダノムモノハ決定往生シ・タノマヌモノハ往生不 定ナリト・前々住上人を仰セラレタリ・又前住一人を自ラダ

善知識印書

或い自然ノ名チカリ・義解ナト云フィッラシキ名目チタテ・種だり沙汰シ・コトニ・凡夫ノ妄心チチサヘテ金剛心トッノリ・ 人安説ナナシテ・道俗ナ惑ハシムルコト・言語道斷アサマシキ ノダノム一念ニッキテー二業ノ儀則ヲ安鑿シ・或ハ・記憶ノ有

カラシムルニヤトの朝ニタニ髪食テリスレテ・フカク心ティタマ 次第ナラブヤ・コレ・予が教示ノ不」偏ルトコロニシテ・不徳ノシ スガゴトク。爾陀ナタノムトイフハ・他力ノ信心チ・ヤスクシラ 悲ノ勅命ニ信順スルコ、ロナリ・サレバ落導ハ・フカク機ナ信 シムルトコロナリ・オノノハイカ、コ、ロエラレ候や・上二モデ シ・フカク法チ信セョト教へタマヘリ・先が我身八極惡深重ノ シメタマフ教示ナルが故ニ・タスケダマへトイフハ・ダベコレ大 アサマシキモノナレバ・地獄ナラデハオモムクベキカタモナキ身

善知識御書

ツラニタノムニハアラズ。雑行雑修自力サステ、一心ナク信 スケタマへト爾陀チタノメトハ教へタマフナリキ・更二凡夫不 スルガ・スナハチタノムナルガユヘニ・ソノコ・ロチアラハシテ・ダ ヒナキナ・法ナ信スルトハイフナリ・サレバイタヅラニ信ジ・イタ モヒテ・我往生子願力ニマカセタテマツルコトロノ・少モウタガ ハントチカヒダマヘル御スガダ・スナハチ阿爾陀如來ナリトオ ラモノナ・アハレミマンノーテ・順モ行モ佛體二成就シテ・スク ナリトシルチョフカク機子信ズルトハイフナリ・マタ・カトルイタッ

成ノ迷情チオモヒカダムル一念チ・往生ノ正因ト教へタマヘル ニハアラブトシルベショコノ義ハ別紙ニモノへ候へトモーナナマド テ・末學ノ疏抄等ニョリテ・一流眞實ノ義ナトリマトフベカラ ヒノトケサラン電モアルラント・重テ筆チソムルモノナリ・カマへ ズ・サレバ事二大小アリ・楽二緩急アリ・今シメストコロハ・皆 キハナク・マタコレヨリオモキハアラザルベシ・モシナチ我執チッ 流ノ肝要・ワレヒト・生死出離ノ大事ナレバ・コレヨリイソグベ ノリテ・アヤマチテアラタンズバ・ナガキ世。開山聖人ノ御門徒 善知識御書

長往クナラヒナレバ・イソギテ信心決定アルベク候・サテ信心 カンヤ・コノ旨ヨク(一分別アルベク候フ・一息不道・干載 リのカ、ルヒトハ・明者ノ指南ニアラズバ・タレカソノマドヒナト 非一大愚心の知其感非大感心トイへり・サレバ自ラマドフグニアラザルナリ 義ニモトヅカルベキコトコソ・肝要ニ候へ・古語ニモ・知其愚し トシリテマドフモノハアラジ・マドフハマドヒナシラザルガユヘナ 人・今日ヨリ後ハ・イヨノ〜安情チセルカへシテ·相承ノ正 タルベカラザルモノナリ・コヒチガハクハ・コトロエマドフタルヒト

決定ノ上ニハ・行住坐臥三南无阿爾陀佛ノハト・佛恩子報

シタテマツリ・王法國法ニ違戻ナク・仁義ノ道チ相嗜ミ・

ナラン候ハ・・子が本震コレニスグベカラズ候ナリ・アナカシコ 如法三法義相續アリテ・今度ノ往生チマチウルバカリノ身トニュキウキャナウック

文化三丙寅年十一月五日

斷が

祖師聖人御相傳一流ノ肝要ハ・タ、他力ノ信心チモテ本ト 御 戴 斷書 五三三

五四四

五帖一部ノ消息ニ・コノ一途チ子モコロニ教へタマフ・ソノ信心 ノコ、ロテフリステ、一心一向二阿爾陀如來。今度ノ我等 ノスガタトイフハ・何ノヤウモナク・モロノノ雑行雑修自力 乃至一念トトキ論ニハー心歸命ト判ス。故二聖人八論 主ノー心チ釋シテ・一心トイフハ教主世尊ノミコトナフタコ、 マヘリ・サレバ・祖師ヨリコノカタ代々相承シ・別シテ信證院ノ ロナクウタがヒナシトナリ・コレスナハチ真實ノ信心ナリトノダ スス・メダマフ・ソノ信心トイフハ・經二八間其名號信心骸言

ナレバ・爾陀ハカナラブ遍照ノ光明ナハナケテ・ソノ人チ羅取 ガー大事ノ後生・オンタスケ候へトタノミ奉ル一念ノ信マコト 平生業成ノ義コレナリーコノ信決定ノウヘニハ・晝夜朝暮ニ ウニコ・ロエタル人ナコソマコトニ・當流ノ信心ナヨクトリタル トナフルトコロノ稱名ハ・佛恩報謝ノ念佛トコ・ロウベシ・カヤ シタマフベシ・コレスナハナ・皆流ニタッルトコロノ一念發起・ 正義トハイフベキモノナン・シカルニ・近頃ハ當流ニ沙汰セザシャウザ ル二業ノ規則ナ字鑿シ・又ハコノ二業ニツキテ・自然ノ名ナサンゴラキック

三五

タテ・年月日時ノ鹭不覺子論シ・或ハ歸命ノ一念三妄心ナハチングワッジッジ カクラカクロム アルト ク井にヤウ キチデム マウシム 五二六

モマトヘルモノコレアルヨシ・マコトニモテナゲカシキ次第ナリ・ コゼ・マタハ二業ナイメルマ・タノムノコトバナキラヒョコノ餘ニ

コトニ聖人ノミコトニモ・身口意ノミダレココロナックロヒテ・

トイマシンタマへり。所詮已前ハイカヤウノ心中ナリトモ・今ョンテタフシナシテ淨土へ往生セントオモフナ・自力トマフスナリンテメティックシャク り後い。我ワロキ迷心チェルガヘシテ・本願真實ノ他力信心

ニ・モトヅカンヒトハ・眞實ニ・聖人ノ御意ニモ相カナフベシ・サ

テソノ上ニハ・王法國法チ大切ニマモリ・世間ノ仁義チモテ

先トシ・ウツクシク法義相續アルベキモノナリ・サキ

右之通今,載斷一候條一水本意不一可加失一者也

寅十一月

往還廻向交類

生相廻向還相廻向交類

往相廻向之文

无量壽經優婆提舍願生偈目一云何廻向一不治一切苦惱

往還廻向文類

佛稱名ノ悲願ニアラハレタリ・稱名ノ悲願・大經言・設我」がよってするでは、1・眞實ノ信心アリ眞實ノ證果アリ・眞實行業トイフハ・諸 正覺文真實信心トイフハ・念佛往生ノ悲願ニアラハレタリ 得佛十方世界先量諸佛。不悉咨院稱我名者。不敢 向二二八還相廻向ナリ。往相廻向ニツキテ真實ノ行業アカウ 本願力ノ廻向チモデー如來ノ廻向三一種アリーニハ往相廻 衆生・心常作、願。回向為首。得成就大悲心故文。コノデスンテンシュッチニグワンテナサンスカウシュトシテ サイヒシュラシャランニセンコーラニタマヘルニーハニ ノ悲願・大經言。記我得佛十方深生。至心信樂。

然三生我國·乃至十念·若不少生者·不可正學·唯除五

逆誹謗正法一文。真實證果トイフハ。必至滅度ノ悲願ニアラボウシシャでホアサノゾク 住一定聚心至歌城度、者一不可加正題一文・コレラノ本誓悲願ナジュニギウシカナラズメチドニイタラズハ ハレタリの意果ノ悲願。大經言。設我得佛國中人天。不下

選擇本願トマフスナリシコレナ往相廻向トマフスナリ・コノビャンデャスを 至滅度ノ大願ナナコシダでとテリコノ真實信樂ナエタラム人

本異譯ノ无量壽如來會言。若我成佛。國中有情。若不 ハ・スナハケ正定聚ノクラ井二住セシメムトケカヒダマヘリン同

往還廻向文類

音野洋土文ニハアラハセリ·シカレバ大經ニハ次如: 爾勒·トリウショシャウド モン ノヘタマヘリ・コレラノ大願き往相廻向トマフストミエタリニー りの等正題トイフハのスナハケ正定聚ノクラ井ナリの等正題ト 決定。成一等正題一部十大涅槃者一不可以上題一文・コノ悲順 ルナリッシカレバ真實信樂ノ念佛者ハ。爾勒菩薩トオナシト・ マフスハ。補處ノ爾勒菩薩トオナシカラシメムトチカヒタマへ ハスナハチの決定シテ等正題ニナラシメムトケカにタマヘリトナ

ニハ還相廻向トイフハ・淨土論曰・以二本願力廻向一故・是

往還廻向文類

名二出第五門ニトイヘリ・又曰・生波國三日還・起二大悲一廻二人 慈大悲ノ誓願ハ・大經言。設我得,佛他方佛上諸菩薩歌 トキュへタリッコノコ・ロハ一生補處ノ大願ニアラハレタリ・大 生死一教心化衆生一亦名一廻向一也トイへリョコレハ還相ノ廻向 來。生我國一吃完之三一生補處一條其本願自在所化 國一修治院院行。他治養十方諸佛如來一開之他恒沙先皇院アッピテ ボサテノギャロテンユシ ションテニョライテクャウシ コランヤムリャウノシュ シャクテカイクニ 為一衆生一故。被三弘誓題一種具然他本。度一脱一切。遊話的 生一使、工作工工工具之道。超出常倫、諸地之行現前。修

五三

11コノ選擇悲願ナコ、ロエタマフベシト・南先阿爾陀佛・ ·齊山殿之院の岩不、爾若一人取山上鹭」文·コノ悲願ハ如來 ハ義ナキナモテ義トスト・大師聖人ハオホセコトアリキ・ツク フスナリの他力ノ往相選相ノ廻向ナレバの自利利他トモニ行 ノ還相廻向ノ御チカモナリ・コレラテ如來ノ一種ノ廻向トマ ノ願樂ニアラズ・大願ヨリ自然ニウルナリ・シカレハ他力ニ

康元元丙辰十一月廿九日

思禿親鸞八十四歲書之

如今兵部ナ以テ捧愚書以多此年月台星ノ峰二在テー会 離

迷惑出離 和区土 能ナウケ·今夜コノ観音ノ質前二通夜セシメテ·重テ菩薩ノ 及修禪ノ寶殿ニ・州二丹誠一仰三神写處一終二山王權現ノ神なるととは、 園順ノ東ナ拾と二一密止觀ノ水ナ汲トモ・頂魯ニティマタ ノ曉ヲ知ラズ生死ノ顚倒ヲ常二恐レ・漏林國清

告命ラ蒙リョ直三日頃ノ積願ラ滿足セシム・仍テ今日實館 ノ場子謙下シの追世ノ樞ニ隱ン畢ヌの今生ノ拜調是子限リデザウなが 雞 山ノ御文 至三

建仁元年二月十日

學 院

徒中

右應讚岐國僧意戒之求寫之

山門正覺院執行探題

前大僧正豪恕印

僧

都,

範

宴

即

五三四

典。御書

昨日殿ニテ坐住ノ御坊へ参會・法門サクジッデン 由シウ タノ中ニ・不思議ナ源空ガナシへ候上云へルカ後間敷候・ 相承スル外二全ク別ノ法門モデモナシ・サレバ父母が愛執 計一行八一念モ十念モ決定往生ナリ・佛願ニ順スルカ故ニトハカリボヤウ 井チ チム ジュチム クエチデャウワウジャウ ブチグリン ナ知也給ハヌカ哀三候の八源空が痛所ハ・門徒ト稱スル人 承候不言候。既鬼八水チ火ト見候。自 一淨土宗ノ意ハ・機ハ十方衆生・心ハ助ヶ給へト思ジャウドシウスシウスト 仰カケテ 誹謗シ給フ

製御書

ソト申セハ・他力ノ故ニテ候也・添クモ書ニ付テモ筆ノ立 八親等ノの思道三覧テ告フカキチ濟度スルニテ候・是ハ何故 不退ノ位ニナリテ・一度論回ノ郷ニカヘラス・郷生々世々ノ 光阿爾陀佛上申七八一極樂世界七寶ノ臺二生レテ・正定聚 華臺ノ來迎アリ、機八二寶城盡ノ時ノ族マテモ・只一念南 ノ十悪チモ・五逆チモ一念ノ間能滅シ・火車ノナカへチカへシ 中ヨリ生タル・生レッキノ三毒五欲ノ機・乃至臨終三火車 ノ現スル時。始テ一念唱テ・七量初間ノ間ノ重罪チモ・今生 五三六

善心坊。龍勝坊ハ・イツモアヤマリマセヌ人々ニテ候。同後モ モンラサル程泪ニムセビ候子が門人ニモ・聖光坊。勢觀坊・

坐主ナトノイラも給フ處ニケテカヘラも給フベク候の大覧。 空在智

善心拉斯

衆生等トニスホトケノ順善導和尚ノ若我成佛乃至彼佛 今源空が年法門八。佛ノ說給フ經ノ文三。設我得佛十年がんなりではなるなったが、たちない、中華のでは、記我得佛十年のではなりでは、大きのできる。 現等ノ義ノ意ナレバ・ヨモ誰人成共都務ハシ給ハシ・此儀

御書

キニテ候貴坊形見上候間。為一念佛證據一子が影進之人候。 建立シ候・更三私三初テ申立ニアラブ・異人ニハトチサカルベコンリウサフラフサラ ワダクシ バジメ マウシタッル 五邊近テ見盡シテ六宗ノ達者ニアヒテ中極。今淨土宗チ ノサヘツル二異ナルベカラズ・予ハ一切經二十八箇年チヘテ・ サへ・情子折專修二成り給二・今ノ坐主ノ御坊ノノ給ハ・雀 リト・決定セラルベク候・法華堂ノ坐主ノ智行ソロハセ給ファルチデャウ ベカラブ・又一念業之事・平生臨終二寶減盡之時ノ機ニア ナシトイハンヤ・外道天魔一類ナルベシ・更所難ノ趣トリアク 五、三、八。

唐士我朝一諸ノ智者達ノ沙汰シ申サル、觀念ノ念ニモア 一芽校不 三式ヤウ

ラブ又學問ナシテ念ノコ、ロナ悟リテ申ス念佛ニモアラ ズ・タ、往生極樂ノダメニハ・南先阿爾陀佛ト申セハ・疑ナク 三心四修ナンド申ス事ノ候ハ・皆決定シテ南先阿爾陀佛ニ 往生スルソト思と取テ申ス外ニハ・別ノ子細候ハズ・タ、シャラシャラ

テ往生スルゾトオモフウチニコモリテ候ナリ・コノホカニ奥ブカ キ事チ存セバー一尊ノ燐ニツン・本願ニ泄候ベシ念佛チ信ゼ

五三九

海(0

身ニナシテ・尼入道ノ光智ノ輩ニ同シテ・智者ノ振舞ナセズ シテ・唯一同二念佛スベシ・ ン人ハ・ダトヒー代ノ法門子能ク學ストモ・一文不知ノ思鈍ノ

為沿り、以三兩手印

淨土宗ノ安心起行・コノ一紙二至極也り。源空が所存此外 二全別義子存也が滅後ノ邪義子防シカ故二。所存于記畢又

源空御判

建曆二年正月二十三日

横川 法 語

り。身ハイヤシクトモ畜生ニオトランヤ。家ハマヅシクトモ。餓鬼 先三悪道ナハナレテ・人間二生ル、コト・オホキナルヨロコモナ

カラズ世ノスミウキハ・イトフタョリナリ・コノユへ二人間二生レ ニマサルヘシ・心ニオモフコトカナハズトモ・地獄ノ苦ニクラフベ

タルコトナヨロコブベシ・信心アサケンドモ・本願フカキユヘニタ

ノメバカナラズ往生スの念佛モノウケンドモのトナフレバ定テ來 迎ニアツカル功徳莫大ナルユヘニ・本願ニアフコトナヨロコブ

横川法語

決定往生ウタガヒアルベカラズ・ウェチデャウワウジャウ 時コソ・安念チェルカヘシテ・サトリノ心トハナレ・安念ノウチ ヨリッマウシイタシタル念佛ハ・ニゴリニシマヌ蓮ノゴトクニテ・ キソトコ・ロエテ・念佛スレハ來迎ニアツカリテ・蓮臺ニ乘ズル 三心ハナキナリの路終ノ時マテハ一向妄念ノ凡夫ニテッアルベ ベン・又一家を念ハモトヨリ凡夫ノ地體ナリ・安念ノボカニ別

佛說先量壽經卷上

葉;善;者;其"大"我" 尊》實》大《名》比《聞》 者》尊"號"曰"丘"如言 伽州者等尊》尊》衆主是等 耶中具了者中者下萬了一年 迦》足》仁之了为二二時》 葉,尊》賢江本。干。佛江 尊义者》尊义際人。住为曹 者》中"者"尊》俱,王"魏 天 那,王为離。者之一多舍之 提着尊少垢。正言切为城市竺 迦,者。尊》願。大《耆"三 尊" 聖清閣清藏 葉,優々者や 尊" 樓" 名言者"神" 幅分 康 者。頻。間。正。通《山》僧 摩一扇,尊》語。已《中意鎧 與』譯 訶,迦,者等尊沙達多

大

經

上

氏" 又, 與ョ 書が 薩"大省 等,乘 此》派 賢が著派 却。薩艾 中,俱, 道, 刊节 賢力 普普普 産サッ 産サッ 叉ゥ 炒水 賢艺 德力 護。 菩** 等, 産サッ ージフ 慈ジ

也节 善者者者那 迦" 來有面為 满了尊? 葉? 尊》王为願。者。尊义 者や尊と子・大名者や 羅,者,尊,住,舍, 云 異 者 尊 利" 草" 乘 離り者や弗が 者。尊》障,大、尊。 阿君等導門著者等 難な仁う者や志・大学 皆れ性が流べ尊り目で 如言尊》灌《者》模》 斯・者等等と摩で連り 等,嘉,者,河,尊? 上、樂を堅を周が者や 首章尊》伏为那中却是 者。者。尊》尊》 賓り

大程上

根。通道六岁 德声 彼"无"遊步 正力 具《薩莎菩萨 華, 制定薩莎 ** 諸ョ サン 行。願意薩多善意 方分音 逆术 光。思》 慧。 神》現為行為薩勢 議 音 成。權"无'薩" 英元 **港* 客*** 産ッ 等。方》量,解" 脱,香,薩,薩艾 從主題,便等行義 慧信 ·普·象节 頂, 右,處計入計 普步慧 佛》 安。薩如 完! 治治住主皆常 1257 藏了一步遵定實力產为產为產 现了天 智空 行。弘"究"切注普" 英力 无 党 功》賢言菩思 幢 宣 害 普 德,大陸, 正。彼 薩 中方薩沙 アシ 土 岸ジ 7-1-1 法。之と住る 寂 神 於

病 稱 於す 示》 显真さ 獨手 智力 後引 死シ 現な 吾立 冠?悟" 算が當り 園ご 普 要,世也 まカウ 計步於計 眠っ ブラン 珍ラク 武 常や 遣か 藝 試 為带 生。樹生 ブシ 葉* 藝 射ギ 无" 无 國引現作 シャー 御二 量で 還生財土處計博介 道" 佛了 程力上で 捨ず 位并 続か 官 六力 珍人 道 中ゥ 林本 187 色学 沐ず年ず 妙,山艺 循門 表プ 種当 行党 衣工 望かり 味 貫力 侍ジ 震 練に 全 如言 而一道。一道。 動; 著,服力 間か 群が 應法法分乘法 見か 籍が 請* 服力 白艺老为 遊立

大經

智事 樹江 以不 奮? 斯[‡] 吹る 丽ウ 表介 枝シ 翻記 大流 智, ジラ 道シ 得力 野され 章 オリ 光 **画**プ 攀) 功力 轉力 当社 明 執い 施。 出力 祚" 法, 50 创作 使 常兴 法分 池, 泵" 路的 際で 南ツ 以小 銀が 世。 記さり 受当 以小 代グ 知。 法分 建了 禽类 音 施也 得力 Z 佛ッ サカフ 法分 電力 肿药 微 際、 川竜ウ ガウ 層力 種主 從当 率ッ 敷っ 妙 言言 震シ 光力 佛" 佛ブッ 官" 治力 法分 到ウ 世 三日イ 樹兰 成 屋が 同少 間少 雷力 總方 道学 最为 而一 躍り 而一 元力力 場中 正でウ 助 來, 明 法分 1110 で記っ 古寺 此っ 温ツ 電が 温力 扣力 見か 引放っ 群 程でク 試ジ が一 到方 照さ 法分 感" 座, 林ボッ

諸当消費 德。欣意國。洗意見之宮。 除い 授业笑力 分了 灌《散》殿艺 苦城 衛士指海灣 以小 普, 産が諸当 獲力行 應了魔 現。植。記。法、諸。 題が 勞力習 道。豫立成改藥,豐工 明中中 慶平 教生德分等分数少膳艺 清清,清草莫了 其本意正常療力時自自常 然ラズマ 所。具《 题为三生功。光为 塹; 歸* 修立足力 苦っ 1000 示》 周出 嚴:伏? 行动 現的顯力 示》 佛,護和洞。 减少現了福子注:法:製造 清や徳ヶ 淨淡微、度、道》田艺宣:城江 刑污 拯。意《然》流》開究 无少妙的 調ラオ 濟才无"宣言 穢~難* 正さり 量,无量,法分化,法分减少 功。現為人言門言語言

大 經 J.

貫っ了ウ 悉》 諸。大汽方沿 具が 続ウ 在" 普 足少 无 縷" 意 賢力 量常 派ュ 所当 練 諸 未 近ウ 果小 爲# 留りり 所当 經中 而一 住当 像为 此 曼" 皆和咸红典意 爲# 諸言 究。恣安。 已 共 男力 陽大路 当ボ 11 17 諦る 護。 以小 為# 傷力 解: 産サッ 念文要立 如言 不可亦 女事 佛沙妙 がとう 來了 復ず 名,生,致于 无 所。 道" 化力 如言 所当 稱如如 住立 不 是世 者や 是世 无一 強っ 學が變 之シ 皆り至シ 數三 本 佛了 道方 已 法分 學 切才 一步士 得力 御" 十岁切节皆沿法分 明

幻だ

味不不此。得为法分其" 諸ショ 中产空力 滅る 寝ュ 身沙 得力 下"无"裂" 徊" 味了 平,而一相,魔 智力 達が 官セン 慧 等中 无" 現が 網寸 電デ 廣。法分滅。願?解" 光完生 演引 普 具"度"三"精"善" 相力 寂,足,亦,味 明中中 纒デ 受が 定,成于无 1 善ぎ 縛, 无一 了户 就到所当立为 七月十 深ジ 超力 是 諸コ 八5 先*作*方分 經中 越产 プシ 國了 典意 量,亦, 遊場 費や 便产 網中 供力 物ツウ 住芸 産ッ 无' 顯范围等 廃ゥ 養力 深ジ 法分 持ッ 所当 示》 緑ジアウ 諸当 定ギャウ 減ず 百节有力 サン 影が幻り 門士 不,乘影之。化,化, 得, Tt 形シッ man of the 於 起* 地产 ブシ

大經上

生,而一諸。來,劇,觀, 趣"使。為#隨不所。辨於 難か 之》意《有》才《諸》在" 善說絕質重質自門法分之以開於 門頭頭擔靠在常心 智力 不了 以《大学受学篇》常艺入艺 諸当 関が 佛子 不。悲特語。諦然歌至分了 愍 如 庶 住 言 別 之。衆主來和類,度"音、顯力念主 生,甚以作"世"開作示"之" 深。不之。化气真。 頃書 演引 法分請党道的一步實力无公 之。於如切了之。不 蔵ザク 辯 超力際社 護立友,一切 周ウ 庶 荷加切节過分得分偏分 法が佛が 眼,種主質。萬之世。諸事濟本 如言諸当 杜性群都物制

淨。合意者是爾一時是不不本意 光力学や 河ア 時" 來看 顏"而一 難さ 世世 會平 魏ギ白で承ッ 尊? 親が佛が 佛が諸論 如言言 聖,根是 明。今3旨。倪录 淨。日声 即沙豫司 鏡,世。從至姿。 尊"座"色" 見かり 場で諸当起や清か 浄。ウ 表力 根記 偏 光力力 和多 悦る 豫ョ 右, 颜 姿 肩が 翘* 長サウ 色学 魏节 曜立 清 跪节 尊"

可"皆" 思》 度》 爱了 議书 敬言 彼世 如意岸沙父子 是世 悉》母节 獲され ブシ 於古 等力 諸語 菩* 佛》衆 薩ッ 无4生 大道 量され 视》 士。 ギャク 功力 不了 徳ヶ自ジ 可力 己ってツ 智力 稱 切着 聖芸 明,

大經上

諸当問き於す念き勝う佛子心と超る 是"得》道《所》念于 天之佛子 世也无命。在宣言 來引那中 今3日至今3今3 教与自当 尊" 佛,天艺 日ま 牛中 以不 層ウ 世七世七 念: 尊? 阿ア 慧.7 行意眼红草红暗红 難な 諸当 見か 問步日引佛了如言住主住主觀 威声云空耶*來洋蓮洋奇*殊至 特,炒为 德;師》 们が 何が 調が 阿"故"去"行"法"如" 問き平。 今3 今3 今二 難,威《來清 唯行 諸事神。現代 日二日三 難と 夕大 天艺光学佛节世世世世 白ヤク 大学 教学光学佛学英学雄学 佛芸 乃,佛》住置住置 聖 言:无《波》 相,最非諸 我" 來了 爾-

億次 慧" 民》 乃次 實" 所" 衆主 哉ザイ 百,見如阿四出之之以《生,阿四 干: 无'難'今。利" 出き間き難な 刧;礙·當引所。无"興引斯》所言 无。无"知"間:量,於 慧。 能,如言者,信,世 義等 悲ッ 无"遏"來《多》却引光》如言快》 闡如來表發物 量,絕等正等所對難力 復,以《覺》饒,值, 以《深》 道。 過分一步其三盆沙難少教为先。智力 食"智"開"見《微》蓋》慧 於 難が化っ 此。 之シ 看"拯"大《真》 諸計力学 量で一つの悪で 群が 悲 妙为 根引 多如节瑞花萌芽 科学 辯 倪子 住並 華《惠本哀》 所 諸当 天范時》以《三世 壽江 豫手 道ヴ 御"人声時"真影 界道 念子

須遠遠、衆、央、佛、聽、定以 生,數当告的今言慧。毁* 爾:次》 大 天气名节皆引却;阿严爲#究》損引 經 冠,月,分,錠,難,汝。暢,姿。 上 光资得,光资乃花额。无色 次シ 往3對流極方不 名音次道等 如言 名为乃在來和過多日分於和變色 爾。梅。取主與司去。唯一一。光常 等,檀兰城。出为人,然于切着 額力 於*遠*願急法等无。 曜、香,度、於、遠、願。法、无、 量,欲。得,所言 教力 有ウ 月分善如如化了不同的自识以作 來 度 可, 者节 在" 色。山地 王"名,脱》思》 何" 如言 正学名艺光学量艺光 來

日声次。名声次。次。名声次。念意 月空名文人《名文名》、图《名文文》 光,妙。香。莊,地声璃"安。名诗 次。頂京次。嚴認動於金品明於離, 月了勇力壓了次。月了名文名文名文名文 瑠"立"垢"名"像"金江不"无" 璃,次、次、海次次。藏"動"著作 光学名学名学是学名学次》地产次》 次》功,捨計剛計日言名言次。名言 名,德,原子通,音、烟;名,龍,无,持,意,次,次,光,强。天 上意慧"次"名言名言次。璃 次シ 瑠"次"名"水产解"名",妙学 名中 璃。名诗 寶,光,脫,焰,華 夜ャ 焰· 次· 華· 根: 次

大經上

師明,爾一名,名,名,光,次 佛》行节時》處言法。度》次。名言 世。足》次》世。慧。蓋、名。最为 有如新來行業華生 美艺 佛》此》名文次。色文首主 逝 名意語》篇是名。王为次》 世之 世。佛》音:淨,亦。名言 國門間之 王》解"自"皆"次"信》名"菩" 問: 无 在 悉 名 次 水 提 深 上京王中日1 師。名,月,華 子。善意光。次》 説。士 如事過少 法分制,來和音:宿,次。名 御意。次》次》名,月分 懷"文,供"名,除" 明 威和凝素 **怜**灵夫,等。 神艺 豫"天元正。 瞑。名为 次次次次日章 尋り人う 覺賞

日テグワチ 戒? 光力力 如言 所言 法分 残り 來看 質 香な 蔵が 精シャウ 魏* 容力 摩~ 高ウ 首当 魏书 念子 質 正文 足。 真 男力 超す 珠兰 - + - L 威 哲ラ 右ウ 道ダウ 光ウ 神芸 世世 熠 與ョ 連サ 無二 意べ 耀寺 極影 倫! ニサム 棄 世世 一 ザウ 超テ 國ラク 正, 如言 長サウ 異。 捐品 量がク 德力 是也 悉学 跪÷ 計分 王ッ 隱? 行书 合かっ 世世 音力 被礼 明节 学でウ 作, 沙文 在" 殊主 響力 循-其 王ヴ 勝ショウ 流池 若聚 與『 門言 涯" 等力 如三 売かり 底元 來 日ラ

一六

上 省行 世也 百世力 戒 慧深 恐精ッ 聖力 干さ 法*, 億? 此順 妙力 无台 萬 進步 干力

過了 光学 人言 如言 是世度生产 明书 量大 雄分 如言 七刀サイ 威带 師。 恐, 可水水 干シ 懼"昧了死》 相势 計道道

大

經

假力 佛 幸力 十岁 十ジフ 國コク 令か 佛 方" 分ウ 我が 方沿 如言 信明 來 世之 阿,難 老昭 でウシチャウ 泥力 作" 生力 草" 泪な 佛 法分 諸ショ 102 智, 是 國門 而一 偏; 藏, 我真證 院清淨 无 苦ク 慧" 士片 出。 毒ド 无 HE 等力 諸ショ 第十 中中中 礙" 雙力 國 丘力 一。記ず 常今 日到 我が 發* 其当 如言 原がアン 当か 火之 是世 精で 此。 於 我 愍る 奇* 精彩 已分 彼 尊" 哀 國門 進沙 而一 白さっ 力精 快力 度片 道道 威带 我" 終三 樂ラク 場。 脱沙 找心* 所 安 超ウ 言言 難さ 行中 然っ 穩? 絶ず 打力

大经上

佛子士 行学 非 時三十岁 莊,* 合り 法分 語ゴ 世之之 我为 我が 真, 我が 印了 はかっちゃり 嚴力 イナヤウ 我节 当ウ 難な 於 佛デ 界力 我か 孩子 世也 修立 時型 唯一 士产 モ 行中 大言 順がワン 世世 速力 1112 佛子 成され 温さ トウ 食売す 田七 已 自ジ 知于 正文 取主 正 干ゥ 治ウ 尊? 当ウ 其当 関ク 中的力力 題が 佛 佛子 弘山三 知, 言り 國" ブジ 拔产 HE 部分 清かっ 心 諸 丘 法分 他立 敷了 デーシ 原のグワン 淨學 行了 ビヤク 生力 藏节 演引 願 莊* 佛子 外, 所で 諸言 比世 佛并 殿ゴ 動尼 為# 斯 丘 佛学 初了 我が 如言 害の **美*** 如三 所言 則が 産り 量。 Z 所言 願? 來 弘が 爲非 本 妙力 言さ 深当 修立 淨力

عالن

无'上" 比世 善せ 佛子道多刧言 藏サ 丘力 殊当 能力 回り 悪アク 數立 不了 出世 聞言 國門為井止 勝 何,丘" 佛子上下廣空會至 者や 用力 願り 所言 アシ 説を當り 窮が 其" ____ 説で 塵ッ 剋 底 經 殿山 果?得言言 百六 心之 妙力 初引 寂寞 淨沒 應す サチチ 壁 们が 其" 育の図り 思》 其十号 願り妙さ 如言 惟元 心。億,不寶 志。土片 大学 攝" 无当智? 願?諸》得了人言 海流 悉が 取主 於才 有ウ 悉之 佛子 觀 現了 利幸是世 至 人言 見如 嚴之 與土厂 世 心 升学 之》天『自『 佛子 超力 精ジャカ 國ラク 程が 時" 人う在ず 進步 經中 彼。之》王,求《 无" 歷

大經上

其事 佛子 善丘の世セ 佛力 所言 尊" 汝言 稽 億すり 我为 今是 諸当 命 阿严 首当 巴 已 可力 難な 四シ 禮子 佛子 修立 攝業 説す 妙,十岁 行中 足少 取 官书 聴すっ 驻,繞,土"二" 佛子 祭サッ 知产 此 清节 刧; 彼出 是世嚴立佛子 法分 如言 佛 淨力 時で 時。佛子三世 縁さ 我加 國力 市サウ 法的 ブシ 發"土 致チ 所当 行节 清,合为 減ず 上片 起* 满了 願り 壽之 如言 比世 掌中 淨力 倪至 足グ 当ウ 量や 是"丘" 而-アシ 可力 攝業 修立 幾* 行党 住当 サチチ 量され 们为 巴 佛红 白ヤク 七月十 大汽 佛 言語ケイ 佛子 上がウ 大省 百节 言:彼" 言

Branco Branco Branco

設を 我" 得力 佛子 國了 中方 人三 天艺 不 前半 宿。 命中中 下步 至シ 不了 知 百节

取主 設步 量力 設步者中 設步 設步 正,我为 我"不"我"我" 題が 得力 得,取主得;得为 佛手 佛系 正常佛泽佛子 國, 國門 覺,國,國,國 中ゥ ゴラウ 中方有力 人言 人言 人;地 天デン 天だ 天意徽 形等 不了 壽三餓 色学 悉力 終う鬼 芝ク 不, 真 ブシ 同ドウ 生され 金記 後当 有为 色等 復了 者や 好引 更节 者 不了三 西鬼主 不 二 サ 取到 者や 取当 思ク 正文 不 正文 道ウ 覧が

大 經 上

見が

設を信が設を干を設す 取到知道 我が 億な 我"那"我" 信力 那一得 干:得,由"得, 由一佛子由一 億が佛で他が 佛子 國引醋。國引他。國引他。 佛中南諸当中西諸当 サラ 他《人》所》人。佛》人。初》 諸章天章說章天章國帝天章 事" 不,者,不不者, 不了不了 佛子 不 得, 得,悉,得,不 或っ 天"取 見多受到天然取到 眼红正常 他多持严耳。正文 生力心之者。下"墨"下" 覺が 心。智和不至 至 念江下"取兰园江不" 見如 者や至シ 正ヤ 百节 百ヤク

覺;干‡

不了不了

設步不可設步 佛了 覺が 光力 明节 有中 能力 限气 量。下 至 不 照ウ 百十九 干 億,

取当 設す 正沙ヤウ 至シ設を 取主我 覺が 我が 正 不对我が 正言得为 見がク 得, 能力得力 佛产 佛产 超テ佛チ 國" 國力 過,國家 中ゥ 中方 百节中的 人言 人言 干的人艺 天艺 天艺 億分天だ 不了 キャク 那,不不 住工 起+ 由"得为 定节 想中 他 聚立 念子 諸コ足グ 必弄 拿上 佛於於 至シ 計が 滅差 身沙 者。念子 度" 不,頃节 者。 者 不 取立下が

神》

願記數等數等一一語等他多設等 那, 修主我"者"世"我" 刧,我" 由 短沒得,不不界沒得,者沒得,他然 取主聲,佛不不佛不諸 自》佛科 在节國了正計聞計國。取主壽主佛科 緣子中方正方命方國方 若,中,覺前 有力者中 題が整す題が 不了人艺 能,不 於才 間も 爾一天生 者や壽 百节有, 限が 取当 量,正常 不一命方 干さ能力 下,覺力 初引計 取量无益 悉り量や 至 正常能力 百世力 共グ下ゲ 限が 學が 干 計が至り 量サウ 校グニサム 億か 除事 那, 知ず干ぎ 其 由立 其"大" 本

三五五

正,至一設,我が設す取立 我が 十岁我が 法が 正中中 名,我** 得力 得力 者中得力 見が 佛デ 若,佛不不 佛子 十岁 不力十岁 取主 生,方,正方方 方。 がに立 者* 衆主 覺,世* 不生 生さり 界 發* 取立至シ 无" 遊ボ 量で 正立心 提着 信 題がク 計 心之 唯一樂が 佛并 修立 除事欲。 不了 五生 諸ョ 表す 功力 逆,我 咨シ 徳で 誹 國門 嗟ゃ 至シ 稱 誇り乃な

得力 佛 國門 中ゥ 人う 天デ 乃才 至シ 聞き 有, 不了 善き云 名中 者 不力

三八七

我が

發力 生 我が 者之國家 壽之 取主 終ウ 正文 時" 假。 今ウ 不了 與 大学 國 ? 取,植*

諸学設学園#心学 德,我が繞弄 本等得,現的願意 至。佛英其常欲灵 心之十岁人之 回了方。前門 向が派立 欲。生,不。 臨 生。聞き 我が 我加 國家名意覺物 売が 不了 果力 係力 遂,念去 者,我加

設学相节 設学 正节 量が 者*我** 得了不了得多 佛了 取 正,國家 方,覺力中有 · 人言 天艺 不 恋美 成ウ 満で * 十岁 大常

人言

苦味 がごう 來了 牛中 三 我が 國司 究?

佛

土片

諸

大

經

上

食学設步 我が 頃*得 不,佛子 能,國家 偏;中华 至シ菩が 无 薩尹 數主承認 无"佛" 量,神》 力" 那, 供力 由一 他 養力 諸ショ 諸当 佛了 佛了

正学 地,先國。生,竟, 見かり 之》量,修立故。必为 行,深。菩求被。至 生,薩,弘 使い行う誓性 前對 立,供,鎧着補, 修立 智》无"養"積,處 普工工学十岁累水除雪 賢が正。方。徳。其ず 之。 違。諸。本本本 度片 願が 德力 之シ 佛尹 若,道,如,脱,自" 超京來清 在" 出資開門 切,所言云 常文化 游文化 恒,諸。為# 倫! 沙洋佛子衆主

設学不可設学取主設学所等設学者学 我"取主我"正主我"欲灵我"不 得,求《得,取主 得,正常得,覺然 佛子供。佛子正言 佛子覺前佛子 或力 國沒養之國沒覺於 國ラク 中京之》中京 中方中方 芸术 普、具》普《 人艺 薩并若克薩并 產業 天意 不不不在 不 能如言諸 得力 切梦 演章意《佛泽 金三 萬了 說 者,前等 間がウ 物章 --- * 不7 現 那, 嚴 切如取主其 羅ラ 淨言 智和正常德力 延子 光力 者。覺然本意 身 麗イ 諸ョ 不了 者や 形式

設士而-設を正すり 見な設定建名色学 見かり 我が 我が 不 其当 我觉得为 得力 道为 得上 得力 得,天艺 佛力 場中 佛デ 佛和眼光 辯言 國コク 才节 國家 樹立國門 有, 中ゥ 智,中方 中が能力 无 量节等带 明沙妙的 薩尹者中薩尹 光力隆テアウ 智产 若中 不 色学乃次 辯が能力 慧" 受当 取言 高,至,其一 正党譚の 辨》 名,量, サウ 經中中 凰" 百节功力 才 败主其二 若で 法が 萬三 徳が 者。諸事 可力 誠フ 者 不 限が 誦 者中不了 取主 量サヤウ 持 正为乃才 能力 不 者さ 說字 取 知, 見がク

등

殊主

持り

デヴ

微

極了

无一

稱

戏主

生ウ

至シ

香节首流心設定面产量,設定不可 干: 華,我"像"无"我"取 種。樹沒得,若等數沒得,正常 國引佛和不不不嫌和 爾二可力國門 方が而中的自ジ 者や思り土ド 世也共列所当地市 界符合的有中已作不可議作清楚 普成了一类上。取主諸主淨。 薩‡嚴之切‡至。正於佛子 皆力 間: 飾 萬 于 世也悉美 見が 界力照力 者。奇"物"。虚" 妙。皆?空, 猶す 見な 如二十岁 修业超过以个客等 諸之无 殿艺 明。方。 行为人;量,楼中 鏡,一手 若表天意雜。觀念 觀。切為 其二天 池声 不,其"

設業總等生業設業人主生設業如意 我が持ずて、我が天でて、我が 是世 得,者、類、得,若,類、得,者。 佛子不可聞。佛子不可蒙。佛子不可 取主我"十岁爾二 我前十岁取当 正常名为方。者中光元方 字。 无一不了 明光光 見が 題が 觸"量, 量りやウ 得,不 不了 正,其"不" 害" 可力 覺"身"可" 思》 薩サ思シ 者,思》 无 議 議 議* 生,諸 詩ョ 法,佛子 佛子 世也 輭力 界。其 諸。界で

信》天灵設学佛罗菩带設学女童有为 薩步 我が 身 我が道力 樂が人言 得为若求殊当得为壽至人为 修立民 終問 善聞き佛が不。聞き佛が 我が 我が十岁之シ 爾-我が十岁 行党名为方学者学名为方货管名等 復了字》 不"字》无" 无' 諸。字ッ 量,取主壽至量,為#數學 天艺五 不,正,終,不,女事喜 世世體 像"信 人之投"可,愿"之"可加 樂が 後。思。者。 莫,地"思》 議"不" 発力 稽 議 不 害术 修立諸立取立 諸当 首当 致于 提《 正艺 林ボッ 佛力 敬,作为 心山 いかっ 行节世生 若言禮 厭る 歌。界次 界力 張す 成さ諸当 爾一喜"諸"

壹

三

正

野かり

淨。 設定 丘,設定 洗。 佛 。 設定 者实 佛,我"者,我"濯》所引我"不" 土"得,不"得,者。讚世得,取到 應,佛,取:佛,不,應;佛子 時。國方正之國方取主法為國方 電が中で正さ妙が中で 如事中方 願?害术 於,薩尹 天艺 自》天艺 寶が婚行 所当 然于微力 樹立意 受当 在节得为 中京徽 快工 身。衣 皆,見了 楽ラク 若表服力 番ぎ 十岁 不了 有り隋礼 昭ウ 方の 如言 裁力念艺 見少乐的 漏。 縫"即 種立量力 盡ジ 擂,至 如意嚴認 北 染艺如言

于中部生 悉を記す 供力 若幸 鏡士 得力 我为 速,我加 意ウ 无得,得,佛, 得力 觀 (國)= 佛并 量,清水佛产精 其" 佛泽者等 不净地他。根是 面兰 他力 像中 可,解于方分關行 方的 取三 正是思》歷华國。陋" 若 國門 議等三生工作不生 不 土下 凰力 爾一 諸章 味了諸章具 諸当 諸ショ 者中 足》菩求 住雪 普普 佛ツ 速点 不 者。薩力 産サ 是ぜ 降チ 不" 衆主 取主 尊: 三世 ボュ 聞地取出聞意 正 肤礼 我が正す我が 艷 覺,名言 發生名音 字》 定节意 字》 学》 至シ 與节皆常

凰,无'恶' 設装 量,速行我が 不得,得为 可声普明 思等。他多 議"三"方" 一,味了國家 切着住主土 諸シ是世諸ショ 佛至三生誓 若,味不薩力 不了至少紫兰 爾一子中間言 者节成节我** 不一佛子名 取主常学学 正是見怎些常

喜"設定終党 正学中中 見が 踊"我"之》 躍,得,後: 修立佛》生学 菩#他ダ草? 薩步方沙青寺 行意國。家女 具、土、若 足り記り 不了 德》 菩"爾= 本意產業者等 若,深之不了 不可聞意取到 爾一我"正学云 者中名 題がカ 不了空》 取主歌

大 經 E

即沙即沙野学即沙野学然产品学 我が 得,我们 得, 得力我が 得力 得,至, - -得力 不"至" 佛子 不 佛が 字マ 退名為清佛子 國" 不了 们了 他了 退外 連 * (图= 連ジ 方 方的 者等第一 回了者等 蓝湖 者で 國力 法等 不了 第二十一不一生一不一產業 顶兰 政立語言 ただべ 一、諸シ 取三 11-77 11:3 其当 些术 沙罗喜欢 正文 題が 广 が作り 間か 志》 でで 国がク 語言 願? 上げる 於才 がよう 田 聞き 所当 国意 譜 願, 我が 欲? 我 佛子 聞言 名中 TITE -法等名 注, 生き 不学 說 不 自ジ

能力不可

項引

日で

開門 離 我が 神》 我" 然深正 祚, 至成佛 力演大光。普照无際土。消除二步 彼也 於无量初。不爲大 智慧眼。 成満 超世際。必至无上道 足がク 道。名聲 念。淨慧修林八行。志水先 滅爭 ヱゥ 此》 明ラウジフ。 百二月間。 超十方。究竟解 施注 方。 日月戦 。閉塞諸 ニチグワツ が見ずれ で、財原が行う 諸 語道。 上道。 重力 資ご 所当 重 " ッボッ 冥やウ 苦が 間。 足がク 通達善趣 天ラック 廣濟學 爲諸天人 当され 誓れ 誓者 光際 一不成正覺。 一不成正覺。 三不成正題。 厄地難の

爲 佛子 如言 種兰 佛" がカカ グワン 力 開着 河ア 動 凝が 見っこう 法 藏节 業性が 果力 天元 智 廣かり 法办 雨力 通 少许 達 施 減ヴ 成于 が、 難 應感感 无一 上上 垂力 願? 徳が 德力 シャッ 丘 誠やウ 昭ウ 動 質カウ 說完 散 正常 順慧悉成 常於 グワン 此 我# 間がク 其 諸 功 頭立 ナヤウ 虚。 於本 カルシ 慧。 E 是世 自 中。中。 ボマン 力节 應力 出立 等, 得力 治タ 時节 法 一 樂力 最为 子》 地产 界が 勝っ 上り 中方

三九

不了 力" 初門 妙 導さ 寂ツャ 神》 寂, 成メチ 成され 積 起* 建記 志》 八千 主 就当 智, 欲? 植学 11 部プ 不 喜求 想 常やウ 嚴 无" 計 順 薩サ 然子 妙 が、 時ッ 破 元 无台 想力 元 1 1 ブシ 彼 无 書 里リャウ 害が 聚了 中ウ 所当 比 つかか 想的 德,无 修立 發力 丘力 於 虚 欲っ 行学中中 變〕 佛デ 斯 傷 者で 不力 弘が 知于 於 其立 國力 語が 色学 生中中 足" 佛 不 誓ざ 恢 でやすり 曲ゴク 元 廓? 欲。可" 建了 所当 ブッ 思》 流也 カウ 廣? 関カク 此 言語 心 志= 順がアン 議 味: 瞋 大学 天デン 利了 凝广 觸, 党かり 己。 光ウ 超京 魔 测, 法, 害が 載。 勝り 水ボン 題が 源了 恐 示す 獨二 向カフ

主ヤ 語 アジ 教力 我が 相步 先 局引 害汇无 法等 八言 無力 意 順で 以 耳" 令 利沙 アカウ 棄 彼 Zo 足少 惠 行業 利 无一 近江 彼 間を 國ク 法。 央ウ 頭引 元 群 管力 此 行力 捐 数三 温力 俱" 令 生艺 作 王カウ 藏 絕等害 精さ 无 諸 恭? 初号 積が 起 修二 做 がいっ 進沙 经 去。 觀。生物 初为 元 財が 功力 発力 功" 質 願っ 善 應。 累水 色节 法が 德力 表 語 无一 自ジ 加言 徳が 教力 成 行言自 事 像か 渡る 化力 利 車や 177 師 就 漬が 其 求 長力 离住り 住三 生中 波" 利" 以 清 人言 處言 羅, 元" 人立言意 大江

等,服力容力 華力 佛子天艺 姓节 色キ 身 飲か 如言 尊" 土当 食学 端。 諸当 乃才 是世 貴* 正学 珍 手持 功力 至シ 或っ 於本 相步 妙力 德。 孔力 林ボ 爲# 出之 華工好, 不"王" シャウ 利言 於才 香力殊主 旃 常さ 正党 可力 利" 網が妙が 瘤シ 稱 以1 或っ 道 其。 切着 悪が 香力 説す 君 ブシ 幢,手至 法方 其" 事" 轉元 消費 常す香ウ 而一 幡江 氣力 供, 輪! 或力 出之, 養力 得力 当っ 聖学 香力 為 无4 自ジ 嚴 藁が 源テ 帝名 長さ 恭ク 在" 无" 盡沒 敬节 或力 如言 者や 量中力 優力 爲# 居。 寶カ 世也 澄" アク 初节 士ジ 界沿 羅, 然っ 豪か

成 印ア 未 日ラテ 佛》 寶ガウ 恢 難な 成立 佛了 安了 言が 郭力 金二 成ジャウ 順ウウ 佛工 白され 樂力 現だ 銀三 佛子 湯ウ 爲# 佛芸 在背 阿了 微 瑠ル 難力 法等 西村 今日 己不 璃" 妙力 不 蔵ず 來 又ウ 方的 現が 珊** 可力 間 去。 審 在节 瑚" 凡出 限 佛子 其当 産サ 極立 此 歷了 琥 清 上がワ 佛" 爲# 17 十岁 珀力 悉, 淨学 成艺 陣 已 相中 萬マン 阿ァ 莊沙 刧言 成当 難力 道学 億/2 発生が 帳" 其" 嚴言 佛 利力 法等 碼 佛" 已 則 招ラ 而一 蔵サ 其当 連デ 脳ウ 來 國プク 取当 佛" 爲# 连术 F 合がフ 相力 减学 運力 産サ 自ジ 世也 人与 成 度片 界清 幾辛 外子 今二 為# 為# 時 名中 已 七声 地产

四三

四四四

依了 尊》夏 地产 海力 土ド 世也 1 何力 若表不了 煮ご ハカウ 餓"海流 依了 而一 寒》 彼出 がにつ 須立 何, 住ずウ 國の 不"鬼* 第27 源: 寶力 佛文土下熱弄音が渠。山本 住力 中ウ 河了 語"无"常,生,井,及" 精シャウ 難な 須 諸当合う 河了 利力 金二 其章 藏 自智 難力 調ヴ 難力 佛ッ 間がウ 質が 佛で 第二山土 道がカク 鐵克 Zi 神》 酒" 行节三类其 爾-趣立 力; 圍# 如言 業; 焰子四 第 時" 亦为故。一并 天艺 天だ 阿严 果? 无公然。初本六岁 王ヴ 報力 乃才 難,四少 見了諸家 天 及等 歪。 不了 白ビヤク 寶ヴ 時 則,山岩 色学 印力 佛二 現 小刀ウ 春 那次 又中 思》 究? 秋节 利" 言が 亦为无 其" 議 竟幸天 世也 冬,无一大。國元

干的佛子佛子 生やウ 語 能力 光空告节 可力 佛》 思》 爾-河了 明。 欲? 阿ア 方方 議# 難な 除事耳 所当 難か 界。 行力 其 其。阿" 无一 取一不 維和 諸当 業 難 量力 疑 上,要为 能力 惑っ 白ヤク 派シ 言 壽。 及等 報う 佛》生 佛子 或り 故。 功力 乃^{*}有^{*} 不 我为 威带 間で 復す 可" 不 徳が 神艺 斯》 昭ウ 佛" 思。 疑"善" 東京光学光学 義# 是世 議 此 力! 照す明さ 方的 諸 法劳 住並 百岁 最节 相対 有" 佛了 行节 尊" 沙市 佛》 佛ッ 世世 業 爲一 第一 佛 世也 光力 界。 将中 Zo 界力 利 亦 地。 南立或为

衆立故"不"

佛力

四五

休,心之遇,難之佛子光。乃行心之 息,生,斯》思》 清,佛,至》尺之 无"焉"光学光学等无"照"或 復,若读者。佛文光堂邊之於水照等 苦'在"三"先"佛"光"一声 惱步三生垢。稱為歡如佛如佛如由" 壽。途》消费 旬ご 光亮喜*先*刹蒙 終立動於滅光 光炎礙"土"二 佛了 之。苦,身。超秀 佛文光学是"三类 後。之。意一日幸 智,佛,故。 四シ 皆虚。柔う 月》慧"无"無"五" 輕力光力光力對社量中由一 蒙 見 解,此。 旬ご 歌 佛 佛 佛 光空壽空 ルプチ 光》喜,其 不。佛《佛》如言 无'明 有, 踊一 圏ゲン 歌 號 是世 量りやウ 皆力 躍,深立光,王,无 博デ 生ヤウ 佛了 光気量な

得为 明 但多 其当 成# 生力 がユ 我が 功" 成 風力 徳プク 神》 今二 其" 歎 稱言 赫力 或っ 功力 至》 其 德声 昭ウ 其事 光力 歎 為# 耀中 學言 光党 级于 諸当 明 明节 ージフ 小? 夜* 当ボ 後二 稱 方的 得力薩サ 復で 如言 諸ショ 打了 置や 説が 如這 今了 佛了 至,> 佛 是世 也中 聞き 道ヴ 心之 若で 或了 佛力 時で 整ヤウ 重っ 有, 士片 不 莫, 劉デン 元二 軍き 我が 爲# 所当 婚べ 生物 緣子 不 1 5 共为 聞き 學が 歎き 意 譽 其二

光力力

稱当

佛子

四七

能分人之長至竭。身之汝言 佛力 知力之。遠,其,悉,寧,語。 衆立 之 智 令サ 知于阿严 壽望數量力量成業手。 難力 聲,命,不⁷於⁴就是假⁷又⁷ 聞步長党能力百世聲之使 无 菩 短》籍,干,聞于十岁量为 薩孝 亦为盡。萬子緣子方分壽至 復知知 刧う覺力世で佛力 如道其"悉》都"界"。壽至 限,共,共,无 難是世 命力 量等棒 推着集节量节長节 不算聲,算,會深深 久力 數學問意計作禪等生表不可 稱為譬:著"其"思》皆作可为 產并壽二一并得了 競り除っ 稱 命。心之人之計

四八

佛了 流有 能力於 薩サ 小了 於才人之究。阿? 抚了了户僧" 外子 意 威带 派* 如言 難な 其当多多 少;那个个是 力等 彼世 ---チ 何が 佛" 其"毛"之"由"大作 以一數主他。目示初至在节 所当 為"譬切,犍》會工 治ウ 涌着 水石 酸ヤウ 者等百岁如事乃才連步 於 於* 分,大*至* 掌力 百克 聞き 彼以海流域, 干涉 ボュ 持手 一深度 萬 数-大礼 度り 悉ツ 億つ 不了 分.7 海流 切力 共グ 可力 无" 无一 毛力 何が 量やカ 世 稱 計力 量 沾 所 界。 无 計力 夜ヶ 取主假力 量,為 主流 數立 使》

四九

寶が璃り 又ウ 樹立 其 水子 質ポッ 琥 國門 乃力 To K 骤, 樹兰 銀江至沙 七声 樹兰 珊世 資サ 15 金温 智力 瑚" 諸ショ 連デ 樹兰 葉り 樹立 垂空 碼× 共グ 周シウ 果力 合が福か 满了 或り 成节 樹当 世也 理" 界力 或り 硬节 理" 有ウ 磲" 金品 樹兰 樹一 全2 樹兰 琥" 樹当 或力 銀 黎 有ウ 銀門 樹兰 為 葉立 瑠ル

海門軍門目表野 普 連と 薩サ 算力 等。 於才 數三 所当 百十九 言言 知, 數立 干也 富立ジ 萬三 者や 壁 類" 酒-億ク 加言 所当 那, 能力 由一 済る 们多 知于 其 到克 也* 所当 計か 佛ブ 彼世 不 語 知 初 河产 難な 如言 會工 選や 大省 如言

璃 或り 亦, 校 珂" 或" 主 现立 爲# 外子 有ウ フドネ 怎# 功]= 果? 美 精や 質サ 或り 條力 樹立 小 五二 制艺 爲井 有 碼, 白尺子 碼 質ウ 果力 ロイク 係ず 石公立 焦井 或り 別らカ 腦, 珊艾 樹立 银艺 為# 爲# 水流 外子 瑚" 樂 爲# 葉克 アパイ 精シャカ 葉 水 或っ 湯され 爲# 金記 值 樹之 華生 面影 東方 焦= 理》 礙" 爲# 果力 硬。 瑠" 璃" 碼 本共 生され 烏 樹門 璃" 爲 白サカ 那:2 不協力 主 到計步 ボヤッ 外子 爲# 些 爲# 銀門 聊" 寶中 或力 葉引 爲 華二 ルスイ 金品 為 華二 碼 爲 並ずっ 面 海に 色 # 不浴ウ 果力 葉ウ 磲" 理》 福 量が 寫# 那个 也一二 華上 里,7 為# 璃" 授》 果力 理》 為# 现立

精シャウ 爲# 葉ウ 陣や 為# 金記 水石 誤。 瑠ル 為# 速や 爲# 精ヤカ 本类 値さ 爲带 璃" 白ヤク 並に 碼 葉力 爲# 磲" 莖* 為# 銀三 现立 脳ウ 日でヤウ 怎# 本 華" 爲# 紫 為# 瑚" 銀艺 珊艾 葉 世ャウ 水石 爲# 校》 金三 為常 紫 瑚" 瑠" 華ュ 實学 為# 精ジャ 碑: 爲# 金品 璃 或り 為# サーウウ 枝* 磲" 理ル 爲# 爲# 有ウ 日ヤク 實学 為# 碼。 華二 璃" 條ヴ 或力 寶寺 銀門 技 爲# 脳ウ 白ピャク 水石 樹兰 有ウ 實力 爲# 紫 爲# 銀門 指すり 寶力 種や 係ず 金品 或力 技 爲# 為# 磲" 理ル 樹兰 爲# 有, 庫等 實力 葉ウ 條が 爲# 璃" 碼, 寶节 磲" 或グ 珊节 本為為 不図ウ 白ピャク 樹兰 為带 有, 薬。 紫 瑚" 銀艺 爲# 珊立 條节 寳カ 為# 水流本 紫 爲非 瑚" 樹堂

五

枝・華红 宮寺色学 又可 圍業 技ジ 光如 商され 无 然。 五章 脳さ 量, 耀ウ 相党 ープラ 自ジ 合引 為# 進立 然。 不了 之。成言 由立 壽弘 實力 葉 相节可力 何是 佛" 周岁以生 此。 葉 和了 勝 其当 而节月望枝* 諸当 相等 道为 視: 條於光質葉 清节向为 質す 場で 摩マ 1112 華二 樹堂 風? 樹立 行" 垂?尼 行中 華ニ 實。持一二 時シ 高力 行艺 相等 海 發力 ーーフ 四岁 要力 出了 順三 相类 百岁 輪 エクラ 萬 實。值, 萬三 百节質,里 並すっ 實業 里" 近シ 相立蓝 産っ 其当 質,切如 萬之 當っ 相为 色学之 本意 祭す 周ウ

五三

无"得》其"根"其" 葉 其 種堂 トック 清,聞意 演 香力 黑 深。舌紫 衛素 音型 シュッ 變? テーデ 法节管,不对者产無" 切才 恋:其"遭"得,量,脏,量, 深少妙。嚴之光空 住雪 吉力 味" 若,不引息思 法节法节障不 酒ラ 目表思言音如應方 彼。退得 觸ック 昭ウ 國。轉了其一 觀 住 聲 而 程ウ 光。其"不"其" 人う至り 現艺 无公 天意成党 色学退外 心。 産やカ 微 極了 佛,以个 珍, 耳 見か 轉列 流池 一つ 道《法节 聞言至 此之 徐雪 布" 炒ッ 成プラ 樹立六月緣立其立 福 動ウ 實力 省中 音点 諸当 根記 佛ッ 吹る 網で 清ウヤウ 佛" 切着鼻影 道党 諸ショ 羅尹 徽章 皆 知手 國力 覆が 域シ

五三

天艺六岁世也故。 此 皆有 上节天元 明 間グ 者や 了ウ シャウ 帝不 萬了 塵さ 产生 量力 願力 王沙 伎* 種当 干也 響力 壽江 故。 樂力 有ウ 樂が 億な 恐二 倍产音音音音 百世 堅ク 佛》 威# 干。固言 産さ 也也不了 清され 者 加申之 展示音本 願っ 亚? 如言 柔; 力中 有, 樂力 故。 无一 轉 相节自沙宪力 順 故。 自 量や 売り 竟节 本等 恐は 然 勝文轉 壽江 微 願?三类 願? 輸 干也 萬 國力 者中 故。 力当 聖芸 種兰 億な 利了 佛莎故。 1 王力 七年 萬了 清マン 生力 乃な 倍が 寶章 樂が力 足ック 法が 阿ア 至》 樹堂 第

其一十六月第二難江願行

恐言

法が

王

池声 功》三类其实 成学 又ウ 復力 底产 徳、十二上で 講, 底流水流 乃才 內才 以《堂节 璃" 白ザ 至》外步 真 精ヤカ 沙ヤ 銀三 然于 百,左*珠兰 舍节 理" 沙、盈克 干;右,明节 宮ク 璃" 白节 满了由一有。 月が段が 銀清清 旬:諸。摩·樓。 者中 池尹淨縱浴浴。尼一 觀? 底着者中香,廣力池,深之 皆 水系底元 潔,深。或,寶寺 七声 黄ウ 味 後さーラ 以1 質が 金 如 各为由了 主され 爲# 沙中 旬ご 甘か 皆力 交ウ 嚴立 水井 **サ**テ 露四 或,露口 黄ウ 等,二-精シャウ 覆力 金艺八千十岁盖着 池,

之シ

最ず

為#

第

碼 底元 金3 シチ 華工 布" 琥" 脳ウ 整ヤウ 沙中 寶力 香力 分? 車デ 紫 珀介 沙士 陀以 碼× 共グ 沙 金品 利" 那 石谷ウ 薫り 若幸车 洲,并 合がウ 天灵成之者 池 珀力 维护 入言 其立底 者 池, 優ウ 色半 暫力 池节白力 者 底京 光り変か 池手 岸" 玉岩 底京 庫ギ 茂*羅 意 ジャック 爾 理 沙文 磲" 華立 欲了 令者覆,盈升 或り 沙中 瑚" 有, 令智 沙中 旃き ____ 白クク 水 量, 水子 至 ジャウ 質が 確や 檀 主 摩。 沒幸 華立 サム 磲" 彼世 樹兰 池,并 足ッ 水石 者中 池, 物 華ュ 寶ガ 諸ショ アドス 乃才 者中 物 東京 底元 当ボ 自リッ 降产 底江 頭, 垂八 至シ

五七

徹っ 不了不了 悦章 令り 欲了 酸ヤツ 畏带 國言 无 温度を 遲, 還が 合力 不了 深 不 者や 湯う 復す 至》 共力 或?疾, 无 不 除事 頭寺 刀 法学我节 聞き 彼" 眠っ 心 水イ 即か 産や 彦やウ 佛" 刊 微 垢っ 選が自じっ 大江 聲,无"瀾" 諸当 清か 復プク 至》 通" 慈 或り 量で 明 观~ 調ヴ 頭中 慧さ 悲 流 聞き 自ジ 劉 然の 和四 博 かやウ 産シャク 法为 分代子 潔グ 冷! 合サヤ 酸やウ 无心 相如 淨了 妙学 波 煖ダ 灌り 或ウ 龍ツ 所引 産やウ 羅 若っ自ジ 身沙 作 蜜》 聞言 でたズ 往五 无4 外さ 自ジ 酸ヤフ 心です 安了 形です 其" 僧力 覧イ 然が 詳な質力 或力 かでウ 治理シ 所 意べ 或, 起节 應な 徐雪 開了 沙中 滅 映音 寂され 逝 莫了 祭り 神艺

产

産った。 難之隨至滅針等是 阿罗安了 順真 造され アシ 難力 名道道 大 稱当 生力 彼 經 之 但急慧工 其 恐忌 佛" 上 有"菩"義"所" 酸ヤウ 整了國門 聞。乃次 覧べ 自ジ 産が 神》土 歌。至 聲,順力 然 通,諸 喜节 快兰 國言 往中 功力 質,无'露' 樂,所到 徳り 行为力量量流 者され 所言 之》无"隨" 頂 處。具が 順號業 是世道学 所 宫"足" 清かってり 妙 故"无"畏" 殿如雪 其"有",示"淨 法 衣一是 元 國。三共共一離, 整 清か 名。途》之 欲。 如 淨学 飲 寂シマク 法。 是 食节色

醛,淨,无·但?至· 碼。然為 成立 圆:安了所; 見了百岁 稲ヶ食ギ 苦が穏が味い色が 珊节時 味: 華クス 微著。聞き飲む 瑚"七声香办 天力妙中事で香力食業 琥" 寶力 人,快,己个意个自》 珀,爱介 嚴立 智,樂,化工以《然子 明智器 了 慧"次"去"為"盈节 月質自ジ 具 高,於時。食業滿了 真 外 循" 明,无'至'自" 雖な 珠兰 在# 第十 外 神》爲"復" 有ウ 如前門六門 通,泥土現生飽, 此。 是世 金。天灵 洞》道是彼此足,食料 諸当 銀艺 之。佛が身が實際 友^ 理》 然子 成气道气圆了心气无气 隨べ璃"之》 其"土"柔克食 意 植 物学 諸清神
頼が 者や 磲"

大經上

貌。佛が自 王ヴ 容,告,然为 端多 邊? 所当 狀。阿严虚。 无" 正ジャウ 支。以《贏資 超,異个 命。然。随"寧寺 无 蓮生 世也狀 之 者、雕,可加 豐 但多 類》如言身影 希力 登 惡, 因 世*无 有ウ 无一乎" 阿門間:極清 容,順动 苦。乞寻以个 人之人之為"難"登立之 色。餘 底河除一白河第 微 方 佛》包录妙为故。 程·1 極方百万 干"假个人。 非 有, 廝ジ 皆不下。萬子令,在节天下天 人言 非 衣 億,此 帝和 人。之 不不不大王 皆力名为 敬? 可力 在"邊" 形計計帶形 題が

是"致,所当苦"无"散"无" 相当 以了 慈"以1 罪ず 善苦苦 厭引 世世畢;可力身之不力本意 壽三 終之 東ク間ケン 得, 话 聚二 肯ウ 出卖光 施也 帝常 漏っ 積於修計 はずれ 仁之王为生,德》為非善的 腫っ 不 得, 愛了人;為#可力之》犯並 施 昇さ無な中で 下"恃"憂,恶。 富 善濟性獨性疑問 有 是で関ウ山き 道党 履"尊"愚"故"於* 積が 后力 ジャウ 信》皆常鄙。 死。已 型グ 如言 修业由"原" 墮" 无"是" 生言 伯多 善宿。極力 飛り急か 壽三 然っ 世表示 上,无 趣:徒 終至唐多杏 亨カウ 積,同,受之為# 财机得力 燕 違# 德 人。此。他" 寶章拿 所道類次 長す有り消す水グ

形学 佛,福, 儀书 樂力 人言 積於 比 色学告が 容克 在" 所言 聞多 追《 善· 阿刀 端急 Z 帝和 正党難改故。 正学中中 图》王3 餘 合サウ 能力 がシ 慶なる 汝言 邊北 利" 天产 所当 今二 致, 天艺 也* プシ 言言 帝不 得力 敬意 王。又 此 此 轉列 轉記 是世 事 為# 也 輸! 輸出 第一 妙力 聖計 人言 聖され 復プ 180 適サヤク 衣が珍 王,王,如言 随 天デン 甚》帝4 威井 張り 王ウウ 善善 王" 日ヤク 王ウ 爲# 相为 不 では、大人 家, 强作 鄙 殊当 得力 1134 自ジ 相势妙的陋。 人言 稻立 织 天艺 中ラウ 除了 倍不 尊? 彼 尊" 下ゲ 当っ 貴 宿,貴 きず 第一 相,億少

六三

爾、衣工先為樓沒香沒 光力 佛子 编章 量,閣》瓔克告, 質"也" 稱。路河阿門容司設定 がたユ 絶う難さ色。第 其"法" 其事 地。隨不 形式 蓋 "无"不"六 一声意 色学 重ウ 相步天元 金型切作所高力 幡兰壽兰及节王克 鏤"天"微,下" 微。國司建作此 真》人:應,大物,其 百克先 珠兰隆艺念工小艺音艺器 干量 百克之。即为或为摩克天克萬多壽至 干"而一至"一"所"人"億次 佛" 行党交货管。居立衣工不 発光 國力 先以一二一会和服力可力 質ポッ 書が 六四 量,深道實力宅。飲計計 奇* 寶,寶,乃才宮。食。倍, 妙了 費やカ 網,妙。至。殿。華至 珍, 国さ

柔,又为皆为香为寳,寒为盡少異的 得,其"樹"不一極,莊 快生有,演是暑,嚴之嚴之嚴之 經 澤,散步樂,同步發光温水麗水交流 止 馨,華"譬"者"无"凉"自"飾" 香水偏下如雪塵。量水柔;然下周雪 苏江满江北广等引微: 顿江德江市为 烈学佛马丘"垢"妙节不可風引四" 足》土下得为智为法节遲,徐雪面等 履" 隨不滅,自"音,不"起,垂 其"色"盡"然"流"疾"微"以 上文次"三生不"布"吹飞動员實 陷"第一昧不起"萬"諸"其"鈴 風,種主羅,風,光 四。不了觸,温,網,間,色 其"雅"及"和"晃 寸3雜7

隨下亂之身

派三不7

耀

十岁一类玄红菜。近常化生 又力六分華至黄为其工 又,没,足,足, 百岁中步朱主華经常诗记个 百节干节出资紫光,實力淨力 干。億分三次光,明,蓮學 无 復プ 佛》十岁色。无"華红 光智 遺す 如言 身之六分亦为量为 明节 周シウ **隨**不故。 普。色羊百岁然是種主 其 満マ 爲并 紫干 障*色*世*時"用灵 金品億力庫引 相中 方。 記录 説す好っ一歩爛き青さー(吹着 地产 明党光空寶艺散艺 微、殊兰一类 東の 妙的特別光空 曜节白节華红 華ュ 開了 一,中年日产色丰百岁如 法, 裂产 如言一类出的月空白节 干·是·以个 是"諸》三次 一类光。原意大学

佛多

ナックヤウ

諸当 佛了 各次 各力力 安了 立。先 量ッヤウ が、 佛" 正され

道。



定学 佛了 定式 佛子 信》 聚当 威带 ブシ 心之 觀念 神影 聚 方,所引 難力 营制 功力 以个 不巧方 其二 德? 恒克 不 有ウ 者 沙 至 退 売さ 諸 可力 间前 念 思 彼生,曹 佛ッ 至 議 生力 魏 佛" 如三 100 諸 彼。 來 國の 有, 皆 口 中京 國? 逆常 成立 カワ 共 无台 者で 誹 藏 計画サ 諸ショ 皆为 生力 願? 刑行 国ラ 數學 悉并 康 正文 僧 彼出 其当 法が 名 及等 於 正艺

六

大

經

F

无神》於中與『德》沙之生之 量,通为七声精》願了門:彼出 實,大名生,發生國。 在节華空 がにシ 菩" 凡类 彼。 是中中,現了國司提有中 ープフ 自义其"此"心之三类 故。 方が 阿尔然是人多等的一类量,世生 無" 上党難之化之前。深空向为其。界次 其"生意即"生意事是上意識。 住三隨不臨門 念章輩《天艺 之 深立 彼"終"先者 不 心。生,退得佛,壽, 量,捨入民 轉於往門時 欲っ 壽江 家力 其" 行,於智生,无 佛》葉 有ウ 今3 慧"其" 量で 修主欲。至" 德,世,勇力 m= 國,壽之 心 諸ショ 願? 見? 猛芬 便等佛多功。作"

佛。隨為籍為多為德。有內 佛が 與『終』然》少言當。至》語: 彼" 阿了 諸章先 燈。修主發,心之 難 大量,散步善步无少願? 衆主壽主華主奉7上汽生汽其 苦が彼中中力 現了佛列燒訪特。 國; 輩? 其"化"香资源,提升 人。現了以《戒》之》雖《者》 起*心之不了十岁 前"其"此" 即,身即一立。一类能分方分 塔海向流行 世。 隨水光。向為 專:作*界 化空明:願望像节 生物飯的念法沙彩諸 相步 彼。食。无一門。天 往り好賞 生,具。國家沙羊量,大人人 民 其如其,門。壽至修至 國,真的人意思的佛子功力 其"

惑り 壽至 无"有"佛及住室 佛" 人う 乃才 シャウ 至当時力 願。菩斯 臨,至, 心之阿ア 者や終立一井 生,提系統,難力 轉え 夢、念、其、之、生、其、功。 也* 國宗心沒彼下下 彼上於才 知戶 佛》彼聞声向常 慧。次 假力者中 亦,佛 深》專艺使之十岁 得,以"法"意一不" 方。 如言 至。 歌之方和能分 世七十十十 誠さ 喜草至作,界和 心治信沙十岁諸当 諸ショ 者 願? 樂等念式功?天艺 徳に 也 不 念 德" 生 人三 生光光 借为 民 國,疑者量於 發力

近上シ 小小 南力 重かウ 无 復す 无台 諸佛 オカカク 大 見りヤウ ドラガウ 邊心 阿ア 受当 如言 經 経やウ 沙中 壽二 業性が 是世 不了 國了 下 17 5 佛" 无" 佛" 爾-真製 法ボラ 所当 思》 古シ 國フク 時" 亦 壽。 如言 議 无山 们 恭? 世也 恒がワ 量ウウ 諸 佛" 道 敬さ 尊" シシャ 威# -m-佛" 化 供力 无一 彼上語 彼片 かか 神" 如言 養力 數三 1 及等 牙" 西书 諸ショ 來 戸産 オク 莫ク 日ッツ 諸当 普斯 が上シ がいっ 産サ 害术 方的 稱 往親 がにユ 産サ 川 -1:

維行

シャウ

東;

佛了

極力

ープフ

#

界。

无

歎の

於才

彼出

量り

東京

皆な

悉,

三日ケイ

元山

量りヤワ

通り

題の

應す 見か 慧 究。 成な 口三 然シ 光力 彼世 達差 觀? 園寺が 元皇尊。動容 嚴認 神 照さ 孝ウ 詳り 月十二微妙 世世 世也 通为 天艺 当 音立 身沙 間か 慧。 樂がク 產業 一。整服 つまなザン 消デ 游 場で なりずり 除生 入污灭 發力 稽首 從当 難さ 發力 天妙な 和" 思議 死》 法党 頂ウ 雅 間が 門。ダ 八市 笑。 張ウ 音 華工 因發先上心。 恭 白さか 沸 寶寺 歌 ク ーチサイ が敬遠二市。 佛 出立テ 足ック 切 數學 信力 天艺 功德 无一 最类 无山 緣子 数光。 勝り 價, がユンバユ 笑ウ 蔵ザウ 尊" 衣工 0 頭。 0 Q 唯非 稽首 何明明 妙, ク 供養先量 願我 供養 然願 躍 智 シーカイク 國亦 无量が 无" 說" ク でで 方パウ 等力 ーヤウ 意 國? 尊" 倫 題カク 題か

林八野 循 通ッ 佛产 一般が行う 如電影究竟菩薩道 一切 大 法性。一切空无我。專水淨佛 雷力 頭グラン 菩薩。今親安養 經 す。吾悉 震ジ 法劳 コク 下 个个 便 ベンソク 古が日 如言 速 日場が外響。 知, 岁。 得神 ヨク 彼 幻气 在ウックラ 願。 響ற 佛で 生。皆悉到彼國。 通ヴ 一。皆授菩薩 志求最浄 瀬が 必於无量尊。 聞法樂受行。 足 妙 德 ウ が見り 記。 受決當作 必成如 必成功 受決當 七 得清 五 クシャウ 一語聴。 浄炭。 等中

産や 如言 督ヴ 高ウ 若中 菩诺 表プ 來了 可可でシワク 使》 更見見 慢了 人ニン 薩業 事" 当 蔽行 信された **デ**チ 真っ至 无 慧" 苦ボ 解は 善業 世也 如事 海沿 たサチ 尊" 來 願が 0 4 不 莫能 深度 則能 難力 願が 飛, 得聞 化三 已 信 究聖の 皆为 无 信 偏分 國了 得了 涯常 此事。 此》 此經。 諸当 无" 道ヴ 心上 成する 異。 法, 利步 語言 浄悲 説が 二乘 赤敬 当っ 宿 。清淨 世也 如言 敬力 念度 知本 見諸 非 從 聞き 歌言 有ウ 所当 生言 奉 戒? 元が 测学 行。 去。 佛で 者や 信力 。還到安養 徐ギ 樂がカチ 名照達十 乃養 踊 佛》 聽, 躍力 行力 開力不必 大歡喜。 如是 獨門 国正 導。 佛ッ 了ウ 智。 教の 法。 國2

窮 書き 佛》 回き 其当 徐ラ 身影 命 滿 本 光力 極 甚 治り 世世 大 脫乳 願が 阿ア →井 難 满。 界。 經 難力 為# 得为 忘す クワ 下 佛 彼 迎シ 見数 建ジニ 必過要聞法。會當成佛道。 世也 壽治 ボュ 國力 生力 エゥモン 循~ 生され 光ウ 書が 故。 大慶。則我善親友。 難な 以 薩 值。 阿ア らから 難力 弘 照さり 佛并 人言 新清 当ウ 百十 彼 シャップツダ 佛" 信》 7 究 功 慧難 邊? デヤカ 德声 旬 國? 深"不 ウ 中 クワウ 岩中 如言 是故當發意 生やウ 七七七 是致清淨。 一門精 主ヤフ 声やヤウ ヤウ サチ た。 嚴二 進光 最少 求

命行力 者。 日中 ____ 尊" 佛了 皆有 終主 名中 大常 要立 轉艺 悉シチ 彼世 至》 妙 其当 化学 勢 具が _____ 威 成 神 足》 苦 利」 生艺至 浦川ジ 是世 - + + Z 佛了 彼出 根引 通ヴ 産サ 光ウッカ 二普普 者中 无台 佛" 其当 明 更节 得力 碇が ----図っク 號, 蓝7 不了 諸 相劳 産サ 间ア ゴウ 昭ウ 智 趣当 可力 根記 於 難な 何前 計 明。慧 神 其" 此 佛了 干艺 成ッカ 通ッ 无二 利" 有ウ 國少 大学 言言 其 土。修 生中 が立 自ジ 満さ 鉱じ 名中中 生され 在" 法が 深ジ 觀力 根二 浩 生された 入亨 恋言 界力 產力 者中 彼世 諸ショ 叉ゥ 阿ア 世世 宿力 法节 成さ 行。 古古 國 3 難か

大 經 下

当日イ 佛子 所言 具 告がウ 自ジ 念子 ージラ 除書 以 生 盖着 奉 河ア 外 華ュ 方が 散サ 香"无" 難か 他多 かっ 光力 量が 彼世 生 諸当 伎* 方许 連デ 色は 干. 國了 應す 樂が 佛ブ 世也 早り 濁, 繒"界為 書が 樂力 要求 念于 産サ 恭り 票で 自リク 芸が 薩チ 香力 瞳, アヤウ 整され 敬意 世世 至シ - 4 氣力 ・一示 佛" 供力 幡 珍美 並っ 聞き 干ぎ 現 成# 藁っ 无" 養力 妙学 大学 大了 日ウ 諸ショ 數当 神ジ ルシュ 殊立 其当 彼 无" 華工 佛》 特力 在节 量力 如三 非 食業 州也 席" 国シウ 供力 我" 尊以 之シ 圓多 世也 空》 頃节 箔べん 或力 養力 中方 所当 也 之 百次 化二

となった

起*妙。宣:佛《本》喜*共》 近っ 法为 法节語 吹。莫,時。 阿ア 不和 業性が 歌? 悉,无" 喜 集为量为 壽之 會工 心之 七学佛了 解 寶*為 整や得り 講っ 諸 雨中 道学 酸やウ 无"即" 堂ダウ 廣りり 時 量りかり 聞き 妙。四 官セン 连术 薩サ 華之方 首カ 隨着自然 教が大学 風。然 演 戏 場かり 周ュ風で 班

後二 无一 國門 差" 量が天が 次 供り樂が 化二 養力以生沒弄 其 佛》微 妙力 諸 已 未 音が 書が 食类歌力 薩サッ プシ 歎り 魚セン 前ぎ 佛 外子 忽音德 欣ご 外 聽力 倪季 輕力 受当 於 學。 經費 虚" 還で 法方 空ウ 歌か 中ゥ

大經下

係有萬江宣生佛召開召開江百六編江 干さ自ジ 避 大江 正,語" 法, 借りポー 華2 然到 阿ア 難,斯》普,香,供, 覧イ 自"我" 所》順是生之。散步萬了養防 華:種:如 无"心"智"彼"時" 熈*香"伎*是* 所。无。慧。佛泽 通*染*无。國 治 奏 樂 不 莫》著"違"諸"快"諸"供《絕" 无"心"无"善"樂》音、養,一 彼"去"失"薩"不"樂"其"切 諸 无 來 於 等 可 前 佛 师 後"及"天 其一所引勝 國,可力言。來清諸章皆 无止 齎 普 競力情力上下满了 往中 无'无'所言說学 更苦 天 整や一 所言有中常言

觀如服然得過 心之定式念了 清かり 量力祭并 深ジ 究? 心之恨。諸当 徹幸禪等竟幸愛了心之 了少究? 法,竟靠了。定于一类法, 萬生ッ 生やウ 性,諸。不,諸。 切,樂完蓋常 得 以《道》分了通》菩求法类 清学 大学 无一 慧"了,明,薩,喜, 淨な慈 天疗 慧"所》法"无" 礙"眼》 悲 見多眼的遊玩行業之》厭予 智力 食が 真:通"志。具" 爲# 心。总征 合か 能,達美七美足为滅美心之之 人言 演 覧力 成立 諸当 等力 度、无力 心之 說 被 量す 修为就是煩悲心之 柔克 岸が 心之无。腦,勝克 等户 无 輕力至 観り 佛子 佛是量力 限 離り心を調力 サム 眼红 法等 法* 功" 思。深》 德,趣艺 肉ラ 心。无

大經下

川川 学ウ 道方 方" 遠す 聞き 疑书 之》先 便 起 微 知产 所当 康が デジ カルカウ 從为 有ウ 欣言 游 污。 切着 志》 世也 如言 102 法类 15% 力丁二 求力 來看 語 皆为 137 寝" リュテ 112 佛子 生力 樂 歌声 藏洋 爱* ワウウ 於本 寂, 法的 解 在节 にはクログ 宪 慧之 伊デ 完, 具, プラウ 正学 法劳 滅る 清ヤウ 教力 譜 如言 生中中 論 会とク ジーでは 辯 修二 如言 那点 修造 該常 消费 行力 才 記さる 三 港ゼ 煩點 ができ 除 善 下。 知了 过了 滅 本等 習っ 创建 元" 外二 滅子 元 アンルが PATE F 志 悲 餘。 がデ 生 芸り 俱" 香节 煩 書 佛并 国によっ

ズ三

看了間:虚"惱;洗:故"之" 如章先生等新》除了看 重节汗"於"故"塵影 如三 雲? 染》一类循"勞灵大" 震》故。切,如言 諸。地声 員子 生,大作循动有力大作垢,海流满了 故"法"如言无"風。染"穢"獨" 如言雷君大利所言 行法故。好如新 金是是原来。著語 酒"惡"写 削が未 運"故"世" 如言先山江 山之覺,載,循門界外,與 昭ウ 故。 群》如于无一王》心之 魔"循道萌道 障, 焼, 故。 外节 出立 華工 如言 でデ 滅炎 循二 徳が 道,大学 於故。一类如言 生力 集り 酒ラ 雨ウ 死シ 切为净 能力 雨 故"世^{*} 煩點 如言 水石

大經下

動。 類" 如言 滅る 故。 如言 故= 金? 稻立 師シ 嫉 当にフ 如言 如言 翅" 心之 水水 覆" 鳥ウ 王ヴ 牛 无" 于ウ 天 无 思 威带 疲 无 王 伏了 七月ず 所言 勝ウ 倦か 於 能力 故" 畏 外力 故。 諸 道为 勝当り 如章 事や 故。 法。 善 優ウ 曠了 故。 故。 樂ウ 皷, 法 若かり 酒ウ 如言 求グ 建記 没小 成立 最 如言 虚。 法, 游ウ 華空 空空 象サウ 心心 希が 首. 禽さ 大学 王ウウ 无山 故 進ぎ 元 限引 透り 難か 如 足ック 等力 調デ 所言 当ヤウ 尼 蔵ザク 伏り 故。 故" 詢 故。

八五

嚴之等為 念是多为是殊性無疑為為 无力, 正,聞意意, 勝為 正文世を ブシ 與ョ 觀? 力學莫引道於 産り 等り 切着 力学 諸当 願了不了 752 者,具,通,施"力"尊引 餘 最かれ 恭り 足》明清戒治方常敬清欣证 勝灵 敬节 身 力。悉 便泛滅分 成之 元ラク 供, 色学 如声唇, 之》 三 数 报 图 3 ラジャウ 養,相對 精,力量垢? 法, 詳さ 調力進 无'好" 常で障か 欲 爲 量りやカ 伏了禪艺 功" 道,为 力リキ 遊 刺 德清楚,善諸言 渚 師 1111 佛が 辯深 生ウ 智力学 安了 加申シ 常方才生,慧定是,通为 群》元 力学之》力学因 高带 具" 生が情が 足ック 117 爱了 是"正"力。 佛子 線シ 慧

大 經 下

但多之》願了 所当 佛工 語ウ 薩# 共力 地。 1 為# 功力 淨。 稱語 河ア 味 爾 设言 福ドク 難さ 不了 数シ 167 朝了 此 生。 宪? 記さ 彼 遊ボ 慧子 竟, 諸ショ 不了 薩# 70 不 不 善 菩* 滅产 力等 耳-可为 諸 諸ショ 若さり 産サ 稱 魔并 爲# 天デン 廣。成立三世 諸ショ 善說 人言 波、 味不 念~ 又力 就這 学り 門モン 羅, 其"无" 如言 者 消力 量, 遠が 蜜》 百节 是言 國門 修 干* 无 腐性リ TF 壽 量や 虚な 空》 然意微 國門 无 功? 却了 聞き 造や 著數學 終さ 徳り 相認 聞き 於安定 无 我が 題が 普

給中急等 獲,達#自》必是上於 之。極う 濟な 自ジ 外子 得力 長,然,閉行 事" 超ず 洞力 尊》於士生,之少异。絕對 同ウ 達差 然,无此 壽弘所道為去。无治 憂中學學學學學是 往, 邊 无"恶"无"何"第" 思》 生力 際作 適,登極,有,不不極,安思 官书 等; 无" 苦,極,棄 易 養子各力 富了 プシ 然是世代往《國》動意 少さり 当中 世で事が而さ 中方 横り 長對對 秋り 人: 勤: 无" 截者 進沙 古り 薄流行,人立五式 身 男力 努邓 累心女事 營力俗が成が 其 語アク 力! 務立共グ 道,國,趣之自然 積 憂ウ 以一諍 德力 不 語グ 求》 自ジ不プ可力遊が 趣 之

主。累水 シュナケ ムグザ 息少 一六0 憤? 推力 胆ョ 富了 漂,憂力音力 碎る 走力 心之 念子 奴邓 使シ 初前 身沙 中中中 无 秋 婢世 奪ッ 上ウ 不 錢之 密住り 命中 消ウ 怖っ 事が 智力 月才ザイ 憂り散サ 安ツ 横り 惠ウ 終り 衣工 時ッ 爲井 棄* 関ゥ暦マ 懼っ 食* 滅分非 劣。萬了 捐引 心之 常力 什当 端シ 惠, 堅力 ブシ 物质原 水石 意 海が 鄞江 去。 復す田ず 常や 火力 真で 图" 公グウ 苦り 共力 有, 盗り 適な怪が 言性な ギャク 贼,憂, 无山 无一 で左ズには月イ 出さ 无二 がウ ブシ 憂ウ 怨表 有ウ 者 字分 家ヶ 車ウ 捨,解, 思》 時》 債力 或り

ハ九

華" 俱"是"有"錢"欲" 寒" 行党 火火ラフ 憂,是"財"有, 教を 道力 與"生"苦力 少女衣工 起节 當力 進ジ 痛ッ 是世食* 无台 莫,德,共,不,復,思。 什当 子力 作り 書之 居。安乃 有ウ 求が 物等 小了 終,或,憂,索力 齊才亦为憂力 者中 念,不等,憂,欲。 時" 身 世ャ死シ 適か 坐 相,能, 然っ 有ウ 當立之。隨着時で 然う 有中宅外 終,動意得,具,之 无 通が 有ウ 民 遠が 身沙 苦り思シ 牛力 父"去" 天立 若力想力 便了 有ウ 馬 有ウ 命。此。无。復了 コクク ~ チ 兄言 所当 復力 不了 亦, 盆, 麻 空が 肯引結》身影 弟 趣主 散步 少ウ 奴邓 カウ 爲# がシ 102 如言 婢^e

相步 至》 不 外で 成为 宝艺 有ウ 涌ウ 即り 刺っ 家力 无台 大学 時》 識等 中ウ 志# 得力 應サウ 怨 不了 然っ 拿 夕 急步所当 怒 得 親 借かれた 相步 以不 今中 相步 中中中 身沙 属ゾク 言意 世世世 破" 者や 密性リ 當力 然于 色。并 恨 生 何" 当 当ウ 常力 相步 意 世也 含意 当ウ 獨門 敬言 微 和四 間か 毒力 开台 對行 タビシ 莫文 爱了 相力 生音音之 獨門 有ウ 相步 サヤウ 无 事" 僧が 怒又 代育 夫 更中 相中 結グ 漳# 嫉 獨門力 相力 者中 骨ウ 後当 展了 幸るか 度で 相步 來 嫉乳 世也 或力 唐が 精中 治り 復力 行中 連デ 時ジ 神》 害" 人言 雖不 心之

不得,待着進門 值,久,能力 殃り 信》道。欲。願。何为 長業 見了 之》不7 何加度下不道。 省ヤ 異《 信之樂之世中棄事路中善艺 處き 可劝爱了不 之》人 う 哉な 思っ 宿 死シ如う 得,事。同自自 豫司 然,更,是"極" 各力力 會型然于 嚴言 終,生,世、長,曼、 見知道 待了 先"惠"人"生"强"无"行"富" 有,施"不"如;健于期"所引 獨力 甚至生,趣到 是"得》信》 何,時》 福,作"不"努 難な 窈ュ 入ラ 善き養き水グ 力,甚多窈儿 读が 恶。得道,勤之難之 冥到为当 善安"修立復" 故っ之か 冥地他多 爲#所言善等得力 事" 別が所当 自動都道道須達精整相對離,莫多

大經下

令 常な 心言 有ウ 婦? 轉え不で 之。 更中 先 語 寒" 道, 可力 更 意 轉え 者 人言 営す 相步 相等 祖, 閉行 古 哭, 相步 保* |刈き死シ 瞻 父丁 过节 嗣シ 教力 視シ 生,索, 77 7 漏り 題デ 語 先 之。不" 福力 倒为 或り 即力 此三 後 趣兰 17 院+ 為# 父" 道グ 善善善 同り 信》 下步 哭, 各加 人言 外于 不 票で 作# 子》 ブシ 無" 際, 常或,之 轉力 識等 プシ 者 无" 相步 道力 道 少中 根是 承引 德力 哭:一步 自ジ 是to 本艺 受益 皆,父下怪力 身沙 不 以 父" 也 能力 愚グ 借り 元す 生力 信》 神》 餘 生,見行 弟名 經之死 教力 无 闇な 死》 夫,

些

計了不了嚴禁 思シ家ヶ更サウ 徳り かえ 落住" 光。慕"父" 悪アク 迷不 情で有す憂す子が趣い 情で有力 趣之 沒支 遠き 於才 慮。 正言音。已《結》第《生言 瞋: 教ウ 縛が 勝っ 夫ァ 死》 怒又 精,閉不語。心之婦? 食り 快力 无 行。塞,道。意 狼,意 デ —— 并 手 德力 道が愚が 已《於才 痛,死》 凝产 著やカ 東ク 一类哀召財常 心之 於 生。我有色。 不了 迭ず 爱不 覆" 開力相對 明。顧 相,可为 プシ 然っ 不 能力 思》 哀~傷,不 総ジ 想力 病り 或力 愍 得是 達声 思》 はご 日子恩な 時》 道,於才 率"爱力 好办 当り 字デ 道

四四四

大 經 下

青ドク 學ウ 壽之 自ジ 會上 年于 悪アク 賴和 未: 外子 爱了 數注 書 欲り 非 氣* 草" 終ウ 便ご 悪アク グロュ 盡 旦と 惑っ シャウ 冥节 不 信力 頭 先 道が 爲# 隨る 初時 奪ッ 自治ウ 下方 者や 香 无 ブシ 面。 妄ウ がシ 得力 下方 之》 與涉 有ウ 悟" 富, 道ウ 念シ 事" 无" 人言 書 ブン 違# 聴すり 賤さ 者中 可力 語グ 逆やク 奈力 勤工 道学 寡り 所 痛ッ 世也 果ルイ 爲# 天艺 書の 不 何力 治的ウ 待着 日力 世世 地声 息ウ 間か 其当 動意 言ジ 不 務山 恩力 程了 志 息。ウ 僧でん 各力力 吉力 罪者 従う 无 展デン 極了 懷² 擾す 人言 心之 门力 皆有 松井

勝っ至っ當多 擇り事 勿养 意 別学 其一人言 心之 願? 离焦り 不得, 善り用す 随着生产无" 解》 者や 是ぜ 勒門 經常心之 安了可力 勤江 故。 些洪 所当 樂,樂,而一 者や 薩サ 华 行中中 國司者中 欲。 门力 不 虧*者*曼 之 具が 得为 天デン 佛产 問責資力 可力 愛了道力 人言 佛子經常得是 重デウ 在节 欲う 當り 集り 戒? 当ウ 熟之 智力 世世 祭る 我が 在"慧" 当ウ 車グワ 為# 思》 今日 不 快全說学 計力 人う明さ 動意 語 可力 善き之シ 精力 遠さ 後。 達が 大事 爾 功,進步 也中 常す 离住, 冊也 佛 勒。 鑑り徳ヶ 保* 其当 がレシクドユ 有,殊主 有ウ 当か プシ

暴した 不 度片 夏ウ 覆? 歌 貫力 害力 示》 去。 脱光 喜 佛子 大江 1132 來 1000 当れ 諸ショ 道。 語。 思》 掘半 佛子 今二 で 天江耳二 教り 成并 事" 前ぎ 英マク 世也 記力 人う 光沙 世也 民 人言 甚么 開門 求り 明节 不 明 實力 深ジ 蠕力 究 道ヴ 街ッ 長ヤウ 起到的 場で 爾-ブシ 昭やウ 善せ 如言 時" ブシ 得力 動力 達が 今記 行手 佛子 類心 謙力 我加 度片 サウ 空力 慧者指加州 MIL S 所当 无" 主ク 方分 明,蒙蒙 間艺 无 所。等。 言 極。 佛子 慈ジ 今三 所当 見力 開門 致チ 語ウ 佛, 所当 点. は、サ 以 八分 入言 解が 説す 慈 蒙山 方的 德力 極づ 泥土 愍 莫" 肝产 1 普"得,

智力之》作为實力佛力靡。 所当為尹 慧*本*佛系為#告於不 願多法类 杜演为大流爾。數學 皆れ王ヴ 道,衆主說,善,勒。喜, 令,尊? 之》惡が經費天見菩が 心之 得,超为 要立之法于下障,得是 道学 ボュ 執道源で宣言人の汝言開発 今3 聖法 門中的 持,遊斗 布,久,言江 得为普" 綱改步了道,乃才是世 值,為非 維一三数發復地 佛产一步 昭节界沿斷江有中若幸 復す 切着 然。无" 諸 佛有有 聞表表 分?所》疑"今。慈" 无4人5 明,拘 量,之 網持我が敬意 開視疑步拔步於本於本 壽二 師》 示。典章 隨る 爱了此》佛泽 佛并 者や 五"攬 欲,世世 心

光

妆言 諸当 遠 畏 進ぎ 相中 度片 從り 従り 勤! 天が 值步 无" 聴か 未 妆言 吉力 人言 度, 數主 淨費 民 得力 不 受当 爾-者や 道方 初; 經費 可力 ---- 井 チ 喜* 无一 决章 來 切片 至シ 具が 可力 海雪 法式 正サウ 干ウ 修立 又ウ 言ジ ルシ 今二 当が 生さ がユン 泥坑 復力 乃才 小了? 隆步 死》 水サウ 至》 担か 得力 宣[¥] 口力 行中 河が 不了 初門 聞さ 今二 自ジ 泥土 无 然っ 世世世 己不 可力 决步 厭る 量力 度片 プシ 來 稱言 生され 然下ダン 牛や 道ヴ 水 展力 列ジ 數当 端シ 壽兰 列ジ 生やウ 彌 ついラウド 轉ぎ 不 妆言 佛子 上ラン 前7 病, 其当 火工 正学 絶ヴ 开。 及ぎ 當 已 行党 消費 ージフ 脚ョ 武学不 痛り 知。 久力 恵

ガル

中专道是德,復了快生本的相等作为 悔之之》到了貪以樂,雖不 應す 諸湯 道,自》志《无》一类 人言善言 汝言在"愚"極於 世世 能力修立 過分等。隨在凝析長,勤思自己 咎'宜"意·音· 與事苦》度下潔学 生之各为皆不惱,道《須須華天體》 精,可力之。德,與一相,洗 邊。進步得,思亞合立之 拯,除了 地声求《之》欲。明。間等 濟な心な 七》心。无意意不恭後" 精节指力 所言 為#一类拔尘生,明言言 百少 願 自》却,生产无"术"行 然于百岁死》量为願识忠为 无" 得,次》到第 根。壽堂 積清信 疑"於士子"本"佛子 累心表表 歲才感,泥才萬了无公國司 善"裏"

學が 五"可》諸》惡。佛子 燒了開作, 甚至告节 受到 如言 化主國。為#彌 諸当 教力 之シ 今至土下至" 朝門 表す 厄力 一一ラウ 令中 我が天で德が 行节 汝言 也中 為# 源 不了 最节於本人言 ーナジフ 等力 勒門 焼す関が此。之。方か 能力 酸力 白ヤカ 降节苦》世中類"世中 於 有为 佛 界。 此 化全教部間如自即 疑* 作,然是最常 言言 世世 化二 受当 端之 无 佛力 作 處。善論倫。心 佛子 生力 不工匹产正节 重力 於 令中 海ゲ 五十大作所 意和 捨や 專 為#以《不" **基** 五 恶" 精ウ 五二惡,者,作为 悪アク 修立 其"分资痛"易"何"深至

然生选为恶,佛子養女 等。 德 莫言其 五 相为 向为春江不,其"福" 痛ッ 度片 魔者皆?一葉德?何ガ 世 神》 然,惡,度,等, 費や 明,不 長 知,强为者,世。五 壽 記书 識。修立者、諸立長、燒。泥木 唐が 犯》善:伏了天下壽堂 何前 洹? 施力 恶 弱,人 泥 愚が 等之 者や 凝 不 逆 轉 道学 民う洹す 消ウ 化二 无 相 蠕动 佛系 放き 之》 道。刻。動。道。五 言言 故。 恶, 後ゴ賊グスシ 何" 有ウ 類沿 有,登罗受到 令ヤウ 等, 残ず 欲う 持押 窮が 殃ウ 害" 五二 悪グ 下ヶ罰が 大人で 五章 爲# パン 操系 戮? 何が 自ジ

劇,免,肯。慈沙建石 道。故" 孝が之シ 入京出学是个 所。有为 其"世"镇流 修立 受当 自ジ 壽並然。幽节間:為# 善 同ウ 有中 命中三十 看光 張アク 冥,有[†] 尊? 德力 途 轉。此》 入言 或力 長节无"生节目节罪"所当 前步受到致步 豪力 量,受到 生力 或力 見"其"世"富" 更井ヤウ 身沙 苦り 短急 有ウ 譬。事"殃" 小以ナウ 元鬼こ 相步 罰が 常ウ 神》轉步如言壽堂 幸しか 精質質量 求》道第 明 復了 望立王ウ 達, 後。 識等 其 法が 法等 皆 痛,世也 解疗 身 牢 ウ 尤为 由二 脱步 改节苦力 然子 絕對 宿 極,深。難力 獄 形学 趣兰 已手 殃? 之》易;刑"尤,得,不"

佛,道為為,人之惡,時,解,惡為 言之》然主能,一类卒,脱类未 其"道》是"於"痛。暴"痛"。盡 二是"者"中,一类應,不不不 惡乃爲#身シー#燒。至シ可力 得片 者中一类獨立心之動於善言言相类 世"大》度"制》苦》恶,天灵離" 間多善的脫洋意和如言之。地學 展売 人。也、獲,端,是"道"之。 轉艺 其事身為譬會相對其事 民 父了 福。正如當當自即中方 子》 德,行为大流器*然为无公 足ウ 度肾獨肾火气之。有为有为有为 弟《 世"作"类"是"是"出产 宝力 上。 諸》 燒,為 雜 雜 期 " 家介 天き善う人ラーディア難な 夫 泥水不。身影大彩即沿得沿

行表不言語》任意 外望不了 明 心之 當中 知, 无 其"任意思表 識 天元 義* 巧り 形式用引 恋 更表 10% 理" 勢。臣 更节 声ジ 言言 相力 在"下" 諛~ 欺" 相步 欺" 臣 其 媚 欺" 順計 位带 草" 誑" 下力 嫉美 各門君 惑? 法办 卑し 不 自ジ 度" 賢心心 子》 正文 懷-在 奢 欺" 爲# 口² 謗冷 貪」 機节 各力力 辉? 其 善 其。 欲。 陷。異 所 傷。 香ウ 父" 俱。 順 欺多 統 走# 八克言* 兄さ 念 妄,端 各力力 怨 愚力 弟子 践 无" 統列 在方 捐" 凝产 夫, 度、主道實施 快急 忠ラ 欲 婦? 良,能,上,俊章意

常習者苦 一类心》害然知于身影 震。見か毒が 隨不勞· 念? 識等 善然者。身》成了鄉了顧了 僧·後·善·苦·怨·黨·前 膀°,乃才 惡 如言結 市 後 望了不下悔了 嗣,是"富" 里, 親に 他々思や當っ福み至す有中愚が 屋グク 利"慕"復"追《竞"慳《民》內本 消费及等何前 命,先"借"野* 外空 散世但是及"所当所当不"人之坐" 欲,世 糜 生,特背背 轉えてシ 為#間。或%性。施*共》 盡ジ 而一 恶人。在"獨,與"從, 滅少 安,民,樂,來,愛,事。或, 作"心"處"獨"實,更共 索,非"愚"或"去"貪" 相类室为 那"法"少,入,无"重"利,家

別学世中現場 心之 心之道。難に途が 其"不" 不 无 有ウ 得为 量す名す 王ヴ 信 正式 解, 籍。道 法,懼力 脱声苦? 是世 人言 悩み壽温 定ラウ 德》 痛り 不,展了終了不了微彩 有ウ 如 色寺 修道隨水 轉記神影 门力 大学 善罪 言。其"逝" 火力 下"本"趣主豫 中方 是世 世也入了今江向为思 焼き為井 計 世也惡力 復了受到 善人之二 事 身》大学累兴道《爲节其》 人。惡" 刧。故。惡,殃。 至》 為 能,二无有,天 乃 罰が 流 有,自 神》 因生 悔至 出。然意刻。 其事 今二 中,一一 期。三共識等 前:世 一,燒力

色之交流善道。如于佛江二一獨於 那中亂之之,貴中之。言之大名度中 態名坐サ人立豪問記其主善き脱る 外生起节常节富,處等三生也节養养養,不慢工下,年至惡。 自安了那有南京者等 妻,食、恶,食、命,世也 德力 厭引意"但多窮"无"間"度" 僧》守主念。事"能"人言 私。借了姪儿晓。幾十民 安。但《姝》框。何"相" 入京徽》,煩步劣,上学因生 出達唐,滿、恩,有。寄 費。得,胸。夫。賢生生。 損" 眄,中,中,明,共 家,陳清愛沒有,長青居。 财"細"欲,不"者"天艺

福元

世七

ジャウ

天艺

泥力

但多

是世

爲#

成学 亦,樂元 奪り 月グワチ 展売 昭ウ 或,事》 為 復力 不 韓江 於北京 非 道力 不 見多 其当 和少 教子 职办法方 神》 畏1 中ラ 明智 グウ 為带 属が 道》 心二 干ゥ 世世 法等不了婚者在常 が上が - 5 世也 記半 禁避歸 累水 可以半 外生 聚立 會了 故"令》尊"給表不 正ゴア 到這 妻。 自ジ 題引 有"如言。鬼世 无一 是"家" 子ご 師》 修立 有为 自ジ 态 然之 業立 室ツ 相等 出五 二世惡,中方心 盗り伐び 焼き 期 著外,快, 攻引 涂》 単だ 難か 思想意 趣立 刧; 得,无'於' 得力 松子 解,量,人,而一極。 然っ 观? 鬼节苦,身影 脱声苦力 作,繁介 日章之 强势 がパナ

有,慢了情,令,佛子福子正 如言 道,師》 嫉,共《言》德》行为大学 横为 長,善"為"其"度 獨片火气 朋分人之衆之四之世。作为 行党 林ボム 友,敗冷惡分惡分上於諸治燒於 勢,无"壞"兩,者,天主善,人言 侵》信》賢言音,世"泥江不"身影 明,惡,間,洹,爲,人, 易,難力 於,口, 於才得, 人う之が衆立能が 快点言。不是"者"中方 不,實業 尊》喜节綺节念了為节身之一类 能力 不一語"修生三生獨,心工 孝,讒,善大,度,制力 知ず自ジ 爲,大名二 賊が轉き善き脱す意 恶"謂" 親。關於相對也主獲,端於 亂之教堂。其中身边

前對 所当 恥, 无 趣主 福力 肯克 惠中 世也 順 所言 向ウ 順^ 以 懼? 作" ブシ 德力 復っ ブウ ッツャウ 强力 作" 善。 書だ 依立 壽 難 福力 其 滅る 懷平 健立 命力 名やウ 諸 德。 然了 可力 悟ウ 外子 籍や 港 人艺 川ウ 慢了 降力 タクジウ 敬节 鬼* 化片 莲" 如章 記# 盡ご 役ウ 神ジ 諸ショ 是世 在" 扶" 難な 捨や 按中 术 がルシ 神 各力力 用引 悪アク 選集が 料ウ 悪アク 畏# 偃马 共力 明 所言 但多 天艺 護。 天デ 蹇ヶ 离性リ 殃? 請* 得力 言用# 之》 地, 自ジ 助当 神》 合う 神 可力 身 然子 之シ 記 常さ 識業 獨戶 今是 引 泊力 賴行 空力 世也 爾-借り 促" 月空 无" ゴヴ 爲#

譬痛,惱分天之 其。身 正言 如了不可展示 道力 身 行为大学 德, 可力 轉が自ジ 心之 度嘴獨片 火分言" 其如然 推" 水水ホン 是世中专 作 世也 不 碎节 シャウ 諸シ 世世 精芸 燒,為# 得力 善り人う四 天艺 世世 蹉さ 神》 身;大常 泥坑不 累消跌力 痛ッカ 人;洹む 爲# 恶",却,故" 人言 苦ク 无'有' 民シアシ がユ 四。 造ウ 行とウ 徒。道為惡烈 自 於精,有,有 斯 倍す 是世者中 中方四半出,然于之 身 <u>○</u> # 懈" 為# 焼り 期 ー・チ 時 獨門 情が四シ 心之 勤江 途》 難な 悔至 大道度 制 主力 得力 无二 復7 善說脫牙 肯力 意和 量やカ 如章 解, 何力 獲サ 也* 端空 是也 脱声苦? 及言

報力 如計順計 次シ 自制作无法 遊 償す 用,見,度, 无: 治学 肆 散步 之》子》 怒邓 人言 出り 心立 取主響力 心之 修立 有中 香じ 與言言 不一美艺 業す 湯力 製力 窮,无"令" 家力 督グ 选手 唐, 困?節章不 室ッ 魯。 得力 嫉 諫 用,乏类紫红和" 眷が 張力 扈" 院ウ 抵着自然不 共 違* 屋グ 六 之 能,患气戾不 飢节 无'突」賑》 反 不知論 厭引 寒" 眷り義 復プ 逆で 姚?得为 預7 困己 屋"无" 識や 吉 所道禮 父 情。嗜。較多 違# 如事 无 義*怨 母专 强力美、縱方 所 教り 套" 无'家" 飲力 顧。欲, 不,難如,食,放,有,不 海二

願が 聖シャヤウ 人;神》 念子 分サウ 以 闘が明さ 諸 逆,智,其" 亂。更常 念子 佛了 慧。死。衆生生,經費 常さ 不"如"僧"不"法学 言ざ 是"微"信》不 悪力 父" 生产世"害"作"信" 身影 母。 其"所"人"父" 善行常常 之シ 中,從,心如母 得,道《行节恩本 烯⁵ 來,意一 兄弟善可加恶了不 死。俱, 弟 為非 得,香 存以 所。然 煙ウ 骨が 惡"度"无" 趣:愚 律力 屬,得力世也 友, 向资新 六"恶"不" 善之 義 不,朦" 親之 欲 信 不 味 仁言 僧ヴ 教ツ 死》 1000 信 悪アク 真 後。先步

語で 乎"交类 気サク 悪さ 天元 至》 之シ 其当 目 正ちっ 不 趣当 地产 人言 タステン 主マカカ 後ウ 死 Zi 目ジ 豫 心山 應すり 涯ウ 樂力 慈ジ 然于 修立 間 中方 一日クワ 其 入言 五。" 有ウ 心山 きざ 元ラク 閉行 樂が 所当 是ぜ 教かり 蹄"塞" 道 行中中 後ウ 相力 第7意# 誨な 而一 アリッカック 分? 明 殃力 明,方,不不不 令な 交合ク 事が 八京 灰クワイ 当中 其当 海工開介 自ジ 追引 信 解 厚っ 念 悔尘 命的 音ウ 悪アク 大省 之 ブシ 善せ 多方。 16 プシ むり 開力 命中 グラヴ 於 イブヤロ 无 得为 心 後 示》 将中 治ウ 三生なる 馬アク が正ウ 生 與『 将ウ 祭三 代社治力 捨 死 語 海ュ 茫っ 何が 港が者や 美だ 及等 懼?

善語相,燒頭為推了可力 信シ 副》人。五世世具》 用司力 所。身。大潭累潭盡湿者之 衆主作"人主惡"切言故"少言人言 恶。至"能"五"先"有"生" 誠が於す 痛ック 有ウ 自ジ 誰なる タビジ 身於所計中等五世出 然了不能 獨广語 期。三次休》 一葉焼ウ 度,如可心。勤。難:途。惡。 者され 制汽苦。得为无"道药 脱者 語" 獨片 獲,心之意 如 解 量力 佛ブ 不了 端是"脱类 苦っ 絕影 不身。譬痛, がカウ 加高 耳-正,如了不是 轉が 三世 念之大利可力 轉 世之 言》火分言 其" 人立 開了 焚"是"中" 行中 難

佛了 不,作"八声得,自"痛。 出力 五二 泥坑 求が 外子 サム 能力想力 爾: 焼ウ 酒さ 入京 生力 が古テ 悪で 朝沿 之シ 展型 諸ショ 惠工從为 不了 道学 惡。轉言吾言 道第 古り 得力 クトヤウ 罪"趣道 相,語 是世 声グ 然力 微 生"被"為" 悪の或り 起* 无 量,所。其"但》等,五" 遂べ 是世 今三作サ 大学 隨着成門自門招望 心之大剂相为示地世常紫色 世也 善 五三 恶,燋,殊之 先言思力 也 皆以然,見多被"不"惡。 想ウ 至之之,於了修立 重に 煩节田二 悩っ食り其"身り病質 善 吉力 求が 著"久"死" 本ボ 岩中 後。隨着死。皆常 此。 月ずれ 共《行艺不》悉述 色*

が語 カワ 一版ジ 衰了 今日 アシ 有, 紀书 意 身 以 是世 羅ラ 外 1 成。 痛ッ 道ヴ 火力ウ 網引 治ウ 厚克 神 上节苦力 形力 哉す 恋さ 日 久"辱, 受到力学 可力 行节推竹 傷ウヤウ 不可利力 後当 相节 滅药 佛力 應す 道道 務。 今二 大人 八八 語 學不 法。 剧节修艺 所当 无一 學人 張っ 爾 善さ 天元 悉, 朝? 少ウ 所 威带 道が 令サウ 世也 民。違常 怪が 勢な富っ 施士 。音 及* 失声 張力 間が 就 The 貴 樂 終り 養· 如這 楽ウ 入京 自ジ でたべれ 棄‡ 其当 世也 然子 捐 佛" 治タウ 度片 中ゥ 以不 利力 所当皆常 野。 古。 廳。 時ッ

爲# 善 痛ック 道力 抜き 善艺 經費 正文 禁ジ 之シ 仁言 善ぎ 数行が 生中 慈艺 率が 恐 心 道学 語 当ウ 正 快言 死》 厚ラ 重" 化力 熟され 其" 百节 精力 爱, 意 等力 下。東 思ク 佛" 歲少 源, 思》 於 進沙 プシ 所当 报1 之》 是世 語 サチ 能力 清ウヤウ 廣力 本 教力 相。 以了 心之 朝 當中 淨水 智手 於 新ス 植業 老中 離, 令サウ 慧 无 其 何が 德力 彼 中ウ 轉 各力力 本共 サム 政力 布" 端之 自ジ 虧* 途が 相为 端之 心立 賀7 无" 夜* 教力 点。 量力 借中 守立 正学 勝 化二 施* 上片 草, 憂ウ 行業 為# 惠 求グ 聖ヤウ 畏# 主 度片 勿并 爲# 无 德力 吉力 シャウ 犯三 世世 敬节 寸,

轉艺 修立 骨ャ 造,伦外 夜* 外子 寧,相,惡方方 善 勝当 隨着息,數式 之が佛が 於本 器节吾节給作地产 究主 國引佗如 哀~心~唯~ 開力 爲#方が善だ 道ヴ 導,汝事勞,此" 佛が 善が諸コ 开4 授等形式間看 所当 佛了 手方 與"天"困。多多多 游 或っ 髮, 層 經,人意飲想惡為為土 ブシ 7 法,之 書の 焦# 无'恶" 恶力 食"有"者 類 莫で 進ぎ 於 自 不了 苦っ 香り 少り 干艺 此 心如如 承引 然一福, 歲者 修立 用引 語 是世 動だ 所。善 德力 在节 喻 息,苦? 自ジ 以不 教力 意 務山 求》 外上 者や日ま 化分所等令节 未、欲。 无 何"

我#豐丁 之》焼き於す 惡力 安了以《此》 民 哀る 吾。善:世 愍 安了 煙さ 順 間如汝事 兵力 改剂 去。 干。 支" 世思,作为 等力 佛" 諸当 无 拔が 後 潰っ 經生生 降ウ 天デ 用引 如言 明 人艺 崇り 115 道。死》 前 耳-五 德力 漸ざ之ジ 民 法等 風フ 佛》 甚 悪っ 滅产苦? 興引 雨力 語"久" 人 仁言 以 於 後 消ウ 令节 父 轉之 務" 時。 獲等 除事 民 母专 修立 災者 形。 劇 言句シ 五章 禮子 腫ウ 痛が 念 德力 傷等 集, 不 子 絕力 譲り 復ず 可力 今二 起* 佛了 滅羊 表 為带 乐 が上立 爲# 國力 五章我

願了 赤? 佛艺 沿台2 之 壽江 佛了 普ボ 无 敬节 見力 佛了 慈ジ 出かり 産サ 100 合が著す 衰行 河ア 合が 相力 學,先 方, 難な 掌ヤウ 愍 教か 安了五。礙了 國,汝言悉美 誠才 白草 於才 分りやウ 士"起* 言立 如言 諸。更き度に 是世 或っ 投力 佛了 佛" 阿严 土,地产 整,脱步 佛ブ 所言 經本 及ギ 難力 如立在工受工競技 清ける 法方 起* 治ョ 无台 來が服力 佛,甚至无少 常,合为重为苦。 整やウ 害" 量り 得 薩サ 世 壽三 掌中海江 衣 共力 犯类 だヤウ 佛" 服プク 稱於恭 不了 也。於 人 間さ 白ヤク 正文 實力 揚ウ 敬节敢力 言質サン 言言 身 渡っ 違# 是も 爾一 西省 如三 元シュ 失学 无台 歎多 藏 來 彼世 里され

大 經 下

諸ショ 明的 萬で切れ 唯行 佛ッ 見力 物学 威小 所当 亦力 已 世也 佛" 沈步 復了 德力 自リク 光力 皆 界次 数半 投手 如言 光力 時 金記 菠! 明 同ドウ 明节 是世 不 をかったかり 无 間川ガウ 現が 如言 曜さ 壁 アクワウ 量中中 量 # 色。 聞き 顯が 須並 山之 壽治 壁 臟 港ウ 昭ウ 新力 語が 須立 佛了 如三 産サ 浩灵 爾-山之 王ウ 쨻 放守 初克 汗力 時ッ 此。 大学 山江 唯行 高力 水石 划了 會工 光力 藏 王77 出产 光力力 見か 難力 大学 明 大学 満マン 即グ 明 普 ノノウ 見な 岩水 水流 世セ 初了 无" 諸 眠ウ 彼。 来, 其当 佛 量な 隠さ 光力 切节 酸个 壽。

三

見か質が難が 无 物 足 爾一彼片 不了宮ヶ對和量,為井上等 時 見少 對於殿門日子壽至悉,至一佛以此 日产先性清佛,見多淨,告节上 己ィ有ウ 然之大学不了居了阿尔亦为 障,已1音,阿7天了難了復7 聞。宣:難,其,及,如言 凝ゲ 國引編了彼首布,對和中野慈兴是世 人う至シ國ラー学日子所当氏シ 民主十岁人之切才唯行有为 書 有。方。民世然然微 産サチ 胎,疾,界,己,妙。 汝言 生,養,百,化,見。嚴認 見な 者,諸。干、深之 妆 淨 彼 彼 汝事佛罗由工生,等等 自ジ 國コク 復演演司不復然。從至 見多復了上学阿罗聞寺之》地学

或少 此。不心之人。爾二上等 民》時"亦为 无。 修立 可力 稱意諸 胎名慈》皆有 百世 疑"智"功,生,氏。自" 曲一 句。 惑っ大き徳。化ヶ善、然を 乘道原生英薩李 各力力 信。廣學生,佛子白艺 於 佛" 其ゴ 彼出告党 然至智力 中方者之 國多慈》言意 看"无" 受ジュ 不'氏》 世也 华力 信》 若ヤク 罪,无一了, 尊" 佛了 有, 何が 快生 倫儿 樂 知于 ルジュ 因生 修量最大 習,上京不生 如言 何が 勝。思》 以《緣子 善节 彼世 智力 議判 疑* 惑り國う 智手 於

對常

日チ

己

見多

其当

胎乳

生

所言

處

宮ク

殿が

或力

百节

由=

旬

量,復,明,華:勝,彼。見久 壽文次》智,中专智,國,佛子佛, 慈》慧。自》作"土"不 恭》氏》功》然至諸》謂《閩語 方。如主生,德罗胎乳法等聚型 供力 養,佛引諸。跏亦信之生,不 及"國"著"跌" 心之若,見之生之 諸章薩‡而一回·有內害# 彼出 菩*大了具《坐"向为衆主薩尹宫为 薩* 菩* 足" 須主此》生言聲言殿言 摩が薩サ 成党與"諸当 明。聞き壽堂 就主之》深立 聞意發素 聖,五章 信ジ 頃,生,佛,衆三百克 マッルシュ 深立欲? 身的於# 智,是"歲世 彼。見念 相节七声乃花故。 常中 普"无" 光空寶草至於本不

者や 降チ 化力工 苦ば 法*ラ 佛力 時" 種ご 无 等, 皆为 生 産サ 不了 命 爾: 法为 无 見な 嚴立 智力 終シラ 智力 式学 書が 勒。 張力 朝了 慧 得力 借り 壁 不 薩サ 慧型 三几セリ 於才 生力 諸ショ 知于 如言 疑" 得力 氷さ 整。五 博ジ 彼" 无二 惑っ 修立 張力 百十 量 習,聞意 化力 際ゲン 所言 軸" 生艺 壽当 功力深立歲費 諸 聖書 致, 无一中, 者 干"中 德力 國了 が同り 常やウ 旛 別ッ 智, 於 當力 由一 慧さ 岩型 供, 不" 七步 有, 着サ 見 勝 暫ウ 有ウ Nº F 主2 人き於す 佛》 故。 諸当 寶节 宿道佛" 不了 中方 其事 ノノウ 百万 胎 聞さ 丁ウ 宝ジ 之。知が經常生物

一二七

餘。見久无一諸。種立意《衣工 得 三共有ウ バルン 種立云ウ 服了 罪が 寶門刑等生势方的何如 状さ 於才 不,罰,亦,便之此。 褥,王" 得,乃有復力求可諸事華力 即が 供》至》 如言諸等干型 香力 内方 處す養すーニューサールイン 妓* 彼出 若,修立念立以一力。寧季 樂がク 宮っ 諸主惡,疑"欲,樂"如言中党 善事感自物彼中轉列 要な 生,本生但。佛子免之處。輪以以不 識。以《於智》出。不,王》全記 此。五"故。 其。 對作先 佛ッ 鎖サ 本* 為* 百* 生* 告* 日* 所* 供力 罪"苦"歲世 彼嘴爾、不可多的給意 中中中 宮の動門 也十少少 飲き 但。於*食業 有,不,殿,此。

恭り 諸当 海尘 藏 大学 供りーージョ 退力 敬节 青ヤク 利" 功, 朝沿 喜 七学 供力 德》 是世 産サ 些ポ 求が 无"億数 生 爾 离焦り 故。 産サ 養力 不了 應す 彼世 白され 朝了 亦为 退 彼也 處。 借中 借り 得力 佛了 佛了 平市 佛" 偏江 明 薩ザ 即グ 次シ 知, 言言 國門 往 至。 佛" 信》 其事 世世 得力 如言 无 諸当 有ウ 尊" 如章 生 告が 爾 量力 意 於 芸ポ 佛グ 彼出 藏 勒。 薩チ 无台 往为 此 無" 者中國元 勒。 世也 トヤウ 生 數主 当日ゲウ 於* 也 界 智力 諸 无-疑* 諸 此。 量な 慧 有ウ 餘 小ウ 害 世世 或り 壽之 佛" 行节 薩力界力 者中 機* 佛 己 有,所引 為# 所当 不 修立 所当 智力

三元

當,四、量,有,十岁土,爾、及等往,佛,音、九、億、亦,勒。修之 生,名,彼上十岁善。復了不了智之 其"日泽有"億涉薩共如這但多少時 第二音音音音是"我"功" 五。露。百,薩,當,其。刹,德, 佛》味。二一皆》往》第《諸》者》 名,彼十岁當中生了一些苦水不 日沒有,億沒往,其一佛,薩共可力 龍,二普生,第名等,稱為 勝。百克薩其二二日至往司計 彼"五"皆》第《佛》 遠,生产皆 十三當中三十名中照节彼出當中 十,億,往,佛子日,彼出 國ラク 四。善生,名,實,有。 他多 其"日,藏"百岁方分 普普省第二年"彼一八年佛子告节

經 下 往,其"佛"

日子光公五一千弦楼 名,德 百七十 彼出 生产第 當 億, 薩井 有, 其二十岁 首立 日ラチ 八个 菩萨 皆? 往中 炒力 彼 十岁薩舞當,生艺 德,有为 十号佛ツ 二一名,山之六,億,皆为 往,其 佛,日子彼一十岁菩带當 生力 第 八力 名人,有 億,薩,在內 其 日至王,六智等皆生,第一佛, 薩,當,其一七年名 无 彼 十学 佛 上,有 億 皆 往,第次 十岁客"當,生,八个 名文 勝 連げ 佛" 日学力学 彼。億步薩對往步其二 善皆生,第名名 彼世 師》 有ウ 无"薩」當。其"九》日子 子》 彼 數当皆存在的 学は 佛了 離, 當中生中十一名中 垢っ

亦,等; 普"其"刧"供" 往中 生力 復了當力 薩,第二大名養力 佛》深述十岁士》无分計分 如主往, 是"生"語"諸"三"所" 設は 量され 甚》也+爾:小沙佛沙修注諸 書 多十岁期为菩、名为堅力佛力 産サ 无'方',不'薩"日子固"於 深兰 數量世也及步光。之學七章 岩水 我,界次 此》此"是'法"日章 但《先十二年》"彼"斯"中等 退了 四シ等ウ 有,等,即为 博が 佛了不了七声菩萨能力 佛ブ 智力 可力 方。國,國,國, 百节薩尹 攝* 慧* 其"中,种,九,皆,取主勇, 往中 諸当計が 十岁當中百年 名中生力 苦 皆 億,往, 干艺己不 號,者 薩舞當大名生 億ヶ骨ヶ

大經下

不如,界"功"至" 佛,我,及等 說,要力 德,一步 語 苦" 今三 修立當立是世念立 藏: 為非 勒? 過力故。當分 汝事此世 行等 略力 爾、知,其 所。此》 丘力 聞き 有ウ 牛 勒,此 競力 以一 生者是世設美人等得 彼 ブシ 為# 聞き 經常有中 耳-國門 聞き何が 法"大"德尔 彼出 多多 者や 經清有 歌行大学佛罗 書力 喜*元岁利"名为 夜* 者 則り完かり 薩チ 信》滿了 然っ 樂方三十是世 歡? 初。 无山 尚やカ ジャウ 間。 受益 具が 喜节 干艺 持一大名足力 踊 未 此。 道力 能力 經 讀,干艺无" は作り 而一誦生世生上去乃才

一点点

生,我"我"圆元 如言 産サ 今是退得 滅多土片 來す 值, 以 為非 轉為 斯》 法ボラ 興言 慈》度『 諸当 是也 諸当 經表表 世也 ブジ 初节 エシ 故。 生文 波、 難が 者之哀不 後 所当 應き 羅ラ 值, 隨べ 愍! 復す 有, 說言 当ウ 密 特力 難か 意 生,所引此 專さ 得力 見空 所当 普が 疑 当カ 經主 原言 聞き 諸ショ 願が 此 惑っ 爲# 法。 信》 絶された 小? 音り 令サウ 佛が 皆力 者や 受当 難力 經常可力 此 來力 皆力 見か 持手 遇 道。 得力 无 住三 印力 Z 誦 善 百さっ 難な 量が 度力 世也 求 說 変すえ 知, 蔵す 得, 佛了 壽当 行中中 識や 難力 消力 其立 語: 无' 佛で 佛力 聞き 聞き 得, 爾 有ウ 滅る 及等 書ボ 勒员 盡 以 重" 吾当

大 經 下

教力 難力 能力 盡之二一覺前爾二 時で應う 无" 信力 ブシ 意々 心性當 過" 此 諸当 萬之尊以 信》 此 亦言 嚴 天デン 順 十岁人之二一說 難な 爲# 億,民 如言 難 是世 此 干さ 将士 故。 若で 經法法法 那。 得力 幸が 來 由一法,修立 我が 聞き 產業阿ア 世也 佗' 无' 法" 行やか 斯》 那, 借ウ 得力 量サカ 彩やウ 人艺 如言 成された 不了含意 信 是世 退了果了 得力深立 正党 清か生か 樂 作" 轉了八章 見が 受当 如言 淨。 当力 以イ 十岁 爾-持罪 萬 發力 是世 弘 法さ 難か 説す 无 比 眼红 誓 丘, ____ シャウ 中ゥ 如言 功" 十プ下ウ ナシ 是世 德。

三五

佛說先量壽經卷下

諸章已不 音な干が 大流爾 樂が 摩が刺り自ジ 然于六岁 普 産サ 而一 種兰 切节及节作サ 震 大学十岁无少動药 衆立方の量が大着 聞き來了妙。光常 佛》諸当 華ヶ 普 所言語 粉? 照费 説す 薩チ 粉了十岁 雕 が上シングスコ 而 不 長サカ 降が國家 歌。老为 佛子一 喜半 説す 阿ア 難之經費

佛 説す 觀? 无少 量。 壽。 經禁

元

嘉

中

画

良

耶

舍

譯

耆*

圏や

ルデ

達,爾一文章大利如言 珠兰比比是世 恶,時 友,王,師、丘,我, 内才之"舍"利"衆"周节 制学教学大学法学干学一类 收量城景王为二一時 群的執持有中子的百次佛が 臣。父了一类而"五"在" 一并王立太常為井 十岁王ウ 不,頻等子。 上,人,舍,从 舍, 人, 舍, 人, 舍, 人, 舍, 人, 舍, 人, 舍, 人, 一 得。婆"名"首当 往了娑节阿广 書が 國,羅罗閣 隆步 世。隨 = + 大浴幽" 夫"閉往 順分 二一中方 置, 人言 於 調力

三七

觀

經

如言連二敬美大剂塗。草类 七学亦作鷹門 是世 同ゥ王ッ 其" 日幸遣《集》吾者者《食学 身 希力 王》尊"飛"親《閣》變,諸 未" 者》疾》友。 幅,餘江 要为 敬言 勢で富っ 願。山地樂中路,大学 至シ 蜜》模型 興う遙が水が中方 王ウ がヤワ 得,那, 慈一禮和水和 所当 為#日子悲 世也漱ウ 浦工 谷力 法等 王节日;授节尊?口* 清ウ 桃ダウ 故" 說"如"我" 将ヤウ 而一漱, 質》法,是"八千作"口。 密ッ 色彩如新授型戒剂是世畢等以不 西禾 王,時, 言已上去 绝。 八十目す 大省合为 王" 間。戒律雙目,掌 爾-經,世連、捷、恭,

觀經經

温ヤウ 守立時で 來 惑,怒* 其"為# 門門門門門 将セプトウ 為# 母* 咒 母モ王ウ持デ 時》 人言 術 令中日中說 自 世也 用节 有, 此。我が法プ ジャウ 言言 不 王ツ 大" 守立 母专 記っ 臣》 可力 沙节王为 王,是" 門专 名 禁 頭っク 多城 門艺 者され 大学 日ワチ 父ブ 與引制等 大学 日ゥ 月グワチ 日产 王ヴ 干力 不,贼, 時 連 夫プ 光力 臣的 及等 人。 今二 阿ア 爲# 死》 頂き 身沙 伴が闇で富っ 者 自リック 明此E 明 樓" 塗が 世也 沙中 轨道 名,3 門。聞。那才 変少ウウ 利" 品品 智, 從为 此 蜜ッ 剣が 悪力 及等 人言語。 空力 耶* 理力 然っ 與ョ 說 時" 路ラ 巴 幻气

三九

即,婆你阿,時事,八章初章 便产白茅闍科二一汗" 干さ 出資格等言:世本大學利等未下來不 剱5大省驚节臣3利·香·有中 止。王,怖。說,種:聞き 不一個是惶,此。臣之有力 票で 害 莫,懼"語"不"无"王" 害,告,竟,恐力道。金 勅* 母 者* 以和聞き害然 或づり 王"。婆" 手: 是"母" 位# 内分 聞き 王,故。 言 旃き 按了 官,此》 汝前刻少 陀《今記 殺っ 語 卻表 不 羅ラ 爲# 行节 懺為為 不"此" 其 殺さ 我"而= 悔が 宜* 耶* 退得 求 逆なっ 住当

耆# 時ッ

此。

之

觀經經

語。由一恒引山地 草" 時ッ 日モク 堂# 在" 已行得是實 為# 犍 悲 提着 連 耆¥ 見?阿" 佛了 过节 願,難力 作サ 希力 関ヤ 宜ウ 及ずっ 被" 遣な來る 濃さ 以 堀チ 雨ウ 网。 涙~目ま 時》 慰# 而= 山之 阿严 難な 遙ウ 連い問き 閉行 堂# 知ず 作サ **造**# 從ラ 尊! 我# 是世 己 提着 向为 提着 秋力 元り 我が 言 佛" 者や 希が 希が 今是如言 憂ウ 禮子 漕る 而一 阿ア 性ウ 112 來 未 難な愁か 來 ブシ 憂ウ ||卒る 學。 世世 佛力 與ョ 兴" 頭 遙ウ 草" 我が 世也 從多 所 頭, 尊。在节 白ガウ 相步 頃, 見了 耆* 念子 昔と 爾-見《威# 耆* 即" 州世 関ヤ 圏や 崛 刺 時》 作サ 重ずり 之シ 草" 无一 時" 崛着 是世 大型世

浮"世世 提《尊》 濁,為# 世也廣力 也* 説学 此、无 潤"夏 悪っ悩み 處。處。 地* 我** 獄っ 當っ 餓"往 鬼*生 音,不"

樂,唯一為#此》學。華,阿,迦加 願,眷然惡,身,持一難,全 屬分子》投资用。在"尼" 世地地"供"右,佛 尊》號 養 釋 身 恶,我" 復" 泣,時" 梵"紫" 有"向"章"護"金引 何,佛,提着世也色彩 等的自然希腊。坐世 因与言:見多天多百智 緣子世*佛子在*寶本 與事尊" 世。虚。蓮江 提着我,尊?空。華奇 婆、宿う自》中节目节 達夠何が絕對普 連り 多罪"瓔克丽"侍》 共"生"路,天"左"

鏡,華,中,為"其"日;惡,生;十,復"現《金》光,教,人。盈; 今記滿江 方分有。或多臺灣金哥我們 國,國,有"如主色"觀行向多多。土土"土"國,須主偏之於土世也不 皆"如"土"爾、照表清表尊、善思 於中自"七岁山"十岁淨。五"聚至 中方在节賽等十多方。業式體系 願? 現《天》合"方"无"處"投"我" 有,官,成为諸量。爾一地,未 如道復,復,佛,世。時。求,來,是"有"有"淨,界"世。哀,不 是"有"有"淨"界"世"哀" 山下

等。國家國家妙。還等尊等

无土土土

如言

懺世

恶力

摩や

國 注 放 悔

純土作佛有眉唯有

玻"是"皆"頂。間。願意不

黎"蓮、於"化"光,佛,見如

聖

那が眼が一葉爾・思・樂が言ざ國家 含: 无"光"。 時" 惟子 障,照力世教力 遙,頻:尊:我" 見?婆"即,正,世"諸" 尊?羅? 微 頭"項,笑, 面。爾一有, 作"時"五" 禮,大党色美 自ジ王ウ光ウ 然 雖 從 增,在"佛" 進。幽。口。 成为閉行 出。

生力 世七土下 極,尊,嚴意 樂元 是世 门力 便等受到界次佛子 觀 阿ア 令 上声 爾 跳る 堂# 陀 復了 提系 佛" 清や希が 淨,見多 所当 唯一皆 願?有,韋# 世中光空提着 尊"明节 希 教が我が白ビヤク 今? 佛?

觀經經

修士淨中 爲# 儀*修弘 三世業 + 7 妆言 漏グ 廣力 者や 毒世 草", 得了 説が 業力 出かり 借す 近上シ 生 者中 章# 譬出 孝ウ 歌ヶ 西节 者や 事ジ 提着 受当 心之 方的 亚" 念子 養すり 語々 希 極了 令サウ 持 父フ 深ジ 為# - + 觀? 汝事 信 樂ラ 未 浄さ 母·モ 歸 表ブ 來 彼出 今三 國? 因生 業了 事 果力 知, 且グ I F 世也 國門 欲了 足" 師 淨学 不 語り 長サヤウ 切了 業力 誦 がユシ 生や 成学 滅 慈 月ボン 彼出 形了 大学 陀 或力 者 心 夫, 不了 乘 欲。 我对 不 犯式 勸?

四里

世*違# 汝言 害,來清 佛了 業了 提 当り 者中 今記 上がウ 正され 希力 受益 省中 説さ 阿严 清。 及等 持严 為# 業性が 廣ウワウ 浄ヤウ 力非未 未" 及等力 故。來清 業。來章章 爲# 借力 世也 多 善世世 提着 サチ が立成す 希 宣さ 一门首 划了 流るイ 章# 彼世 が止シ 說 施力 提。 がよう 生 佛了 希力 生力 部 觀? 浄す 語言 為节 快力 聽了 或っ 於 如言 間と 煩益 善 小公かり 西省 來 此 思》 如言 事" 方 今二 则我" 念子 執 極了 者や ブシ 问了 之シ 教力 難力 所当 如言

知,

不

此

サム

種当

業立

過力

去"

未

來了

現

在背

世*

諸ショ

佛ブ

浄ヤク

因生

佛了 佛ッ 極ず 割 草 災ラク 提及 出地 經 牙沿 汝言 及节 がよう 生力 渡っ 當 專 心之

鏡; 應す 生力 我前 異一 心言 想的 時》 方的 等力 今二 アラク 便 戸で 見か 者中 自リク 劣ッ 令 語アク 以 得。面為 像节 不 佛が 未" 无 没言 港 見力 得为 得, 生 力当 彼 五 天艺 法 見か 故。 見力 國力 時型 眼グ 恐 生力 章 不了 佛了 所当 彼" + 1 提着 出力 極 能力 國門 江田チ 沙グ 表 希 堂# 上下 云ウ 朝 岩や 提《 強ラク 日中 希が 行うり 諸ショ 事 佛で 佛ブッ 心 汝言 見力 佛" 滅矣 言言 歌 是世 後三 如三 世也 阴户 月出 喜* 草" 來 福 故。 がに立 如言 夫で 你它

中國中

恵安か

念艺

・・・ テ

庭"。

成党見次次》是"沒卖 西井地想 作"為"狀" 已1.水井 向カワ 生,於 見空已不水平日季如雪 諦? 盲; 西洋 當,想力 理" 想,懸力 觀沒有,方分 璃"起"見"名"皷" 於* 目5 云空 地,冰声水平目,既*日产之》 令:徒 内才想数 徵 初。見多 外,見多清多觀。日季心之皆有想。 映 济 赤 亦 赤 已《堅气見气压》 映 令 徐尹 閉往生五日;作为 目,專了沒有想 徹が 明节 作サ了り 開名想堂當堂 瑠" 光 金引 目表不可起常 璃"分了 間が 皆为移入 想等切着 想,散步 見多念意衆主 此。意 質ガ 正生生 日声 金品相等 既书 了ら、欲う坐が、自ジ

何が

作

觀經

成ッサウ 璃" 萬平 百节 一量で 星沙 分? できずり 月で懸 寶力 嚴認 地产 於才 ナヤウ 臺灣 干さ 八分 阿ヤウ 以小 成され 瑠" 井 チ 色。 處 地产 映子 黄ヮ 虚。 清楚 寶カ 邊》 其" 空 中方 理》 各カク 金艺 利地ラウ 瞳力 璃" 質力 成为 有, 谷当 有ウ 百セヤク 雑ッ 地产 光力力 五章 珠兰 八千 光力力 有ウ 百セカク 方。 如言 明 明节 順 信力 八年 干力 間ケン 信か 出当 島イ 色类 華ケ 楞 干さ 幢ゥ 光ヴ 光。 錯力 樓号 皷, 以 明, 无 関カク 其二 日章 具" 此。 足少 光空 楽がク 七千 萬 可力 樂がク 寶力 如言 界。分 光力 具, 華っ。 演 器# 百十九 見。瑜 說, 寶力 明。 又ウ 以 但 爲# 面ざ 合がっ

是"汝,明,粗"令"此"空分 觀,持不不見。散步想步无公 極。失声成为常 身;地平佛了 门力 他々法き語。具が樂え唯る時で先上 若,為# 說学國家除事一类我が 觀沒未,是"地,睡了一类之" 生,是来來 為者,時,觀。音為 淨地 世 地 得,恒,之,是 國司者十一并 想力三世億力極力為井 心之除事切养 名,味,此。令,水不 得,八千大常第常 見を事で了ら想す 彼如了了少名 无一十岁 深空 三世 疑"億步欲"觀。國司此"閉口第2 初引脱资佛引地并想节目于二 是"生"苦"告"了"者"開" 死》者中阿ァ了节名节目声 之。說章難打分了為#不了

觀經

質ガウ 一并八个 樹兰 告がり 為# 華ヶ 干さ 出土 者や 銀り 葉寺 由一 旬 観り 難さ 作サ 珠兰 若や 色 * 異 及等 光力 光力寶 諸当 章# 觀力 他夕 碼、色、寶、之。 提系 觀 珊世 理" 樹立 者》 希が 脳ウ 作サ 瑚" 璃 地产 名中 七声 色, 1 琥" 為# サウ 色等 暫ウ 軍力 想力 出立中的 成 邪节 行节 垂ヶ 出立, 己。 樹立 葉ウ 樹堂 確等 ナヤウ 无" 次 全是 想步 磲" ポュ 朝 色* 光力 寶ウ 具, 暫ウ 光力 足" 樹並 玻、 爲#

H.

東京 中方 循-楞り 天デ 統ジ 間分 シャカ 伽ガ 如章 廣力 生力 摩。子》 者中和四 此。合为尼一自 正学 諸当 等, 百克寶力 妙,諸当 珍り 外より 有ウ ---華ケ 育ウ 以 信 在" 爲井中寺 百ヤク 華ヶ 十岁 樹立日章 上,行为月空襲了一类 五.3 億な 路力 行节 不 妙力 自ジ 旬点然。 相为 其"重为 可力 其有常常 具が摩で 子ッ 宮 葉、七、葉、名、尼五、五、五、黄、葉、 卷、光、百、 殿 如言 果っ相ッ質が照った。 億な 林ボン 百十九 百岁一类於 宮グウ 錯,由一 迎力 深立 色学句学毗当

華が此が大学 當中果力 樹-水流 觀 皆 想 七手 寶沙水学令沙亦沙界沿 經 想力 分? 所当 明 成学 水井 是世 者や 其" 為# 極力 暫力 樹兰 1 5 樂力 柔力 想力 或 ? 育り 鞭力 名中 土片 從当 色节 有ウ 第 黄ウ 如言 八分 意 加一 金兰 珠兰 為# 池手

成学 己。 婉引 世世 轉泛 瞳が 當中 幡 葉子 无" 間分 次 切着 佛尔量节 第 涌 生力 寳カウ 事》 井 チ **サ** 13 蓋が 諸当 觀 是世 方分 果分 寶" 如言 佛ッ ブシ 國了蓋 帝和 觀り 亦中中中 釋 見力 映音 樹兰 於 研究 觀? 現が 堂中中ウ 水流 現が三次 校 大学 干さ 光智

干さ

火クラ

論。

化力工

至三

渠"

王ウ

生力

分ご

深生僧,化生 相が競賞 其"億" 是世 爲# 摩マ七岁以イ 好节苦? 百七十九 國,為# 者や空り尼二 寶水 発生が 八分 寶力 如言无少 水石 蓮と色学 色学 流心 意作常力 華 全是 鳥チャウ 徳で 珠兰无公 注サーチ 間かり 水系利。 王,我** 華ヶ 以一 上,想,膈,涌一諸。間红 蓮と 為# 名中 出意波介 哀が 華。底着 尋ジ 雅 第 樹立 金温羅 盟 ダン 沙中 百サク 常,色。密。 上ゥ 圓シ 微镜。 三族サ 億、カ 正 英 質サウ 念 妙,有 等力 水系 樓門 演サン 佛 光力 酸サーブ 中ゥ 图力力 念 明,數學 微 ----其事 法, 其"諸" 妙,由" 樓中 念子 旬き十岁 光ウ 佛 演引

觀經

各为 虚 必等若幸 世世佛子 為# 空空 生,見了界得 念艺 有, 如言 此》 資力 法等 彼出 觀 個当 无 念子 天艺 者中 漢能さ 國門 量力 寶本 除調 質カ 比ビ 及等 諸ショ 瞳り 丘" 堂带 地声 不了 寶力 天艺 量力 僧中 提《 觀? 皷, 億た池寺 此。 作为 希, 者や 想力 是也 自ジ 天艺 語名 名,却引 為 成計 鳴か 传节 聴され 極了 為# 樂力 總立己不 此 正言 重デウ 諦 觀。名音深言又 觀り 聴力 悪アク 有, 業 想,為# 音力 善 若され 名中中 中专 命中 思》 他《 器 第,見如 觀,終了 念艺 懸さ 極了 説す プシ ブシ 虚り 觀。樂元 念子 佛が

五五五

借り 産サ 世。時》 熾シ 中,大学 朝シ 虚サウ 章* 尊? がシ 為# 提着 不了 我が 世世 汝言 八八二 门力 希ヶ 正サム 別ペッ 今二 生ウ 希が 大学 因了 見多 解 具が 別学 当カウ 然っ 无 解 佛了 見力 勢行 説さ 量が 百十九 至》 觀? ゴウン 力学 説す 説す 是世 是世 壽二 河が 干さ 除事 彼世 故。 得,佛》閻云 ----語。 觀? 佛河 苦ク 浮力大学 時" 无" がアウ 者中 見写已作 无, 量が 无台 接, 當力 檀ツ 士》 法方 侍ジ 壽二 量な 妆言 足少 量ウ 起* 金? 佛" 色。 根中 丁ウ 壽沙 壽二 作 等, 念立 及等力 不 左步 信か 佛了 禮を 佛" 於 得, 右寸 白ザッ 住 及当 持严 光ウワウ 廣ウ 七手 佛了 _____ 爲# 丁ウ 比。 明节 空ウ 言ご 為#

觀經

干的各部十岁了的有的 权立 地产 毗ビ 100 光沒有力 八千 楞力 由二 了ウ 旬 明节 百节 分? 萬 寶市 伽が 其事 如言 明 億力 蓮 四岁 質が 光潭摩飞是世皆沿干节 華ゲ 以 壓了 脈 想ウ 令さ 尼一 蓮と 為# 尼 如言 令 循二 得力 其 珠兰 華步 質力 盖於 妙。臺灣 七声 有 其当 如言 見多 王ヴ 此。 蓮ン 寶力 以1 八千 華ケ 天艺 道 華, 書がりり 葉ウ 蓮 合がっ 爲# 萬了 珠兰 脈ヤーチ 成 映き 四三 小力 華 網ウ 臺 飾* 编》 干艺 有ウ 者中 以 縱,八字 葉立 葉立 爲# 八千 覆了 廣り 萬三 作 地" 萬 百节 ナヤウ 四》 摩 師 金品 寶力 尼 釋节 葉引 百十月 於 剛力力 色学 光力 間红 放っ 迦力 五章

臺灣色彩干涉億步萬沙臺灣 變? 或引編之光分微:億次 施"作"其"一类妙"須美自》 作 真之寶中一声寶中爾:然子 珠兰土产光台珠兰山兰而一 妙,佛" 網。處事作,以一幢, 華事 有ウ 。是 是世 或是處計八分為井上沙四沙 作,變了萬了峽子寶費 怎# 木中ウ 雑ず化が四が飾り慢び質が 法力 華 藏,座" 如章幢, 夜十一步 此世想步雲?作世異十一类 丘。名为於 異一種主實,摩、 第二十岁相节金飞珠至天了寳节 或为色羊有。客等 力业七岁方的 幢, 觀。面為 有ウ 所当 如言 為# 一并八年 佛了隨至金是一类 萬五百 若,告节意作剛立金之四。百五千世

觀經經

面之光分 者や當り 佛力 得片 然 名文生 像节 出かり 雑ザッ 念 者や 為# 極ゴク 此 觀? 彼世 河ア 何が 臺灣 諸当 難な 樂 皆力 佛ッ 刑" 想节 成ッーサチ 観り 者中 及ぎ 應すり 世世 界。 者 當ウ 宣# 如言 來看 作 先言 提名 滅る 瞳っ 是to 是世 除事皆有 希か 觀? 作 五"令"之" 法力 此 見力 觀力 平 萬了 分了一步 取力 此。 者中 事" 身 名中 明 外, 刧; 己。次 想力 入言 葉ウ 如言 生 爲# 正地 於才 一 井 死》 作サ 治ウ 鏡。 此 初着 觀? 之 罪" 想力 珠宝 想 キャク 中ゥ 少洋 時" 生力 佛》 他少 定,見了一类 不 程見っ 所当 心

五九

佛河 彼世 福江 檀ツ 相中 佛子 知手 八升 金品 者や 先は多 色。 見力 海潭 故。 當如陀然 從ジュ 婚れ 外が 形光妆章 彼世 想力 樂ラ 问了 10% 等为 華ゲ 好。 쨻 想力 像サウ 伽" 或っ 心之 上,閉往度 生,是世 目,阿广 想力 是ぜ 見多 育ウ 111 よう、生な像が 佛" 開力羅 故。 作" 訶" 嚴之坐"目音 時" 應す 佛" 是世 寶中已,見,三世 是ぜ 當身 心之 サチチ 心 ----チ 親智 1130 羅ラ 地 質サニサム 寶力 眼が 即少 心立 是世 像节 是。二 得力 佛了 敷ケ 佛》 洲,并 念書譜 陀。 育ウ 開門 如言 了ウ 想步 論な 間引 佛" 正中 中,行中 了ウ湾ブ 彼世 觀力

觀經

書が 有ウ 當ウ 像サウ 大学 有ウ 産サチ 異 更共 告? 勢 如言 復す 至》 像ず 作サ 此》 放分 作" 光力力 善 事ジ 坐 蓮 國プク 極 陸步 左* 大小 華が 明节 此 蓮 諸ショ 大学 合す 像节 華 相ウ 其 坐" 明节 華 成 座" 蓮に 光空 蓮 亦 在" 華ゲ 了サヤウ 華, 右 金記 時》 シャウ 色学 華 在节 佛" 放か 如言 座。此 左* 金艺 佛了 觀力 肥ウ 当ウ 光ウウ 邊。 掌 諸当 想。 如言 如言 中步 邊之 聞さ 暫り 前世 前等 見力 フトスイ 想办 成为 樹堂 佛了 -丁二 此之 時" .--- 并 チ 蓮 異 速が 事" 觀力 佛" 垄ボ 光力 相 华中 已 世世世 書 復了 陸サ

佛马 佛了 高沙 告がウ ** 味了 光力 韋# 提了 希力 難と 想的 当り 成ウ 元 已 次 量やカ 借力 壽当 更中中 觀 身 无台

觀り 麗ッ 諸 Ax 妙力 者や 想, 羅, 法。 寶す 行节 見な合が 除雪 樹堂 ニャク 者等鳧 无一 極了 量か 樂ラ 原が 所当 億つ 闡言 合ガラ 祭さ 世七 界沒者节出资 意力 初引 名された 生やウ 智力 是世 ブシ 爲井 說等 死》 爲# ブシ 時 妙学 像サウ 下7 信力 法方 罪, 想,想, 於才 名中 若持持 現が 定节 不 有ウ 第分 捨や 身 八八 合为 つりかか 觀? 定节中 者 得力 作为名中 恒" 與『 念 修立 是世為# 聞き

觀經

轉表 萬三 自ヤ 百十九 身沙 化二 由一 当然 諸 信力 如言 干 他 億な ----相ウ 毛节 萬三 五三 " 那 以不 干言 須並 信の 孔力 由一 タカク 河道 藏: 演引 夜* 爲并 沙文大学 他 信 干涉 何ウ 出当山地 摩。 1/2 八字 光力 佛了 佛了 世之 河步 天艺 老士 萬了 明节 无 眼》 沙 間で 於 量力 如三 如言 河ブ 由一 化是圆型 須言 書き 旬三 博ジ 四》 ただれ 爾 佛》光空 大学 金二 眉 形式佛 海 色学 間グ 山之 亦方中方 有ウ 好。 有 彼 佛了 白ヤク 水谷 有ウ 八六 青河 佛" 百万 身沙 かにユ 量が 萬 右ウ 会多 萬了 同ウ 圓子 白ヤク 牙, TII > 旋さ 光空 分? 干言 復力 无 億。 明节 婉言 如言 熨斗 那,

一大三

心之是世十岁可力 此》 佛》八学 觀力方,具有 觀。佛罗 者学心之者学一类說学生学四学 捨幸者幸名,切才但多 種。干さ 身之大和觀多諸多當多取主 光力 一井佛が信が不つ 他《慈》 明 心 世也悲切为以《想》拾《 觀。生,是"佛"見《令,其" 先 諸以 身 諸 心 光 光力 佛罗无少以《佛》眼》 明明明 前等緣章觀如故。見多 编》 相类 得多慈一佛子名节見多好的照节 佛" 觀。无一攝,身。念是此,及等 シッツ 生意精。故。佛》事 與事方分 量,恐声深望 亦; 三类者。化全 生,見如味和即,佛子 作,佛,作,見了不可念式

佛马 量が 名言 眉 己。 佛力 爲 次シ 第 故。 壽之 間之 告, 邪や ナレク 学ショ 觀力 7 佛力 復了 河ア 觀 佛多者中 美能力 量が 當 創プ 者 觀,及這 作サ 現 前見 八学 此 章# 觀力 授工十岁 提了 觀 萬之 冊: 記,方 1112 者 音系希 是 光干 見が 名 普米 量 爲 相劳 元 爲# 産サテ 量やカ 三谷ョ 好 福 正言 觀。佛門自 觀 善 壽江 一类得多然是 佛 光され 隆美 切着見多當多 EJ. To 他力 光"现" 長ってウ 觀 色き

者

名者想詩

從当

相劳

好的

八亨

但是

觀

眉

間か

白ヤク

雪力

極了

令

明

ブウ

見怎

見

无

量。

一六五

八章分司

十岁明

觀

經

寶,世。冠,色,量如 夏シ 色羊音,其:相节諸章釋於光克德分 流。善天艺 皆为天之迦"而为那为 出資產業短於於以 单 各为由" 面的中方中方局带尼一百节 他 萬了如言有中現气侍中佛子 干さ 曲 間子一类頂持者之一类由一 旬 干:浮了立。上,墨 旬 井チ 身沙 檀》化是毗中身是 紫》 化工其工 光红金品佛红楞,光红佛红圆玉 金 明。色。高。伽如中等有。光。色彩 眉、二、摩、五、中。頂 間。十岁尼道。百岁 有, 有为 寶,紫光化。五 毫为五岁 明节相节由 以生苦苦百岁 髻が 備"旬草為井一草薩草化江 觀念天空初本先"佛子

觀經經

一井色学 為# 17 切节有中 侍^ジ 无少 其二 指》 治ショ 數当 光力 端急 八个 者中 重ユ 時ジ 百节 中 ナシフ 變? 有ウ 柔言 軛な 嚴ご 信が 現で 八千 並っ 萬三 指事 光質自ジ 端。手:明。在节 佛子 照さ ルシ 掌以消滅 千ち有ウ 車品ク 色学 爲井 八分 切节 作サ 以 化工 理力 方的 井 チ 萬で 五二 百中路力 世世佛 一チ四シ 此 色学干的信,其" 界流 无" 寶力 壁出 理, 數主 有空畫。雜門 手当 接ウ 化二 猶 蓮ン 珍り 如言 八声 中ゥ 速道 華ゲ 紅グ 萬了 如草 当67 薩サ 色。 蓮 即位 手兰 現が 華ゲ 以了 生,干,文艺

一六七

音上学不了 些。 肉; 欲。 爾 觀 諸 觀空陸升 髻が 滿。 漏? 觀了 真 及节其 淨力 聞艺 世当 實業 无"餘" 足ック 苦ボ 除等 色き 其" 立さ 見了身 時" 有 身 名为 業立 菩蒂 頂著相 獲力 障力 者や 薩# 想力 相类 がユー 全是 除者者 名,不好。剛等 无 量やウ 観り 无"當" 第分 及等 見が 摩。 作。サ 頂サヤウ 數立 サファ 足》尼 世也 是世 何が 觀 尊" 初引 如這 觀? 肉ラ 生 沉意 布 是世 佛了 佛で 髻を 作サ 死》 日がり 論な 為# 无、散艺 異常 觀? 觀。之 是世 阿ア 観り 観り 朝り 若言 罪" 難力 唯行 頂,莫克 若やり 如言 者节

觀經

如言 次》 緣子 五当 觀 復ず 其上 十岁 生。 應す 世世 観り 観力 旬 音与 がレン 智 光。 相步 圓子 大学 者 量が 學。 以十 悉が 光力 名中中 亦为 勢 得力 行 諸ショ 身 見 光力 至シ 爲# 次シ 面台 正中中 浄さ 密ボ 等人 但少 各力力 明节 百され 見か 薩サ 觀 觀 部っ 炒水 昭やウ ブシ 此 若中 光,此。 ージフ -眠やり 亦 菩菲 方的 他女 明 書が 陸步 五 觀學 是世 刊并 國門 由一 身沙 令さ 者や 作" 明 故。 旬 旦ヤウ 名中 毛ヴ 紫 了ウ 売が 肥ウ 金品 如言 大学 為# 干力 觀 光。即 色。 ノノウ 途》 百岁 掌节

一六九

師 当ウ 等力 現。 冠っつ 臺水 盛节頂中中 有, 地产 无 上サージフ 諸 極了 有ウ 力中 動 五章 異 處 光力 肉ラ 方, 百十 有, 明沙 質す 世也 髻。 故。 此。 諸 號 界? 五 当当 立たフ 如言 佛了 華力 浄ヤーチ 百世 薩# 此 現艺发 此 菩ボ 行节 普 億ラ 佛" 頭, 妙力 ——并 産業 陸步 寶力 時。 事》 摩了 寶寺 國力 10 華ヶ 十ツラ 餘 坐" 華, 名中 華 於 時》 方。諸章 廣ウ 有 大学 七声 長节五 世世 勢行 **ナ** 身 为? 界。并于 相步 寶力 至。此 髻が之シ 百中力 華 如言 ジャウ 相對實際 觀り 七月节 苦节 上下 皆力 臺灣 嚴為 降步 震ジ 世世 於 動門 音,實力中,一步 天艺

觀經

観り 利で 動り 名中中 隆。 於才 搖う 世世 是世 坐世 爲# 從当 音力 其当 蓮と 正 者 爲# 観り 大学 中ゥ 觀り 華ゲ 除事 肥ウ 勢なる 方 若中 大学 座" 胎生 开" 至》 演引 無山 常サウ 全是 勢な 數主 他夕 量サウ 皆 光力 説が 觀 至シ 刧詩 遊り 妙文 佛が 悉チ 鹿チン 者や 諸当 阿ァ 色キ 法, 利で 雲空 數三 名中 身心 佛" 僧り 度 分.7 乃才 集ッ 為# 浄サウ 想费 派* 至シ 吉 極立 身影 那节 妙力 名中 生やウ ジャウ 觀力 无台 加上立 樂 國力 第分 外之 生さっ 方分 國ラク 見力 十岁 プシ 光空 士产 高さ 作 罪背 大学 侧* 明 觀 佛" 勢 觀 此" 作 分で 寒" 祖り 觀? 成された 佛力 者。 身沙 空中 觀了

憶が 出当 見力蓮江 名中 蓮に 見力 華, 佛グ 華力 此。 中方 整ヤウ 菩" 開? 具が 事》 失業皆流薩,時 結び 時ジ 足ック 当り 有, 演音滿點 觀分 見力 聞カ 觀? 妙。虚。五。 趺, 觀? 起节 百岁坐,自为 名,事》法,空 第《已《與》中《色》作" 心。 普升 水井 大" 生 名中十岁 光。違: 來清華 見勿二 鳥ラ 勢行 於才 觀多无一部了 樹工服力 西节 合力 量,經,林中身的想势 方 高至合,及"想"。佛尔出,奥"眼 作" 極了 樂 蓮ド 定式 諸 目り 世 華 界和 佛" アシ 開花 開力 於 想力 想力 時" 所当

鼠經經

當為佛力 得,來看 壽二 通ヴ 无。宿 觀力告前 佛" 量,願了身上於本 意 河ア 福,力量量,一类 於 難力 何"故"无"交"及" ージフ 世世 况,有 幸 邊一六門 身。方分 音 觀。憶,非像,提 丈士 國元 勢で 大ラ 想,是在,希介 佛了 變? 者。凡类池,若是至少 八章現 具が 水系微。常 必养夫 足ック 尺さ自ジ 心。上,至 得力 來す 所: 在节 身沙 現了或 成さ 力学如言 心至至 相劳 生。此》 河ア 就当 所。先 現が 爾 及等所言 但多 西艾 大学 相为 皆中身 陀 然于 説す 方 佛" 无 佛" 彼出 之 者や 満ご 前申 量力 像如如 先前所到

14三

一七四

願,佛,陀》知,薩艾 心之者。生产告,佛子是"及节 普"觀》大学 彼阿阿 光力 誠之國元 化土世生勢力 難な 化二 生,心之者,及,一类音之至。 佛》 二一發掌章 切节知节於* 及等 國家者等三型提門是 是世 ルテ 寶节 大学 種呈希方為# 切着 蓮ジ 心之心之一,雜步 勢中處計 華, 三生三生即,品类想类至。身实如言 観り此り同じたまる。 便 上ジャウシャウシャウ 種兰者 往为 生,者等第次 善 生,向为 生力 説が 若サージ 當,發,何如 産サテ 觀力 但多 願?等, 有, 助言 觀 世世 戏立 朝力 心之為非 阿ア 首当 = * 爾

觀經

生ッサウ 與ョ 願が 誦 大学 大学 生 がユ 生中 觀? 臺で 等中 光* 彼 明 與ョ 乘 世世 彼 為# 方介 數主 或了 國門 行节 勢な 諸立 且が 樂力 時" 此。 勢な 至シ 天元 此 經費 老 者や とデ 書が 至シ 功" 典章 身沙 人三 燕 與。 光" - + - + - + 徳のサチ 精ッ 産サ 寶 心之 至 數三 諸当 進ジ 宫 者や 不了 殿 。 行中中 善 化立 修立 本なッ 降チ 猛力 行業 アウナ 建門で 佛了 者* 且が 百世中 授当 故。 前ぎ 至シ 世ぜ 阿ア 阿尸 干 15 念子 形? 手三 古才 口之 行中 藏 比ビ 福 华术 间中 即ク 沙之 ----接, 陀 薩チ 丘力 ではやウ 發步 佛" 轨 如言 得力 者や 放す 願が 來清 往中

七五五

生物

林》色学 從ウ 歷世 行業 身沙 演引 者等 がルングルン 諸 説学 後。 已。数か 相势如章 佛了 妙力 至》 弾が 法党 具,9 量サウ 足" 聞艺 指 喜 質,踊 百岁方 見? 數立 日本 往,躍, 計 書 界次 目プク 干さ 普 悟 生产自 産サ 於才 で送り 彼出 見力 薩* 諸当 色节 國門 生力 其一 歎 相劳 行节 生,身 前對 法党 東ラウ 恐,具" 次 者》 彼也 足。」國元 を 國元金是 名やウ 第 間がウ 須並 進沙 明 見多 臺水 其" 更一 寶ガ 清イ

觀經

乗り 命やウ 義 欲了 ルシュ 以不 趣立 行节 骨が 終ウ 此》 大学 時ジ 佛了 属が 功力 生艺 第一 乘。圍井阿ア 者等 德力 回之 義* 藏: 解於 続す 不 心立 陀ダ 持" 授品 向京 第名 必ず 佛" 願がワン 不 手 受当 サ 紫 如言 行中 與『求》 金 義* 後ャ 持节 生力動で 讀り 是t 觀了 念 者。 臺灣不 頃节 至シ 誦 故。 極了 世世世 深》 樂 我が 行業 古古る 見力 信 方分 國力 因 大学 外班 今二 者 等力 來了 行节 紫 前背 勢さ 果が 至》 三貨サン 不了 典艺 迎力 此 金 國? 行中 臺" 接为 誇っ 善艺 者や 量な 大学 汝事 法等

佛力 偏〕 当っ 俱" 作出 洲,于 全2 時 合かり 聞き 紫 羅 - + - 4 学 がこ 此。 放分 廊。 读 貌为 酸やカ 光力力 方宁 金之 紫 を見せり 純当 明中 色学 无' 金品 - + + A 数タ 牛ヤウ 臺灣 昭やウ 普米 説す 足り 世世 事》 尊, 行中中 諸ショ 提着 起ジ 15 恐言 如言 経ウ 佛" 現が 得力 深ジ 者や 大学 亦か 於 前世 有ウ 不了 於才 暫ウ 第 身沙 授立 退 諸当 七户 日か トラチ 華ヶ ギャッ 轉 寶ウ 佛" ニチ 記书 義半 自リック 應, 應, 宿っ 所言 語名 開力 蓮に 名されウジ 修立 時" 時" 明 華, 自リク 則, 即" 自リッ 因 7 ヤウ 治ショ 佛ッ 開門 ロボム 前だ --- J 能力 於 全品 及等 飛 臺灣人 カラウ 宿う 苦ボ 味了 阿了 者や 行サウ 生やウ 禮す 羽りり 産サ 身沙 極っ

七

者

化2 屬,欲,道为 上ッヤワ 道力 持門終了心室 心が佛が 觀 金品時以外下步 我が一一井 EA 蓮之阿,此。 來清時沙 牛 迎为授业 華" 藏: 功 者や 合力 済イ 化二陀* 汝言 手站 德,亦 見意 佛》回飞信之 世で 此言五五及等向为 道" 因 後事法等百號觀如原門 果了 化生世で求が 時》 于 目リク 即为汝事佛罗音之生的诗 今点來ラ大学 極了大學 イナウ 自ジ 清空迎。勢中樂。乘空 見な 身》海炎此。至" 國力 シチ 但多 人。與 坐"發素 行教發素 諸

开

上文育着

金1 元

者"无"

七九

明清諸当了り見な一業 生され 佛了 佛并日幸 告於想步門走 佛了 了ウ 名文住艺於才見了身之一类 阿ア 聞き於す夜* 難な 佛了深之深立 蓮 持力及等 喜 ージフ 音如相如華 地产前等 津# 是"闡" **摩**,好,乃才 提着 朝空 戒? 皆力心。 名中甚少 開力 齋* 希* 修立中方 演示不少 深ジ ジャウ 品类法势妙,明节日季 行节 下が經費法等了ウンシ 上ゥ 諸ショ 遊水水 中ゥ 戒? 生ヤニサ 生力 者中小方歷为二十 乃才 不了 者や ニャク ナジレデ 初引 得力 方。日享見多 供,後 上节百节 佛了 逆され 養力力 難る 生ウヤウ 无山

麗經

三族サン 見多 焼き 近シ 世之 国シ 放分 頃寺 戦や 界次 過力 患。 臨 身》 出立 金品 包リク 以了 坐" 色学 得了 気か 命力 通ッ 蓮 此 光智 電力 たたワウ 得为 終当 善 華 离性》 至シ 讃か 生力 八分 時》 臺 がとう 極了 其当 根影 阿ア 歎が 解步 樂力 長力 藏 害 口了 人言 脱が 行ウ 陀 可かり 是世 跪 十十七 所 語名 アラグワン 佛" 合がツ 演 名中中 者や 應力 界次 見か 学力 蓮 説学 唐》 與『 求が 為非 1 華 諸当 害力 目フク 生艺 162 上ッヤウ 示ジ 於オ 佛ッ 元ウ I'L'E 得 大学 生 无台 西常 河ア 開かれ 作, 丘 歌 者や 常やすり 音ウ 方分 羅亨 无山 極ず 营,常 漢》 我 樂力

76

开门 善言者。陀《樂ラ 具が 佛 前等 國? 足力 源 行中中 造べ 與。戒治戒治 若中中 香"威带一类 順影 者や諸言 生ヤマ 上ションサム 悪ク 儀* 者や 自ジ 骨ケ 日子 間で 屬,修立 无` 岩岩 一一 諸ショ 空 放分 缺多 如這 夜,有力 中多金是此》以《 即,佛河 持声派之 合势教育有的色学行资 الله الله 沙华生 整,光,者,功² 故。 爾: 若力 於我並 讀,持門 命。德 飛 來言言 七声称。回至 若节日声 方"迎" 善寶寶教學向第 * 順ジ 河道 男:蓮:時。 夜* 日茅 行力 100 華, 求グ 見了 生やサウ 夜 者 如言 至》 阿ア 界和自己被靠行於關於 極等持門八掌

觀經

在节 中方 到意 モク 說言 行背 願? 育カ 己 世也 阿ア 成了 学 池, 生 聞き 爾 音楽サン 滋ジ 生やカ 中方 阿ア 門でダ 山 元ずれ 經寺 事" 者中 数 此 佛了 羅ラ 人 日 漢か キャク 世 於才 國 命行 是世 章" 七学 有ウ 尋 1 圆艺 港 日声 名中 行り 樂ラク 法方 蓮ン 糸久ウ 中方 事" 男力 準ゲ 子》 歌 時" 終う 亦? 遇 喜* 乃才 説す 善 醫 善 得力 敷っ 如言 生 女言 法方 者 知 重点 須並 人言 壯沙 蔵ず 前 * 既* 陀《 老ウ 比它 十 為# 敷, 觀 養力 屈力 厅力 経ウ 其質 父 母专 臂

一

大学 故。 造步 作サ 佛が 名中 がユ 乘 除事 悪ク 卻表 口が口口が 十ジフ 悪アク 河ア 勢力 无 -業が 難さ 下方 有 初了 部了 雖不 及ぎ 国で 生ヤッ 極 漸 經ウ 哲や 法方 不了 遣# 佛" 首立 重ウ 愧 誹 提着 是世 歌? 稱為惡力 題 名中中 命中 誇り希が 喜书 名中 中チッ 佛で 業 欲り 方的 等中 名言 知 字ッ 遣小 終党 経ウサ 以1 時ッ ナヤカ 故。 者中 生中中 ノラウ 遇力 復っ 聞き 生活 典艺 想力 初引 者や 名中中 教かり 成され 如言 善ざ 如言 合かツ 是世 或力 知于 此 第十 卯ァ 諸 思力 識業 彩ウ 人 為# 叉シャ 五 がルン 漢" 觀 多多 名中 生ウャウ

觀經經

勢力 罪, 光力力 当ウ 死》 至。至 随べ 明寺 消ウ 明 華 罪" 偏 滅差 敷っ 爾-行中中 (碳) 我" 時 佛" 大学 來了 者や 時學 人言 後 其当 前き 彼出 生やウ 心山 室ッ 迎节 前ぎ 悲 ※ギャウ 汝言 一点サン 佛" 質す 朝? 見多 爲# 則ク 言 已不 作サ 池产 説す 世世世 遣か 小り 是世 進せ 建かっ 音な 中方 起ジ 男 經中中 ジン 語 化工 营书 語が 見が 即少 巴 佛马 産サチ 七章 妆事 及等 便ご 七五 稱 命 觀力 者や 大学 部プ 日デ 佛河 蓮ン 終当 即り 勢な 乘 見力 名中 華が 至シ 間も 故。 化二 化工 暫ウ 放守 蓮 敷, 信》

八五

一八六

毁* 物等 業。 佛了 僧ウ 初言 而一 欲り 派が 盗っ 犯。 上りウ 名中中 地, 是世 現 終当 聞き 悲 五三 河ア 莊* 前ぎ 為# 形介 名やり 時" サッ 難な 殿。 説さ 地产 及等 僧り 八分 寶力 トゲ 獄 戒力 名さやウ 如言 河ア 物等 革 풻 不 派ュ 及等 提系 即ツク 此。 上ゥ 火力 陀》 生され 淨艾 具が 希 得 罪, 足,下 佛" 者き 人言 説さ 在中 以引 口工 戒? 法。 生ッヤウ 時で 得力 无 俱 正アク 中中中 如言 聞き 佛了 威带 生力 至シ 業力 有ウ 此。 德力 遇》 故。 御ザ 愚力 者や 名中 置の質り 或? 善世 愧* 應力 人。 法。 説す 偷す 名中中 一 有, 彼" 識* 諸ショ 僧ウ 州デ 及ぎ 成立 以不 計プ 派* 生っ 聞う

觀經經

清さ 内京此 中を典で勢を 国艺 凉之己 經之人 聞。至》 以不 於 如意風湯 除書 吹不 林が大り一季 八年 力学 却。念艺 亦 諸当 1 7 巴一音 三族サ 頃 應力整式 天が 信力 蓮 戒 到了 自りク 華, 安了 華, 華, 定产 万分子 得力 生艺 即分尉带 往中上中 彼 慧 敷, 死》 生节皆?之》 解, 人之當多 罪 脱力 有ウ 華ヶ 七美 爲常 化二 地 解 道為 敷" 寶, 説さ 佛" 脫了 然が 時" 池, 大礼 觀 善* 乘 知 中方 流言 見 蓮 産サテ 火力 まり 名中 迎力力 什? 此 華, 古古山 大流之 接ッ 為井

惡アク 汝言 愚が 作" 佛至 法等 故。 教ウ 業, 不了 若力 人言 不 令" 臨! 念公 故。 美艺 絕對 河ア 命中中 應サウ 念子 念子 具が 能學 業立 難な 走 佛" 終三 念 **喧** 足ック 及等 者や 此 进党 サブフ 張アク 除事 時。 韋# 應力 道, ジフ 遇グ 念子 人艺 提為 稱資稱 經中思力 養業 吉 ージラ 希が 歷力 逼。 南,无 知于 億ヵ 具" 不 量サヤウ 无台 識業 諸ョ 到引 多多 種当 河产 壽兰 建力 生力 到引 藏 死ジ 佛" 種当 念立 善。 受当 佛" 者され 陀 ブシ 如言 安了 書の 如言 或力 佛" 是世 善せ 无 罪が 慰# 此 爲# 至》 窮り 友又 愚力 心。 說学 佛了 告がす 如言 人言 言 生。ウヤウ 妙为 令サウ

觀 語 時" 經 章 樂ラ 提了 世世 希 界力 與 廣り 長五 ブシ 相步 侍ジ 得力 女言

廣りり 時》 自フク 蓮に 發力 根サウ 名文 見か 得力 説ず 菩求 往ウ 諸 金 提為 方分 第二 蓮 生 法党 開門 之 十岁 華 心。 極言 觀力 實ッ 循 相节 樂力 是世 世世 如 除事 音な # 7 名文 大学 界力 下が 滅が 輪 勢於於 日は 罪背 住艺 蓮 百せり 至シ 法等 以引 其 聞き 華 生 人三 中ウ 大学 者* 己一 满 前對 軍さ 悲 是世 歌 見か 如言 喜节音 佛グ 名 佛ッ 産ャーニ 應サウ 所 身沙 爲# 説す 大学 念子 應サウ 却引 其二

一八九

名中 生シャウ 佛了 恐言 此 爾一 普 經サヤウ 苦ボ 觀力 彼出 時" 現が 五三 産サ 産サ 極了 前對 百岁 阿了 國了 難力 樂ラク 世で 法。 サム 侍尹 名的 ブジ 削り 國了 尊" 女言 昧音 歡? 无 淨沙 要ウ 上下 從当 掌 歌声 発力 当り 无" 除事 量が 巫" 記 河ア 歎な 量が 業ウ 諸当 皆力 起* 云ウ 耨, 未" 前 障がすり 言語 天デ 何为 当ウ 智力 13 とマク 生力 佛了 受当 發表 往中 羅 有ウ من فسم 生やウ 朝了 持デ 郭力 无一 佛了 佛" 佛" 生力 貌 世世 上ッヤウ 然于 百二 占ガウ 道学 世世 彼世 沙三 語 書が 尊兴 心。 阿ア 國ラク 悟" 当ウ 産サ 当り 難な 巴 提了 何が 心之 經費 名中

觀經經

及等无少 大学者等 降ッ 佛了 置す 壽 名文 勢行 至シ 忘 除雪 大学 希か 佛" 河ア 知产 名中中 失学 无" 落 此 10 難か 量か 人艺 若され 産サチ 行業 汝言 佛為 好的 到引 爲# 是世 善。此》 佛ブッ 記さ 其" 生,男生三艺 持 人言 此之 是世 勝 死》 子》 味 語言 中ゥ 之 分? 美さ 者シ 語 友ゥ 時で 持 罪" 現艺 當ウ 女言 论 遵? 何加 **禾川**" 是世 777 小ザ 人言 身沙 歌 泥寺 但多 得 連が 道ウ 喜。 話。 信力 場がサウ 觀力 聞き 見か 者中 念公 无一 佛 則ク 牛 世世 運! 名言 ギャク 見され 諸当 音力 是世 念子 持デ 佛 mand in 佛"

佛說觀先量壽經

廣力 爾-為# 時" 說 大乳 世也 出力 ポュ 草" 大学說学足少 歡? 如章步 喜*上京虚" 禮神事。空か 佛,无 漫り 量,者等 而一 閣 諸当 天デ 崛 及等 山之 正言リウ 爾-時 夜* 叉や 阿了

聞き

難さ

佛說阿爾陀經

與ョ 製 迦" 漢力 如言 陀 深土大学 東ウ 是世 羅ラ 迦" 摩,所当 我" The 管 難さ 河,知产丘。聞き 姚 がこ 迦加 陀罗 迦"識* 秦 長十十時 旃さ 河ア 图" ----難な Story. 延引 老ゥニニ 佛》 藏 陀文 舍节百次在节 夷# 摩マ 法 羅ラ 訶カ 摩。 利"五"舍 師 **顺** 俱"弗 一岁, 衛工 副力 鳩 羅 締*摩*人ご 國司 摩 香ウ 羅亨訶加 俱" 孤* 客に 羅 離り目を皆れ 本木ボ 樹当 那, 什 蓮" 犍を是も給す 波" 婆" 奉 提《 連 大学 孤。 名》 詔 獨汽 周立 摩 客じ 阿ア 羅亨 譯 前" 園プン 利リ 羅,

造

小

が正

國 令 清佛 爾一 陸* 文章 桓分 因,常常殊望 時》 深。現 土片 樓。 佛等等,精节 生,在节有为 師・駄× 世生告,无"進" 利"如言 法,界,長,量, 菩* 法** 是** 深之舍,名文老文 諸立 薩,王,等, 與『 日子舍节天艺 子》 諸当 但。弗李極。利,大学 河ア 如言 大学 彼 樂,弗李 がユ 是世 逸, 弟デ 諸。士"其"從" 等り 俱" 多多 子》 菩蒂 何 是世 T, 諸 大着 薩声 諸公 故" 有, 西村 名者。佛为方的 害 乾红垩彩 極方為#號节過分 薩チ 『它ダ 産サ 及等 極, 河ア 摩マ 訶カ 爾邁 釋於 提《 河力 陀》億升 连术

满了又中極了重了又中 理り 理ル 璃" 其 樂力 種学 舍者 行党 青され 樹兰 玻、中毒 利" 课 弗士 赤紫 珍り 皆" 弗" 色業 池, 極了 青さ 合为 底元 是"極" 珠兰 光ウ 成され 碼* 純美樂 DE 以《國》 黄ウ ジャウ 脳サウ 而一 周岁 色。 有ウ 金品土 沙节有 東ウウ 嚴二 樓号 市ウ 光力 布" 七岁 節* 置# 高力力 がヤク 亦,地。 資が アシ 繞立 色类 以小四 是世 池手 池手 八分 故。 赤 チウ 邊 金 光力 彼" 功" 連り 治力イ 銀門 ビャク 德力 道学 連げ 國了 瑠ル 名中 璃" 金引 水石

舍节

利"

樂元

國了

土。

七季

重力

欄

植艺

七

重重

羅,

網和

七年

九五

日中

如言號

銀艺

元ジウ

小

經

復力 以 德声 土。 各"夜"又" 莊さ 成サウ 次ジ 以《六》 舍中 食* 舍* 嚴益 就当 衣工 時ッ 利" 時" -被引 還ゲ 弗非 利" 如言 雨ウ 盛ッヤウ 弗 到多力 彼" 是世 功" 彼" がユ 本 曼了 佛了 德力 國了 妙节陀如 買っ 或っ 常,脏,飯 土。常か 華, 羅, 華 供 有力 食業 嚴立 養力 種並 其 經中 作サ 行中中 種当 他 國了 天艺 樂が 奇* 方 がユ 舍中 妙。 1 27 生され 黄ウ 利" 常やウ 雅, 萬三 弗寺 金言 色学 億か 以不 為# ブジ 清ヴャウ 佛が 地产 鳥ラウ 書かり

池火

光分

微

妙为

香力

潔ケッ

舍节

利小

弗李

極了

樂ラ

國門

土。成

就是

如言

是も

功,

小經

生さり 勿ず 无一 **启** 間さ 力学 名中 謂る がユ 鳥ラウ 子了 此。 是世 何力 後か ゴオ 語アク 鳥すり 選出 書力 况常 宣さ 寶チ 夜* 趣当 已 製料で 有ウ 實步 皆有 诚高 舍中 是世 110 分で 悉》 時" 舍 罪, 八分 利川 利" 聖学 念子 弗非 報等 出当 迦" 佛が 道為 利了 所当 其" 作 陵で 雅 生された 佛了 念寺 分ご 鳥す 舍者 法方 音な 如言 書 所言 頻影 國力 利则 其" 是世 伽" 念 I F 以1 弗非 是世 共 音点 等力 阿了 僧り 者や 命中 舍节 演引 法, 癲 何が made L 暢力 其" ブシ 彼声 利川 プレダ 馬力 鳥ウ 佛" 佛" 弗赤 FF 开。" 頭っ 根記 被事

利, 舍者是世佛子百节 民。故。 国3 利"功"念意 无 號 弗夫 吹介 量為為#彼中弗準德於法等種主 動ドラ 佛が於非莊,念音樂が 无二 河ア 諸ショ 邊 爾 光分後這嚴之僧。同步實力 陀然 明意意 行うか Z 時ッ 領ウ 又ウ 102 无4 云? 俱" 樹堂 量"何" 派* 含や 舍作作及节 照为彼 利,聞き實力 到引 利" 十三佛ブッ 弗步 ・弗井是* 羅ラ 彼" 其音な 名中 方的 何" 網子 佛了者中出当 佛ブッ 國;故" **河ア** 爾:壽溫 无照 國引皆和 微 陀 所言 土「自" 河ア 妙力 障され 爾 成的然 音力 及等 陀 凝が 就是生态 其二 譬 弗类人気是世 合于 全文

小經

又ゥ 佛が 數置 佛" 所》 致* ブシ 爾 其" 会中 國了 陀文 无一 所当 利" 土片 がご 中方 弗 成ウヤウ 量され 能力 佛が ブシ 4,3 成され 極了 无" 但之 就到 知手 有ウ 問言 諸当 并 如言 邊 佛力 可力 樂, 生,國,是世 整さ E 以 達が 應す 來 功, 无" モリン 音ウ 補,十 陸チ 於 徳で 弟章 量。處。 かんさ 近しシ 發手 今二 主 子》 順門 其当 生力 亦 无" 嚴之 岩水 ナジフ 生 復す 願っ 數注 邊~ 阿了 却引 起ジ 者 如言 河ア です 羅 当为 是世 僧为 多为 彼 舍节 國ジ 事 漢か 全 祗* 是世 不川" 马言 河ア 是世 弗本 是世 算世 弗井 革色ピ 記; 彼 算力 數立 跋

したれ

利"心》時》五"執》舍》可为 弗本不可 河ア 持門利門 日声 以 得力 爾 若沒名,佛本 順力 少方 與3 六月 倒的 陀》 號。若幸善 如言 即,佛"日声 若等有为 根是是 岩か 利" 一类善酒 得,與電 諸 故。往为諸事七章 日声 男力德力 シャ 説学生学里学日学 若,子》因《善》 ---善意緣是 人言 爾。現然心之日素 女言 得力 俱" 若,陀《在《不》若为人。 生,會至 有,佛》其"亂"三类關步 紫土極,前"其"日,說" 彼世 説が國う 處。 樂,是"人"若为 阿ア 舍节言 人 " 臨 " 四 " 爾 利" 是"土"終,命,日产院 弗 說"舍》將"若清佛" 不

小經

佛了 功" 舎され 說言 各力力 須当 德, 利" 誠さ 於 腹ラウ 德》 弗井 實步 爾 東 当カウ 其" 光智 如言 言》 國ラ 方がウ 發表 汝。出当 佛子 我が 亦 願っ 等,廣學 生中中 妙学 有ウ 佛が 長音音 強立 者 阿ア 界力 所言 彼出 生艺香 佛" 関立 計模サ 護 國 3 相劳 借身 如言 念子 草卑ど 歎 偏 信 是 河ア 佛" 覆, 等力 爾 是也 須当 燈ウ 稱完二 恒ガウ 陀》 藏 佛" 名力 干さ 佛" 加力 相步 佛" 聞言 大学 沙米 數三 干さ 大学 光力 思》 諸 佛了 須並 佛" 爾: 議 大学

101

量,含义不,大学沙学 紹う 幢,利" 可力 干さ 數三 佛ッ 弗李 加力 思》 世世 諸ショ 佛了 議 大道西洋 沙 界力 佛が 須這 光,方,功" 說等 數三 各力力 爾 世也德,誠,於十 世。諸 佛" 燈力 ーチ質デ 大学界常 佛" 佛 其当 各为明节有为 切节言范國3 无" 誠さ 量が 波。出立 於* 佛》无論諸論 實學 其事實力 度ウワウ 量,佛了等。 精力 言ジ 相中壽至 國ラク 所当 がご 長中 進 護生生节舌节 次言 出当 佛" 佛》 佛了 等力 淨,无" 廣力 念子 出り 相步 如言 光り量が 長节 信 编》 是世 生され 舌が 佛》 相サク 是世 等力 音の 佛了 如言 稱為二世 旧カ 无台 是当 讃か

小經

言以ジャウ 徳が 会や 於, 佛が 是世 舍中 稱 實学 其 利" 利" 当族サン 弗本 切着 國了 生力 弗非 言思 出立 大言 佛" 諸 上かっ 不 佛了 廣力 利間ウ 可力 一道ウ 方介 等! 方的 明节 思 長井 所言 世也 世也 佛ブラ 生ッヤウ 護" 議 界。 佛" 界了 舌が 功 当タ 有ウ 有, 如言 相等 念子 治力 德洋 是世 佛ブ 徧 熠 師 信 于 覆が 等力 肩ケン 是世 如言 サム 七月才 稱 旧ウ 佛了 佛" 是世 干艺 最为 加力 言さ 名中 三段サン 等力 佛力 沙中 勝 大学 聞き 相引 音子 所当 可力 數立 佛 加力 思》 世世 諸当 佛" 護当 沙学 議半 界。 念子 難力 佛了 光空 數言 經費 狙, 佛马 諸当

101

議书 偏,是"王" 香力舍* 光党 利" 功" 佛" 說学 各为力 佛,弗本 德和歌 三世恒节寶寺佛子 於才 華ヶ 河が 實力 其" 切着 熠 方分 言 沙学 德片 國力 佛" 汝言 數主 出之 世世 諸 肩犯 佛" 界為 世。諸。見如 佛了 等, 廣力 長か ----チ 雑ザ がルシ 有ウ 佛河 所言 生节舌等 護" 色学 林ボン 各力力 刊着 寶寺 当カウ 相为 誠な於す 義* 音本 念子 佛" 實業 其当 華,佛力 經ギャウ 信き 偏 宿之 或っ 如言 言言 嚴益 是世 覆, 出立, 身 王" 須立 稱 **サ** 廣力力力 彌 佛了 讃か 佛》 · 大流 山之 娑+ 香力 生产舌类 羅 佛" 上学 可力 干さ 樹兰 佛了 思シ 世世

信》 是世 稱 三族サン 不了 可力 思。 議 功 徳。一 切节 諸ショ 佛" 所当 護" 念子

經井中 佛で 会や 護" 爲# 受到多多 利" 念子 所当 **サ**チ

經ヴ 弗井 刊業 説さ 諸 於 名节 舍节 **新** 汝事 利" 及ず 佛" - + 意 弗季 共力 經業 芸ポ 若立云 名中 提着 所当 有ウ 何が 是世 護" 者 説す 何" 念是"善" 故。 全中 故。 諸当 男さ 皆? 全中 利力 弗幸 子・名す 得; 利" 莲* 進せ 爲# 男か 不 弗类 子シ 女言 退了 报当 打手 轉元 善世 樂, 人艺 於 女言 聞き 發素 人 是·佛 阿严 當ウ

梅,皆清諸,所

信》

小

平等

言:彼生舍之國引諸之彼生 利" 佛,弗許 等,如章 尼一亦,我** 佛" 稱為今是 者や 説さ 爲# 我が稱 不清 可力 諸 難力 希,思 佛" 議。不不 有, 之"功" 可力 德。思 事 能,而一 議 於 作 功" 娑,是: 德

等分合言 上片 善。國門 当り發表 男力士得为 子》若不了當時 善。已 退多發素 女主生 博り願う 人之若之於本 欲っ 若言令是 河了 生力 有,生,梅,阿严 信》若多多爾 者中當,羅,陀然 應,生,三世 佛ッ 貌。國家 當り是世 故。三艺者等 願沒舍等是 生 提為諸語 利" 弗力 於力人意

小經

阿广說幸提着五章說幸 命士 此為"濁"是" 濁,國, 修立 羅罗經十一非惡了一非 中,上下 等,已,切靠世。切靠得,五章 阿罗温灵 舍节世*行节世* 聞き 利"間》此》 間か 耨《惡》 佛》 所。弗李說李難大難大多。世本 說 及 此。事。信。羅,刧; 歌。諸。難:得,之。三世 獨門 此信》阿广法等貌,見 耨,舍,三类濁 信。丘。之。 受了一步 菩* 煩* 法*多*利" 是"羅"弗,提《惱芬 刊 爲# 濁, 為#三世當 世也 源;知* 諸 深江 間少 甚ジ 派ュ 生 去"天范 難が三、我が 人。佛《菩》於"生" 濁,

發

行

所

京 都 東 六 條

法

藏

舘

同 明 治 册 八 年 年 七 七 月 月 +

京都市下京區中珠數屋町烏丸四入二十人講叫二十一番戶 + 五 日 日 印刷 發行

印發編 刷 輯 者行者

不

許

複

製

西 村 七 兵

衞



FOR USE IN LIBRARY ONLY